

相模川・酒匂川流域下水道

維持管理年報

平成29年度

神奈川県

公益財団法人神奈川県下水道公社

目 次

第1章 概 要

はじめに	3
1 神奈川県流域下水道事業の概要	
(1) 相模川流域下水道事業	3
(2) 酒匂川流域下水道事業	3
2 流域下水道の維持管理	
(1) 神奈川県の執行体制	4
(2) 公益財団法人神奈川県下水道公社	6
3 相模川流域下水道の概要	
(1) 全体計画の概要	1 1
(2) 相模川流域下水道計画概要図	1 2
(3) 相模川流域下水道のあゆみ	1 3
(4) 相模川流域下水道の計画と現状	1 4
4 酒匂川流域下水道の概要	
(1) 全体計画の概要	1 5
(2) 酒匂川流域下水道計画概要図	1 6
(3) 酒匂川流域下水道のあゆみ	1 7
(4) 酒匂川流域下水道の計画と現状	1 8
5 流域下水道の処理実績概要	
(1) 計画に対する実績の下水処理量	1 9
(2) 下水処理実績概要	2 1
6 流域関連公共下水道の普及状況	
(1) 相模川流域関連公共下水道	2 2
(2) 酒匂川流域関連公共下水道	2 2

第2章 相模川流域下水道左岸処理場（柳島管理センター）

1 施設の概要（柳島管理センター）	
(1) 計画の概要と現況	2 5
(2) 柳島管理センター平面図	3 2
(3) 下水処理フローシート（柳島管理センター）	3 3
2 運転管理状況	
(1) 水処理状況	3 4
(2) 汚泥処理状況	3 8
(3) 汚泥処分状況	4 2
(4) 水再生状況	4 2
(5) 流入下水量と処理DS量との関係	4 4
(6) 流入下水量当たりの発生DS量	4 4
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態	4 5
(8) 再利用水使用量実態図	4 9

3	水質管理	
(1)	概要	5 1
(2)	水質・汚泥分析結果	5 2

第3章 相模川流域下水道右岸処理場（四之宮管理センター）

1	施設の概要（四之宮管理センター）	
(1)	計画の概要と現況	6 3
(2)	四之宮管理センター平面図	7 0
(3)	下水処理フローシート（四之宮管理センター）	7 1
2	運転管理状況	
(1)	水処理状況	7 2
(2)	汚泥処理状況	7 6
(3)	汚泥処分状況	8 0
(4)	水再生状況	8 0
(5)	流入下水量と処理DS量との関係	8 2
(6)	流入下水量当たりの発生DS量	8 2
(7)	電気設備の概要及び電力使用の実態	8 3
(8)	再利用水使用量実態図	8 7
3	水質管理	
(1)	概要	8 9
(2)	水質・汚泥分析結果	9 0

第4章 酒匂川流域下水道左岸処理場（酒匂管理センター）

1	施設の概要（酒匂管理センター）	
(1)	計画の概要と現況	1 0 3
(2)	酒匂管理センター平面図	1 0 8
(3)	下水処理フローシート（酒匂管理センター）	1 0 9
2	運転管理状況	
(1)	水処理状況	1 1 0
(2)	汚泥処理状況	1 1 4
(3)	汚泥処分状況	1 1 8
(4)	水再生状況	1 1 8
(5)	流入下水量と処理DS量との関係	1 2 0
(6)	流入下水量当たりの発生DS量	1 2 0
(7)	電気設備の概要及び電力使用の実態	1 2 1
(8)	再利用水使用量実態図	1 2 5
3	水質管理	
(1)	概要	1 2 7
(2)	水質・汚泥分析結果	1 2 8

第5章 酒匂川流域下水道右岸処理場（扇町管理センター）

1 施設の概要（扇町管理センター）

(1) 計画の概要と現況	1 3 9
(2) 扇町管理センター平面図	1 4 2
(3) 下水処理フローシート（扇町管理センター）	1 4 3

2 運転管理状況

(1) 水処理状況	1 4 4
(2) 汚泥処理状況	1 4 8
(3) 汚泥処分状況	1 5 0
(4) 水再生状況	1 5 2
(5) 連絡幹線運用状況	1 5 2
(6) 流入下水量と処理DS量との関係	1 5 4
(7) 流入下水量当たりの発生DS量	1 5 4
(8) 電気設備の概要及び電力使用の実態	1 5 5
(9) 再利用水使用量実態図	1 5 9

3 水質管理

(1) 概要	1 6 1
(2) 水質・汚泥分析結果	1 6 2

第6章 下水道管渠の維持管理

1 相模川流域下水道管渠の維持管理

(1) 調査概要	1 7 5
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事	1 7 5
(3) 地上点検パトロール	1 7 7

2 酒匂川流域下水道管渠の維持管理

(1) 調査概要	1 7 8
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事	1 7 8
(3) 地上点検パトロール	1 8 0

第7章 相模川汚泥貯留地周辺の環境調査

1 調査概要

1 調査概要	1 8 3
--------	-------

2 調査結果

(1) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容	1 8 4
(2) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査箇所	1 8 5
(3) 地下水水質調査（貯留地内）	1 8 6
(4) 地下水水質調査（周辺民家井戸）	1 8 8
(5) 周辺の土壌調査	1 9 0
(6) 雨水水質調査	1 9 1
(7) かんがい用水路の水質調査	1 9 1
(8) 敷地境界線上における臭気調査（臭気指数）	1 9 1

第 8 章	水質管理体制	
1	水質管理の試験内容	
(1)	試験目的	1 9 5
(2)	試験頻度	1 9 5
(3)	試験方法	1 9 8
2	水質管理の数値基準	
(1)	有効数字等について	2 0 0
(2)	平均値について	2 0 0
(3)	数値の取り扱い方法	2 0 0
第 9 章	普及啓発	
1	施設見学者の状況	
(1)	柳島管理センター	2 0 5
(2)	四之宮管理センター	2 0 5
(3)	酒匂管理センター	2 0 6
(4)	扇町管理センター	2 0 6
2	上部利用施設等利用状況	
(1)	四之宮ふれあい広場利用状況	2 0 7
(2)	四之宮せせらぎの森利用状況	2 0 7
(3)	酒匂きらり広場利用状況	2 0 7
(4)	扇町しらさぎ広場利用状況	2 0 7
3	下水道ふれあいまつりの開催状況	
(1)	概 要	2 0 8
(2)	開催日、場所	2 0 8
(3)	来場者数及び施設見学者数	2 0 8
(4)	開催内容	2 0 8
第 1 0 章	維持管理の経年概況	
1	流域関連公共下水道流入下水量	
(1)	相模川流域下水道左岸処理区	2 1 1
(2)	相模川流域下水道右岸処理区	2 1 2
(3)	酒匂川流域下水道左岸処理区	2 1 3
(4)	酒匂川流域下水道右岸処理区	2 1 4
2	処理区域人口・面積変化図	
(1)	相模川流域下水道左岸処理区	2 1 5
(2)	相模川流域下水道右岸処理区	2 1 5
(3)	酒匂川流域下水道左岸処理区	2 1 6
(4)	酒匂川流域下水道右岸処理区	2 1 6
3	水質性状等の経年変化	
(1)	柳島管理センター	2 1 7
(2)	四之宮管理センター	2 2 0
(3)	酒匂管理センター	2 2 3
(4)	扇町管理センター	2 2 6

流域下水道の位置図



第1章 概 要

はじめに

神奈川県の下水道は、明治2年（1869年）横浜市関内の外国人居留区において、英国人技師ブラントンの指導のもとに浸水対策として陶管を埋設したのが始まりで、その後も山手居留地及び関内居留地に隣接した関内、元町等の下水道整備が行われました。

昭和に入り、川崎市が下水道整備に着手し、横須賀市においても海軍基地を対象にした下水道整備を始めましたが浸水対策が主なものでした。汚水処理を目的とした公共下水道は、戦後、横浜市が昭和32年に事業着手したことを皮切りに、その他の都市においても順次事業に着手しました。

昭和30年代後半からの高度経済成長期においては、人口の都市集中化の影響により公共用水域の水質汚濁がすすみ、人々に水質保全のための下水道の必要性が強く認識されるようになりました。

こうした状況の中で、2001年までに「概ね市街地整備」を目指し、下水道未着手市町村の解消に努めた結果、昭和30年代に入って本格的に始まった本県の下水道整備は、平成4年に全国で初めて県内全市町村が下水道事業に着手し、平成18年度には供用を開始しています。

1 神奈川県流域下水道事業の概要

本県では、県民の飲み水として欠くことのできない相模川、酒匂川の水質保全と流域関連都市の生活環境改善を図るため、昭和44年に相模川流域下水道事業、昭和48年には酒匂川流域下水道事業に着手しました。

（1）相模川流域下水道事業

相模川流域下水道は、昭和44年から相模川流域内の9市2町の区域を対象に事業に着手、昭和48年6月右岸処理場（四之宮管理センター）昭和52年12月左岸処理場（柳島管理センター）で各々一部の都市について処理を開始しました。

その後、区域を拡大し、流域内の9市7町全てで処理を開始しています。

現在は市町合併により9市3町となり、平成29年度は、649千 m^3 /日の下水を処理し、流域内普及率は95.7%となっています。

（2）酒匂川流域下水道事業

酒匂川流域下水道は、昭和48年から酒匂川流域内の3市4町の区域を対象に事業に着手、昭和57年12月左岸処理場（酒匂管理センター）で小田原市の一部を処理開始しました。

その後、区域を拡大し流域内の3市6町で事業を実施しており、平成9年7月からは、右岸処理場（扇町管理センター）で処理を開始しております。

平成29年度は、3市6町の128千 m^3 /日の下水を処理し、流域内普及率は86.6%となっています。

2 流域下水道の維持管理

流域下水道の維持管理は、県と関係市町の公共下水道の維持管理と密接な関係があり、水質管理等は一体的に行われることが望まれます。

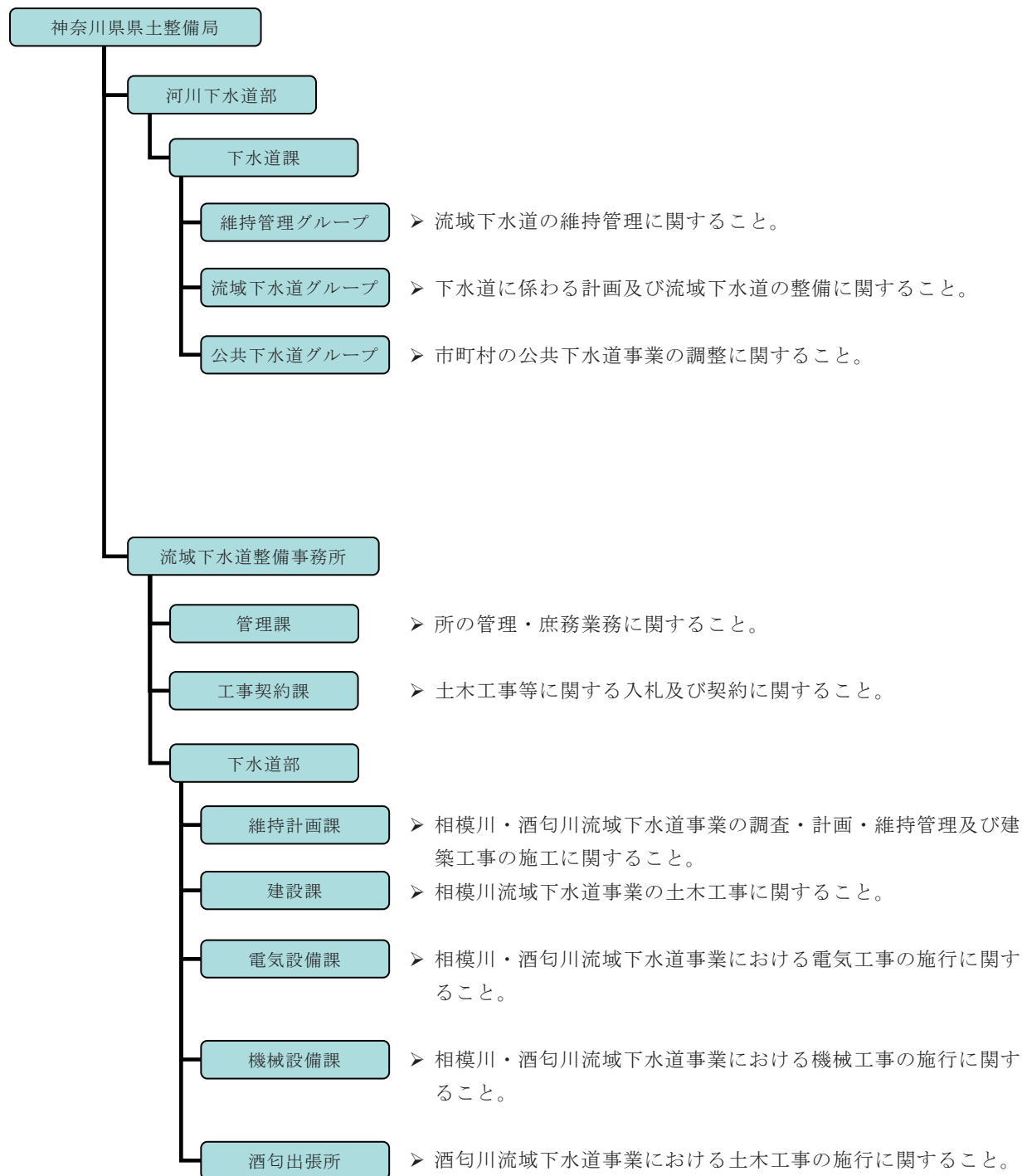
このようなことから、昭和55年5月に県と流域関連市町が協力して設立した財団法人神奈川県下水道公社が、流域下水道の維持管理業務を県から受託しています。

(1) 神奈川県の執行体制

ア 組織図

(機 構 名)

(主な業務内容)



イ 神奈川県の下水道関係部局職員構成

(ア) 下水道課

(平成30年3月31日現在)

	事務職	技術職					計
		土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
課長		1					1
副課長	1						1
維持管理グループ	6	2				1	9
流域下水道グループ		6			1		7
公共下水道グループ		5					5
計	7	14			1	1	23

(注) 構成職員には、非常勤職員を除く。

(イ) 流域下水道整備事務所

(平成30年3月31日現在)

	事務職	技能職	技術職					計
			土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
所長			1					1
副所長	1							1
管理課	4	1						5
工事契約課	4							4
下水道部長			1					1
維持計画課			5	1		5	1	12
建設課			6					6
電気設備課						8		8
機械設備課					6			6
酒匂出張所			4					4
計	9	1	17	1	6	13	1	48

(2) 公益財団法人神奈川県下水道公社

ア 公社設立の趣旨等

昭和55年5月、神奈川県と相模川及び酒匂川流域関係市町は、それぞれの役割を担い共同して対処することを基本理念として、民法第34条の規定に基づく「財団法人神奈川県下水道公社」を設立しました。

設立以来、当公社は、流域下水道及び流域関連公共下水道の維持管理に関する業務のほか、下水道知識の普及・啓発活動及び下水道技術に関する調査研究を行い、県及び市町の下水道事業に協力し、もって県民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上及び環境保全を目的として事業を遂行してまいりました。

平成23年4月1日、当公社は、公益法人制度改革関連法である整備法（平成18年法律第50号）第44条の規定に基づく公益財団法人へ移行しました。

イ 公社の概要

(ア) 設立年月日 : 昭和55年5月23日（公益財団法人移行：平成23年4月1日）

(イ) 出 捐 金 : 1億1,000万円（平成元年5月29日増資）

【内訳：神奈川県 5,500万円、流域関連市町 5,500万円】

ウ 公益目的事業（定款より）

(ア) 流域下水道の処理施設の運転操作等維持管理業務に関すること。

(イ) 下水道の水質分析等の技術的業務に関すること。

(ウ) 下水道知識の普及・啓発活動及び下水道の研修に関すること。

(エ) 汚水及び汚泥の処理方法についての調査及び研究に関すること。

エ 事業の実施状況

(ア) 受託事業

a 流域下水道維持管理事業

相模川、酒匂川流域下水道に関する処理場等の運転操作等維持管理業務を県から受託した。

b 公共下水道水質調査事業

流域関連市町から特定事業場等の水質分析調査業務を受託した。

(イ) 自主事業

a 下水道ふれあいまつり

処理場施設の一部を開放して、処理場施設見学、下水道学習室、模擬店やゲームなどを行った。

b 下水道作品コンクール

流域関連市町の小学校4年生を対象に、作文、ポスター、書道の作品を募集したところ、応募総数4,507点、入賞数70点となった。また、入賞作品については厚木市文化会館で表彰式を行った。

c 下水道担当職員研修会

下水道事業に従事する県及び県内市町村職員を対象に、一般コース、専門技術コース、管理者コースの研修会を実施した。

d 下水道教室等

(a) 下水道出張教室

流域関連市町の小学校4年生を対象に、下水道の役割や仕組みなどの説明、顕微

鏡を使った微生物の観察を22校で実施した。

(b) 夏休み下水道教室

流域関連市町に在住の方を対象に、夏休み期間中に下水道の役割や仕組みなどを説明し、顕微鏡で微生物の観察、簡易的な水質実験及び下水処理場の見学などを3回実施した。さらに、上水道と下水道を一体として見学する教室を1回実施した。

(c) 「下水道サポーター」講座 ～小学校教員向け下水道教室～

小学校の教員の方々を対象に下水道教室を開催し、授業の中で子供達の理解と関心が高まるような情報や資料を提供した。

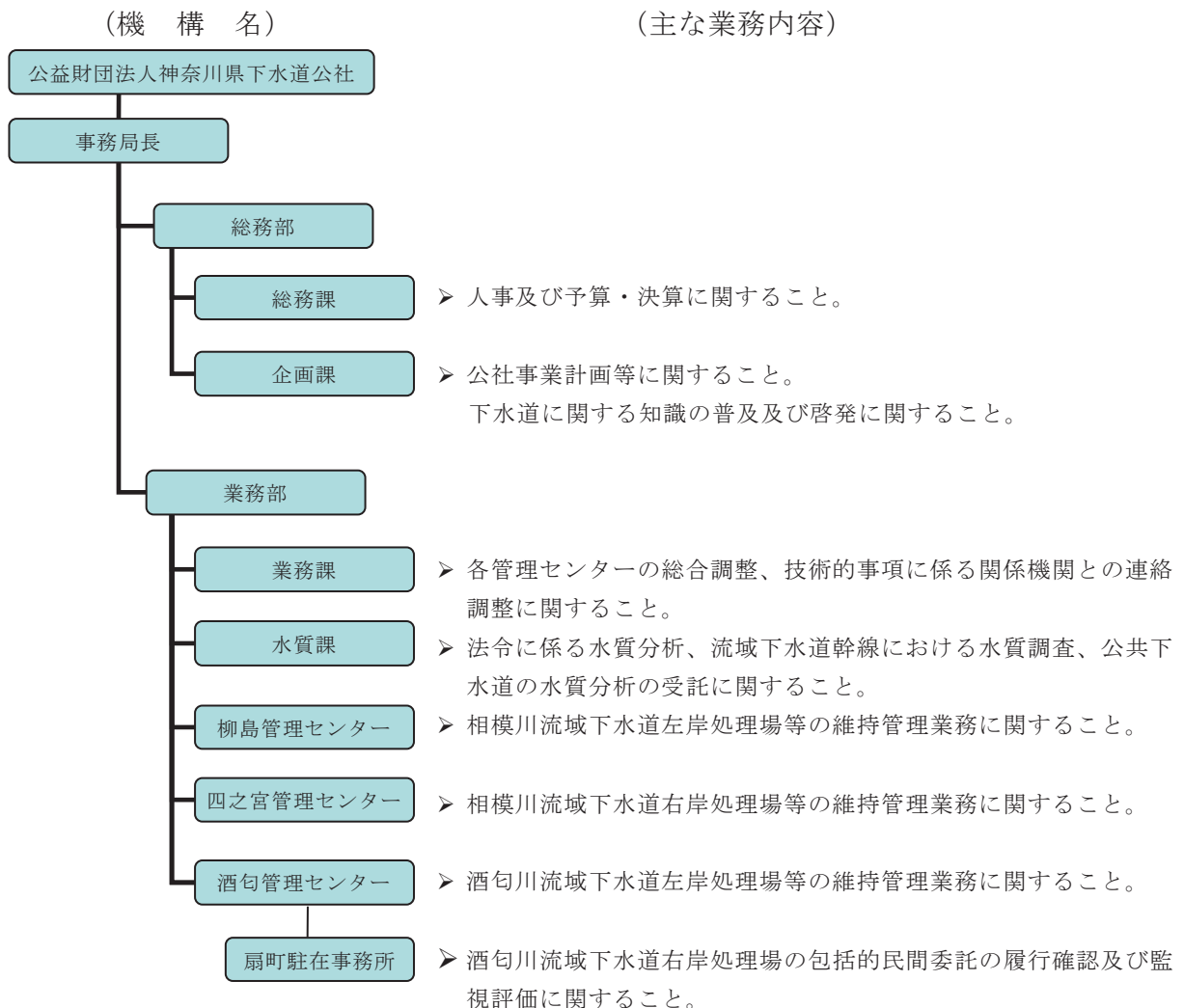
e 市町主催の環境イベントへの参加

流域関連市町が主催する環境等に関するイベントに参加し、来場者に下水道の役割や仕組みなどを説明し、顕微鏡で微生物の観察を行った。11市町の11イベントへ参加した。

f 汚水・汚泥処理技術調査研究

下水処理場施設の維持管理を行う上で発生する様々な技術的課題事例を捉え、下水道維持管理コストを縮減するノウハウや施設の改善策などについて調査研究し、調査の結果得られた研究成果については、調査研究報告書にまとめて研究成果を公表するとともに、様々な研究発表会で発表を行った。

オ 組織図



カ 役員数及び職員の構成

(ア) 役員数

(平成30年3月31日現在)

役 職 名	常勤	非常勤	計
理 事 長	1		1
常 務 理 事	1		1
理 事	1	6	7
監 事		2	2
計	3	8	11

(イ) 職員の構成

(平成30年3月31日現在)

職 (課) 名	事務職	技術職				計
		土木職	機械職	電気職	化学職	
総 務 部 長					1	1
業 務 部 長			1			1
総 務 課	8					8
企 画 課	2		1	1		4
業 務 課		1	1	1	1	4
水 質 課					7	7
柳島管理センター		1	5	5	3	14
四之宮管理センター		1	3	2	4	10
酒匂管理センター		1	1	1	3	6
酒匂管理センター 扇町駐在事務所			1	1	2	4
計	10	4	13	11	21	59

(注) 構成職員には、非常勤職員を除く。

キ 収支決算の状況(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	平成29年度	平成28年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,792,068,351	991,983,267	800,085,084
未収金	12,633,950	16,373,641	△ 3,739,691
立替金	33,895	45,867	△ 11,972
流動資産合計	1,804,736,196	1,008,402,775	796,333,421
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	109,958,000	109,958,000	0
普通預金	42,000	42,000	0
基本財産合計	110,000,000	110,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	614,275,791	559,217,803	55,057,988
特定資産合計	614,275,791	559,217,803	55,057,988
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	724,275,791	669,217,803	55,057,988
資産合計	2,529,011,987	1,677,620,578	851,391,409
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,767,705,801	973,865,571	793,840,230
預り金	11,586,167	7,252,200	4,333,967
流動負債合計	1,779,291,968	981,117,771	798,174,197
2. 固定負債			
退職給付引当金	614,275,791	559,217,803	55,057,988
固定負債合計	614,275,791	559,217,803	55,057,988
負債合計	2,393,567,759	1,540,335,574	853,232,185
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産合計	110,000,000	110,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(110,000,000)	(110,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	25,444,228	27,285,004	△ 1,840,776
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	135,444,228	137,285,004	△ 1,840,776
負債及び正味財産合計	2,529,011,987	1,677,620,578	851,391,409

収 支 計 算 書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,134,000	1,134,000	0
基本財産受取利息	1,134,000	1,134,000	0
② 特定資産運用益	4,374,000	4,374,567	△ 567
特定資産受取利息	4,374,000	4,374,567	△ 567
③ 受取補助金等	9,304,988,000	8,797,290,805	507,697,195
相模川流域下水道維持管理事業受託収益	7,283,204,000	6,893,631,086	389,572,914
酒匂川流域下水道維持管理事業受託収益	1,994,196,000	1,876,505,126	117,690,874
公共下水道水質調査事業受託収益	27,588,000	27,154,593	433,407
④ 雑収益	346,000	234,914	111,086
雑収益	346,000	234,914	111,086
経常収益計	9,310,842,000	8,803,034,286	507,807,714
(2) 経常費用			
① 事業費	9,309,082,000	8,800,742,275	508,339,725
相模川流域下水道維持管理事業費	7,283,204,000	6,893,631,086	389,572,914
酒匂川流域下水道維持管理事業費	1,994,196,000	1,876,505,126	117,690,874
公共下水道水質調査事業費	27,588,000	27,153,962	434,038
下水道知識普及啓発費	3,724,000	3,180,295	543,705
汚水・汚泥処理技術調査研究費	370,000	271,806	98,194
② 管理費	2,697,000	2,632,787	64,213
管理費	2,697,000	2,632,787	64,213
経常費用計	9,311,779,000	8,803,375,062	508,403,938
当期経常増減額	△ 937,000	△ 340,776	△ 596,224
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
臨時損失	0	1,500,000	△ 1,500,000
経常外費用計	0	1,500,000	△ 1,500,000
当期経常外増減額	0	△ 1,500,000	1,500,000
当期一般正味財産増減額	△ 937,000	△ 1,840,776	903,776
一般正味財産期首残高	27,285,000	27,285,004	△ 4
一般正味財産期末残高	26,348,000	25,444,228	903,772
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産期末残高	110,000,000	110,000,000	0
III 正味財産期末残高	136,348,000	135,444,228	903,772

3 相模川流域下水道の概要

(1) 全体計画の概要

(平成30年3月31日現在)

処理区	左岸処理区			右岸処理区				
	幹線名	管径(mm)	延長(m)	幹線名	管径(mm)	延長(m)		
流域幹線管渠	左岸幹線 :	φ200~4,000	58,060	右岸幹線 :	φ700~3,200	22,700		
	座間海老名幹線 :	φ2,000~2,600	11,520	平塚幹線 :	φ1,650~2,400	3,030		
	綾瀬寒川幹線 :	φ1,100~1,500	7,110	伊勢原厚木幹線 :	φ1,000~1,350	1,650		
	藤沢寒川幹線 :	φ600~1,350	7,360	第2伊勢原厚木幹線 :	φ1,350	*(1,270)		
	茅ヶ崎幹線 :	φ1,650~2,200	3,980	大磯平塚幹線 :	φ1,100~1,650	9,310		
	戸沢幹線 :	φ600[圧送管]	1,440	*()は改築更新				
	放流幹線 :	□2,000×2	140					
	寒川平塚幹線 :	φ1,800	1,470					
	計			91,080	計			36,690
処理場	名称 : 相模川流域下水道左岸処理場 (柳島管理センター)			名称 : 相模川流域下水道右岸処理場 (四之宮管理センター)				
	所在地 : 茅ヶ崎市柳島			所在地 : 平塚市四之宮				
	敷地面積 : 19.6ha			敷地面積 : 26.9ha				
	処理方式 : 標準活性汚泥法			処理方式 : 標準活性汚泥法+急速ろ過法				
	排除方式 : 分流式(一部合流式)			排除方式 : 分流式(一部合流式)				
	放流先 : 相模湾			放流先 : 鹿見堂排水路(相模川)				
	処理能力 : 539千m ³ /日最大			処理能力 : 394千m ³ /日最大				
計画諸元	関連市町	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画水量(日最大) (m ³ /日)	関連市町	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画水量(日最大) (m ³ /日)
	相模原市	10,161.57 ※(395.35)	695,000	298,623	愛川町	1,246.53	38,700	30,429
	座間市	1,372.60	118,700	51,159	厚木市	5,714.11 ※(204.60)	226,400	142,975
	綾瀬市	640.60	18,800	14,115	伊勢原市	649.72	30,300	21,884
	海老名市	1,938.13	132,300	65,710	平塚市	3,619.98	251,500	148,029
	寒川町	923.00	49,300	33,674	※(369.70)			
	藤沢市	594.50	18,200	11,796	大磯町	638.70	29,600	15,653
	茅ヶ崎市	3,085.99 ※(633.20)	231,700	98,302	計	11,869.04	576,500	358,970
	平塚市	11.40	500	786				
	計	18,727.79	1,264,500	574,165	合計	30,596.83	1,841,000	933,135

※()内に合流式面積を内数で示す。

(3) 相模川流域下水道のあゆみ

年 月	内 容
昭和 44年 5月	・相模川流域下水道事業都市計画決定 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町及び愛川町の流域関連11市町)
45年 11月	・右岸処理場建設工事及び右岸幹線管渠築造工事に着手
46年 3月	・相模川流域関連公共下水道に城山町が区域編入(流域関連12市町)
48年 6月 25日	・右岸処理場(四之宮管理センター)が処理開始 ・平塚市、厚木市、伊勢原市が供用開始
52年 12月 1日	・左岸処理場(柳島管理センター)が処理開始 ・茅ヶ崎市が供用開始
53年 4月	・戸沢幹線供用開始 ・門沢橋ポンプ場が供用開始 ・海老名市、座間市が供用開始
54年 7月	・相模原市が供用開始
55年 5月 23日	・財団法人 神奈川県下水道公社設立
58年 3月	・相模川汚泥貯留地が供用開始
59年 4月	・寒川町が供用開始
9月	・左岸幹線の門沢橋下流部が完成
60年 4月	・愛川町が供用開始
62年 10月	・綾瀬市が供用開始
平成 元年 11月	・城山町が供用開始 ・相模川流域下水道事業都市計画変更決定 (藤野町、相模湖町、津久井町及び大磯町が区域編入し、流域関連16市町)
2年 4月	・藤沢市が供用開始
4年 6月	・大磯町の一部が供用開始(平塚市の公共下水道に接続)
6年 10月	・東豊田ポンプ場が供用開始
7年 4月	・太井ポンプ場が供用開始 ・津久井町が供用開始
9年 4月	・千木良ポンプ場、寸沢嵐ポンプ場が供用開始 ・相模湖町が供用開始
11年 9月	・与瀬ポンプ場が供用開始
12年 12月	・吉野ポンプ場が供用開始 ・藤野町が供用開始
17年 4月	・戸田ポンプ場が供用開始
18年 3月 20日	・相模原市、相模湖町及び津久井町が合併し、相模原市となる
19年 3月 11日	・相模原市、藤野町及び城山町が合併し、相模原市となる
23年 4月 1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行

(4) 相模川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区 (柳島管理センター)

(平成30年3月31日現在)

計画と現状		計 画	現 状
流域関連都市の供用開始状況		相模原市 座間市 綾瀬市 海老名市 寒川町 藤沢市 茅ヶ崎市 平塚市	相模原市 座間市 綾瀬市 海老名市 寒川町 藤沢市 茅ヶ崎市 平塚市
処理面積	下水道全体計画区域 (ha)	(A) 18,727.79	
	処理区域面積 (ha)		(B) 13,723
	進捗率 (%)	(B)/(A) 73.3	
処理人口	計画人口 (千人)	1,264.5	
	全体計画区域内行政人口 (千人)		(A) 1,294.0
	処理区域人口 (千人)		(B) 1,250.9
	人口普及率 (%)	(B)/(A) 96.7	
処理場	処理能力 (m ³ /日最大)	(A) 539,100 (9系列)	(B) 539,100 (9系列)
	進捗率 (%)	(B)/(A) 100	
管渠	供用開始延長 (m)	(A) 91,080	(B) 89,600
	進捗率 (%)	(B)/(A) 98.4	
ポンプ場数		6	6

イ 右岸処理区 (四之宮管理センター)

(平成30年3月31日現在)

計画と現状		計 画	現 状
流域関連都市の供用開始状況		愛川町 厚木市 伊勢原市 平塚市 大磯町	愛川町 厚木市 伊勢原市 平塚市 大磯町
処理面積	下水道全体計画区域 (ha)	(A) 11,869.04	
	処理区域面積 (ha)		(B) 8,535
	進捗率 (%)	(B)/(A) 71.9	
処理人口	計画人口 (千人)	576.5	
	全体計画区域内行政人口 (千人)		(A) 582.3
	処理区域人口 (千人)		(B) 544.1
	人口普及率 (%)	(B)/(A) 93.4	
処理場	処理能力 (m ³ /日最大)	(A) 394,100 (7系列)	(B) 322,800 (6系列)
	進捗率 (%)	(B)/(A) 81.9	
管渠	供用開始延長 (m)	(A) 36,690	(B) 36,690
	進捗率 (%)	(B)/(A) 100	
ポンプ場数		2	2

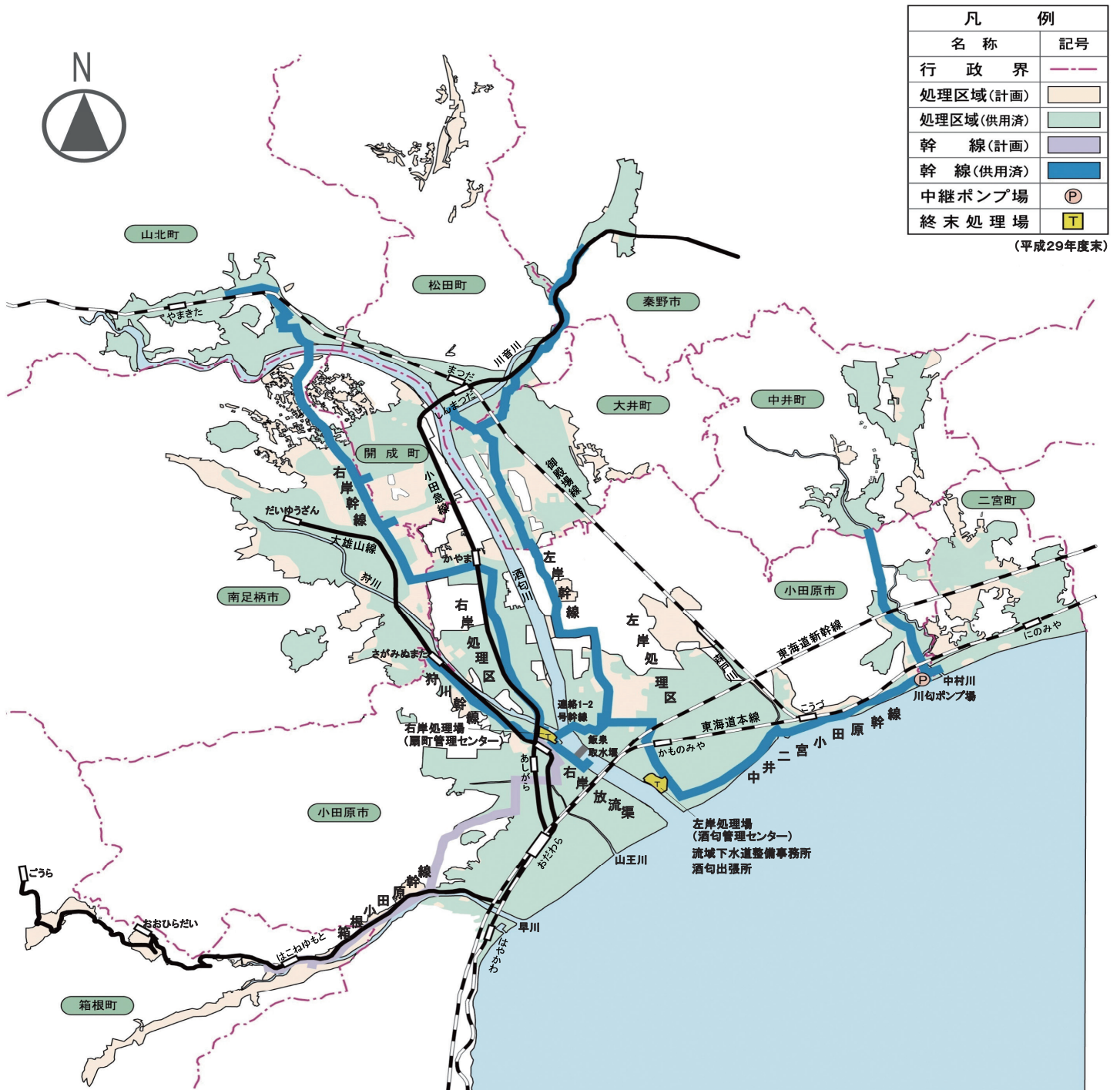
4 酒匂川流域下水道の概要

(1) 全体計画の概要

(平成30年3月31日現在)

処理区	左岸処理区			右岸処理区				
	幹線名	管径(mm)	延長(m)	幹線名	管径(mm)	延長(m)		
流域幹線管渠	左岸幹線 :	φ 350~2,000	15,660	右岸幹線 :	φ 500~2,000	14,110		
	中井二宮小田原幹線 :	φ 1,000~1,500	9,910	狩川幹線 :	φ 800~1,350	3,200		
	連絡2号幹線 :	φ 1,000	1,350	連絡1号幹線 :	φ 1,000	1,200		
				右岸放流渠 :	□1,900×1,100	830		
				箱根小田原幹線 :	φ 250~1,000	9,220		
			計 26,920			計 28,560		
処理場	名称 : 酒匂川流域下水道左岸処理場 (酒匂管理センター)			名称 : 酒匂川流域下水道右岸処理場 (扇町管理センター)				
	所在地 : 小田原市西酒匂			所在地 : 小田原市扇町				
	敷地面積 : 9.8ha			敷地面積 : 7.0ha				
	処理方式 : 標準活性汚泥法+急速ろ過法			処理方式 : 標準活性汚泥法+急速ろ過法				
	排除方式 : 分流式			排除方式 : 分流式				
	放流先 : 黒まま排水路(酒匂川)			放流先 : 酒匂川				
処理能力 : 144千m ³ /日最大			処理能力 : 85千m ³ /日最大					
計画諸元	関連市町	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画水量(日最大) (m ³ /日)	関連市町	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画水量(日最大) (m ³ /日)
	秦野市	58.70	4,900	2,460	山北町	375.30	7,400	9,373
	松田町	287.80	8,500	5,647	開成町	381.00	16,200	14,611
	大井町	530.50	17,400	9,790	南足柄市	1,026.50	37,200	38,185
	小田原市	2,367.11	119,459	99,640	小田原市	564.05	33,541	19,152
	二宮町	525.70	23,600	11,723	箱根町	258.79	3,000	10,222
	中井町	314.00	6,400	7,850				
	計	4,083.81	180,259	137,110	計	2,605.64	97,341	91,543
					合計	6,689.45	277,600	228,653

(2) 酒匂川流域下水道計画概要図



(3) 酒匂川流域下水道のあゆみ

年 月	内 容
昭和 48年 5月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定 (小田原市、秦野市、松田町及び大井町の流域関連4市町)
9月	・下水道事業認可を得て流域下水道事業に着手
51年 10月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定 (山北町、南足柄市、開成町が加わり酒匂川流域関連7市町)
52年 11月	・左岸処理場建設工事に着手
53年 3月	・左岸幹線管渠築造工事に着手
55年 5月 23日	・財団法人 神奈川県下水道公社設立
57年 12月 1日	・左岸処理場(酒匂管理センター)が処理開始 ・小田原市が供用開始
61年 4月	・大井町が供用開始
63年 4月	・右岸幹線、狩川幹線及び連絡1号幹線が供用開始 ・右岸処理区の小田原市が供用開始
平成 元年 4月	・南足柄市、開成町が供用開始
7月	・松田町が供用開始
10月	・酒匂川流域下水道事業都市計画変更決定 (中井町及び二宮町が区域編入し、流域関連9市町)
2年 9月	・山北町が供用開始
9年 7月	・右岸処理場(扇町管理センター)が処理開始
11年 4月	・川匂ポンプ場が供用開始 ・中井町、二宮町が供用開始
11年 5月	・秦野市が供用開始
15年 4月	・連絡2号幹線が供用開始
16年 4月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業供用開始 (小田原市寿町終末処理場の汚泥を酒匂管理センターで受入れ処理)
23年 4月 1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行
28年 3月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業終了
28年 4月	・酒匂川流域下水道編入事業(供用開始) (小田原市寿町終末処理場の汚水を酒匂管理センターで受入れ処理)

(4) 酒匂川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区 (酒匂管理センター)

(平成30年3月31日現在)

計画と現状		計 画	現 状
流域関連都市の供用開始状況		秦野市 松田町 大井町 小田原市 二宮町 中井町	秦野市 松田町 大井町 小田原市 二宮町 中井町
処理面積	下水道全体計画区域 (ha)	(A) 4,083.81	
	処理区域面積 (ha)		(B) 3,390
	進捗率 (%)	(B)/(A) 83.0	
処理人口	計画人口 (千人)	180.3	
	全体計画区域内行政人口 (千人)		(A) 205.4
	処理区域人口 (千人)		(B) 185.7
	人口普及率 (%)	(B)/(A) 90.4	
処理場	処理能力 (m ³ /日最大)	(A) 144,000 (4系列)	(B) 108,000 (3系列)
	進捗率 (%)	(B)/(A) 75.0	
管渠	供用開始延長 (m)	(A) 26,920	(B) 26,920
	進捗率 (%)	(B)/(A) 100	
ポンプ場数		1	1

イ 右岸処理区 (扇町管理センター)

(平成30年3月31日現在)

計画と現状		計 画	現 状
流域関連都市の供用開始状況		山北町 開成町 南足柄市 小田原市 箱根町	山北町 開成町 南足柄市 小田原市 箱根町
処理面積	下水道全体計画区域 (ha)	(A) 2,605.64	
	処理区域面積 (ha)		(B) 1,616
	進捗率 (%)	(B)/(A) 62.0	
処理人口	計画人口 (千人)	97.3	
	全体計画区域内行政人口 (千人)		(A) 110.6
	処理区域人口 (千人)		(B) 88.0
	人口普及率 (%)	(B)/(A) 79.5	
処理場	処理能力 (m ³ /日最大)	(A) 84,700 (3系列)	(B) 56,480 (2系列)
	進捗率 (%)	(B)/(A) 66.7	
管渠	供用開始延長 (m)	(A) 28,560	(B) 19,340
	進捗率 (%)	(B)/(A) 67.7	
ポンプ場数		—	—

5 流域下水道の処理実績概要

(1) 計画に対する実績の下水処理量

ア 相模川流域下水道 (単位: m³/年)

年度	年次計画	計画下水量 (対前年比)	流入下水量 (対前年比)	対計画比
昭和49	第1次	12,986,700 (—)	14,393,000 (—)	1.11
50		15,100,050 (1.16)	18,174,000 (1.26)	1.20
51		17,972,600 (1.19)	21,951,000 (1.21)	1.22
52	第2次	24,957,450 (1.39)	27,725,000 (1.26)	1.11
53		32,010,500 (1.28)	30,624,000 (1.10)	0.96
54		51,421,200 (1.61)	44,567,000 (1.46)	0.87
55	第3次	50,770,180 (0.99)	50,489,000 (1.13)	0.99
56		56,641,770 (1.12)	55,375,000 (1.10)	0.98
57		63,073,160 (1.11)	62,035,200 (1.12)	0.98
58	第4次	66,475,940 (1.05)	65,433,040 (1.05)	0.98
59		72,579,270 (1.09)	68,728,170 (1.05)	0.95
60		80,373,330 (1.11)	80,832,530 (1.18)	1.01
61		86,159,650 (1.07)	81,364,000 (1.01)	0.94
62	第5次	95,612,500 (1.11)	87,851,340 (1.08)	0.92
63		106,205,400 (1.11)	107,594,060 (1.22)	1.01
平成元	第6次	117,868,434 (1.11)	127,010,290 (1.18)	1.08
2		130,134,202 (1.10)	138,452,070 (1.09)	1.06
3		142,575,571 (1.10)	159,740,440 (1.15)	1.12
4	第7次	163,472,886 (1.15)	163,211,250 (1.02)	1.00
5		177,823,355 (1.09)	171,983,160 (1.05)	0.97
6		190,478,827 (1.07)	175,031,000 (1.02)	0.92

イ 酒匂川流域下水道 (単位: m³/年)

年度	年次計画	計画下水量 (対前年比)	流入下水量 (対前年比)	対計画比
昭和57	第1次	1,307,520 (—)	1,109,280 (—)	0.85
58		4,291,670 (3.28)	4,087,030 (3.68)	0.95
59		4,818,730 (1.12)	4,265,280 (1.04)	0.89
60	第2次	4,493,500 (0.93)	4,639,240 (1.09)	1.03
61		5,669,475 (1.26)	5,064,060 (1.09)	0.89
62		6,167,475 (1.09)	5,351,260 (1.06)	0.87
63	第3次	6,077,681 (0.99)	6,085,820 (1.14)	1.00
平成元		7,729,272 (1.27)	7,234,430 (1.19)	0.94
2		10,193,173 (1.32)	9,680,430 (1.34)	0.95
3	第4次	12,146,578 (1.19)	11,755,200 (1.21)	0.97
4		14,956,115 (1.23)	13,008,160 (1.11)	0.87
5		17,867,448 (1.20)	15,566,600 (1.20)	0.87
6	第5次	18,441,320 (1.03)	16,821,820 (1.08)	0.91

年度	年次 計画	計画下水量 (対前年比)	流入下水量 (対前年比)	対計 画比
7	第 8 次	201,929,692 (1.06)	185,527,190 (1.06)	0.92
8		214,063,283 (1.06)	191,248,400 (1.03)	0.89
9		227,270,426 (1.06)	203,992,640 (1.07)	0.90
10	第 9 次	224,559,568 (0.99)	222,292,990 (1.09)	0.99
11		233,870,376 (1.04)	220,958,920 (0.99)	0.94
12		243,808,308 (1.04)	229,731,020 (1.04)	0.94
13	第 1 0 次	249,505,855 (1.02)	227,768,580 (0.99)	0.91
14		259,383,752 (1.04)	232,954,710 (1.02)	0.90
15		266,338,631 (1.03)	238,596,690 (1.02)	0.90
16	第 1 1 次	262,391,227 (0.99)	252,320,180 (1.06)	0.96
17		266,917,142 (1.02)	238,073,270 (0.94)	0.89
18		271,362,090 (1.02)	244,599,720 (1.03)	0.90
19	第 1 2 次	261,976,641 (0.97)	242,227,430 (0.99)	0.92
20		263,406,144 (1.01)	249,894,410 (1.03)	0.95
21		265,383,103 (1.01)	239,531,040 (0.96)	0.90
22	(第 1 3 次)	259,083,424 (0.98)	243,660,750 (1.02)	0.94
23		261,586,922 (1.01)	242,029,860 (0.99)	0.93
24		263,216,197 (1.01)	234,282,530 (0.97)	0.89
25	(第 1 4 次)	255,987,322 (0.97)	233,248,170 (1.00)	0.91
26		257,504,420 (1.01)	234,806,720 (1.01)	0.91
27		258,889,543 (1.01)	235,959,810 (1.00)	0.91
28	(第 1 5 次)	247,451,886 (0.96)	231,327,600 (0.98)	0.93
29		248,338,062 (1.00)	236,830,190 (1.02)	0.95

年度	年次 計画	計画下水量 (対前年比)	流入下水量 (対前年比)	対計 画比
7	第 5 次	19,869,354 (1.08)	19,197,520 (1.14)	0.97
8		22,116,660 (1.11)	20,296,230 (1.06)	0.92
9	第 6 次	21,501,542 (0.97)	20,665,980 (1.02)	0.96
10		21,754,536 (1.01)	22,085,280 (1.07)	1.02
11		23,920,820 (1.10)	22,890,020 (1.04)	0.96
12	第 7 次	26,173,297 (1.09)	23,775,250 (1.04)	0.91
13		27,962,272 (1.07)	25,147,210 (1.06)	0.90
14		30,698,511 (1.10)	27,152,870 (1.08)	0.88
15	第 8 次	30,659,402 (1.00)	30,519,940 (1.12)	1.00
16		31,818,232 (1.04)	30,777,720 (1.01)	0.97
17		33,068,319 (1.04)	29,784,760 (0.97)	0.90
18	第 9 次	31,519,921 (0.95)	31,317,000 (1.05)	0.99
19		32,466,039 (1.03)	31,549,350 (1.01)	0.97
20		32,781,180 (1.01)	32,959,440 (1.04)	1.01
21	第 1 0 次	33,342,903 (1.02)	32,429,370 (0.98)	0.97
22		33,838,334 (1.01)	33,330,340 (1.03)	0.98
23		34,194,257 (1.01)	34,155,980 (1.02)	1.00
24	(第 1 1 次)	34,281,000 (1.00)	33,277,570 (0.97)	0.97
25		34,551,520 (1.01)	35,740,150 (1.07)	1.03
26		34,801,445 (1.01)	35,598,920 (1.00)	1.02
27	(第 1 2 次)	37,222,842 (1.07)	36,463,910 (1.02)	0.98
28		48,298,776 (1.30)	46,701,850 (1.28)	0.97
29		48,467,568 (1.00)	46,590,080 (1.00)	0.96

(2) 下水処理実績概要

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

項目	単位	相模川流域			酒匂川流域			合計		
		左岸 (柳島)	右岸 (四之宮)	小計	左岸 (酒匂)	右岸 (扇町)	小計			
水処理	流入下水量	m ³	152,076,450	84,753,740	236,830,190	31,749,730	14,840,350	46,590,080	283,420,270	
	同日平均	m ³	416,650	232,200	648,850	86,990	40,660	127,650	776,500	
	次亜塩素酸ソーダ (注入率)	kg (mg/l)	1,166,930 0.8	473,630 0.6	1,640,560	167,220 0.5	56,730 0.4	223,950	1,864,510	
電力使用量		kWh	65,460,318	34,235,488	99,695,806	11,276,486	6,212,346	17,488,832	117,184,638	
用水	上水使用量	m ³	3,900	5,100	9,000	5,239	3,954	9,193	18,193	
	再利用水使用量	m ³	8,960,770	9,978,470	18,939,240	1,625,650	830,320	2,455,970	21,395,210	
汚泥処理 ・ 処分	濃縮汚泥量 (濃度)	m ³	971,990	405,050	1,377,040	184,880	102,560	287,440	1,664,480	
		%	3.3	3.3		2.6	2.0			
	高分子凝集剤(脱用水) (添加率)	kg	125,005	75,988	200,993	24,108	12,444	36,552	237,545	
		%	0.39	0.56		0.51	0.62			
	高分子凝集剤(濃縮用) (添加率)	kg	—	—	—	4,346	—	4,346	4,346	
		%	—	—		0.37	—			
	脱水汚泥量 (含水率)	t	124,285.10	56,507.50	180,792.60	19,483.30	8,438.90	27,922.20	208,714.80	
		%	74.4	76.0		75.7	76.1			
	焼却炉汚泥投入量		124,285.10	56,507.50	180,792.60	18,166.80	8,997.37	27,164.17	207,956.77	
	焼却炉沈砂等投入量	t	588.41	288.89	877.30	—	50.20	50.20	927.50	
焼却炉投入量合計		124,873.51	56,796.39	181,669.90	18,166.80	9,047.57	27,214.37	208,884.27		
焼却炉燃料 使用量	燃料油	l	815,990	25,100	841,090	112,830	61,300	174,130	1,015,220	
	都市ガス	m ³	—	11,790	11,790	—	—	—	11,790	
汚泥等処分量	t	3,143.52	1,673.04	4,816.56	1,162.20	192.23	1,354.43	6,170.99		
水質試験	浮遊物質 (SS)	流入水	mg/l	204	190	—	182	148	—	—
		放流水	mg/l	2.6	2.7	—	1.0未満	2.7	—	—
	水素イオン濃度 (pH)	流入水	—	7.4	7.3	—	7.4	7.5	—	—
		放流水	—	6.7	6.7	—	6.6	6.9	—	—
	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	流入水	mg/l	200	180	—	180	130	—	—
		放流水	mg/l	3.1	4.6	—	2.8	3.1	—	—
	大腸菌群数	流入水	個/cm ³	310,000	240,000	—	180,000	100,000	—	—
		放流水	個/cm ³	71	42	—	36	140	—	—
	化学的酸素 要求量 (COD)	流入水	mg/l	97	100	—	89	81	—	—
		放流水	mg/l	9.0	9.8	—	7.8	10	—	—

*水質試験データは、維持管理試験による。

6 流域関連公共下水道の普及状況

(1) 相模川流域関連公共下水道

(平成29年度末現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内 行政人口 H30.3.31 (A)千人	処理区域 人口 (B) 千人	処理区域 面積 ha	人口 普及率 (B/A) %	処理開始
左岸 処理区	相模原市	706.2	693.4	7,650	96.7	処理開始 S.52.12.1 処理開始済 8市町
	座間市	130.4	127.0	1,205		
	綾瀬市	20.4	17.6	316		
	海老名市	132.4	126.9	1,302		
	寒川町	48.5	45.2	761		
	藤沢市	15.8	11.3	287		
	茅ヶ崎市	239.7	229.1	2,190		
	平塚市	0.5	0.5	11		
	左岸計	1,294.0	1,250.9	13,723		
右岸 処理区	愛川町	40.2	37.0	852	93.4	処理開始 S.48.6.25 処理開始済 5市町
	厚木市	225.0	201.1	3,324		
	伊勢原市	33.2	30.4	439		
	平塚市	252.0	250.2	3,484		
	大磯町	32.0	25.4	436		
	右岸計	582.3	544.1	8,535		
合計	1,876.3	1,795.0	22,258	95.7		

(2) 酒匂川流域関連公共下水道

(平成29年度末現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内 行政人口 H30.3.31 (A)千人	処理区域 人口 (B) 千人	処理区域 面積 ha	人口 普及率 (B/A) %	処理開始
左岸 処理区	秦野市	5.9	4.7	57	90.4	処理開始 S.57.12.1 処理開始済 6市町
	松田町	11.3	9.6	197		
	大井町	16.5	15.4	417		
	小田原市	135.3	123.5	2,080		
	二宮町	28.9	25.2	387		
	中井町	7.5	7.3	252		
	左岸計	205.4	185.7	3,390		
右岸 処理区	山北町	8.8	8.5	314	79.5	処理開始 H.9.7.1 処理開始済 4市町
	開成町	17.5	13.0	248		
	南足柄市	40.7	31.3	622		
	小田原市	39.9	35.2	432		
	箱根町	3.8	0.0	0		
	右岸計	110.6	88.0	1,616		
合計	316.0	273.7	5,006	86.6		

※平成29年度から下水道の普及状況に直接的な数値のみの記載とし、市街化区域面積、整備区域人口、整備区域面積の数値の記載はなくした。

第2章 相模川流域下水道左岸処理場

(柳島管理センター)



平成26年3月撮影

1 施設の概要（柳島管理センター）

(1) 計画の概要と現況

当センターは、昭和52年12月に1系列の供用を開始し、水処理能力は当初51,000m³/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い系列を増設しており、平成16年4月に9系列を供用開始し、平成30年3月末現在、9系列、539,100m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初、第1汚泥棟において重力濃縮槽で濃縮した後にベルトプレス脱水機で汚泥処理をしていたが、汚泥量の増加に伴い、平成10年2月に第2汚泥棟を供用開始し、平成15年4月に第3汚泥棟を供用開始した。現在では、重力濃縮槽6槽、加圧浮上濃縮槽4槽、遠心濃縮機8台、ロータリープレス脱水機1台、遠心脱水機3台、スクリュープレス脱水機3台が稼働している。

さらに、減量化を図るために昭和57年10月から流動床炉（能力15t/日、平成2年3月廃棄）を導入し、現在では、流動床炉4基（能力120t/日1基、能力180t/日3基）が稼働している。

以下に平成30年3月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年3月末現在	
幹線管渠	左岸幹線	φ 200mm～4,000mm	58,060m	58,060m	58,060m
	座間海老名幹線	φ2,000mm～2,600mm	11,520m	11,520m	11,520m
	綾瀬寒川幹線	φ1,100mm～1,500mm	7,110m	7,110m	7,110m
	藤沢寒川幹線	φ 600mm～1,350mm	7,360m	7,360m	7,360m
	茅ヶ崎幹線	φ1,650mm～2,200mm	3,980m	3,980m	3,980m
	戸沢幹線	φ 600mm [圧送管]	1,440m	1,440m	1,440m
	放流幹線	□2,000mm×2	140m	130m	130m
	寒川平塚幹線	φ1,800mm	1,470m	1,470m	—
	計	91,080m	91,070m	89,600m	
高段沈砂池	巾3.6m×長26.6m×深1.56m(149m ³)	4池(2)	4池(2)	4池	
	粗目スクリーン 有効目巾100mm	4基	4基	4基	
	細目スクリーン 有効目巾20mm	4基	4基	—	
	細目スクリーン 有効目巾25mm	—	—	4基	
	間欠式自動除塵機	—	—	4基	
	ジェットポンプ式除砂設備	—	—	4基	
高段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ φ600mm×45m ³ /分×17m×180kW	2台(1)	2台(1)	2台	
	φ800mm×90m ³ /分×17m×350kW	2台(1)	2台(1)	2台	
	φ800mm×90m ³ /分×17.5m×360kW	1台	1台	1台	
低段沈砂池	巾3.0m×長24.1m×深2.4m(174m ³)	8池(1)	8池(1)	8池	
	粗目スクリーン 有効目巾100mm	8基	8基	8基	
	細目スクリーン 有効目巾20mm	8基	8基	—	
	細目スクリーン 有効目巾25mm	—	—	8基	
	間欠自動除塵機	—	—	8基	
	リンクベルトバケット式沈砂掻揚機	8基	8基	8基	

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ φ700mm×60m ³ /分×20.5m×315kW φ700mm×60m ³ /分×20.5m×300kW φ900mm×120m ³ /分×20.5m×580kW φ900mm×120m ³ /分×20.5m×560kW	1台 — 6台(1) —	1台 — 6台(1) —	— 2台 5台 1台
非常排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ700mm×60m ³ /分×12m×185kW	5台	—	5台
分水槽	第一分水槽 超音波式 ^パ ーシャルフリューム流量計 (240m ³ /分) 第二分水槽 超音波式 ^パ ーシャルフリューム流量計 (240m ³ /分) 電波式 ^パ ーシャルフリューム流量計 (240m ³ /分) エアパージ式流量計 (240m ³ /分)	— — — —	— — — —	1基 1基 1基 1基
水処理施設	日最大汚水量 水処理系列	539,100m ³ /日 9系列	539,100m ³ /日 9系列	539,100m ³ /日 9系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 (1~6系列) 巾15.6m×長31.45m×深3.2m (1,570m ³) リンクベルト式汚泥掻寄機 ブレードレス汚泥引抜ポンプ φ150mm×2.0m ³ /分×16m×22kW 水平平行流2層式長方形沈殿池 (7~9系列) 巾14.0m×長67.25m×深3.2m (3,013m ³) 2層式リンクベルト式汚泥掻寄機 ブレードレス汚泥引抜ポンプ φ150mm×2.0m ³ /分×12m×15kW φ150mm×2.0m ³ /分×16m×22kW	12池 12基 12台 6池 6基 — 6台	12池 12基 12台 6池 6基 — 6台	12池 12基 12台 6池 6基 12台 —
雨水沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 巾15.6m×長41.0m×深3.5m (2,239m ³) リンクベルト式汚泥掻寄機 吸込スクリー付汚泥引抜ポンプ φ150mm×2.0m ³ /分×17m×5.5kW	4池 — 4台	4池 — 4台	4池 8基 4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（ステップエアレーション可能） 巾7.4m×長90.0m×深6.0m(3,996m ³) (1～6系列)	24池	24池	24池
	巾6.9m×長97.4m×深10.0m(6,721m ³) (7～9系列)	12池	12池	12池
	多段ターボブロウ φ450/400mm×200m ³ /分×72kPa×360kW	2台	2台	2台
	φ550/500mm×400m ³ /分×72kPa×700kW	2台(1)	2台(1)	2台
	φ550/500mm×400m ³ /分×72kPa×660kW	4台	4台	4台
	超微細気泡型散気装置（1～6系列） 巾1200mm×長3600mm 20枚/池	24池	24池	24池
	水中機械攪拌散気装置（7～9系列） 7.5kW×8基/池	12池	12池	12池
	片吸込渦巻消泡用水用ポンプ φ150mm×2.2m ³ /分×25m×15kW	—	—	4台
	φ150mm×3.3m ³ /分×26m×30kW	—	—	3台(1)
	最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池（第1～6系列） 巾15.6m×長55.35m×深3.5m(3,022m ³)	12池	12池
リンクベルト式汚泥掻寄機		12基	12基	12基
横軸渦巻斜流返送汚泥用ポンプ φ350mm×19m ³ /分×6.0m×36kW(1系)		8台	8台	2台
φ350mm×17m ³ /分×7.5m×37kW(2系)		—	—	2台
φ350mm×17m ³ /分×8.5m×45kW(3系)		—	—	2台
φ350mm×19m ³ /分×6.0m×37kW(4～5系)		—	—	3台
φ350mm×19m ³ /分×8.0m×37kW(4～5系)		—	—	1台
φ350mm×17m ³ /分×9.0m×45kW(6系)		—	—	2台
横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ φ200mm×2.9m ³ /分×10m×11kW(1～3系)		—	—	2台
φ200mm×3.3m ³ /分×15m×30kW(4～6系)		4台	4台	2台
水平平行流2層式長方形沈殿池（第7～9系列） 巾14.0m×長147.5m×深3.5m(7,228m ³)		6池	6池	6池
2層式リンクベルト式汚泥掻寄機		12基	12基	12基
横軸吸込スクリー返送汚泥用ポンプ φ250mm×9.5m ³ /分×10m×30kW(7系)		12台	12台	4台
φ300mm×9.5m ³ /分×11m×30kW(8系)		—	—	4台
φ300mm×9.5m ³ /分×11m×30kW(9系)		—	—	4台
横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ φ100mm×1.0m ³ /分×14m×7.5kW(7系)		12台(1)	12台(1)	4台
φ100mm×1.0m ³ /分×14m×7.5kW(8系)		—	—	4台
φ100mm×1.0m ³ /分×14m×7.5kW(9系)	—	—	4台	

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在	
塩素混和池	水平迂回流式長方形池（第1～7系列） 巾4.5m×長160m×深3.5m（2,520m ³ ） 接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）15分以上 ダイヤフラム注入ポンプ 400 l/時 一軸ネジ式ポンプ φ20mm×0.5～6 l/分×0.2MPa×0.4kW	2池	2池	2池	
	貯留タンク 20m ³	4台	4台	—	
	15m ³	—	—	3台(1)	
	水平迂回流式長方形池（第8～9系列） 巾5.0m×長60m×深3.5m（1,050m ³ ） 接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）15分以上 ダイヤフラム式注入ポンプ	2池	2池	2池	
	50 l/時	2台	2台	4台	
	100 l/時	1台	1台	2台	
	200 l/時	2台(1)	2台(1)	—	
	貯留タンク 12m ³	—	—	4基	
	処理水 再利用設備	重力式上向流砂ろ過装置 ろ過面積 29 m ²	—	—	3基
		ろ過速度 300 m ³ /m ² /日	—	—	2基
ろ過面積 12.96 m ²		—	—	—	
ろ過速度 300 m ³ /m ² /日		—	—	—	
汚泥濃縮設備	重力濃縮槽（生汚泥）第1汚泥棟（1～3,7系列） 内径13.0m×深3.5m（464m ³ ） 中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	2槽	2槽	2槽	
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ φ100mm×1m ³ /分×14m×7.5kW	—	2基	2基	
	重力濃縮（生汚泥）第2汚泥棟（4～6,7系列） 内径13.0m×深3.5m（464m ³ ） 中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	—	—	2台	
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ φ100mm×1m ³ /分×13m×7.5kW	2槽	2槽	2槽	
	重力濃縮（生汚泥）第3汚泥棟（8～9系列） 内径13.0m×深3.0m（398m ³ ） 中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	—	2基	2基	
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ φ100mm×1m ³ /分×13m×7.5kW	—	—	2台	
	2槽	2槽	2槽		
	—	2基	2基		
	—	—	2台		
	—	—	2台		

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
汚泥濃縮設備	加圧浮上濃縮（余剰汚泥）第1汚泥棟 巾4.0m×長10.0m×深4.0m（160m ³ ） 上層 走行式汚泥掻寄機 下層 リンクベルト式汚泥掻寄機	—	4槽	4槽
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ φ150mm×1.5m ³ /分×18m×11kW	—	—	4基
	遠心濃縮（余剰汚泥）第2汚泥棟 40m ³ /時(960m ³ /日)6.04t-DS/日	—	8台(1)	8台
	機械濃縮（余剰汚泥） 80m ³ /時(1920m ³ /日)	8台(1)	4台(1)	—
汚泥脱水設備	ロータリープレス脱水機 9m ² /台×120kg-DS/m ² ・時	—	1台	1台
	遠心式脱水機 30m ³ /時(720m ³ /日)21.6t-DS/日	—	3台(1)	3台
	スクリープレス脱水機 1,056kg-DS/時	7台(1)	3台(1)	3台
汚泥焼却炉	流動床炉 40t/日	—	1基	—
	70t/日	—	1基	—
	120t/日	—	1基	1基
	140t/日	4基	—	—
	180t/日	—	3基	3基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在	
脱臭設備 (沈砂池施設)	活性炭吸着 処理風量 125m ³ /分	—	—	1式	
(水処理施設)	活性炭吸着 処理風量 1,400m ³ /分 (1~6 系列)	—	—	1式	
	活性炭吸着 処理風量 1,200m ³ /分 (7~9 系列)	—	—	1式	
(雨水沈殿池)	活性炭吸着 処理風量 260m ³ /分	—	—	1式	
(返流水設備)	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 35m ³ /分	—	—	1式	
(汚泥処理施設)	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 60m ³ /分 (第2 汚泥棟No.1)	—	—	1式	
	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 60m ³ /分 (第2 汚泥棟No.2)	—	—	1式	
	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 15m ³ /分 (第2 汚泥棟No.3)	—	—	1式	
	活性炭吸着 処理風量 130m ³ /分 (第3 汚泥棟)	—	—	1式	
	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 50m ³ /分 (第3 汚泥棟)	—	—	1式	
	(ストックハウス)	活性炭吸着 処理風量 250m ³ /分	—	—	1式
		受配電設備	—	—	1式
非常用 自家発電設備	契約電力 10,680kW 受電電圧 3φ 3w 66,000V 高圧電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420/210V 1φ 3w 210/105V	—	—	1式	
	ディーゼルエンジン立型4サイクル直噴発電機 外被保護型 3φ 3w 6,600V 3,000kVA (16 気筒) ガスタービン発電機 3,000kVA	—	—	1台 2台	
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 幹線流量観測設備 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	—	—	1式	

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	—	—	1式
* ₁ 門沢橋 ポンプ場	沈砂池 巾3.0m×長7.0m×深2.6m 汚水ポンプ φ400mm×21m ³ /分×40m×230kW	1池 3台(1)	1池 3台(1)	1池 3台(1)
* ₂ 吉野ポンプ場	沈砂池 巾1.2m×長3.65m×深0.1m 汚水ポンプ φ150mm×1.5m ³ /分×28m×15kW φ200mm×2.8m ³ /分×28m×37kW φ200mm×2.8m ³ /分×35m×37kW	1池 2台(1) — —	1池 2台(1) 4台(2) —	1池 — — 2台(1)
* ₂ 与瀬ポンプ場	汚水ポンプ φ100mm×0.6m ³ /分×23m×7.5kW φ150mm×1.9m ³ /分×23m×22kW φ150mm×1.9m ³ /分×25m×22kW	2台(1) — —	— 2台(1) —	— — 2台(1)
* ₂ 千木良ポンプ場	沈砂池 巾1.1m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ200mm×2.9m ³ /分×20m×15kW φ200mm×4.8m ³ /分×20m×37kW φ250mm×4.8m ³ /分×27m×37kW	1池 2台(1) — —	1池 1台 2台(1) —	1池 — — 2台(1)
* ₂ 寸沢嵐ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ150mm×2.3m ³ /分×42m×30kW φ200mm×4.1m ³ /分×42m×55kW	1池 3台(1) —	1池 — 3台(1)	1池 — 3台(1)
* ₂ 太井ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長8.5m×深0.3m 汚水ポンプ φ250mm×5.3m ³ /分×34m×75kW φ250mm×5.3m ³ /分×26.5m×35kW φ250mm×6.8m ³ /分×34m×75kW	2池 3台(1) — —	2池 — 1台 3台(1)	2池 — — 3台(1)

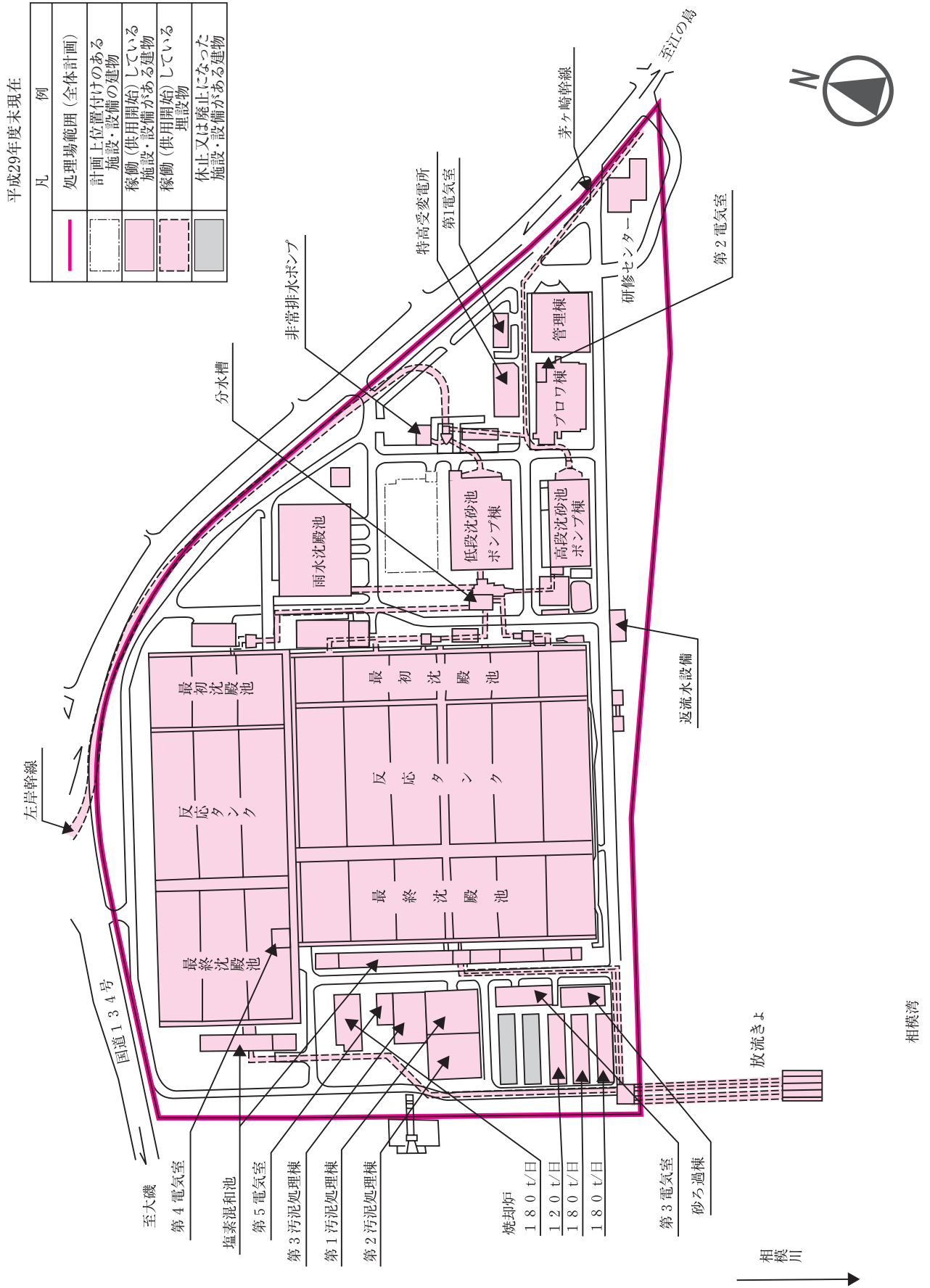
※ () 内数字は、予備で内数

*₁ 門沢橋ポンプ場は、相模川流域左岸処理区の汚水を右岸処理場へ送る非常用の施設

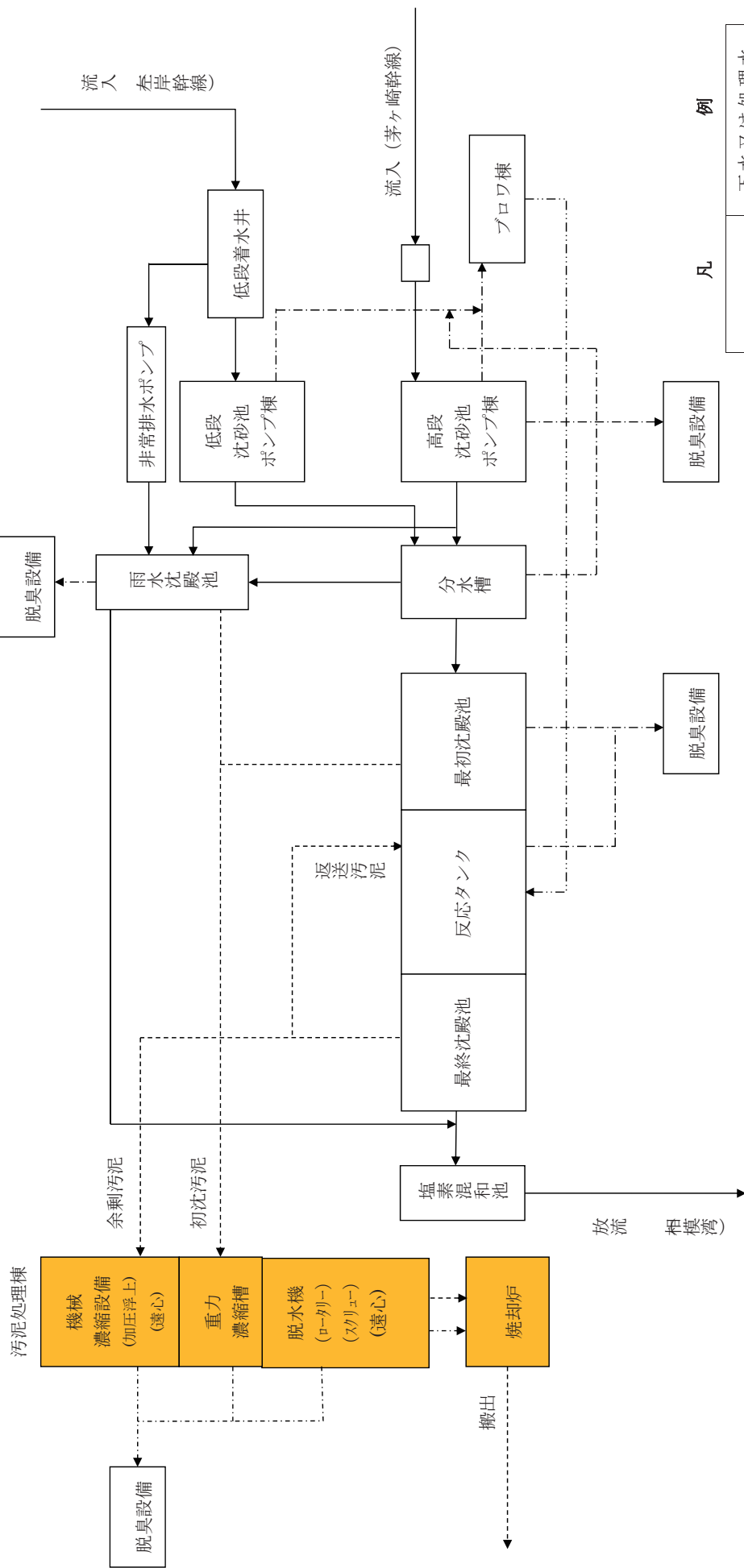
*₂ 太井、寸沢嵐、千木良、与瀬、吉野の5つのポンプ場は、相模川流域左岸幹線上流の相模原市の汚水を送水する常用の施設

凡例	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全体計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■ 事業計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■ 平成30年3月末現在の「—」・・・未供用又は休止・廃止 ■ 全体計画「—」、事業計画「—」、平成30年3月末現在「—」、建物がない場合・・・表から削除
----	--

(2) 柳島管理センター平面図



(3) 下水処理フローシート (柳島管理センター)



凡 例

——	下水又は処理水
- - - -	汚泥
· · · · ·	空
- · - · -	臭
——	汚泥処理施設

⑨位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1) 水処理状況

施設	項目		単位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
沈砂池 及び ポンプ施設	流入下水道	流入汚水量	(m ³ /月)	11,347,340	11,723,820	11,249,040	11,796,090
		流入雨水量	(m ³ /月)	637,720	289,530	492,990	374,560
		流入下水道	(m ³ /月)	11,985,060	12,013,350	11,742,030	12,170,650
		平均汚水量	(m ³ /日)	378,240	378,190	374,970	380,520
		最大汚水量	(m ³ /日)	388,820	401,960	401,210	402,310
		平均下水道	(m ³ /日)	399,500	387,530	391,400	392,600
		最大下水道	(m ³ /日)	642,040	512,520	729,850	483,000
	降雨量		(mm)	130.5	68.5	106.5	70.0
	場内返送水量		(m ³ /月)	915,220	913,120	842,740	918,110
	ポンプ揚水量		(m ³ /月)	12,900,280	12,926,470	12,584,770	13,088,760
	沈砂発生量		(t/月)	50.57	41.66	26.86	24.46
スクリーンかす発生量		(t/月)	27.38	13.68	14.52	12.45	
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	1.5	1.5	1.6	1.6
	初沈汚泥引抜量		(m ³ /月)	247,540	234,110	224,770	235,130
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.8	0.8	0.8	0.8
	水面積負荷	晴天時日平均	(m ³ /m ² ・日)	50	49	47	47
		晴天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	51	52	50	50
		雨天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	83	65	88	59
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m ³ /m・日)	190	190	180	180
		晴天時日最大	(m ³ /m・日)	200	200	190	190
		雨天時日最大	(m ³ /m・日)	320	250	340	220
	一次処理放流量		(m ³ /月)	23,780	0	119,310	0
反応タンク	流入水量		(m ³ /月)	12,628,960	12,692,360	12,240,690	12,853,630
	返送汚泥	返送汚泥量	(m ³ /月)	5,224,960	5,226,460	5,064,140	5,328,210
		返送汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.5	0.5
		返送汚泥率	(%)	41	41	41	41
	反応時間		(時間)	8.9	9.4	9.2	9.1
	1m ³ 当り送気量		(m ³ /m ³)	4.9	5.3	5.1	5.1
	MLDO		(mg/l)	2.1	2.4	2.2	2.5
	BOD-容積負荷		(kg/m ³ ・日)	0.25	0.32	0.31	0.29

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
11,819,640	11,474,470	12,295,010	12,714,000	12,355,740	12,122,200	10,971,920	12,327,350	142,196,620
684,940	982,380	4,261,350	264,520	38,870	259,910	84,750	1,508,310	9,879,830
12,504,580	12,456,850	16,556,360	12,978,520	12,394,610	12,382,110	11,056,670	13,835,660	152,076,450
381,280	382,480	396,610	423,800	398,570	391,040	391,850	397,660	(389,580)
399,270	403,630	520,290	516,880	416,160	414,390	419,560	420,880	(520,290)
403,370	415,230	534,080	432,620	399,830	399,420	394,880	446,310	(416,650)
731,170	669,900	1,162,770	537,940	434,280	504,350	419,560	1,070,100	(1,162,770)
143.5	190.5	377.0	50.0	17.5	77.5	14.0	232.0	1,477.5
904,850	895,470	896,450	866,560	915,160	859,870	775,500	919,770	10,622,820
13,409,430	13,352,320	17,452,810	13,845,080	13,309,770	13,241,980	11,832,170	14,755,430	162,699,270
22.34	15.53	35.41	76.57	34.03	35.56	14.10	26.50	403.59
10.88	8.05	19.01	10.15	18.41	18.31	5.07	20.42	178.33
1.6	1.6	1.3	1.5	1.6	1.7	1.7	1.5	(1.6)
217,620	232,130	206,590	228,640	242,270	204,600	196,540	247,350	2,717,290
0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	0.9	0.8	(0.8)
45	45	47	51	48	46	46	45	(47)
47	47	60	62	50	48	49	48	(62)
82	76	130	64	53	58	49	110	(130)
170	170	180	190	180	170	170	170	(180)
180	180	230	230	190	180	180	180	(230)
310	290	490	240	200	220	180	430	(490)
178,000	0	878,110	0	0	0	0	323,360	1,522,560
13,013,810	13,120,190	16,347,010	13,616,440	13,067,500	13,037,380	11,635,630	14,159,350	158,412,950
5,427,620	5,489,810	7,158,520	5,380,250	5,103,190	5,026,870	4,569,580	5,768,570	64,768,180
0.5	0.5	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.5)
42	42	44	40	39	39	39	41	(41)
8.9	8.6	7.1	8.3	8.9	8.9	9.0	8.2	(8.7)
5.0	4.7	3.6	4.3	4.8	4.8	4.9	4.6	(4.8)
2.7	2.6	2.3	2.4	2.4	2.7	2.8	2.8	(2.5)
0.34	0.30	0.30	0.25	0.25	0.26	0.27	0.33	(0.29)

施 設	項 目	単 位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
反応タンク	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.17	0.23	0.24	0.22
	汚泥日令		(日)	9.2	8.8	7.7	8.6
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,520	1,390	1,290	1,380
		MLVSS	(%)	84.7	84.4	84.4	83.1
SVI			192	181	183	199	
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.5	4.7	4.6	4.5
	余剰汚泥引抜量		(m ³ /月)	191,430	191,100	178,320	182,730
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.4	0.5
	水面積負荷	日平均	(m ³ /m ² ・日)	19	18	18	18
		日最大	(m ³ /m ² ・日)	28	23	28	23
	越流堰負荷	日平均	(m ³ /m・日)	80	77	78	79
		日最大	(m ³ /m・日)	120	100	120	97
塩素混和池	二次処理水量		(m ³ /月)	11,961,570	12,013,650	11,623,090	12,170,970
	次亜塩素酸ソーダ	注入量	(kg/月)	85,430	86,350	91,360	93,470
		注入率	(mg/l)	0.7	0.7	0.8	0.8
	接触時間		(分)	26	27	26	26
左岸処理区	流入下水量		(m ³ /月)	11,985,500	12,013,350	11,742,350	12,171,680

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.24	0.21	0.22	0.16	0.18	0.17	0.18	0.22	(0.20)
8.6	8.3	8.6	9.2	9.0	8.5	9.0	8.6	(8.7)
1,410	1,380	1,350	1,490	1,440	1,540	1,530	1,500	(1,440)
81.1	82.6	83.6	84.4	85.7	84.7	86.4	85.6	(84.2)
207	222	239	203	176	174	187	208	(198)
4.2	4.3	3.6	4.2	4.5	4.5	4.5	4.1	(4.4)
173,920	174,420	167,250	168,120	167,380	170,310	153,790	175,690	2,094,460
0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.4)
20	20	23	20	19	18	19	20	(19)
27	31	37	25	20	23	20	33	(37)
84	84	100	86	80	80	80	87	(83)
110	130	160	110	87	100	85	140	(160)
12,326,930	12,457,210	15,678,560	12,978,820	12,395,020	12,382,400	11,056,950	13,512,620	150,557,790
98,970	101,230	139,300	91,280	89,570	92,690	87,460	109,820	1,166,930
0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	(0.8)
25	25	19	24	26	26	26	23	(25)
12,505,440	12,456,880	16,557,650	12,977,680	12,393,990	12,382,110	11,055,320	13,843,220	152,085,170

(2)汚泥処理状況

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
重力 濃縮設備 (初沈汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	247,540	234,110	224,770	235,130
		投入汚泥濃度	(%)	0.8	0.8	0.8	0.8
		DS量	(t/月)	1,966	1,950	1,877	1,772
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	55,000	60,250	61,520	69,660
		引抜汚泥濃度	(%)	3.6	3.2	3.1	2.5
		DS量	(t/月)	1,966	1,950	1,877	1,772
	固形物負荷		(kg/m ³ ・日)	80	77	76	70
	滞留時間		(日)	21.5	22.3	20.1	17.4
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	37,630	47,090	48,660	50,150
		注入率	(mg/l)	152	201	216	213
機械 濃縮設備 (余剰汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	191,430	191,100	178,320	182,730
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.5
		DS量	(t/月)	837	826	744	868
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	22,740	22,620	20,850	23,390
		引抜汚泥濃度	(%)	3.7	3.7	3.6	3.7
		DS量	(t/月)	837	826	744	868
	固形物負荷 (加圧浮上)		(kg/m ² ・日)	56	58	57	66
脱水設備 (ロータリープレス) (スクルー) (遠心)	供給汚泥	供給汚泥量	(m ³ /月)	77,740	82,870	82,370	93,050
		供給汚泥濃度	(%)	3.6	3.3	3.2	2.8
		DS量	(t/月)	2,803	2,776	2,621	2,640
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	10,988.20	10,806.60	10,170.70	10,211.50
		含水率	(%)	74.5	74.3	74.2	74.1
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	10,465	10,330	10,090	11,461
		添加率	(%)	0.37	0.37	0.38	0.43
	ろ過速度(ロータリープレス)		(kg-DS/m ² ・時)	73	62	59	60
	処理固形物量(スクループレス)		(kg-DS/時)	705	745	770	651
	稼動時間(延)		(時間)	3,547.4	3,607.5	3,563.2	3,948.7

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
217,620	232,130	206,590	228,640	242,270	204,600	196,540	247,350	2,717,290
0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	0.9	0.8	(0.8)
1,835	1,751	1,850	1,897	1,885	1,972	1,734	1,973	22,462
63,010	60,900	59,520	55,890	56,090	60,670	58,910	57,690	719,110
2.9	2.9	3.1	3.4	3.4	3.3	2.9	3.4	(3.1)
1,835	1,751	1,850	1,897	1,885	1,972	1,734	1,973	22,462
72	74	73	77	74	77	75	77	(75)
20.5	19.1	25.0	23.9	21.9	21.0	14.4	19.1	(20.5)
50,450	46,210	48,220	45,260	44,670	40,710	36,880	39,680	535,610
232	199	233	198	184	199	188	160	(197)
173,920	174,420	167,250	168,120	167,380	170,310	153,790	175,690	2,094,460
0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.4)
803	775	704	797	758	777	703	804	9,396
22,210	20,610	19,040	21,090	20,250	20,630	18,420	21,030	252,880
3.6	3.8	3.7	3.8	3.7	3.8	3.8	3.8	(3.7)
803	775	704	797	758	777	703	804	9,396
62	62	56	60	55	57	57	54	(58)
85,220	81,510	78,560	76,980	76,340	81,300	77,330	78,720	971,990
3.1	3.1	3.3	3.5	3.5	3.4	3.2	3.5	(3.3)
2,638	2,526	2,554	2,694	2,643	2,749	2,437	2,777	31,858
10,146.20	9,735.00	9,806.00	10,491.80	10,477.00	10,822.10	9,722.70	10,907.30	124,285.10
74.0	74.1	74.0	74.3	74.8	74.6	74.9	74.5	(74.4)
9,259	9,480	9,240	10,840	11,570	11,460	10,710	10,100	125,005
0.35	0.38	0.36	0.40	0.44	0.42	0.44	0.36	(0.39)
69	69	72	71	70	73	61	63	(67)
753	750	744	714	720	678	654	765	(721)
3,519.4	3,356.0	3,297.8	3,554.9	3,485.6	3,745.1	3,301.5	3,494.9	42,422.0

施 設	項 目		単 位	平成29年				
				4月	5月	6月	7月	
焼却設備	投入量	投入汚泥量	(t/月)	10,988.20	10,806.60	10,170.70	10,211.50	
		DS量	(t/月)	2,803	2,776	2,621	2,640	
		含水率	(%)	74.5	74.3	74.2	74.1	
		強熱減量	(%)	90.9	90.9	90.5	90.1	
		沈砂量	(t/月)	50.57	41.66	26.86	24.46	
		スクリーンかす量	(t/月)	27.38	13.68	14.52	12.45	
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	24,210	21,690	8,590	22,500	
		予熱時	(l/月)	16,190	19,810	15,410	28,700	
		合計	(l/月)	40,400	41,500	24,000	51,200	
	燃費	供給量当たり	(l/t)	3.7	3.8	2.4	5.0	
		(予熱除く)	(l/t)	2.2	2.0	0.8	2.2	
	空気比				1.8	1.8	1.8	1.8
	時間当たり処理量			(t/時)	7.1	6.8	7.4	6.7
	稼働時間(延)			(時間)	1,553.0	1,596.6	1,384.1	1,531.8
	焼却灰量			(t/月)	192.89	270.41	249.20	217.48
	加湿用加水量			(m ³ /月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		含水率	(%)	—	—	—	—	
	焼却沈砂量			(t/月)	18.60	28.15	37.35	28.00
	排ガス処理	洗浄水量	(m ³ /月)	277,780	284,630	253,710	285,690	
苛性ソーダ'使用量(48%)		(kg/月)	62,850	67,380	67,080	64,060		
脱臭設備	水処理設備	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	25.404	
	高段沈砂池	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	雨水沈殿池	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	汚泥処理第一	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	汚泥処理第二	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	4,180	4,070	6,690	7,000	
		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	汚泥処理第三	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	700	470	1,200	1,010	
		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	ストックハウス	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
	返流水槽	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	2.117	

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
10,146.20	9,735.00	9,806.00	10,491.80	10,477.00	10,822.10	9,722.70	10,907.30	124,285.10
2,638	2,526	2,554	2,694	2,643	2,749	2,437	2,777	31,858
74.0	74.1	74.0	74.3	74.8	74.6	74.9	74.5	(74.4)
88.2	89.0	88.9	89.4	90.4	91.0	91.4	89.7	(90.0)
0.00	33.65	35.41	76.57	36.38	35.56	14.10	34.57	409.79
0.00	18.37	19.01	10.15	18.41	18.31	5.07	21.27	178.62
30,650	31,050	44,600	54,370	65,710	71,700	52,240	27,090	454,400
23,450	38,550	68,900	27,730	37,090	22,500	9,360	53,900	361,590
54,100	69,600	113,500	82,100	102,800	94,200	61,600	80,990	815,990
5.3	7.1	11.5	7.8	9.8	8.7	6.3	7.4	(6.5)
3.0	3.2	4.5	5.1	6.2	6.6	5.4	2.5	(3.6)
2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.8	(1.8)
6.3	6.6	6.3	7.0	6.7	6.6	6.8	7.0	(6.8)
1,600.1	1,488.4	1,566.7	1,516.2	1,580.3	1,637.1	1,434.3	1,561.6	18,450.2
234.99	214.38	227.70	219.11	252.10	222.24	165.92	223.12	2,689.54
1.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.19
3.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.44
34.7	—	—	—	—	—	—	—	(34.7)
32.96	17.87	46.08	37.93	56.13	73.15	43.82	32.75	452.79
286,060	280,060	301,100	285,100	296,570	290,940	252,880	298,920	3,393,440
56,390	63,030	68,580	67,970	62,230	63,230	60,050	65,740	768,590
0.000	0.000	0.000	68.132	25.404	0.000	0.000	0.000	118.940
0.000	0.000	0.000	0.000	8.602	0.000	0.000	0.000	8.602
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
7,570	8,070	7,450	7,110	5,750	3,400	2,550	2,990	66,830
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
1,430	1,480	2,500	1,330	670	550	510	650	12,500
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	8.463	0.000	0.000	8.463
0.000	0.000	0.000	0.000	7.500	0.000	0.000	0.000	7.500
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.117	0.000	0.000	4.234

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目		単位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	192.89	270.41	249.20	217.48
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	18.60	28.15	37.35	28.00
	合計		(t/月)	211.49	298.56	286.55	245.48

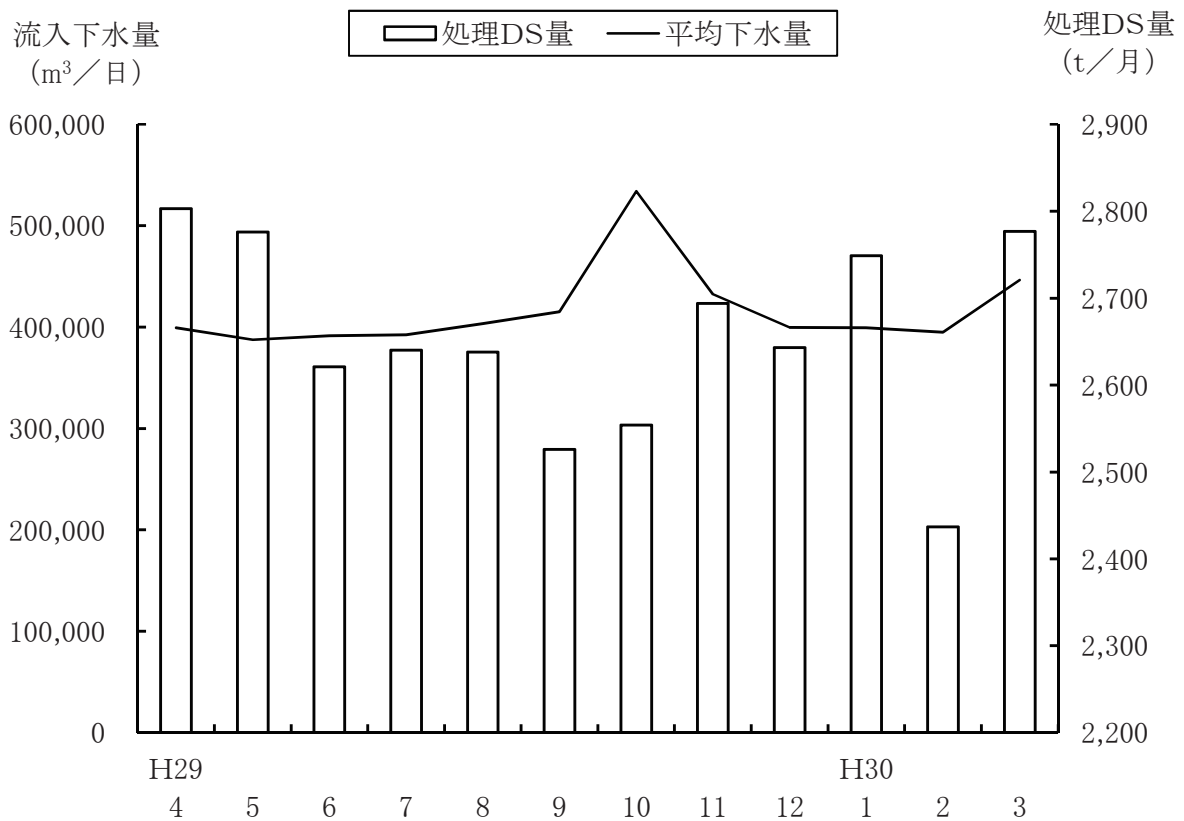
(4)水再生状況

	項目		単位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m ³ /月)	37,990	38,410	38,020	41,570
		焼却設備	(m ³ /月)	360,610	373,580	327,380	379,960
		その他	(m ³ /月)	24,860	21,370	21,380	24,150
		合計	(m ³ /月)	423,460	433,360	386,780	445,680
	二次処理水	焼却設備	(m ³ /月)	0	0	0	0
		沈砂池	(m ³ /月)	52,500	54,250	52,500	54,250
		消泡水	(m ³ /月)	259,200	267,840	259,200	267,840
		合計	(m ³ /月)	311,700	322,090	311,700	322,090
	再利用水合計		(m ³ /月)	735,160	755,450	698,480	767,770

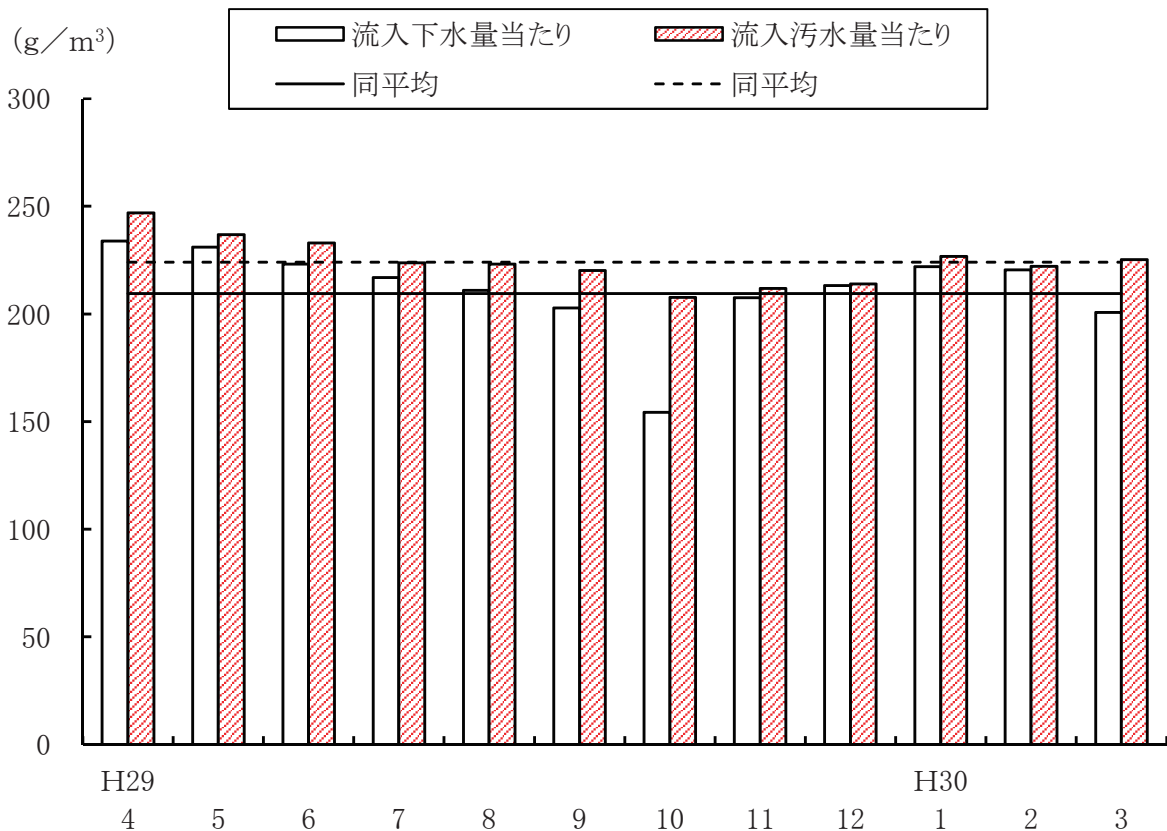
8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
232.74	214.38	227.70	219.11	252.10	222.24	165.92	223.12	2,687.29
3.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.44
32.96	17.87	46.08	37.93	56.13	73.15	43.82	32.75	452.79
269.14	232.25	273.78	257.04	308.23	295.39	209.74	255.87	3,143.52

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
51,100	38,720	38,470	38,520	38,060	41,740	34,660	35,230	472,490
385,260	377,070	403,040	370,610	413,250	388,100	338,400	397,810	4,515,070
23,150	22,670	29,020	18,830	20,020	15,670	16,390	22,500	260,010
459,510	438,460	470,530	427,960	471,330	445,510	389,450	455,540	5,247,570
0	0	0	0	0	0	0	0	0
53,450	50,100	51,770	41,540	33,770	39,160	35,440	40,870	559,600
267,840	259,200	267,840	259,200	267,840	267,840	241,920	267,840	3,153,600
321,290	309,300	319,610	300,740	301,610	307,000	277,360	308,710	3,713,200
780,800	747,760	790,140	728,700	772,940	752,510	666,810	764,250	8,960,770

(5) 流入下水道量と処理DS量との関係



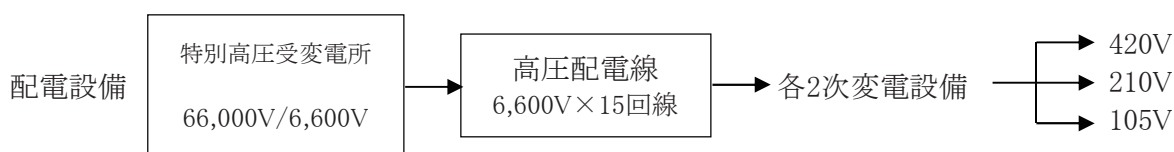
(6) 流入下水道量当たりの発生DS量



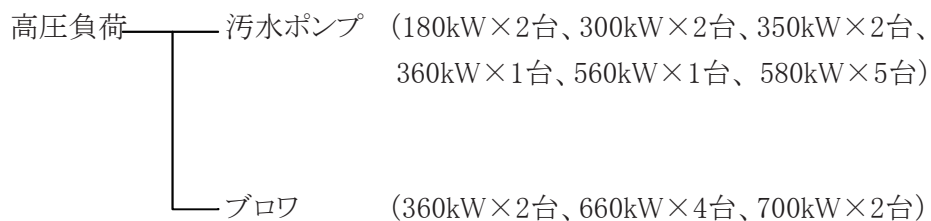
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力	10,680kW	
受変電設備	受電電圧	66,000V×2回線(内1回線は予備)
	受電用遮断器	真空遮断器 2台
	電圧	72,000V
	電流	800A
	定格遮断電流	25kA
主変圧器	7.5MVA×3台	
	(3φ Tr・66,000V/6,600V)	



負荷設備 負荷設備容量 約31,400kVA



非常用自家発電設備	ディーゼル発電機	3,000kVA×1台
	ガスタービン発電機	3,000kVA×2台

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度と比べ約1.5%増の65,460,318kWhでした。

最大電力は、3月の10,176kWでした。これは降雨の影響による流入下水水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、月1度(実負荷運転時は除く)の試運転及び3月に実負荷運転試験を行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

(ア) 柳島管理センター

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	5,333,016	5,550,792	5,238,744	5,658,696	5,779,704
	自家発電量	0	0	0	0	0
電力 使用 量 内 訳 ※	高段汚水ポンプ電力量	88,350	85,780	85,800	87,840	97,150
	低段汚水ポンプ電力量	756,890	756,310	751,060	769,630	796,720
	プロワ電力量	1,884,610	2,000,830	1,879,950	1,998,370	1,977,700
	水処理施設等電力量	1,415,857	1,478,926	1,378,285	1,486,321	1,451,557
	汚泥処理施設電力量	437,419	449,666	432,289	442,595	430,037
	汚泥焼却施設電力量	721,890	742,990	670,840	817,020	967,410
	管理棟電力量	28,000	36,290	40,520	56,920	59,130
流入水1m ³ 当たり電力使用量 (kWh/m ³)		0.44	0.46	0.45	0.46	0.46

※ 内訳は、自家発電量も含む。

(イ) 太井ポンプ場

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	31,800	32,570	32,090	33,360	33,600
	自家発電量	6	0	15	410	7

(ウ) 寸沢嵐ポンプ場

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	17,420	17,800	17,200	18,500	19,540
	自家発電量	3	0	21	0	2

(エ) 千木良ポンプ場

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	9,220	10,020	9,880	11,130	11,160
	自家発電量	3	0	8	0	8

(オ) 与瀬ポンプ場

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	2,671	2,686	2,666	2,947	2,980
	自家発電量	1	1	1	1	1

(カ) 吉野ポンプ場

年 月		H29年 4月	5月	6月	7月	8月
項 目						
	総受電量	11,790	12,130	12,010	13,150	13,230
	自家発電量	3	0	10	0	2

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
5,551,488	5,749,800	5,225,016	5,442,792	5,395,200	4,866,792	5,644,968	65,437,008
0	0	0	0	0	0	23,310	23,310
103,500	157,520	110,770	86,600	89,670	72,230	116,900	1,182,110
786,070	998,100	784,090	768,950	765,220	683,330	838,640	9,455,010
1,854,800	1,783,000	1,768,290	1,892,030	1,908,820	1,737,490	1,952,580	22,638,470
1,467,681	1,494,553	1,371,392	1,421,208	1,441,094	1,295,576	1,453,479	17,155,929
418,617	419,327	418,244	405,494	422,446	413,916	456,079	5,146,129
876,520	862,710	739,520	833,420	729,910	629,360	819,920	9,411,510
44,300	34,590	32,710	35,090	38,040	34,890	30,680	471,160
0.45	0.35	0.40	0.44	0.44	0.44	0.41	(0.43)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
31,720	36,600	31,490	33,000	34,180	31,340	33,870	395,620
0	15	0	112	0	239	73	877

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
17,530	21,370	17,530	18,360	18,140	16,520	19,060	218,970
7	3	0	17	0	79	1	133

(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
10,060	11,470	9,270	9,450	9,600	8,720	9,990	119,970
3	2	0	3	44	3	4	78

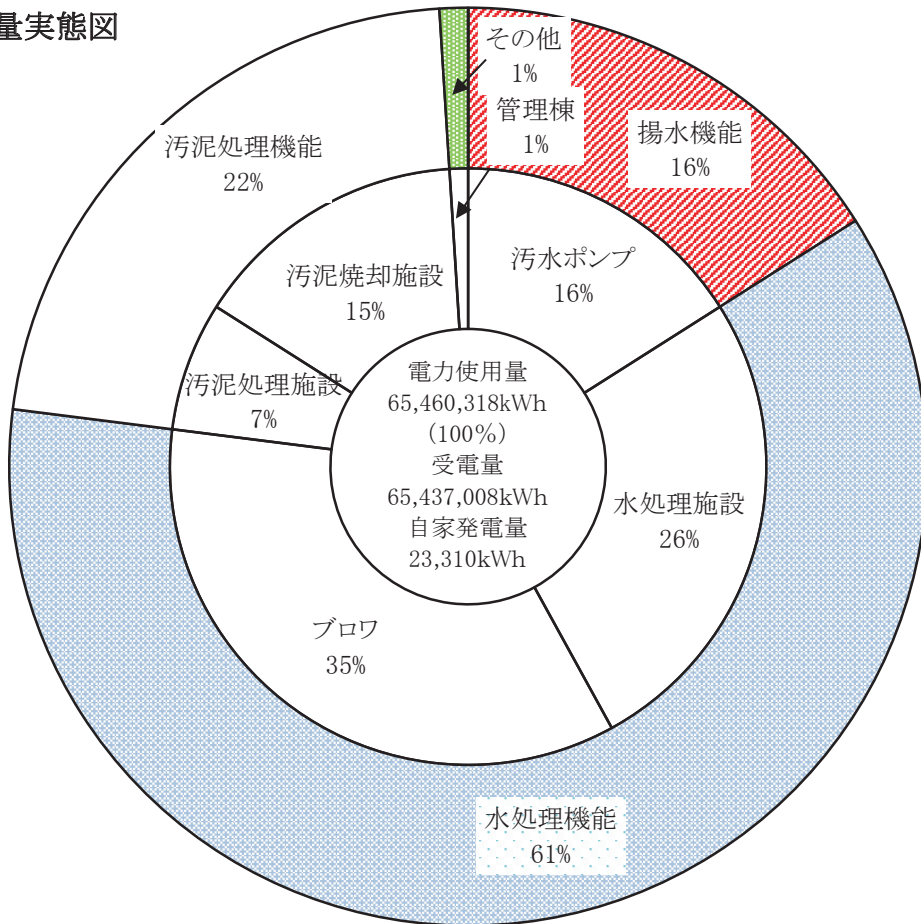
(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
2,720	4,127	2,878	2,646	2,682	2,414	3,207	34,624
1	1	1	6	1	1	1	17

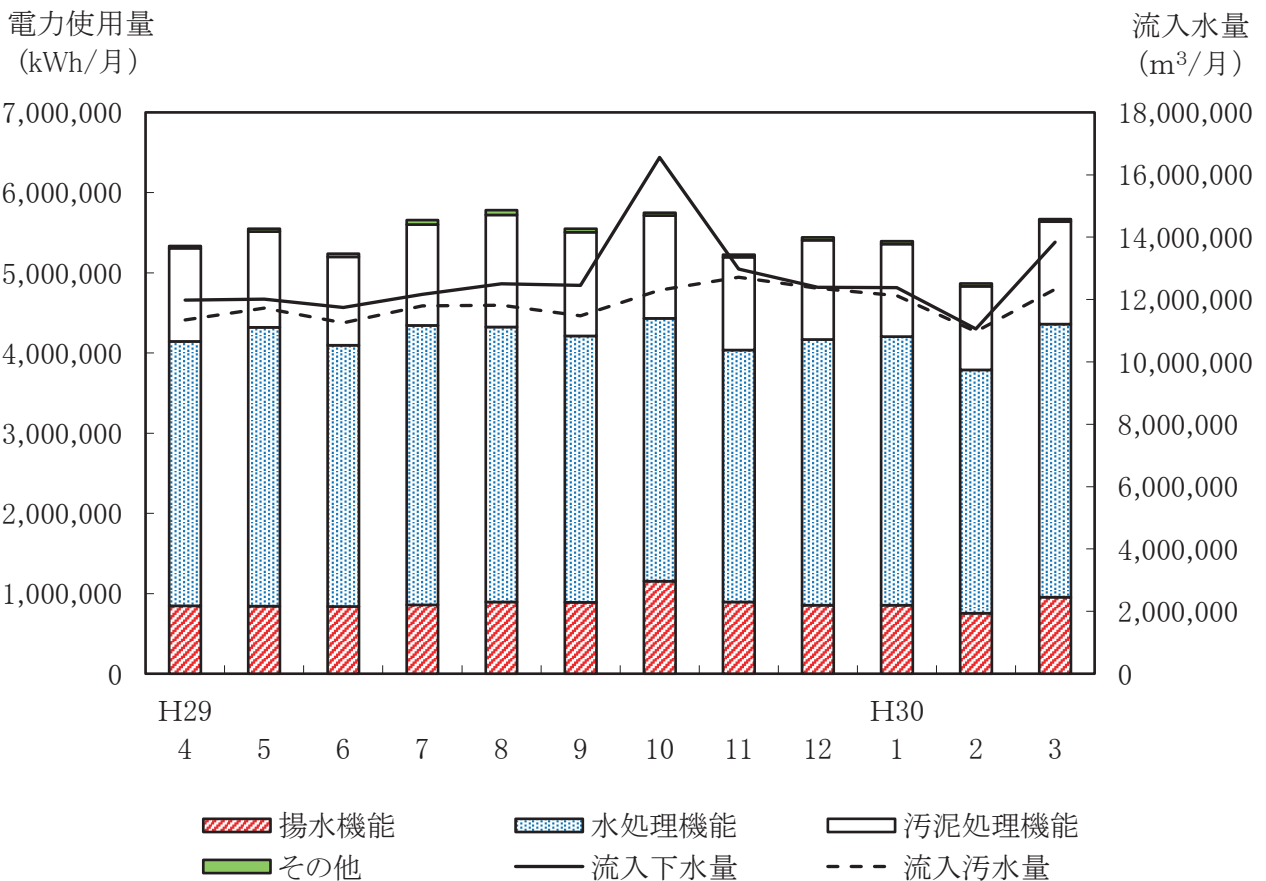
(kWh)

9月	10月	11月	12月	H30年 1月	2月	3月	年間(平均)
12,210	13,740	11,710	12,250	12,150	10,900	12,790	148,060
0	3	0	4	89	2	112	225

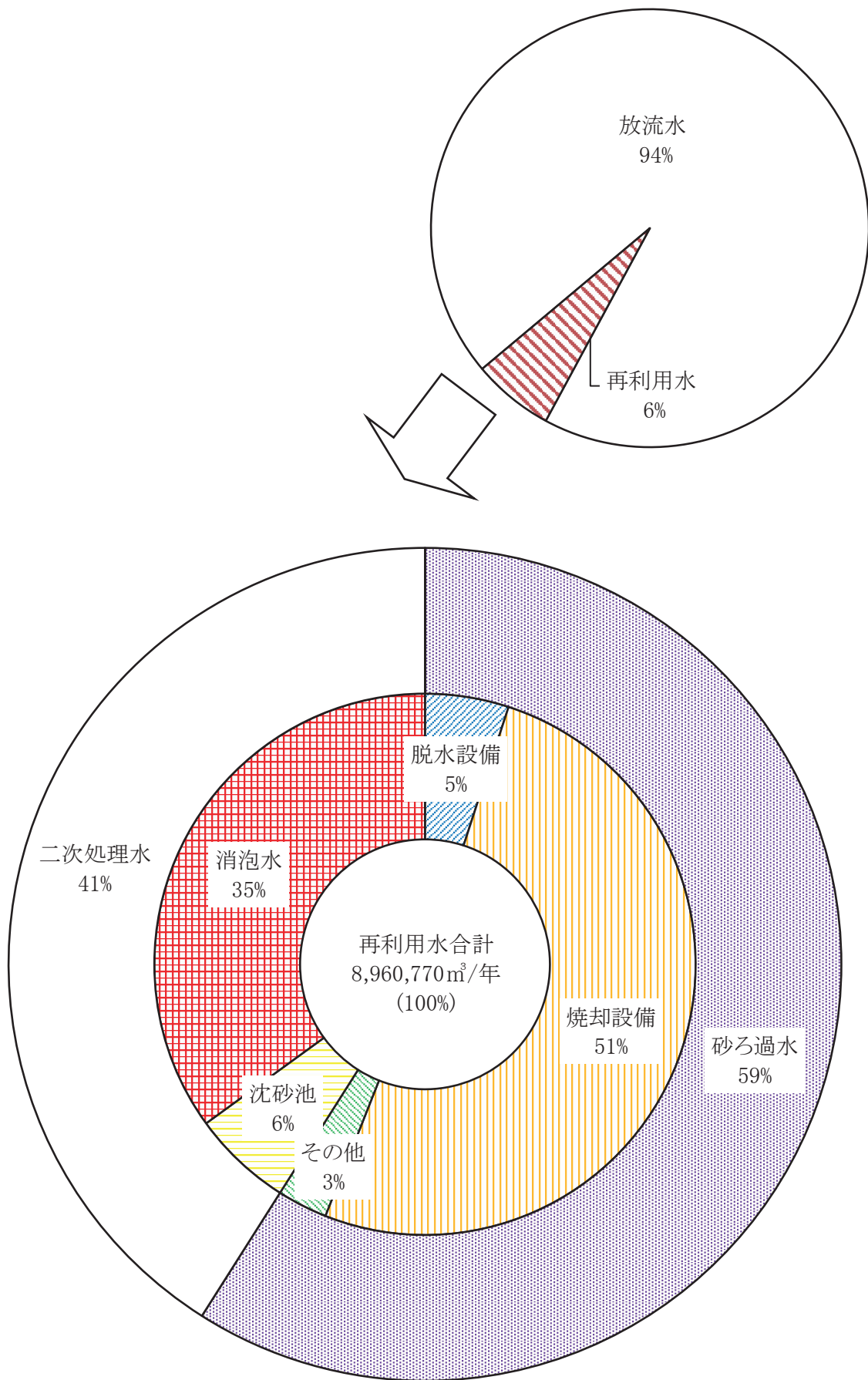
エ 電力使用量実態図



オ 月別電力使用量と流入下水道との関係



(8) 再利用水使用量実態図





3 水質管理

(1) 概要

当センターは、昭和 52 年 12 月 1 日に供用開始し、平成 30 年 3 月末現在の処理能力は 9 系列で 539,100m³/日最大です。

現在、茅ヶ崎市、平塚市、寒川町、藤沢市、綾瀬市、海老名市、座間市及び相模原市の 7 市 1 町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は 1 日当たり約 416,650m³でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.20kg/kg・日、汚泥日令は 8.7 日、流入下水 1m³当たりの送気量は 4.8m³/m³で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは全国でも有数な規模の大きい処理場であり、水質管理でも省エネルギーを心がけています。

※ 水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

(ア) 処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	200	100	3.1	最大 25
COD	97	53	9.0	最大 25・平均 20
SS	204	60.9	2.6	最大 70・平均 50
T-N	34.2	28.2	10.7	—
T-P	3.9	3.9	1.4	—

(イ) 処理工程別の除去率

項目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適用
BOD	50.0	96.9	98.5	467	二次処理水量 150,557,790 m ³ /年
COD	45.4	83.0	90.7	1,360	
SS	70.1	95.7	98.7	391	
T-N	17.5	62.1	68.7	1,611	
T-P	0.0	64.1	64.1	211	

(2)水質・汚泥分析結果

ア 維持管理試験結果(水質試験) (柳島管理センター)

項目	年月	平成29年	5月	6月	7月	8月	9月
		4月					
気温	(℃)	15.5	21.0	22.5	27.0	27.5	24.5
水温	(℃)	21.5	24.0	25.0	27.0	27.5	26.5
		22.0	25.0	26.0	28.0	28.5	27.5
※ ¹ 透視度	(度)	5.0	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3
		6.6	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/l)	100	100	100	99	94	98
		9.1	9.5	9.0	8.8	8.8	8.7
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/l)	190	220	220	210	210	180
		2.9	3.0	2.4	2.8	2.5	2.8
ATU-BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		1.9	1.8	1.6	1.5	1.5	1.6
塩化物イオン	(mg/l)	100	100	120	95	100	99
		82	98	95	98	94	100
浮遊物質 (SS)	(mg/l)	211	205	224	194	214	214
		3.3	2.2	2.3	2.9	2.8	3.2
蒸発残留物	(mg/l)	638	601	617	675	622	616
		461	387	425	453	409	460
強熱残留物	(mg/l)	328	299	346	342	325	340
		313	299	326	327	277	333
強熱減量	(mg/l)	310	302	271	333	297	276
		148	88	99	126	132	127
溶解性物質	(mg/l)	424	387	411	489	406	414
		457	384	422	450	406	457
全窒素	(mg/l)	34.9	36.2	37.9	32.9	32.3	32.5
		10.5	13.0	11.2	10.3	9.6	11.7
アンモニア性窒素	(mg/l)	20.5	21.8	22.9	20.0	19.9	19.2
		0.3	0.4	0.3	0.6	0.4	0.3
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.03	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02
		0.04	0.05	0.04	0.04	0.06	0.05
硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
		9.1	11	9.7	8.8	7.9	10.0
有機性窒素	(mg/l)	14.3	14.1	14.9	12.8	12.3	13.2
		1.1	1.4	1.2	0.9	1.1	1.2
全リン	(mg/l)	3.9	4.1	4.3	3.9	3.8	4.1
		1.2	1.5	1.3	1.2	1.5	1.5
リン酸態リン	(mg/l)	1.6	1.8	1.8	1.6	1.5	1.6
		1.0	1.4	1.2	1.1	1.3	1.4
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/l)	—	1.9	—	—	1.6	—
		—	0.06	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm ³)	1,300,000	3,800,000	1,700,000	4,300,000	6,500,000	8,300,000
		830	980	610	1,000	610	890
大腸菌群数	(個/cm ³)	130,000	280,000	370,000	420,000	490,000	430,000
		58	92	67	64	180	89
溶存酸素 (DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		6.0	5.9	5.7	5.6	5.6	5.7

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、()内の数値は日間平均値

※¹ 透視度100以上の場合は、100として算出している。

※² 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水

下段・・・放流水

10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	※ ² 平均値	排水基準	回数
19.0	15.5	9.5	7.5	7.5	13.0	17.5		365
24.0	22.5	20.5	19.0	19.0	19.5	23.0		246
24.5	23.0	21.0	19.5	19.5	20.5	24.0		246
6.0	5.5	5.0	5.0	5.0	5.5	5.0		246
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	98	100		246
7.3	7.4	7.4	7.5	7.5	7.4	7.4		246
6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.7	5.8~8.6	246
83	95	100	100	100	96	97		246
7.7	8.2	9.1	9.6	9.8	9.4	9.0	25(20)	246
170	170	180	190	200	210	200		51
2.1	2.8	3.2	4.4	4.0	3.7	3.1	25	51
—	—	—	—	—	—	—		—
1.3	1.6	1.8	2.1	2.5	2.2	1.8		51
95	93	110	110	110	100	100		51
87	92	100	100	110	96	96		51
205	190	190	192	217	194	204		51
1.9	1.5	2.1	2.4	3.4	3.4	2.6	70(50)	51
612	498	631	637	648	610	617		12
420	337	400	393	418	374	411		12
343	276	341	354	331	318	329		12
323	262	309	295	320	263	304		12
269	222	290	283	317	292	289		12
97	75	91	98	98	111	108		12
292	346	427	431	422	410	405		12
418	336	399	390	413	371	409		12
29.8	32.4	35.2	35.0	37.5	33.4	34.2		51
9.4	11.3	10.0	10.4	10.8	10.0	10.7		51
18.2	20.0	20.5	21.2	21.8	20.3	20.5		51
0.2	0.6	0.4	0.5	0.3	0.3	0.4		51
0.04	0.03	0.07	0.02	0.02	0.03	0.03		51
0.05	0.08	0.09	0.15	0.11	0.08	0.07		51
0.1未満	0.1未満	0.1	0.2	0.2	0.1未満	0.1		51
8.0	9.5	8.5	8.6	9.3	8.6	9.1		51
11.6	12.3	14.6	13.7	15.5	13.1	13.5		51
1.1	1.1	1.0	1.2	1.1	1.0	1.1		51
3.6	3.6	4.1	3.9	4.2	3.8	3.9		51
1.2	1.5	1.3	1.6	1.4	1.3	1.4		51
1.4	1.5	1.7	1.7	1.8	1.6	1.6		51
1.1	1.4	1.2	1.4	1.3	1.1	1.2		51
—	1.0	—	—	2.1	—	1.7		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
920,000	7,100,000	4,600,000	8,600,000	4,000,000	5,300,000	4,700,000		12
470	470	3,000	800	380	1,500	960		12
350,000	420,000	220,000	150,000	160,000	270,000	310,000		51
73	60	55	37	39	39	71	(3,000)	51
—	—	—	—	—	—	—		—
5.7	6.0	6.3	6.5	6.4	6.2	6.0		51

イ 精密試験結果 流入水（柳島管理センター）

測定項目	平均	最大	最小	試験回数
気温 (°C)	18.0	32.0	4.5	24
水温 (°C)	23.0	28.0	18.5	24
透視度	5.0	7.0	4.0	24
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン (mg/L)	ND	0.0005	ND	24
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.3	ND	24
アンモニア性窒素 (mg/L)	24.9	28.7	17.5	24
亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度	7.3	7.5	6.7	24
同上測定温度 (°C)	23.0	28.0	18.5	24
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	190	390	95	24
化学的酸素要求量 (mg/L)	120	160	76	24
浮遊物質 (mg/L)	211	332	114	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	6	13	3	24
フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
銅含有量 (mg/L)	0.03	0.05	0.02	24
亜鉛含有量 (mg/L)	0.08	0.13	0.05	24
溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.12	0.18	0.10	24
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.03	0.04	0.03	24
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数 (個/cm ³)	370,000	1,400,000	130,000	24
ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量 (mg/L)	22	38	9	24

- サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料
- 外観及び臭気は省略
- NDとは、定量下限値未満

ウ 精密試験結果 放流水（柳島管理センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温 (°C)	18.0	32.0	4.5	24	
	水温 (°C)	24.0	28.5	18.0	24	
	透視度	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機磷化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	230
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.2	ND	24	15
	アンモニア等窒素規制計算値 (mg/L)	10.4	13.0	8.1	24	100 ※ ₁
	アンモニア性窒素 (mg/L)	ND	0.6	ND	24	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.1	ND	24	
	硝酸性窒素 (mg/L)	10	13	8.1	24	
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度	6.8	7.1	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度 (°C)	24.0	28.5	18.0	24	
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	4.7	ND	24	25 ※ ₂
	化学的酸素要求量 (mg/L)	9.2	11	7.4	24	25 (20)
	浮遊物質 (mg/L)	2.3	4.3	1.5	24	70 (50)
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量 (mg/L)	ND	0.02	ND	24	1
	亜鉛含有量 (mg/L)	0.04	0.05	0.03	24	1
	溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.06	0.12	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.03	0.03	0.02	24	1
	クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	2
大腸菌群数 (個/cm ³)	ND	400	ND	24	3,000	
条例	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量 (mg/L)	1	4	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※₁ アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※₂ 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥精密試験結果(汚泥溶出試験)

(柳島管理センター)

項目	年月	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
		平成29年 6月	平成29年 6月	— —	平成29年 6月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	—	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.022	—	ND	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.0021	ND	—	ND	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006	ND	—	ND	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	ND	0.038	—	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.5

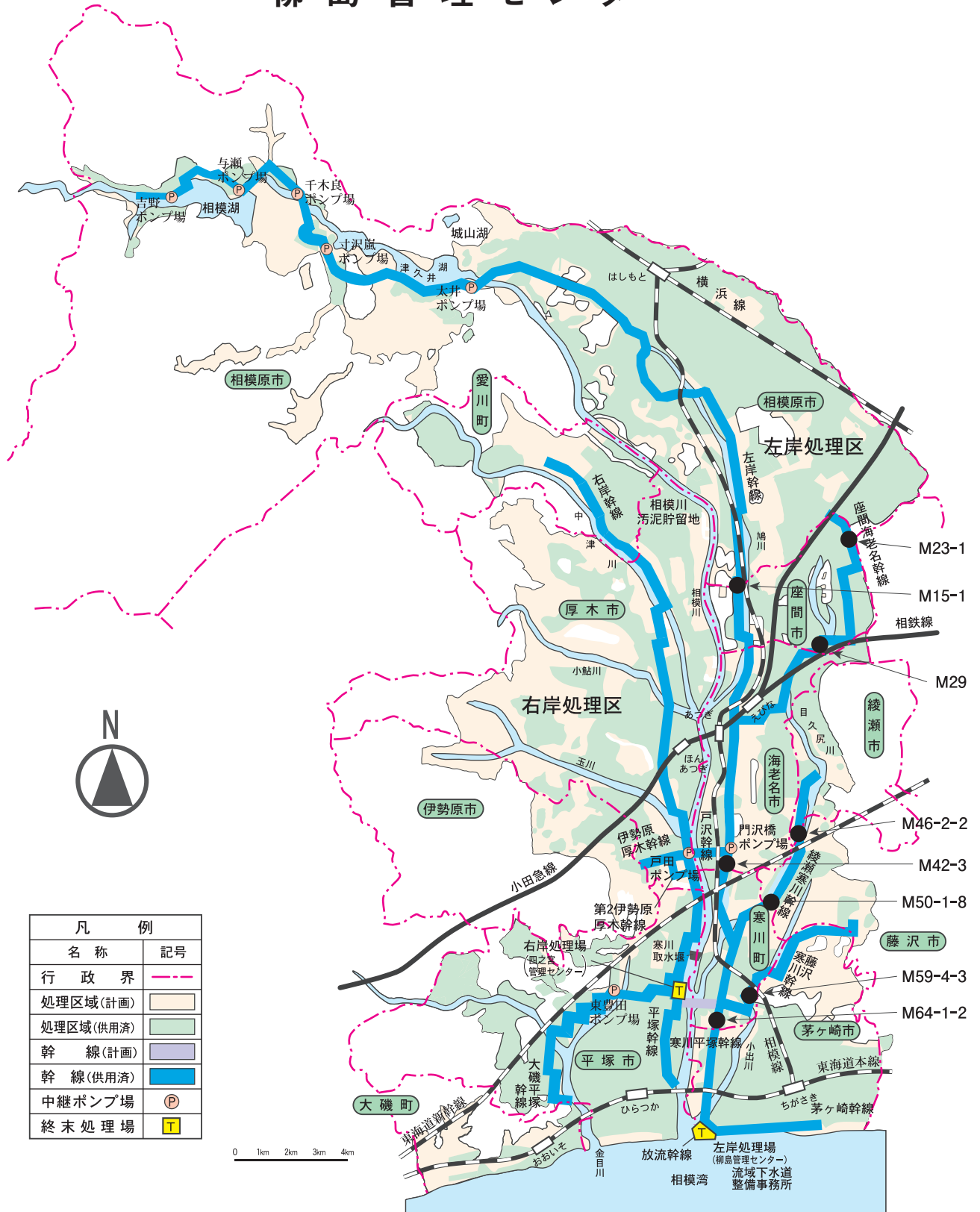
○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ 左岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

柳島管理センター



左岸幹線測定結果(柳島管理センター)

項目	マンホール番号	M15-1			M42-3			M64-1-2		
	流域幹線名	左岸幹線			左岸幹線			左岸幹線		
	調査地点	座間市座間			寒川町倉見			茅ヶ崎市荻園		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量 (m ³ /日)		120,510	122,150	119,220	一※	—	—	303,360	312,750	296,090
気温 (°C)		17.0	26.0	4.0	17.5	26.0	4.5	17.5	26.0	4.5
水温 (°C)		22.0	26.0	17.0	22.5	26.5	18.0	23.0	26.5	18.5
カドミウム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物 (mg/l)		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物 (mg/l)		ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ふっ素及びその化合物 (mg/l)		ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア性窒素 (mg/l)		26	28	23	31	32	28	31	33	28
亜硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度 (mg/l)		7.5	7.9	7.3	7.5	7.7	7.4	7.4	7.4	7.3
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		260	290	230	200	270	160	210	230	170
化学的酸素要求量 (mg/l)		180	210	160	140	150	110	140	160	110
浮遊物質質量 (mg/l)		300	310	280	240	260	190	240	270	190
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)		6	8	3	5	6	3	6	8	4
フェノール類 (mg/l)		ND	0.05	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅及びその化合物 (mg/l)		0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03
亜鉛及びその化合物 (mg/l)		0.13	0.14	0.11	0.09	0.10	0.08	0.15	0.30	0.09
溶解性鉄含有量 (mg/l)		0.11	0.15	0.09	0.09	0.10	0.08	0.11	0.15	0.09
溶解性マンガン含有量 (mg/l)		0.03	0.03	0.02	0.03	0.04	0.02	0.04	0.04	0.03
クロム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量 (mg/l)		21	29	14	19	23	13	23	29	15

○ NDとは、定量下限値未満

※ 流量計の不具合により測定できないため—と表示している。

M29			M23-1			M46-2-2			M50-1-8			M59-4-3		
座間海老名幹線			座間海老名幹線			綾瀬寒川幹線			綾瀬寒川幹線			藤沢寒川幹線		
海老名市上今泉			座間市相模が丘			綾瀬市吉岡			寒川町宮山			寒川町岡田		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
123,100	125,050	121,200	82,480	95,100	66,300	13,550	14,280	12,580	19,230	20,850	17,120	7,100	8,430	5,890
17.0	26.0	4.0	17.0	26.0	4.0	17.5	26.0	4.5	17.5	26.0	4.5	17.5	26.0	4.5
22.5	26.5	18.0	22.0	26.0	17.5	22.0	26.0	17.0	22.0	25.5	18.0	21.5	25.0	16.5
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005	ND	ND	0.0021	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	0.1	0.2	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	0.4	ND	0.2	0.4	ND	ND	0.2	ND
28	30	25	27	32	23	37	56	26	35	49	25	37	62	31
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7.7	7.9	7.5	7.6	7.9	7.4	7.5	7.7	7.4	7.4	7.5	7.3	7.4	7.5	7.3
210	240	200	220	240	200	310	540	190	250	290	210	400	620	190
150	160	140	150	160	140	190	260	120	160	180	120	330	570	130
230	260	200	230	240	220	320	500	210	250	280	180	340	700	170
6	8	3	6	8	4	10	23	4	8	11	6	11	29	2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	0.13	ND	0.10	0.16	0.05
0.04	0.05	0.03	0.04	0.04	0.03	0.06	0.10	0.03	0.04	0.05	0.03	0.09	0.20	0.03
0.09	0.10	0.08	0.09	0.10	0.08	0.30	1.1	0.08	0.12	0.18	0.07	0.67	1.7	0.14
0.06	0.07	0.05	0.08	0.10	0.05	0.15	0.28	0.09	0.48	0.92	0.25	0.17	0.27	0.12
0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.07	0.18	0.03	0.07	0.10	0.04	0.14	0.18	0.11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	27	14	20	25	15	31	57	13	33	48	14	38	75	17

第3章 相模川流域下水道右岸処理場

(四之宮管理センター)



平成26年3月撮影

1 施設の概要（四之宮管理センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和48年6月に水処理1系列の供用を開始し、69,700m³/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い順次系列を増設し、平成21年4月に6系列目を供用開始し、平成30年3月末現在、6系列322,800m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初重力濃縮槽で濃縮した後に第1汚泥棟において加圧脱水処理をしていたが、汚泥量の増加に伴い、昭和61年6月に南系処理施設を供用開始し、平成14年4月には、北系汚泥処理施設を供用開始した。現在では、重力濃縮槽6槽、加圧浮上濃縮槽2槽、遠心濃縮機2台、ベルトプレス脱水機4台、遠心脱水機2台、スクリュープレス脱水機1台が稼働している。さらに、場外搬出の減量化を図るために昭和61年6月から流動床炉（能力60t/日）1基を導入し、現在では、流動床炉3基（能力100t/日2基、能力120t/日1基）が稼働し、平成28年3月より流動床炉60t/日は廃炉にしている。

以下に平成30年3月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年3月末現在
幹線管渠	右岸幹線 φ 700mm～3,200mm	22,700m	22,700m	22,700m
	平塚幹線 φ 1,650mm～2,400mm	3,030m	3,030m	3,030m
	伊勢原厚木幹線 φ 1,000mm～1,350mm	1,650m	1,650m	1,650m
	第2伊勢原厚木幹線 φ 1,350mm	[1,270m]	[1,270m]	[1,270m]
	大磯平塚幹線 φ 1,100mm～1,650mm	9,310m	9,310m	9,310m
	※〔 〕は改築更新計	36,690m	36,690m	36,690m
高段沈砂池	巾3.6m×長18.0m×深1.5m(97m ³) 粗目スクリーン 有効目巾100mm 単一レーキ式自動除塵機	6池 6基	6池 6基	6池 6基
	細目スクリーン 有効目巾25mm 単一レーキ式自動除塵機	6基	6基	6基
	スクリュコンパ [®] + サント [®] ポンプ [®] 式除砂設備	6基	6基	6基
高段主ポンプ	φ700mm×65m ³ /分×15m×230kW	2台	2台	2台
	φ1,000mm×115m ³ /分×15m×390kW	4台	4台(1)	2台
	φ1,000mm×115m ³ /分×16.5m×430kW	—	—	1台
低段沈砂池	巾3.9m×長18.0m×深2.0m(140m ³) 粗目スクリーン 有効目巾100mm 手掻バースクリーン	4池(1) 4基(1)	4池(1) 4基(1)	4池 4基
	細目スクリーン 有効目巾25mm 間欠式自動除塵機	4基(1)	4基(1)	4基
	ジェットポンプ式除砂設備	4基(1)	4基(1)	4基
	集砂装置			
	噴射式集砂ノズル	—	—	4基
	噴射式揚砂機	—	—	4基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ φ400mm×26m ³ /分×20m×125kW φ600mm×52m ³ /分×19m×230kW φ1,000mm×123m ³ /分×18.5m×500kW φ1,000mm×123m ³ /分×19m×550kW	1台 2台 1台 1台(1)	1台 2台 1台 1台(1)	2台 2台 1台 2台
分水槽	エアバース式パネシャルリュウム流量計 (300m ³ /分) エアバース式パネシャルリュウム流量計 (240m ³ /分) 超音波ドップラー式流量計 (200m ³ /分) 電磁流量計 (200m ³ /分)	— — — —	— — — —	— — — 6基
水処理施設	日最大汚水量 水処理系列	394,100m ³ /日 7系列	394,100m ³ /日 7系列	322,800m ³ /日 6系列
前エアレーションタンク	片側旋回流式 (1~4系列) 巾5.2m×長30m×深5m(780m ³) 送風機は反応タンクの項参照 散気筒吊下式散気装置 φ75/50mm×長500mm 242本/池 散気ノズル吊下式散気装置 φ42mm×長53mm 120本/池 消泡設備	— — — — —	— — — — —	8池 — — 8池 4系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 (1~5系列) 巾16m×長48m(3@16m)×深3.5m(2,688m ³) 中央駆動式汚泥掻寄機 無閉塞型汚泥引抜ポンプ φ150mm×2.1m ³ /分×6m×7.5kW φ150mm×2.1m ³ /分×17m×22.0kW φ150mm×2.1m ³ /分×10m×11.0kW φ150mm×2.1m ³ /分×10.5m×11.0kW (6~7系列) 巾15.6m×長45m(6@7.5m)×深3.5m(2,457m ³) リンクベルト式汚泥掻寄機 無閉塞型汚泥引抜ポンプ φ100mm×1.1m ³ /分×7m×3.7kW φ150mm×2.1m ³ /分×11m×15kW φ150mm×2.1m ³ /分×17m×22.0kW	10池 30基 20台 4台 — — 4池 12基 — — 4台	10池 30基 20台 4台 — — 4池 12基 — — 4台	10池 30基 8台 2台 4台 4台 2池 4基 2台 2台 —

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在	
反応タンク	標準活性汚泥法（ステップエアレーション可能） （1～5系列） 全断面流入式 巾 16m×長 96m(12@8m)×深 5m(7, 680m ³) 電動機直結多段ターボブロワ φ 300mm×240m ³ /分 φ 350/300mm×150m ³ /分×56kPa×250kW φ 500/450mm×300m ³ /分×56kPa×450kW φ 500/450mm×300m ³ /分×56kPa×400kW	10池 4台(1) — — —	10池 — 2台(1) 2台(1) —	10池 — 2台 2台 3台	
	超微細気泡式 散気筒吊下式散気装置 φ 75/50mm×長 500mm 1, 152本/池	1式 —	1式 —	— 10池	
	水中斜流消泡用水用ポンプ φ 150mm×3m ³ /分×18m×15kW （6～7系列） 押し流れ式 巾 16.4m×長 122m(5.8@21m)×深 6m(12, 005m ³) 電動機直結多段ターボブロワ φ 400/350mm×170m ³ /分×71kPa×280kW	— — 4池 4台(1)	— — 4池 3台(1)	8台 — 2池 2台	
	超微細気泡式 1, 400本/池 25枚/池 片吸込横軸渦巻消泡用水用ポンプ φ 150/125mm×3.6m ³ /分×22m×18.5kW	1式 — —	1式 — —	— 1式 2台	
	最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 （1～5系列） 巾 15.3m×長 70.9m×深 3.6m (3, 905m ³) リンクベルト式汚泥掻寄機	10池 30基	10池 30基	10池 28基
		無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ φ 200mm×6.5m ³ /分×7m×22kW φ 250mm×10m ³ /分×7m×30kW	— 21台	— 21台	6台 9台
		無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ φ 100mm×0.6m ³ /分×8.5m×5.5kW φ 100mm×0.6m ³ /分×12m×5.5kW （6～7系列） 巾 15.6m×長 90m×深 3.5m (4, 914m ³) リンクベルト式汚泥掻寄機	8台 6台 4池 12基	8台 6台 4池 12基	8台 2台 2池 6基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
最終沈殿池	無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ φ300/250mm×12.1m ³ /分×9m×37kW	—	—	4台
	無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ φ100/80mm×1.3m ³ /分×14m×7.5kW	—	—	2台
塩素混和池	迂回流式			
	巾4.0m×長240m×深3m (2,880m ³)	1池	1池	1池
	巾3.7m×長252m×深3m (2,797m ³)	1池	1池	1池
	巾3.7m×長150m×深3m (1,665m ³)	1池	1池	—
	接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上 ダイヤフラム式注入ポンプ			
	800 1/時	—	—	—
	600 1/時	2台	2台(1)	—
500 1/時	2台	2台	2台(1)	
400 1/時	—	—	—	
80 1/時	2台	2台	5台(2)	
貯留タンク 15m ³	—	—	3基	
処理水 再利用設備	移動式上向流連続ろ過器			
	ろ過面積 6m ²			
	径 2.8m			
	ろ過速度 8.3m/時			
	処理水 48.8m ³ /時	—	—	6基
処理水 45.0m ³ /時	—	—	13基	
汚泥濃縮設備	(南系)			
	重力濃縮(生汚泥)			
	内径14m×深5m (770m ³)	—	—	2槽
	中央駆動支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	—	—	2基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×3.3m ³ /分×19m×30kW	—	—	2台
	加圧浮上濃縮(余剰汚泥)			
	巾5m×長11.5m×深5.5m (316m ³)	—	2槽	2槽
	上層 走行台車形フロス掻寄機	—	—	2基
	下層 リンクベルト式汚泥掻寄機	—	—	2基
汚泥ポンプ				
φ100/100mm×(0.1~0.5m ³ /分)×3.7kW	—	—	3台	
φ125/125mm×(0.2~0.8m ³ /分)×15kW	—	—	4台	
φ100mm×0.4m ³ /分×10m×3.7kW	—	—	2台	

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在	
汚泥濃縮設備	$\phi 100\text{mm} \times 1.2\text{m}^3/\text{分} \times 22\text{m} \times 15\text{kW}$	—	—	1台	
	$\phi 150/100\text{mm} \times 1.2\text{m}^3/\text{分} \times 22\text{m} \times 15\text{kW}$ (北系)	—	—	1台	
	重力濃縮(生汚泥) 内径14m×深4m(770 m^3)	5池	4池	4槽	
	中央駆動懸垂型汚泥掻寄機(0.75kW)	—	—	4基	
	汚泥引抜ポンプ $\phi 125\text{mm} \times 0.6\text{m}^3/\text{分} \times 10\text{m} \times 11\text{kW}$	—	—	4台	
	横型遠心濃縮(余剰汚泥) 80 $\text{m}^3/\text{時}$	—	—	2台	
	60 $\text{m}^3/\text{時}$	8台(1)	3台(1)	—	
汚泥脱水設備	(南系) 立型加圧脱水機 50 $\text{m}^3/\text{台} \times 4\text{kg-DS}/\text{m} \cdot \text{時}$	—	—	—	
	ベルトプレス脱水機(1~4系列) 3 $\text{m}^3/\text{台} \times 120\text{kg-DS}/\text{m} \cdot \text{時}$	—	3台	4台	
	(北系) 遠心脱水機(5~7系列) 30 $\text{m}^3/\text{時}$	—	2台	2台	
	スクリープレス脱水機 1,060 $\text{kg-DS}/\text{時}$	5台(1)	2台(1)	—	
	1,235 $\text{kg-DS}/\text{時}$	—	—	1台	
汚泥焼却炉	流動床炉 (南系) 60t/日	—	—	—	
	(南系・北系) 100t/日	4基	3基	2基	
	(北系) 120t/日	—	1基	1基	
脱臭設備 (沈砂池施設)	活性炭吸着 処理風量 150 $\text{m}^3/\text{分}$ (高段)	—	—	1式	
	処理風量 65 $\text{m}^3/\text{分}$ (高段)	—	—	1式	
	処理風量 150 $\text{m}^3/\text{分}$ (低段)	—	—	1式	
	(水処理施設)	活性炭吸着 処理風量 315 $\text{m}^3/\text{分}/\text{系列} \times 2$ 系列	—	—	1式
		処理風量 400 $\text{m}^3/\text{分}/\text{系列} \times 2$ 系列	—	—	1式
		処理風量 340 $\text{m}^3/\text{分}/\text{系列} \times 1$ 系列	—	—	1式
		処理風量 260 $\text{m}^3/\text{分}/\text{系列} \times 1$ 系列	—	—	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
(汚泥処理施設)	苛性ソーダ→次亜塩素酸ソーダ→活性炭吸着 処理風量 135m ³ /分 (南系第2脱水機棟)	—	—	1式
	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 130m ³ /分 (南系第2脱水機棟)	—	—	1式
	処理風量 25m ³ /分 (南系重力式濃縮槽)	—	—	1式
	処理風量 60m ³ /分 (北系汚泥処理棟)	—	—	1式
	処理風量 35m ³ /分 (北系重力式濃縮槽)	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 180m ³ /分 (加圧浮上槽)	—	—	1式
(ストックハウス)	活性炭吸着 処理風量 250m ³ /分	—	—	1式
受配電設備	契約電力 6,000kW 受電電圧 3φ 3w 66,000V 高圧電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420/210V 1φ 3w 210/105V	—	—	1式
非常用自家 発電設備	ディーゼルエンジン中速V型4サイクル並列12気筒 発電機: 3φ 3w 6,600V 出力: 1,500kVA	—	—	1台
	単純開放サイクル1軸型ガスタービン 発電機: 3φ 3w 6,600V 出力: 3,000kVA	—	—	1台
	単純開放サイクル1軸型ガスタービン 発電機: 3φ 3w 6,600V 出力: 4,000kVA	—	—	1台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水設備監視盤 焼却設備監視盤 主要機器遠方制御	—	—	1式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	—	—	1式
* ₁ 戸田ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長12.0m 汚水ポンプ φ400mm×21m ³ /分×32m×170kW	— 2台	— 2台	1池 2台
* ₂ 新玉川沈砂池	沈砂池 巾3.0m×長16.5m 玉川サイホン ◎2.5m×長67.3m～ □2.5m×2.5m×長18.56m	— —	2池 2連	2池 2連

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
* ₃ 東豊田 ポンプ場	沈砂池 巾2.2m×長10.5m×深さ0.71m	3池	3池	3池
	汚水ポンプ φ350mm×15.2m ³ /分×26.5m×110kW	2台	—	—
	φ350mm×14.2m ³ /分×26.5m×110kW	—	2台(1)	2台
	φ500mm×30.4m ³ /分×26.5m×200kW	2台(1)	—	—
	φ500mm×28.4m ³ /分×26.5m×200kW	—	2台	—
	φ500mm×28.4m ³ /分×26.5m×185kW	—	—	2台
* ₄ 汚泥貯留施設 (相模川汚泥 貯留地)	貯留施設面積	—	112,400m ²	—
	施設容量	—	345,000m ³	282,000m ³
	浸出液集水施設	—	1式	1式
	雨水排水施設	—	1式	1式
	管理施設 RC2階 400m ²	—	1式	—
汚泥資源化 施設	(緑農用資材化施設) 40m ³ /時 原料置場 巾12.5m×長15.0m×高2.0m	—	4槽	—
	(コンポスト化施設) 24m ³ /日 原料置場 巾12.5m×長8.0m×高0.6m	—	2槽	—
	発酵槽 巾2.0m×長16.7m×高1.6m	—	8槽	—
	送風機 35m ³ /分	—	6台(2)	—
	(建設資材化施設) 5.0m ³ /時 原料置場(焼却灰) 巾10.5m×長12.0m×高2.2m	—	2槽	—
	原料置場(混合材) 巾7.0m×長12.0m×高2.2m	—	1槽	—
	(管理施設) 操作棟 RC1階 200m ²	—	1棟	—
	受変電設備	—	1式	—
	脱臭施設	—	1式	—
	(製品置場) 7.4ha	—	—	—

※ () 内数字は、予備で内数

*₁ 戸田ポンプ場は、相模川流域右岸処理区の汚水を左岸処理場へ送る非常用の施設

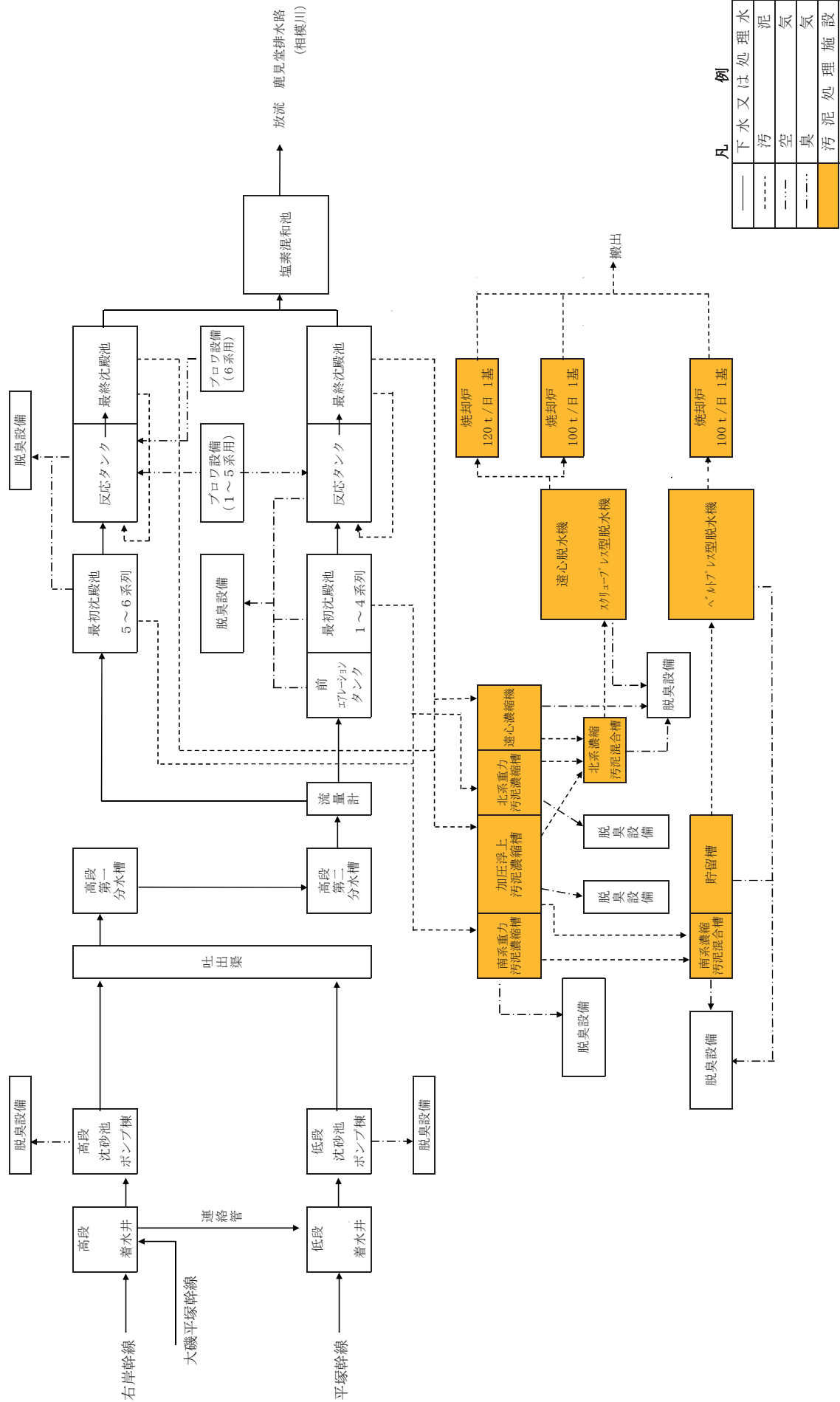
*₂ 玉川サイホンは、右岸幹線が玉川を横断するために設置された施設

*₃ 東豊田ポンプ場は、大磯平塚幹線に設置された常用の施設

*₄ 本施設は、汚泥の一部を貯留し安定化を図ると同時に、汚泥及び焼却灰を資源化することを目的に、厚木市猿ヶ島地区に建設され、昭和58年3月から四之宮管理センターのコンポストを、昭和62年4月から四之宮・柳島管理センターの焼却灰の貯留を開始し、平成12年度中に貯留を完了している。

凡例	■全体計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし
	■事業計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし
	■平成30年3月末現在の「—」・・・未供用又は休止・廃止
	■全体計画「—」、事業計画「—」、平成30年3月末現在「—」、建物がない場合・・・表から削除

(3) 下水処理フローシート (四之宮管理センター)



凡 例

——	下水又は処理水
----	汚泥
- - - -	空気
- · - ·	臭気
■	汚泥処理施設

2 運転管理状況

(1) 水処理状況

施設	項目		単位	平成29年				
				4月	5月	6月	7月	
沈砂池 及び ポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m ³ /月)	6,309,510	6,345,500	6,314,120	6,613,690	
		流入雨水量	(m ³ /月)	513,090	244,440	482,540	181,160	
		流入下水量	(m ³ /月)	6,822,600	6,589,940	6,796,660	6,794,850	
		平均汚水量	(m ³ /日)	210,320	204,690	210,470	213,340	
		最大汚水量	(m ³ /日)	227,030	225,100	233,260	230,590	
		平均下水量	(m ³ /日)	227,420	212,580	226,560	219,190	
		最大下水量	(m ³ /日)	448,420	315,520	516,040	267,590	
	降雨量		(mm)	138.5	78.0	138.5	62.0	
	場内返送水量		(m ³ /月)	448,210	485,180	479,810	491,390	
	ポンプ揚水量		(m ³ /月)	7,270,810	7,075,120	7,276,470	7,286,240	
	沈砂発生量		(t/月)	14.47	8.51	10.86	10.52	
スクリーンかす発生量		(t/月)	14.36	15.54	8.96	9.71		
前 エアレーションタンク	1m ³ 当り送気量		(m ³ /m ³)	0.4	0.5	0.5	0.5	
	余剰汚泥返送量		(m ³ /月)	0	0	0	0	
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	2.5	2.8	2.7	2.7	
	初沈汚泥引抜量		(m ³ /月)	102,400	116,460	117,360	119,480	
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.8	0.7	0.7	0.6	
	水面積負荷	晴天時日平均		(m ³ /m ² ・日)	30	29	30	30
		晴天時日最大		(m ³ /m ² ・日)	32	32	33	33
		雨天時日最大		(m ³ /m ² ・日)	62	44	70	37
	越流堰負荷	晴天時日平均		(m ³ /m・日)	280	280	280	290
		晴天時日最大		(m ³ /m・日)	300	300	310	310
		雨天時日最大		(m ³ /m・日)	580	420	670	350
	一次処理放流量		(m ³ /月)	69,620	27,090	154,640	0	
反応タンク	流入水量		(m ³ /月)	7,098,790	6,931,570	7,004,470	7,166,760	
	返送汚泥	返送汚泥量	(m ³ /月)	2,957,750	3,024,930	3,052,910	3,151,510	
		返送汚泥濃度	(%)	0.6	0.5	0.6	0.6	
		返送汚泥率	(%)	42	44	44	44	
	反応時間		(時間)	9.4	10.4	10.3	10.4	
	1m ³ 当り送気量		(m ³ /m ³)	5.6	6.2	6.0	6.5	

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
6,644,500	6,398,960	6,747,380	6,568,770	6,496,820	6,389,510	5,766,010	6,634,380	77,229,150
524,370	895,330	2,777,790	279,490	49,300	261,490	54,020	1,261,570	7,524,590
7,168,870	7,294,290	9,525,170	6,848,260	6,546,120	6,651,000	5,820,030	7,895,950	84,753,740
214,340	213,300	217,660	218,960	209,570	206,110	205,930	214,010	(211,590)
237,450	223,910	277,840	259,120	230,040	223,200	229,930	239,520	(277,840)
231,250	243,140	307,260	228,280	211,170	214,550	207,860	254,710	(232,200)
415,720	420,350	719,710	347,830	259,080	324,060	237,490	738,690	(738,690)
154.5	228.0	412.0	48.5	20.0	77.5	13.5	288.5	1,659.5
464,810	431,990	487,480	471,660	507,580	483,770	434,270	469,970	5,656,120
7,633,680	7,726,280	10,012,650	7,319,920	7,053,700	7,134,770	6,254,300	8,365,920	90,409,860
14.54	8.03	16.97	14.15	6.89	15.83	5.64	13.76	140.17
9.12	6.25	8.97	6.31	5.15	12.19	7.96	8.54	113.06
0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4	(0.5)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.6	2.3	1.8	2.3	2.8	2.9	2.9	2.4	(2.6)
113,720	101,170	99,430	96,030	104,100	113,350	103,490	115,520	1,302,510
0.7	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	(0.8)
30	30	33	35	30	27	29	28	(30)
33	32	43	41	33	31	32	31	(43)
57	58	108	54	37	41	33	83	(108)
290	290	310	320	280	260	310	270	(290)
320	300	400	380	310	330	340	280	(400)
540	550	1,000	500	350	390	350	810	(1,000)
103,670	104,420	903,580	0	0	25,280	0	278,390	1,666,690
7,416,290	7,520,690	9,009,640	7,223,890	6,949,600	6,996,140	6,150,810	7,972,010	87,440,660
3,048,000	3,049,440	3,633,020	3,020,110	3,009,950	3,066,660	2,635,340	3,316,560	36,966,180
0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	(0.6)
41	41	40	42	43	44	43	42	(43)
8.6	8.1	7.0	8.3	9.0	9.9	9.6	9.0	(9.2)
5.9	5.7	4.5	5.8	5.9	5.7	6.2	5.0	(5.8)

施 設	項 目	単 位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
反応タンク	MLDO	(mg/l)	2.7	1.7	1.9	1.6	
	BOD-容積負荷	(kg/m ³ ・日)	0.17	0.21	0.24	0.22	
	BOD-SS負荷	(kg/kg・日)	0.10	0.13	0.15	0.14	
	汚泥日令	(日)	12.8	11.4	10.6	10.6	
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,680	1,590	1,560	1,630
		MLVSS	(%)	83.4	81.3	80.5	79.8
		SVI		216	192	214	234
最終沈殿池	沈殿時間	(時間)	4.8	5.3	5.2	5.2	
	余剰汚泥引抜量	(m ³ /月)	102,230	111,210	112,560	115,860	
	余剰汚泥引抜濃度	(%)	0.4	0.3	0.3	0.3	
	水面積負荷	日平均	(m ³ /m ² ・日)	17	16	17	17
		日最大	(m ³ /m ² ・日)	29	22	27	20
	越流堰負荷	日平均	(m ³ /m・日)	100	100	100	100
		日最大	(m ³ /m・日)	170	130	160	120
塩素混和池	二次処理水量	(m ³ /月)	6,753,370	6,563,280	6,642,500	6,795,290	
	次亜塩素酸ソーダ	注入量	(kg/月)	36,180	33,360	34,390	34,570
		注入率	(mg/l)	0.5	0.5	0.5	0.5
	接触時間	(分)	25	27	25	26	
右岸処理区	流入下水量	(m ³ /月)	6,822,160	6,589,940	6,796,340	6,793,820	

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1.7	1.3	2.2	1.9	2.4	2.4	2.3	2.6	(2.1)
0.23	0.25	0.26	0.24	0.27	0.25	0.25	0.20	(0.23)
0.15	0.16	0.17	0.15	0.16	0.15	0.16	0.13	(0.15)
8.1	9.7	9.6	11.1	10.4	12.9	12.1	11.3	(10.9)
1,500	1,560	1,530	1,560	1,650	1,740	1,640	1,520	(1,600)
78.0	79.2	80.3	80.4	80.3	81.5	82.2	82.8	(80.8)
224	250	219	204	189	205	186	188	(210)
4.3	4.1	3.5	4.2	4.5	5.0	5.0	4.6	(4.6)
110,170	104,760	107,520	98,380	91,500	93,670	84,710	98,100	1,230,670
0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	(0.3)
21	22	25	21	20	20	18	19	(19)
28	33	38	31	24	27	20	35	(38)
120	130	150	120	120	120	110	110	(120)
170	190	230	190	140	160	120	210	(230)
7,065,650	7,190,280	8,622,050	6,848,700	6,546,550	6,626,080	5,820,460	7,617,940	83,092,150
38,500	40,790	54,830	38,190	34,570	35,050	43,300	49,900	473,630
0.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	0.6	(0.6)
25	23	19	25	27	27	27	22	(25)
7,168,010	7,294,260	9,523,880	6,849,100	6,546,740	6,651,000	5,821,380	7,888,390	84,745,020

(2)汚泥処理状況

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
重力式 濃縮設備 (初沈汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	102,400	116,460	117,360	119,480
		投入汚泥濃度	(%)	0.8	0.7	0.7	0.6
		DS量	(t/月)	843	803	783	748
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	25,120	24,230	24,390	24,570
		引抜汚泥濃度	(%)	3.4	3.3	3.2	3.0
		DS量	(t/月)	843	803	783	748
	固形物負荷		(kg/m ² ・日)	61	56	56	52
	滞留時間		(時間)	17.3	18.5	15.0	14.5
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	88,797	83,303	88,143	71,414
		注入率	(mg/l)	867	715	751	598
機械式 濃縮設備 (余剰汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	102,230	111,210	112,560	115,860
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.3	0.3	0.3
		DS量	(t/月)	383	332	324	338
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	11,910	9,930	9,490	9,850
		引抜汚泥濃度	(%)	3.2	3.3	3.4	3.4
		DS量	(t/月)	383	332	324	338
固形物負荷(加圧浮上)		(kg/m ² ・日)	80	50	60	50	
脱水設備 (ベルトプレス) (遠心) (スクレープレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m ³ /月)	37,030	34,160	33,880	34,420
		供給汚泥濃度	(%)	3.3	3.3	3.3	3.2
		DS量	(t/月)	1,226	1,135	1,107	1,086
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	5,148.60	4,752.60	4,604.90	4,502.50
		含水率	(%)	76.2	76.1	76.0	75.9
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	6,170	5,835	6,510	6,210
		添加率	(%)	0.50	0.51	0.59	0.57
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	—	—	—	—
	稼動時間(延)		(時間)	1,843.8	1,709.0	1,659.6	1,595.9
	焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	5,148.60	4,752.60	4,604.90
DS量			(t/月)	1,226	1,135	1,107	1,086
含水率			(%)	76.2	76.1	76.0	75.9
強熱減量			(%)	90.0	88.9	88.2	87.7
投入量		投入汚泥量	(t/月)	5,148.60	4,752.60	4,604.90	4,502.50
		含水率	(%)	76.2	76.1	76.0	75.9

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
113,720	101,170	99,430	96,030	104,100	113,350	103,490	115,520	1,302,510
0.7	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	(0.8)
813	826	828	805	886	920	890	1,009	10,154
26,430	26,070	25,960	23,790	25,620	25,870	25,920	28,110	306,080
3.1	3.2	3.2	3.4	3.5	3.6	3.4	3.6	(3.3)
813	826	828	805	886	920	890	1,009	10,154
57	60	54	58	62	65	69	71	(60)
20.6	17.8	23.1	25.7	16.8	18.0	13.2	17.0	(18.1)
76,389	73,329	49,220	40,360	45,802	45,656	63,170	75,783	(66,781)
672	725	700	682	785	717	674	656	(712)
110,170	104,760	107,520	98,380	91,500	93,670	84,710	98,100	1,230,670
0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	(0.3)
299	255	247	254	254	234	222	239	3,381
8,450	7,380	7,100	7,280	7,320	6,870	6,520	6,870	98,970
3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.4	3.5	(3.4)
299	255	247	254	254	234	222	239	3,381
50	50	50	50	50	50	60	60	(60)
34,880	33,450	33,060	31,070	32,940	32,740	32,440	34,980	405,050
3.2	3.2	3.3	3.4	3.5	3.5	3.4	3.6	(3.3)
1,112	1,081	1,075	1,059	1,140	1,154	1,112	1,248	13,535
4,562.50	4,466.20	4,492.10	4,477.90	4,815.30	4,837.50	4,697.20	5,150.20	56,507.50
75.6	75.8	76.1	76.3	76.3	76.1	76.3	75.8	(76.0)
6,640	6,525	6,480	6,027	5,767	6,646	6,115	7,063	75,988
0.60	0.60	0.60	0.57	0.51	0.58	0.55	0.57	(0.56)
—	—	107	104	105	120	109	—	(109)
1,622.5	1,517.8	2,093.3	2,408.0	2,429.9	2,436.5	1,680.1	1,641.1	22,637.5
4,562.50	4,466.20	4,492.10	4,477.90	4,815.30	4,837.50	4,697.20	5,150.20	56,507.50
1,112	1,081	1,075	1,059	1,140	1,154	1,112	1,248	13,535
75.6	75.8	76.1	76.3	76.3	76.1	76.3	75.8	(76.0)
84.4	86.3	87.1	88.5	89.4	89.0	89.4	88.1	(88.1)
4,562.50	4,466.20	4,492.10	4,477.90	4,815.30	4,837.50	4,697.20	5,150.20	56,507.50
75.6	75.8	76.1	76.3	76.3	76.1	76.3	75.8	(76.0)

施 設	項 目		単 位	平成29年				
				4月	5月	6月	7月	
焼却設備		沈砂量	(t/月)	16.35	9.81	12.56	13.02	
		スクリーンかす量	(t/月)	14.62	15.83	9.27	10.16	
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	400	400	500	100	
			(m ³ /月)	640	170	590	690	
		予熱時	(l/月)	0	0	0	0	
			(m ³ /月)	0	0	0	0	
		合計	(l/月)	400	400	500	100	
			(m ³ /月)	640	170	590	690	
	燃費	供給量当たり	(l/t)	0.1	0.2	0.2	0.0	
			(m ³ /t)	0.3	0.1	0.3	0.3	
		(予熱除く)	(l/t)	0.1	0.2	0.2	0.0	
			(m ³ /t)	0.3	0.1	0.3	0.3	
	空気比				1.6	1.6	1.6	1.6
	時間当たり処理量			(t/時)	3.7	3.2	3.3	3.1
	稼働時間(延)			(時間)	1,412.7	1,472.5	1,403.0	1,474.8
	焼却灰量			(t/月)	122.53	137.13	135.18	125.44
	加湿用加水量			(m ³ /月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		含水率	(%)	—	—	—	—	
	焼却沈砂量			(t/月)	9.39	9.07	8.97	18.59
	排ガス処理	洗浄水量	(m ³ /月)	83,710	85,804	83,228	90,035	
		苛性ソーダ'使用量(20%)	(kg/月)	93,320	91,480	90,390	88,660	
	脱臭設備	高段沈砂池	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	4.230
低段沈砂池		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
水処理設備		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	17.139	
汚泥処理第一		苛性ソーダ'使用量	(kg/月)	0	0	0	0	
		次亜塩素酸ソーダ'使用量	(kg/月)	0	0	0	0	
		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
汚泥処理第二		苛性ソーダ'使用量	(kg/月)	230	160	60	50	
		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	3.280	
重力式濃縮槽		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	1.008	
加圧浮上式濃縮槽		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000	
北系汚泥処理		苛性ソーダ'使用量	(kg/月)	670	1,100	1,200	1,980	
	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000		

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
17.72	10.13	10.62	0.00	7.89	18.10	17.08	32.68	165.96
9.40	6.68	4.98	0.00	5.99	12.67	18.82	14.51	122.93
500	0	648	700	1,260	4,170	1,900	1,800	12,378
1,070	330	2,650	490	680	0	1,090	1,170	9,570
0	0	4,662	0	8,060	0	0	0	12,722
0	0	0	0	0	0	2,220	0	2,220
500	0	5,310	700	9,320	4,170	1,900	1,800	25,100
1,070	330	2,650	490	680	0	3,310	1,170	11,790
0.2	0.0	2.6	0.4	3.1	0.9	0.6	0.7	(0.8)
0.5	0.2	1.1	0.2	0.4	—	1.9	0.5	(0.5)
0.2	0.0	0.3	0.4	0.4	0.9	0.6	0.7	(0.4)
0.5	0.2	1.1	0.2	0.4	—	0.6	0.5	(0.4)
1.5	1.6	1.6	1.5	1.6	1.7	1.6	1.6	(1.6)
3.1	3.1	3.1	3.1	3.4	3.4	3.7	3.7	(3.3)
1,465.7	1,434.6	1,439.5	1,437.0	1,426.5	1,422.6	1,278.4	1,423.8	17,091.1
154.47	152.69	138.17	113.18	89.96	89.45	99.89	157.44	1,515.53
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
9.36	8.10	9.23	7.99	0.00	18.23	18.91	39.67	157.51
92,206	88,391	90,605	89,440	88,513	73,667	75,459	83,151	1,024,209
86,720	91,710	83,860	85,830	97,220	88,020	88,810	90,480	1,076,500
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	4.230
0.000	0.000	0.000	11.179	0.000	0.000	0.000	0.000	11.179
0.000	0.000	16.028	16.028	0.000	0.000	0.000	0.000	49.195
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
40	0	880	2,050	2,060	1,460	850	200	8,040
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	3.280
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.008
0.000	0.000	0.000	0.000	12.441	0.000	0.000	0.000	12.441
2,140	1,600	1,460	1,140	1,140	630	570	480	14,110
0.000	0.000	0.000	0.000	2.434	0.000	0.000	0.000	2.434

施設	項目	単位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
脱臭設備	北系重力式濃縮槽	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	220	370	400	540
		活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	北系焼却設備(100t)	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
		ストックハウス	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000
換気設備	水質試験室	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	1.320

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目	単位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		スクリーンかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	122.53	137.13	135.18	125.44
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	9.39	9.07	8.97	18.59
	合計		(t/月)	131.92	146.20	144.15	144.03

(4)水再生状況

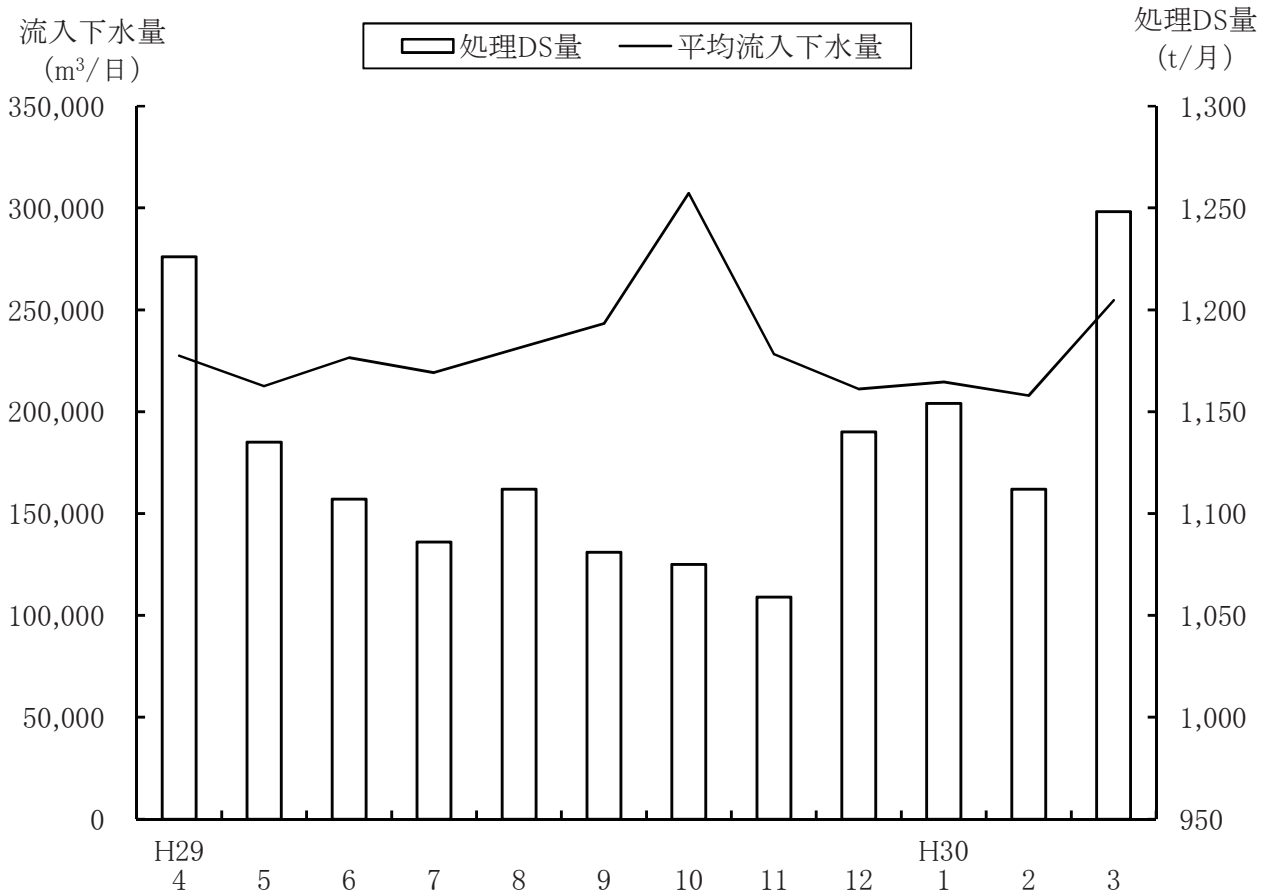
	項目	単位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m ³ /月)	75,420	80,360	93,620	91,530
		焼却設備	(m ³ /月)	109,550	112,610	109,270	115,990
		その他	(m ³ /月)	60,000	62,000	60,000	62,000
		合計	(m ³ /月)	244,970	254,970	262,890	269,520
二次処理水		消泡水	(m ³ /月)	544,200	562,340	544,200	562,340
		低段沈砂池	(m ³ /月)	7,310	8,490	7,760	6,730
		合計	(m ³ /月)	551,510	570,830	551,960	569,070
再利用水合計		(m ³ /月)	796,480	825,800	814,850	838,590	

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
480	420	430	70	200	20	130	160	3,440
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	7.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.320

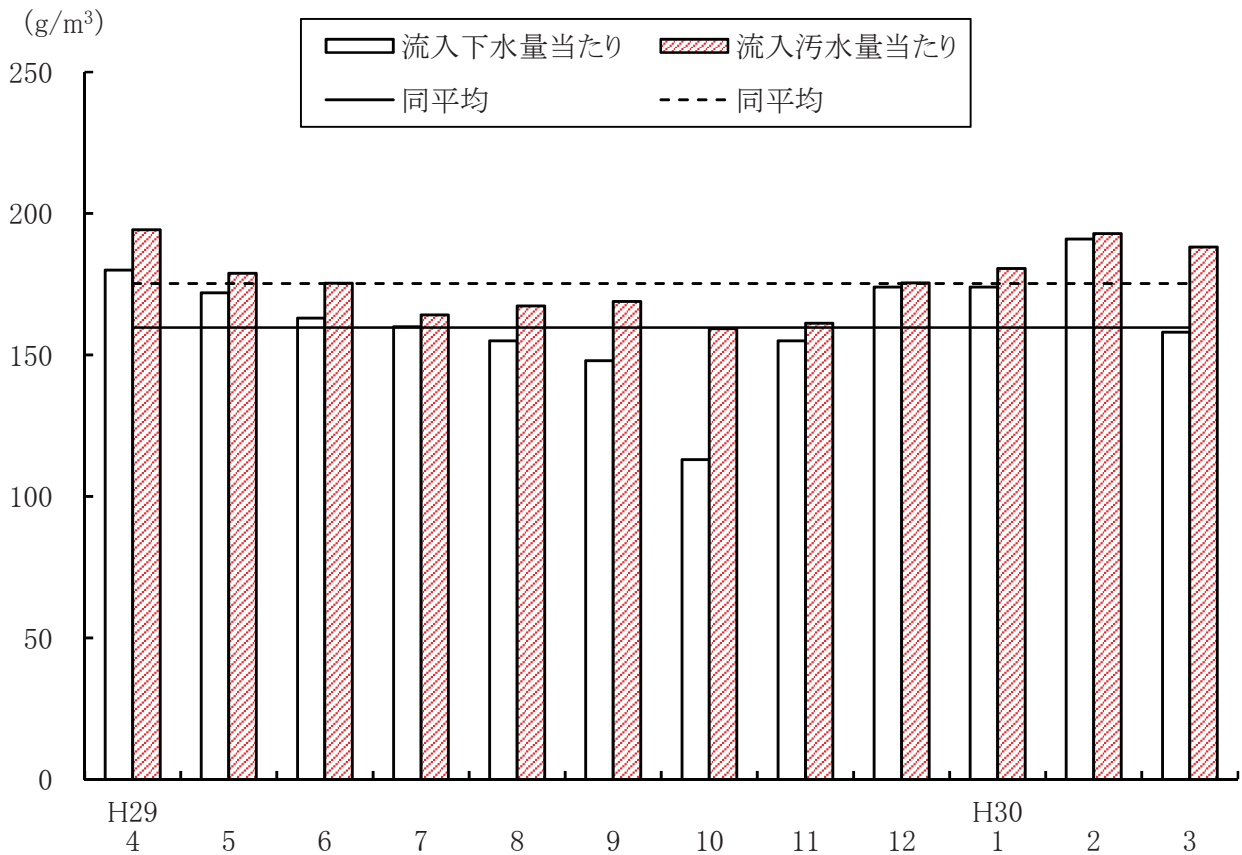
8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
154.47	152.69	138.17	113.18	89.96	89.45	99.89	157.44	1,515.53
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9.36	8.10	9.23	7.99	0.00	18.23	18.91	39.67	157.51
163.83	160.79	147.40	121.17	89.96	107.68	118.80	197.11	1,673.04

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
74,930	66,590	120,040	123,530	154,890	142,680	106,100	100,420	1,230,110
117,930	113,150	114,450	109,330	112,630	91,680	98,380	108,660	1,313,630
62,000	60,000	62,000	60,000	61,570	61,930	55,580	61,470	728,550
254,860	239,740	296,490	292,860	329,090	296,290	260,060	270,550	3,272,290
562,340	544,200	562,340	544,200	562,340	562,340	507,920	562,340	6,621,100
6,690	6,620	7,320	7,770	7,520	7,070	5,600	6,200	85,080
569,030	550,820	569,660	551,970	569,860	569,410	513,520	568,540	6,706,180
823,890	790,560	866,150	844,830	898,950	865,700	773,580	839,090	9,978,470

(5) 流入下水道量と処理DS量との関係



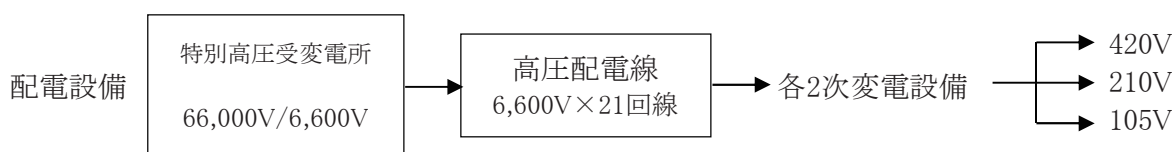
(6) 流入下水道量当たりの発生DS量



(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力	6,000kW	
受変電設備	受電電圧	66,000V×2回線(内1回線は予備)
	受電用遮断器	ガス遮断器
	電圧	72,000V
	電流	1,200A
	定格遮断電流	25kA
	主変圧器	15MVA×2台(内1台は予備) (3φ Tr・66,000V/6,600V)



負荷設備 負荷設備容量 約 20,270kVA

高圧負荷	汚水ポンプ	(125kW×2台、230kW×4台、390kW×2台、 430kW×1台、500kW×1台、550kW×2台)
	ブロウ	(250kW×2台、400kW×3台、450kW×2台、 280kW×2台)

非常用自家発電設備	ディーゼル発電機	1,500kVA×1台
	ガスタービン発電機	3,000kVA×1台
	ガスタービン発電機	4,000kVA×1台

太陽光発電設備 水処理覆蓋上部 100kW×4セット+20kW×1セット

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度に比べ約0.5%増の34,235,488kWhでした。

これは、流入下水量の増加により汚水ポンプ設備及び汚泥処理施設電力の使用量増加によるものです。

最大電力は3月の5,664kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、月1度(実負荷運転時は除く)の試運転及び1月に実負荷運転試験を行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

(ア) 四之宮管理センター

年月		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
項目						
	総受電量	2,797,896	2,867,712	2,790,840	2,955,072	2,936,424
	自家発電量	0	0	0	0	0
	太陽光発電量	52,520	60,720	48,660	55,660	42,360
電力 使用 量 *	汚水ポンプ	492,530	508,630	475,260	465,960	489,550
	ブロワ	1,018,056	1,064,562	1,036,110	1,165,962	1,132,824
	水処理施設等	438,440	445,750	435,290	442,650	437,810
	汚泥処理施設	400,920	408,320	403,300	422,790	408,700
	汚泥焼却施設	470,320	470,290	452,770	463,980	458,080
	管理棟	27,070	29,870	33,890	46,200	48,880
	せせらぎの森	3,080	1,010	2,880	3,190	2,940
流入水1m ³ 当たり電力使用量 (kWh/m ³)		0.41	0.44	0.41	0.43	0.41

※ 内訳は自家発電量及び太陽光発電量を含む。

(イ) 門沢橋ポンプ場

年月		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
項目						
	総受電量	8,470	8,330	8,470	10,830	10,470

(ウ) 東豊田ポンプ場

年月		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
項目						
	総受電量	103,080	105,190	105,000	107,650	106,020
	自家発電量	0	0	0	0	0

(エ) 戸田ポンプ場

年月		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
項目						
	総受電量	4,620	4,420	4,680	7,020	7,300

(オ) その他

年月		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
大神水質水量 観測所	業務用	-	-	-	-	-
	従量	89	105	88	103	95
新玉川沈砂池	業務用	13	15	12	12	12
	従量	1	1	1	1	1
相模川汚泥貯留地	業務用	1,444	1,179	740	1,132	1,320
	従量	314	357	262	424	375

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間(平均)
2,828,424	2,860,488	2,607,624	2,836,272	2,830,280	2,560,968	2,835,048	33,707,048
0	0	0	0	12,200	0	0	12,200
38,280	26,550	34,570	35,850	35,210	39,200	46,660	516,240
488,370	613,710	489,070	523,610	502,150	397,040	525,860	5,971,740
1,082,874	1,026,448	1,031,464	1,031,312	975,690	936,668	994,468	12,496,438
420,010	440,870	411,810	453,290	448,380	412,740	450,690	5,237,730
387,250	405,300	386,100	405,790	392,730	372,030	412,680	4,805,910
447,250	365,760	287,570	417,970	519,320	447,270	466,560	5,267,140
38,100	31,570	33,070	37,120	35,690	31,820	28,740	422,020
2,850	3,380	3,110	3,030	3,730	2,600	2,710	34,510
0.39	0.30	0.38	0.43	0.43	0.44	0.36	(0.40)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間(平均)
9,070	9,630	8,680	9,620	10,280	8,750	10,880	113,480

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間(平均)
107,000	118,680	103,100	105,940	106,660	94,660	112,940	1,275,920
0	0	0	0	0	290	0	290

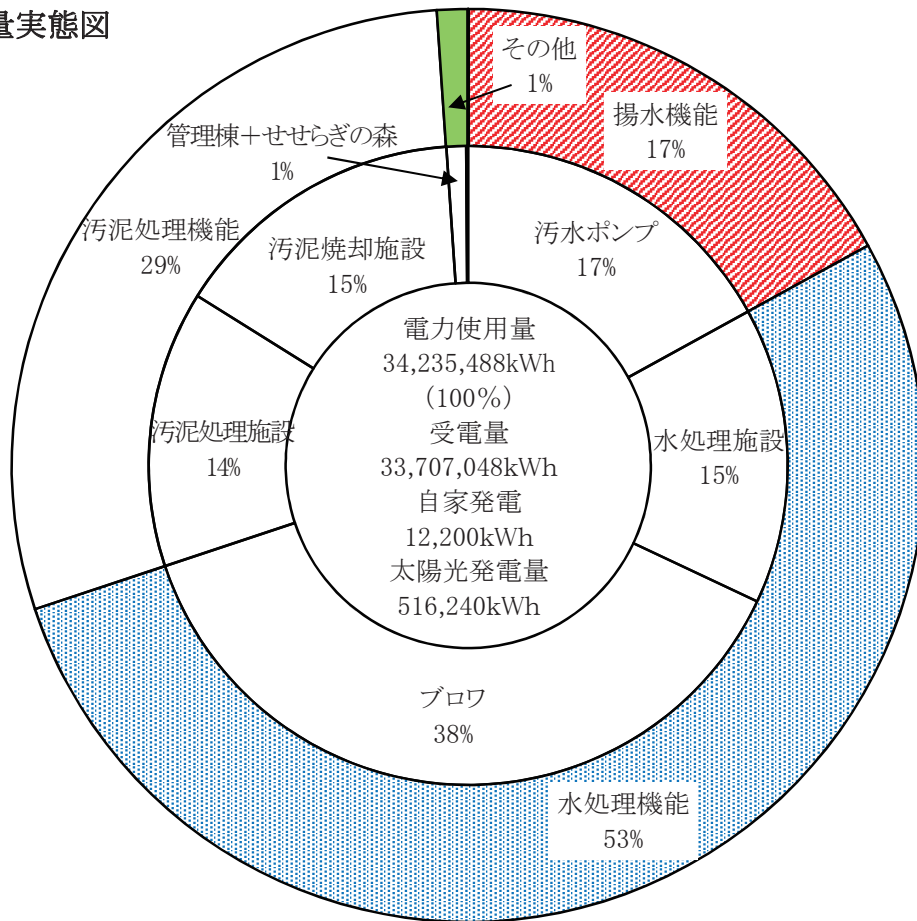
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間(平均)
5,630	4,390	4,420	4,300	4,230	3,980	4,170	59,160

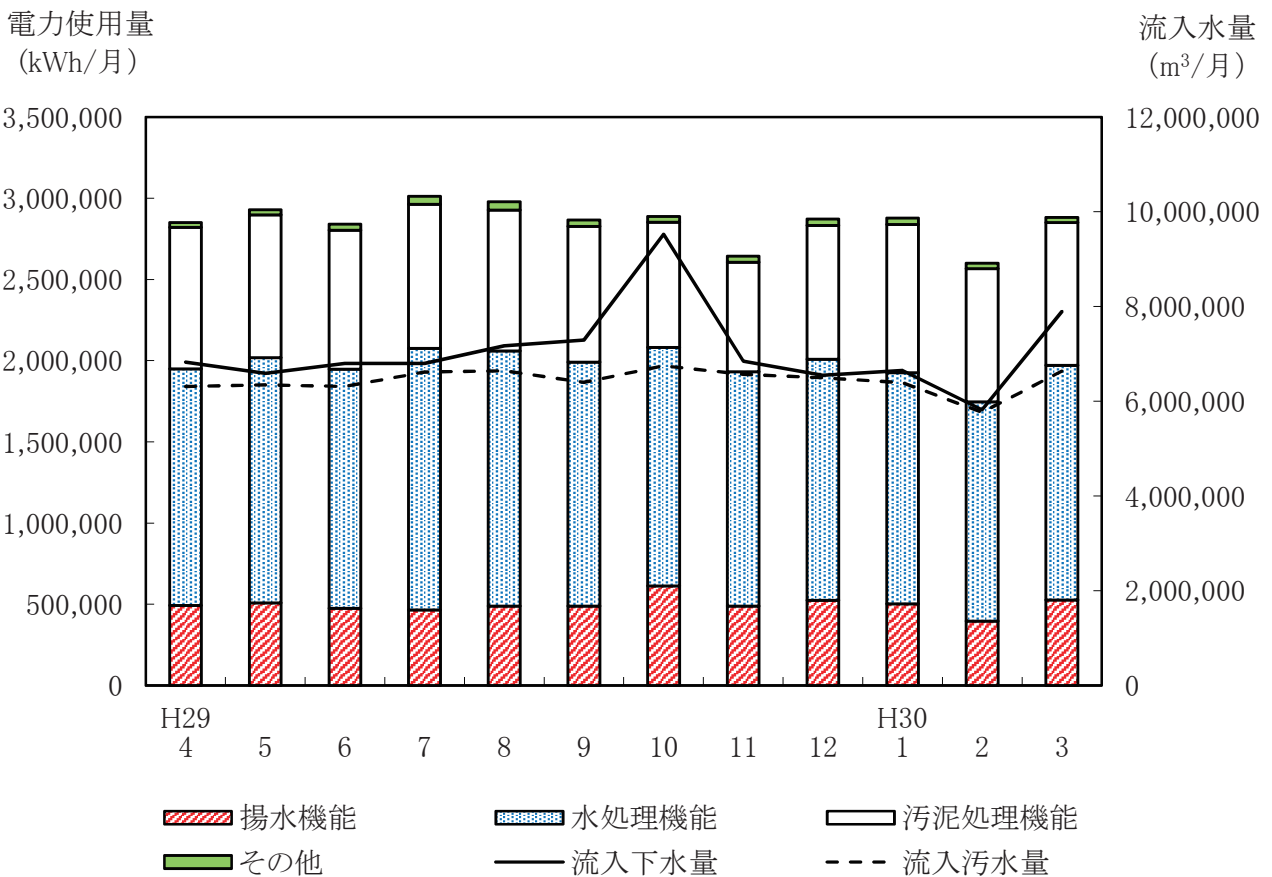
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間(平均)
-	-	-	-	-	-	-	0
95	99	100	89	98	53	31	1,045
15	12	14	16	14	17	13	165
2	1	2	1	1	1	2	15
1,021	1,899	1,204	1,002	1,186	1,234	1,590	14,951
384	358	382	428	477	433	394	4,588

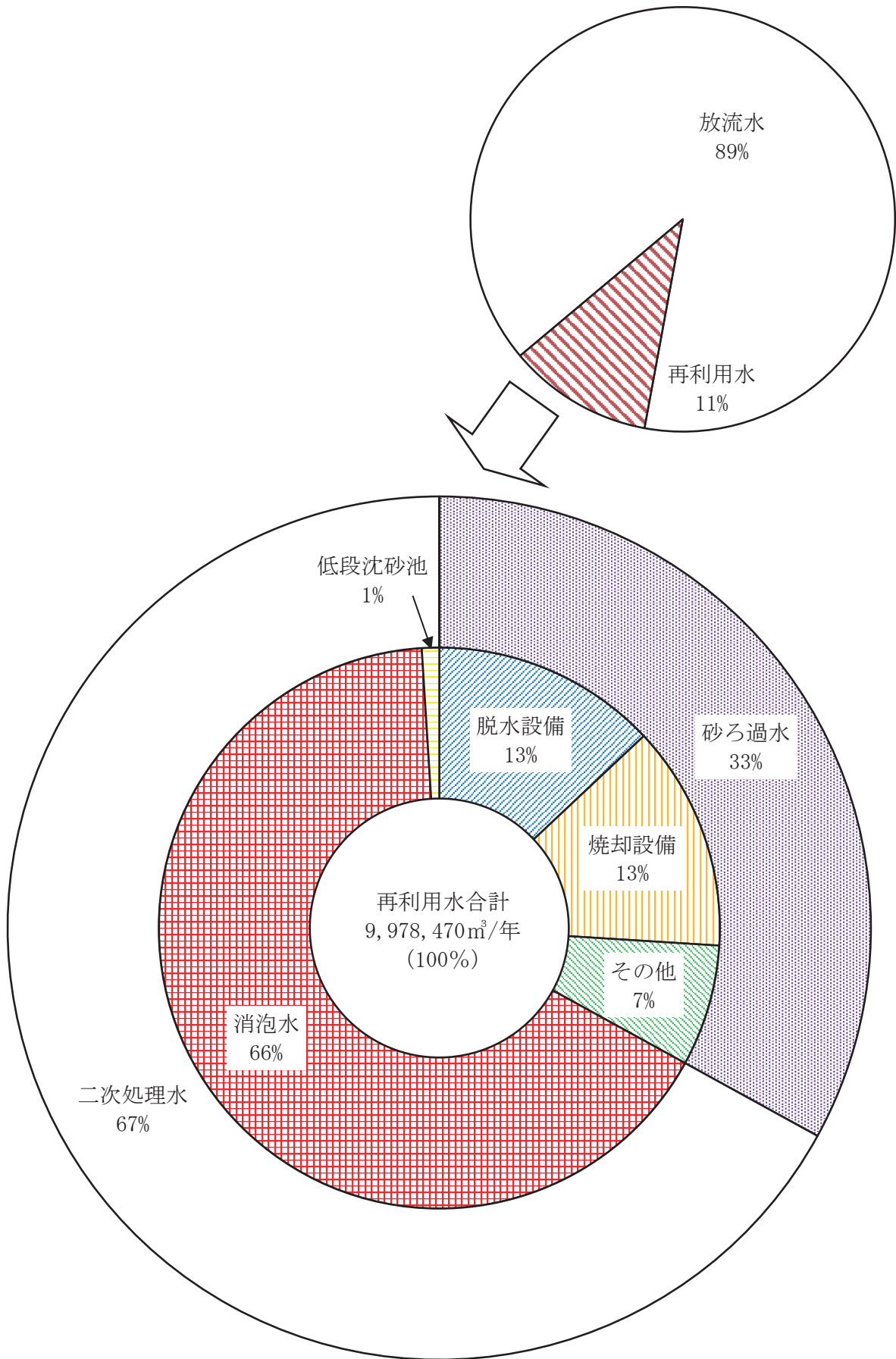
エ 電力使用量実態図



オ 月別電力使用量と流入下水道との関係



(8) 再利用水使用量実態図





3 水質管理

(1) 概要

当センターは、昭和 48 年 6 月 25 日に供用開始し、平成 30 年 3 月末現在の処理能力は 6 系列で 322,800m³/日最大です。

現在、厚木市、伊勢原市、平塚市、愛川町及び大磯町の 3 市 2 町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は 1 日当たり約 232,200m³でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.15 kg/kg・日、汚泥日令は 10.9 日、流入下水 1m³当たりの送気量は 5.8m³/m³で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

(ア) 処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	180	91	4.6	最大 25・平均 20
COD	100	55	9.8	最大 25
SS	190	58.5	2.7	最大 70・平均 50
T-N	31.6	26.7	10.1	—
T-P	3.8	3.2	1.4	—

(イ) 処理工程別の除去率

項目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適用
BOD	49.4	94.9	97.4	382	二次処理水量 83,092,150 m ³ /年
COD	45.0	82.2	90.2	814	
SS	69.2	95.4	98.6	224	
T-N	15.5	62.2	68.0	839	
T-P	15.8	56.3	63.2	116	

(2) 水質・汚泥分析結果

ア 維持管理試験結果(水質試験) (四之宮管理センター)

項目	年月	平成29年	5月	6月	7月	8月	9月
		4月					
気温	(°C)	17.0	22.0	23.5	29.0	28.5	25.5
水温	(°C)	21.0	23.5	24.5	26.5	27.0	26.0
		21.0	24.0	25.5	28.0	28.0	27.0
※ ¹ 透視度	(度)	4.5	4.0	4.5	4.5	5.0	4.5
		99	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.5	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3
		6.7	6.7	6.7	6.8	6.7	6.8
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/l)	100	110	98	97	96	96
		9.5	10	9.7	9.9	9.6	9.7
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/l)	160	170	180	180	170	180
		3.8	4.1	4.1	5.0	3.3	5.2
ATU-BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		2.1	2.0	2.4	2.4	1.7	1.9
塩化物イオン	(mg/l)	78	91	82	91	84	96
		82	96	89	99	87	99
浮遊物質 (SS)	(mg/l)	176	203	183	188	184	182
		2.9	2.4	2.9	3.5	3.0	2.1
蒸発残留物	(mg/l)	613	583	543	574	546	625
		455	445	371	343	402	478
強熱残留物	(mg/l)	371	370	313	397	331	357
		382	403	295	320	331	376
強熱減量	(mg/l)	242	213	230	177	215	268
		73	42	76	23	71	102
溶解性物質	(mg/l)	423	381	373	398	364	427
		453	443	368	339	399	476
全窒素	(mg/l)	29.5	32.9	31.7	32.9	30.1	31.8
		10.0	10.9	9.5	10.8	8.7	8.7
アンモニア性窒素	(mg/l)	16.2	19.1	17.5	16.9	16.5	17.9
		1.2	1.5	0.7	1.7	1.2	1.5
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.13	0.11	0.05	0.05	0.05	0.03
		0.17	0.21	0.13	0.18	0.15	0.23
硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
		7.3	7.7	7.4	7.4	5.9	6.1
有機性窒素	(mg/l)	12.9	13.6	14.0	15.8	13.5	13.8
		1.3	1.5	1.3	1.5	1.5	0.9
全リン	(mg/l)	3.4	3.8	3.7	3.9	3.4	3.3
		1.3	1.2	2.1	1.8	1.3	1.1
リン酸態リン	(mg/l)	1.6	2.4	2.2	2.2	2.2	2.1
		1.2	1.1	2.0	1.7	1.3	1.1
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/l)	—	1.2	—	—	1.6	—
		—	0.05未満	—	—	.05未満	—
一般細菌数	(個/cm ³)	430,000	410,000	990,000	1,200,000	940,000	4,400,000
		360	350	420	350	280	400
大腸菌群数	(個/cm ³)	190,000	240,000	130,000	220,000	220,000	250,000
		12	13	9	17	86	38
溶存酸素 (DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		6.3	5.7	5.6	5.3	5.5	5.5

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、()内の数値は日間平均値

※¹ 透視度100以上の場合は、100として算出している。

※² 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水

下段・・・放流水

10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	※ ² 平均値	排水基準	回数
19.0	15.0	9.0	7.0	7.5	13.5	18.0		365
23.5	22.0	20.5	18.5	19.0	18.5	22.5		245
24.0	22.5	20.5	18.5	18.5	19.5	23.0		245
5.5	4.5	4.0	4.5	4.5	4.5	4.5		245
99	100以上	100以上	100以上	100以上	99	100		245
7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3		245
6.8	6.7	6.7	6.8	6.8	6.7	6.7	5.8～8.6	245
87	99	110	100	110	96	100		245
9.0	9.6	10	10	11	9.9	9.8	25	245
150	160	190	230	260	180	180		51
5.6	3.4	4.9	6.1	4.7	4.4	4.6	25(20)	51
—	—	—	—	—	—	—		51
2.6	2.0	2.6	2.2	2.5	2.4	2.2		51
84	93	92	87	95	90	89		51
87	92	92	82	99	89	91		51
172	179	222	205	201	185	190		51
3.2	1.6	3.0	2.6	2.2	3.2	2.7	70(50)	51
502	647	604	676	639	614	597		12
345	433	343	436	392	361	400		12
318	399	335	285	368	345	349		12
286	364	272	252	348	274	325		12
184	248	269	391	271	269	248		12
59	69	71	184	44	87	75		12
382	459	342	448	439	428	405		12
341	432	339	434	390	358	398		12
27.7	32.1	33.4	32.4	35.2	29.9	31.6		51
7.0	9.4	11.2	11.2	14.1	9.4	10.1		51
16.0	17.6	18.8	18.2	20.2	17.0	17.7		51
0.6	0.7	0.8	0.9	0.5	0.6	1.0		51
0.09	0.14	0.14	0.20	0.14	0.21	0.11		51
0.21	0.17	0.13	0.26	0.29	0.19	0.19		51
0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2		51
5.1	6.2	9.0	8.9	12	7.4	7.5		51
11.5	14.2	14.3	13.7	14.6	12.4	13.7		51
1.1	2.4	1.5	1.1	1.5	1.2	1.4		51
3.1	4.0	3.9	4.8	4.6	3.7	3.8		51
2.1	1.1	1.1	1.3	1.1	1.6	1.4		51
1.8	2.1	2.4	2.4	2.2	1.7	2.1		51
2.1	0.97	0.93	1.1	0.91	1.3	1.3		51
—	0.80	—	—	2.0	—	1.4		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
9,500,000	4,600,000	3,700,000	3,000,000	6,700,000	7,800,000	3,600,000		12
3,500	90	1,200	940	430	1,100	790		12
170,000	130,000	240,000	310,000	580,000	200,000	240,000		51
20	27	120	65	47	49	42	(3,000)	51
—	—	—	—	—	—	—		—
5.7	5.7	6.1	6.4	6.5	6.3	5.9		51

イ 精密試験結果 流入水（四之宮管理センター）

測定項目	平均	最大	最小	試験回数
気温 (°C)	18.0	32.0	4.5	24
水温 (°C)	22.5	27.5	18.0	24
透視度	5.5	7.0	4.0	24
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン (mg/L)	ND	0.0012	ND	24
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.3	ND	24
アンモニア性窒素 (mg/L)	21.3	30.1	15.0	24
亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.3	1.4	ND	24
硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.5	ND	24
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度	7.4	7.7	7.2	24
同上測定温度 (°C)	22.5	27.5	18.0	24
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	180	320	110	24
化学的酸素要求量 (mg/L)	96	150	70	24
浮遊物質 (mg/L)	176	314	120	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	7	19	2	24
フェノール類含有量 (mg/L)	ND	0.06	ND	24
銅含有量 (mg/L)	0.03	0.05	0.02	24
亜鉛含有量 (mg/L)	0.08	0.14	0.05	24
溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.34	0.69	0.16	24
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.05	0.06	0.04	24
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数 (個/cm ³)	310,000	1,100,000	98,000	24
ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量 (mg/L)	16	25	9	24

- サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料
- 外観及び臭気は省略
- NDとは、定量下限値未満

ウ 精密試験結果 放流水（四之宮管理センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温 (°C)	18.0	32.0	4.5	24	
	水温 (°C)	23.0	28.5	17.0	24	
	透視度	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.5	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値 (mg/L)	11.0	14.2	8.5	24	100 ※ ₁
	アンモニア性窒素 (mg/L)	0.9	5.7	ND	24	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.2	0.8	ND	24	
	硝酸性窒素 (mg/L)	10	14	6.2	24	
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度	6.7	7.1	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度 (°C)	23.0	28.5	17.0	24	
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.8	8.6	1.4	24	25 (20)
	化学的酸素要求量 (mg/L)	9.1	13	6.8	24	25 ※ ₂
	浮遊物質 (mg/L)	2.0	4.1	1.3	24	70 (50)
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：10
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量 (mg/L)	ND	0.01	ND	24	3
	亜鉛含有量 (mg/L)	0.04	0.08	ND	24	2
	溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.07	0.10	0.05	24	10
	溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.03	0.04	0.02	24	1
	クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	2
大腸菌群数 (個/cm ³)	ND	200	ND	24	3,000	
条例	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量 (mg/L)	ND	3	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※₁ アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※₂ 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥精密試験結果(汚泥溶出試験)

(四之宮管理センター)

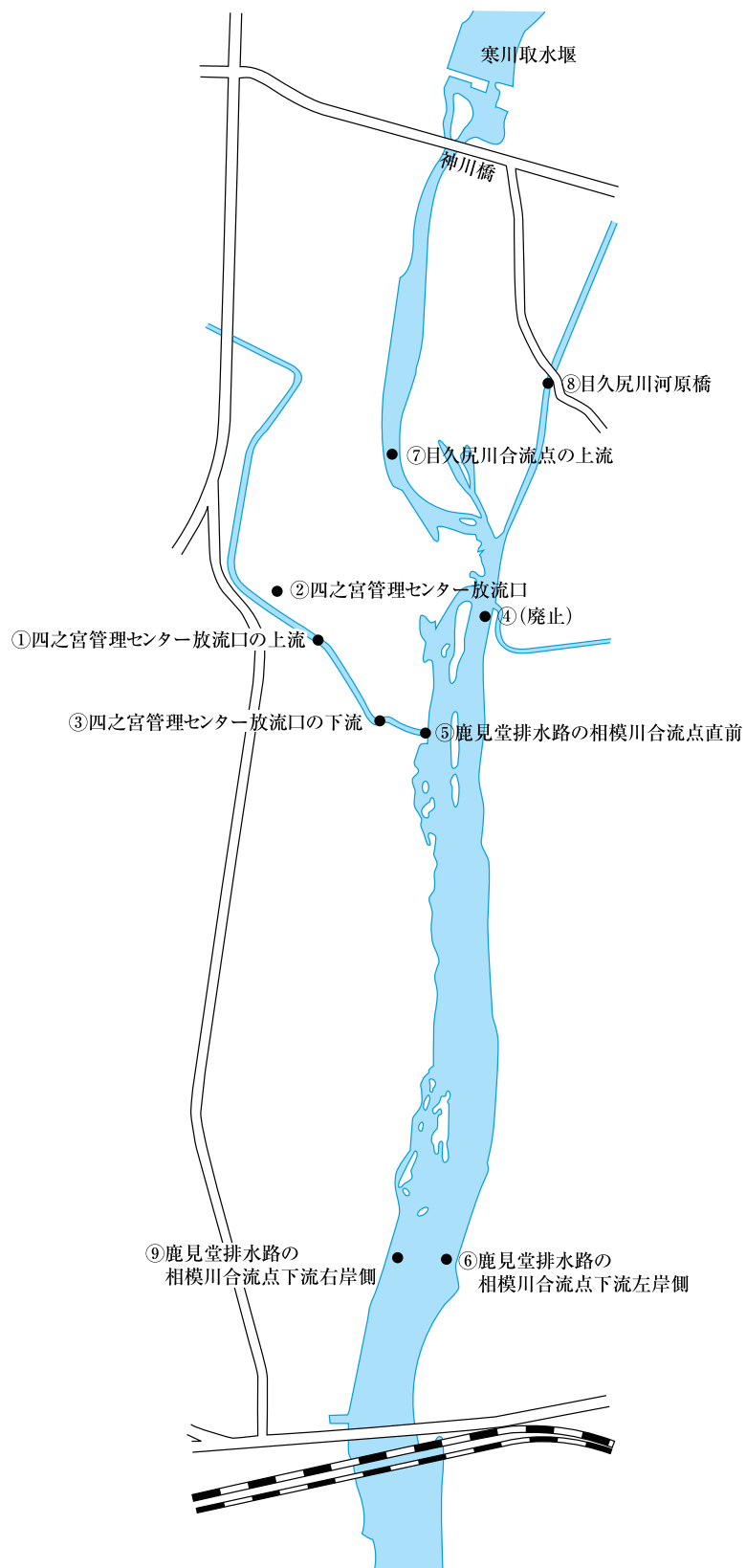
項目	年月	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
		平成29年 6月	平成29年 6月	— —	平成29年 6月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	—	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.3
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.26	—	ND	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.0026	ND	—	ND	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0007	ND	—	ND	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.003	0.080	—	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ 放流先の水質測定結果

(ア)測定箇所及び位置図



(イ)水質測定結果

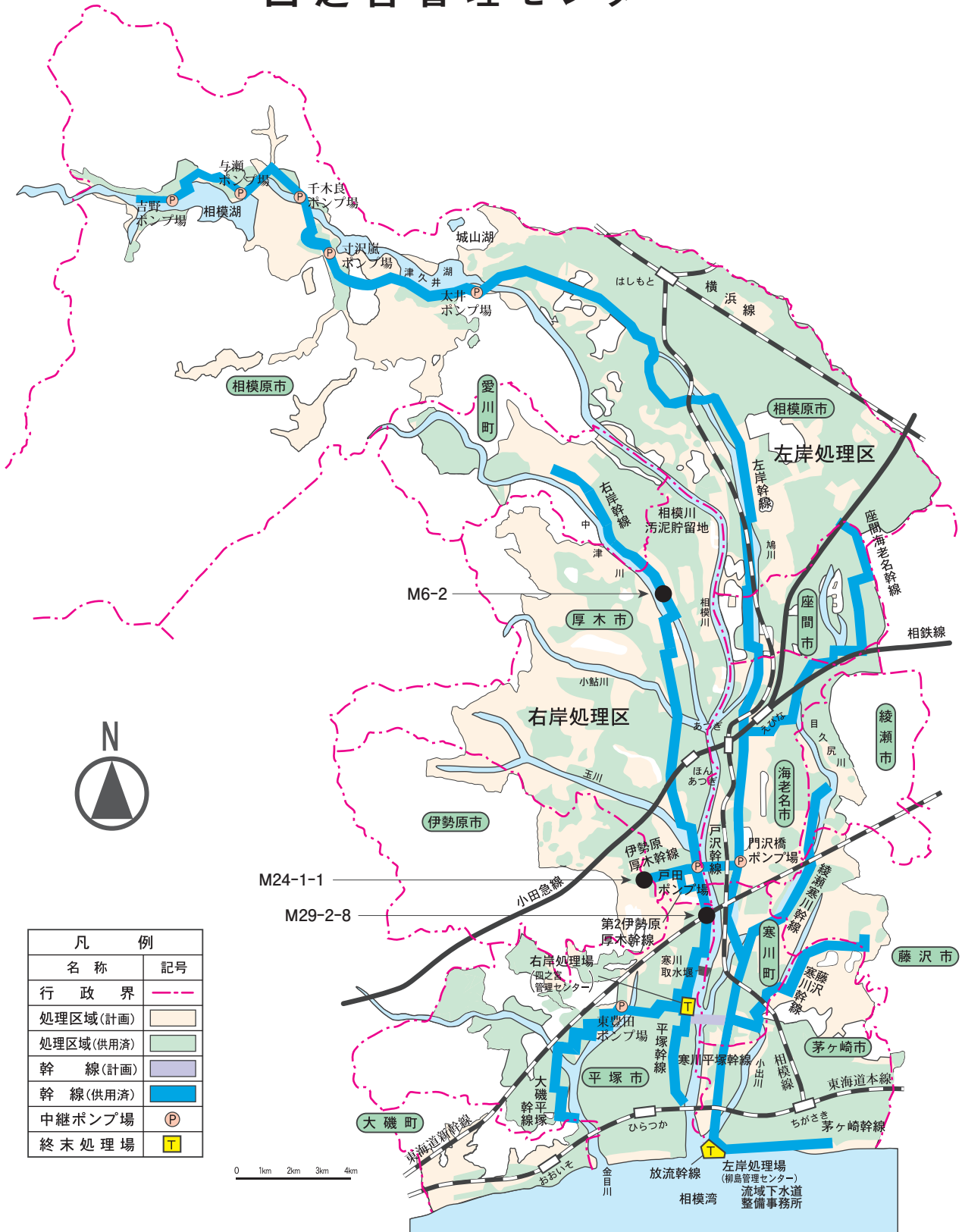
項目	①四之宮管理センター 放流口の上流			②四之宮管理センター 放流口			③四之宮管理センター 放流口の下流			⑤鹿見堂排水路 相模川合流点直前			⑥鹿見堂排水路 合流点下流左岸		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温 (°C)	21.0	31.0	6.0	21.0	31.0	6.0	21.0	31.0	6.0	21.0	31.0	6.0	20.5	30.5	4.0
水温 (°C)	18.0	29.0	2.0	24.5	27.5	19.0	24.5	27.5	19.0	24.5	28.0	19.0	20.0	28.5	9.0
水素イオン濃度	7.8	8.8	7.1	6.7	6.8	6.6	6.8	6.9	6.6	6.8	6.9	6.6	7.7	8.3	7.4
溶存酸素(DO) (mg/l)	8.1	12.0	4.5	6.4	7.3	5.8	6.7	7.9	6.1	7.0	7.9	6.4	8.7	10.1	7.6
生物化学的酸素要求量 (mg/l)	6.1	16	1.4	2.8	3.3	2.1	4.3	4.9	3.1	4.6	5.8	3.4	1.6	5.3	ND
化学的酸素要求量 (mg/l)	11	21	4.6	8.9	9.5	8.2	9.0	9.3	8.4	8.9	9.3	8.4	3.6	5.4	2.2
浮遊物質 (mg/l)	7.7	12.6	3.2	1.6	1.8	1.4	1.7	1.9	1.2	3.2	6.3	1.7	4.8	10.6	2.1
大腸菌群数 (個/cm ³)	96	180	2	24	40	10	14	30	4	19	28	10	17	44	4
アンモニア性窒素 (mg/l)	ND	0.3	ND	1.4	2.2	0.1	1.2	2.0	0.1	1.1	1.7	ND	ND	ND	ND
亜硝酸性窒素 (mg/l)	ND	ND	ND	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.5	0.2	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)	1.0	1.5	0.3	10	12	9.1	10	12	9.4	11	12	9.3	2.3	4.1	0.8
有機性窒素 (mg/l)	0.7	1.1	0.3	0.8	1.0	0.7	0.9	1.0	0.8	0.9	1.1	0.7	0.5	1.0	0.3
全窒素 (mg/l)	1.7	2.1	0.6	12.8	13.4	12.2	12.9	13.4	12.2	13.0	14.4	12.1	2.8	4.5	1.8
全りん (mg/l)	ND	0.09	ND	0.77	1.3	0.15	0.76	1.3	0.15	0.76	1.3	0.15	0.17	0.30	0.09
りん酸態りん (mg/l)	ND	ND	ND	0.67	1.2	0.07	0.67	1.2	0.07	0.67	1.2	0.08	0.11	0.24	ND
塩化物イオン (mg/l)	30	71	11	84	96	77	91	99	82	90	99	79	2,100	2,500	1,800
残留塩素 (mg/l)	ND	0.10	ND	0.20	0.22	0.18	0.18	0.20	0.15	0.12	0.17	0.08	0.05	0.10	ND

○ NDとは、定量下限値未満

㊦目久尻川 合流点の上流			㊧目久尻川河原橋			㊨鹿見堂排水路 合流点下流右岸		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
21.0	31.0	6.0	20.5	30.5	4.0	20.5	30.5	4.0
19.5	28.5	8.0	19.0	27.5	7.5	21.0	29.0	9.5
7.8	8.3	7.5	7.5	7.9	7.1	7.7	8.1	7.4
9.6	11.3	8.4	8.9	10.0	8.1	9.2	10.6	7.4
1.1	1.8	ND	1.1	1.9	ND	3.4	6.8	ND
3.0	4.0	2.0	4.2	5.2	3.2	4.8	7.6	2.6
5.2	6.2	4.6	7.0	10.7	3.9	11.1	18.0	5.8
12	23	1	43	82	16	11	26	5
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND
ND	ND	ND	0.1	0.2	ND	ND	ND	ND
0.9	1.3	0.5	4.7	6.6	2.2	2.4	3.1	1.8
0.3	0.3	0.1	0.4	0.6	ND	0.9	1.4	0.3
1.2	1.4	0.8	5.1	6.8	2.6	3.3	3.4	3.2
ND	ND	ND	0.16	0.18	0.14	0.23	0.33	0.18
ND	ND	ND	0.11	0.14	0.07	0.10	0.17	ND
14	34	3	35	43	26	5,200	6,400	3,800
ND	ND	ND	0.05	0.11	ND	ND	0.08	ND

カ 右岸幹線の水質調査
 終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

四之宮管理センター



右岸幹線測定結果(四之宮管理センター)

項目	マンホール番号	M29-2-8			M6-2			M24-1-1		
	流域幹線名	右岸幹線			右岸幹線			伊勢原厚木幹線		
	調査地点	平塚市大神			厚木市下川入			伊勢原市下落合		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量 (m ³ /日)		132,760	157,200	108,200	13,070	14,480	12,430	13,370	17,160	11,920
気温 (°C)		17.0	28.0	5.0	17.0	28.0	5.0	17.0	28.0	5.0
水温 (°C)		22.0	26.5	17.5	21.0	26.0	16.5	21.5	26.5	16.5
カドミウム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物 (mg/l)		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物 (mg/l)		ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ふっ素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア性窒素 (mg/l)		27	32	19	23	28	20	21	26	12
亜硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン (mg/l)		ND	ND	ND	0.020	0.037	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度 (mg/l)		7.5	7.6	7.4	7.5	7.6	7.4	7.5	7.7	7.3
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		240	290	170	270	320	210	220	270	160
化学的酸素要求量 (mg/l)		150	170	110	160	170	140	140	160	84
浮遊物質質量 (mg/l)		250	280	200	260	290	220	210	260	140
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)		9	12	6	8	9	7	8	10	6
フェノール類 (mg/l)		ND	0.07	ND	ND	0.08	ND	ND	0.05	ND
銅及びその化合物 (mg/l)		0.03	0.04	0.03	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05	0.02
亜鉛及びその化合物 (mg/l)		0.12	0.15	0.10	0.11	0.12	0.09	0.10	0.13	0.06
溶解性鉄含有量 (mg/l)		0.20	0.29	0.14	0.12	0.17	0.08	0.32	0.42	0.26
溶解性マンガン含有量 (mg/l)		0.05	0.07	0.03	0.02	0.02	0.02	0.07	0.07	0.06
クロム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量 (mg/l)		23	28	19	25	28	22	23	25	19

○ NDとは、定量下限値未満

第4章 酒匂川流域下水道左岸処理場

(酒匂管理センター)



平成26年3月撮影

1 施設の概要（酒匂管理センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和 57 年 12 月に水処理 1/2 系列の供用を開始し、水処理能力は 21,000m³/日最大であった。その後、流入水量の増加に伴い順次水処理を増設し、平成 25 年 4 月より 3 系列が供用開始し、平成 30 年 3 月末現在、3 系列、108,000m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、当初から脱水処理した後に流動床炉（能力 15t/日）による焼却処理を行い、汚泥量の増加に伴い順次設備の増設を行った。現在では、重力濃縮槽 4 槽、常圧浮上濃縮槽 2 槽、スクリーンプレス脱水機 4 台、流動床炉 1 基（能力 60t/日）が稼働し、平成 28 年 3 月末に流動床炉 2 基（能力 15t/日、30t/日）は廃炉とした。

また、平成 16 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで流域下水汚泥処理事業により、小田原市寿町処理場の濃縮汚泥を汚泥圧送管にて受入れ処理を行った。平成 28 年 4 月から小田原市寿町処理場の編入により、小田原市西部処理区の汚水は小田原市第 19 号汚水幹線にて送水されている。

次に平成 30 年 3 月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成 30 年 3 月末現在
幹線管渠	左岸幹線 φ 350mm～2,000mm	15,660m	15,660m	15,660m
	中井二宮小田原幹線 φ 1,000mm～1,500mm	9,910m	9,910m	9,910m
	連絡 2 号幹線 φ 1,000mm	1,350m	1,350m	1,350m
	計	26,920m	26,920m	26,920m
沈砂池	巾 2.6m×長 17.0m×深 1.5m(66m ³) 細目スクリーン 有効目巾 25mm	4 池	4 池	3 池
	単一レーキ式自動除塵機	—	—	3 基
	ジェットポンプ式除砂設備	—	—	3 基
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ 350mm×15m ³ /分×15m× 75kW(No.1, 2)	2 台	2 台	2 台
	φ 500mm×33m ³ /分×15m×120kW(No.3)	2 台	1 台	1 台
	φ 700mm×66m ³ /分×15m×250kW	2 台(1)	—	—
	φ 700mm×66m ³ /分×15m×240kW(No.5)	—	1 台	1 台
φ 700mm×66m ³ /分×15m×220kW(No.4, 6)	—	2 台(1)	2 台	
分水槽	パーシャルフリーウム流量計 (84m ³ /分)	—	—	3 基
水処理施設	日最大汚水量	144,000m ³ /日	144,000m ³ /日	108,000m ³ /日
	水処理系列	4 系列	4 系列	3 系列

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池			
	巾7.2m×長38.0m×深2.8m(766m ³) (1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長29.0m×深2.8m(585m ³) (3系)	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	12基
	横軸無閉塞渦巻ポンプ			
	φ100/80mm×0.8m ³ /分×8.0m×3.7kW(1系)	8台(4)	8台(4)	2台
	φ125/100mm×0.8m ³ /分×8.0m×5.5kW(2系)	—	—	2台
	φ100/80mm×0.8m ³ /分×4.0m×2.2kW(3系)	—	—	2台
反応タンク	標準活性汚泥法			
	巾7.2m×長76.0m×深5.5m(3,010m ³) (1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長75.1m×深5.5m(2,974m ³) (3系)	8池	8池	4池
	多段ターボブロワ			
	φ350/300mm×120m ³ /分×66kPa×200kW	4台(1)	—	—
	φ300/250mm×60m ³ /分×66kPa×110kW	2台	—	—
	φ300/250mm×80m ³ /分×56kPa×140kW(No.1,2)	—	2台	2台
	φ350/300mm×160m ³ /分×56kPa×220kW(No.3,4)	—	2台(1)	2台
	φ350/300mm×130m ³ /分×66kPa×200kW(No.5)	—	1台	1台
	散気筒吊下式散気装置(2系)			
φ75/50mm×長500mm 262本/池	—	—	4池	
超微細気泡式(1,3系)	16池	16池	8池	
消泡用ポンプ				
	φ125mm×2.1m ³ /分×29m×15kW	—	—	4台
硫酸バンド 注入設備	横型円筒形タンク			
	有効容量 10m ³	—	—	1基
	有効容量 15m ³	—	—	1基
	硫酸バンド注入ポンプ (ダイヤフラム式定量ポンプ)			
	0.099~6.05L/分×0.04MPa×0.4kW	—	—	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池 巾7.2m×長56.0m×深3.2m(1,290m ³) (1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長65.0m×深3.2m(1,498m ³) (3系)	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機 (メイン) 2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	12基
	汚泥掻寄機 (クロス) 2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	1基
	返送汚泥ポンプ φ250mm×7.3m ³ /分×8.5m	16台	16台	—
	φ250mm×6.3m ³ /分×7.0m×15kW(1系)	—	—	4台
	φ250mm×4.4m ³ /分×8.5m×15kW(2系)	—	—	4台
	φ250mm×7.3m ³ /分×6.6m×15kW(3系)	—	—	4台
	余剰汚泥ポンプ φ100mm×1.2m ³ /分	8台(4)	8台(4)	—
	φ100mm×1.0m ³ /分×8.0m×5.5kW(1系)	—	—	2台
	φ100mm×0.8m ³ /分×6.0m×3.7kW(3系)	—	—	2台
塩素混和池	水平平行流式長方形池 巾4.0m×長185m×深2.5m (1,850m ³) 接触時間(次亜塩素酸ソーダ)15分以上	1池	1池	1池
	注入ポンプ 2.09L/分	—	—	3台
	貯留タンク 15m ³	2基	2基	2基
処理水 再利用設備	移床式上向流連続砂ろ過器 処理水量 33.3m ³ /時 ろ過速度 8.3m/時	—	—	5基
	ろ過速度 11.1m/時	—	—	2基
	紫外線殺菌装置 紫外線流 200mm 処理水量 66.7m ³ /時	—	—	2台
	オゾン処理装置 オゾン発生装置 50g/時	—	—	1基
	オゾン反応槽 0.7m ³ 100m ³ /日	—	—	1基
	排オゾン処理装置 0.2m ³ /分	—	—	1基
	生汚泥混合 設備	生汚泥混合槽 生汚泥投入ポンプ φ100/100mm×1.5m ³ /分×17m×11kW	— —	— —

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
無機凝集剤 注入設備	円筒立型槽 有効容積 1.5m ³	—	—	1基
	有効容積 4.5m ³	—	—	1基
	無機凝集剤供給ポンプ 1.0L/分×0.2kW	—	—	2台
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥） 角 8.0m×深 4.0m（256m ³ ）	4槽	3槽	4槽
	中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機	—	—	4基
	吸込スクリー付汚泥ポンプ φ100/80mm×0.8m ³ /分×5.5m×3.7kW	—	—	4台
	φ100/80mm×0.8m ³ /分×7.0m×3.7kW	—	—	1台
	常圧浮上濃縮（余剰汚泥） 10m ²	3槽	2槽	2槽
	ベルト型ろ過濃縮機 40m ³ /時	3台(1)	—	—
濃縮汚泥 混合設備	濃縮汚泥混合槽 116m ³	2槽	2槽	2槽
汚泥脱水設備	スクリープレス脱水機 400kg-DS/時	6台(1)	4台(1)	4台
汚泥焼却炉	流動床炉 15t/日、30t/日	—	—	—
	60t/日	—	—	1基
	70t/日	3基	2基	—
脱水ケーキ ストックハウス	216m ³ /日	1式	1式	1式
脱臭設備 (沈砂池施設) (水処理施設) (汚泥処理施設) (ストックハウス)	活性炭吸着 処理風量 90m ³ /分	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 400m ³ /分（1,2系）	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 168m ³ /分（3系）	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 18m ³ /分（重力濃縮棟）	—	—	1式
	生物脱臭 → 活性炭吸着 処理風量 36m ³ /分（機械濃縮棟）	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 90m ³ /分（汚泥処理棟）	—	—	1式
	活性炭吸着 処理風量 200m ³ /分	—	—	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
受配電設備	契約電力 1,800kW 受電電圧 3φ 3w 6,600V 高圧電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420/210V 1φ 3w 210/105V	—	—	1式
非常用自家 発電設備	ディーゼルエンジン立型4サイクル直列6気筒 発電機防滴保護形 3φ 3w 6,600V 出力 1,500kVA	2台	2台	1台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	—	—	1式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	—	—	1式
* ₁ 川匂ポンプ場	沈砂池 巾 2.8m×長 5.5m×水深 0.8m 汚水ポンプ φ500mm×12.9m ³ /分×14m×55kW φ500mm×25.2m ³ /分×14m×110kW	2池 3台(1) —	2池 — 2台(1)	1池 — 2台
* ₂ 森戸川 サイホン	サイホン伏越部 φ1,000mm×長 115.9m×2条	—	—	1式

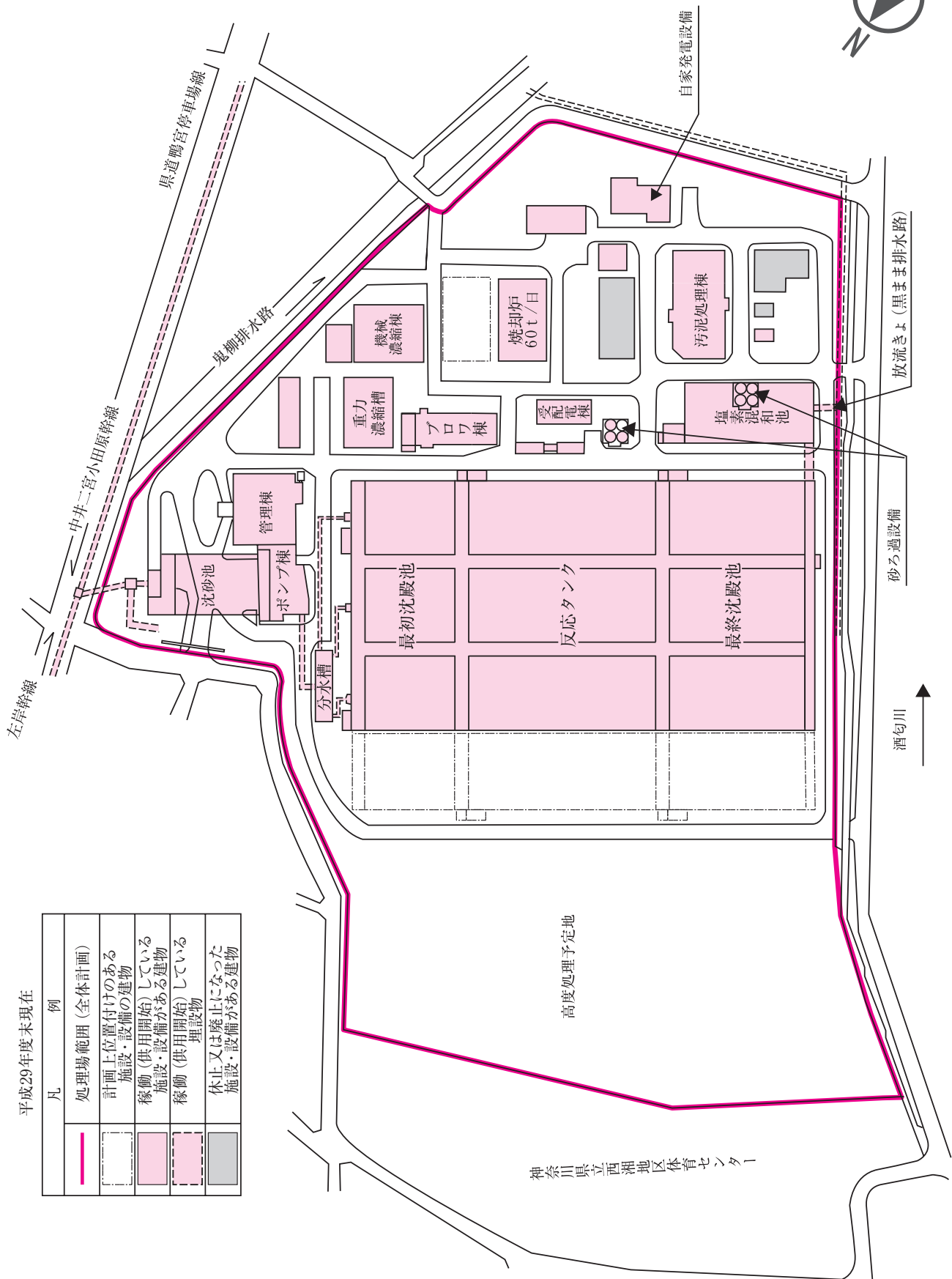
※ () 内数字は、予備で内数

*₁ 川匂ポンプ場は、中井二宮小田原幹線に設置されている常用の施設

*₂ 森戸川サイホンは、中井二宮小田原幹線が森戸川を横断するために設置

凡例	<ul style="list-style-type: none"> ■全体計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■事業計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■平成30年3月末現在の「—」・・・未供用又は休止・廃止 ■全体計画「—」、事業計画「—」、平成30年3月末現在「—」、建物が無い場合・・・表から削除
----	--

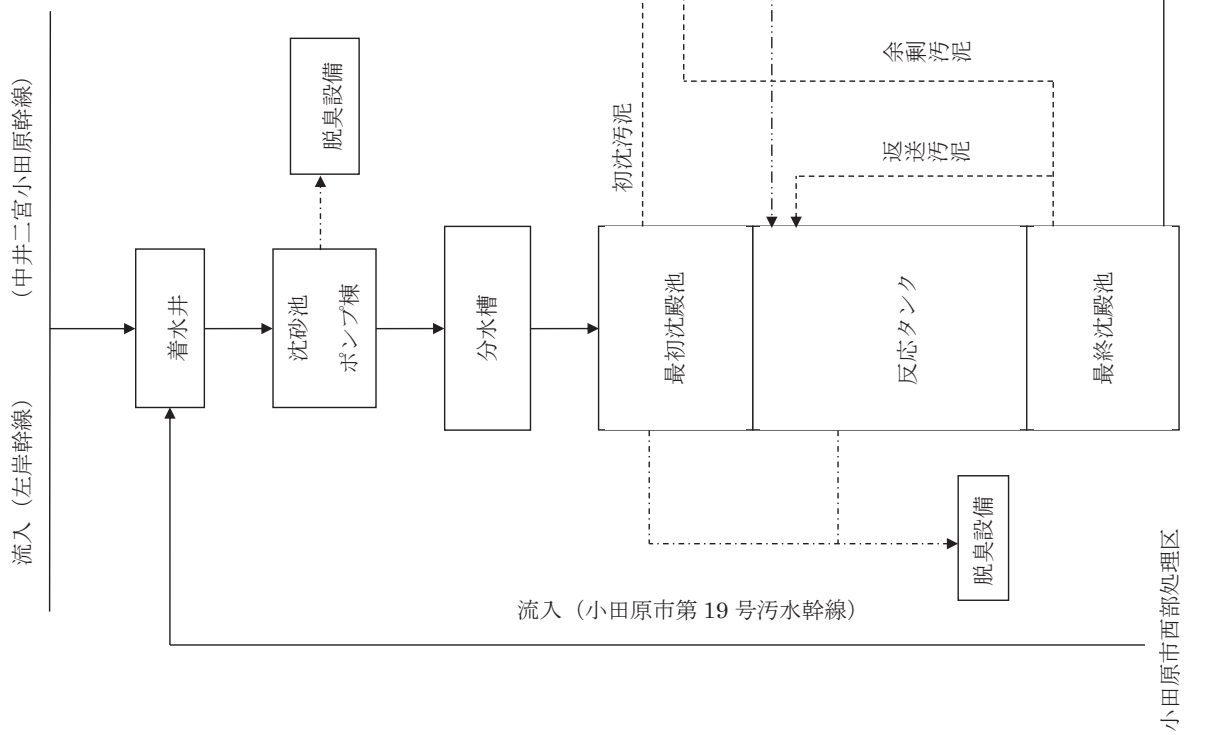
(2) 酒匂管理センター平面図



平成29年度未現在

凡	例
	処理場範囲 (全体計画)
	計画上位置付けのある施設・設備の建物
	稼働 (供用開始) している施設・設備がある建物
	稼働 (供用開始) している埋設物
	休止又は廃止になった施設・設備がある建物

(3) 下水処理フローシート (酒匂管理センター)



凡 例

——	下水又は処理水
- - - -	汚 泥
- · - · - ·	空 気
· · · · · ·	臭 気
■	汚泥処理施設

②位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1) 水処理状況

施設	項目		単位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
沈砂池 及び ポンプ施設	流入下水道	流入汚水量	(m ³ /月)	2,499,550	2,481,750	2,583,610	2,662,770
		流入雨水量	(m ³ /月)	126,690	41,970	86,500	8,830
		流入下水道	(m ³ /月)	2,626,240	2,523,720	2,670,110	2,671,600
		平均汚水量	(m ³ /日)	83,320	80,060	86,120	85,900
		最大汚水量	(m ³ /日)	92,200	86,110	98,530	91,130
		平均下水道	(m ³ /日)	87,540	81,410	89,000	86,180
		最大下水道	(m ³ /日)	141,820	99,250	131,710	95,920
		降雨量	(mm)	173.0	88.0	158.5	67.0
		場内返送水量	(m ³ /月)	123,990	127,890	123,200	127,100
		ポンプ揚水量	(m ³ /月)	2,750,720	2,652,190	2,793,770	2,798,980
		沈砂発生量	(t/月)	2.25	1.04	2.39	1.16
	スクリーンかす発生量	(t/月)	1.83	2.07	3.01	2.19	
最初沈殿池		沈殿時間	(時間)	1.4	1.5	1.4	1.4
		初沈汚泥引抜量	(m ³ /月)	52,520	55,000	53,950	56,150
		初沈汚泥引抜濃度	(%)	0.7	0.7	0.6	0.6
	水面積負荷	晴天時日平均	(m ³ /m ² ・日)	45	44	47	47
		晴天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	50	47	53	49
		雨天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	76	54	70	52
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m ³ /m・日)	250	240	260	260
		晴天時日最大	(m ³ /m・日)	280	260	300	270
		雨天時日最大	(m ³ /m・日)	420	300	390	290
		一次処理放流量	(m ³ /月)	0	0	0	0

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,635,580	2,663,280	2,888,340	2,525,910	2,414,670	2,373,370	2,213,820	2,452,470	30,395,120
47,250	178,980	607,040	19,920	2,500	35,710	300	198,920	1,354,610
2,682,830	2,842,260	3,495,380	2,545,830	2,417,170	2,409,080	2,214,120	2,651,390	31,749,730
85,020	88,780	93,170	84,200	77,890	76,560	79,070	79,110	(83,270)
96,080	97,940	129,970	113,040	83,810	83,580	85,940	88,410	(129,970)
86,540	94,740	112,750	84,860	77,970	77,710	79,080	85,530	(86,990)
99,990	131,580	186,890	113,040	83,810	94,080	85,940	158,890	(186,890)
134.5	247.5	503.5	50.0	16.0	94.5	10.0	300.5	1,843.0
127,610	124,040	128,420	82,150	115,760	109,820	95,060	116,340	1,401,380
2,810,670	2,966,530	3,624,050	2,628,440	2,533,210	2,519,110	2,309,390	2,767,930	33,154,990
1.08	0.64	0.78	0.90	0.69	0.57	0.53	1.31	13.34
1.48	1.04	2.24	1.16	1.56	1.14	1.77	1.89	21.38
1.4	1.3	1.1	1.4	1.5	1.6	1.6	1.5	(1.4)
56,510	54,290	55,530	53,240	54,740	50,630	45,630	49,590	637,780
0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.6)
46	48	50	48	44	42	43	42	(46)
52	53	69	64	47	45	46	46	(69)
54	70	98	64	47	51	46	82	(98)
260	270	280	270	240	230	240	230	(250)
290	290	380	360	260	250	260	260	(380)
300	390	550	360	260	280	260	450	(550)
0	0	0	0	0	0	0	0	0

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
反応タンク	流入水量		(m ³ /月)	2,743,190	2,644,270	2,782,250	2,787,470
	返送汚泥	返送汚泥量	(m ³ /月)	1,336,260	1,296,840	1,354,800	1,367,050
		返送汚泥濃度	(%)	0.2	0.2	0.2	0.2
		返送汚泥率	(%)	49	49	49	49
	反応時間		(時間)	8.0	8.5	7.8	8.0
	1m ³ 当り送気量		(m ³ /m ³)	3.1	3.4	2.9	3.1
	MLDO		(mg/l)	2.3	2.3	1.8	1.4
	BOD-容積負荷		(kg/m ³ ・日)	0.27	0.27	0.27	0.27
	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.15	0.16	0.16	0.15
	汚泥日令		(日)	12.7	12.5	12.4	11.9
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,800	1,660	1,720	1,740
		MLVSS	(%)	80.7	79.8	78.8	78.2
		SVI		188	166	169	192
	最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.3	4.6	4.2
余剰汚泥引抜量		(m ³ /月)	34,650	36,930	32,550	35,010	
余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.2	0.2	0.2	0.2	
水面積負荷		日平均	(m ³ /m ² ・日)	18	17	18	18
		日最大	(m ³ /m ² ・日)	29	20	27	20
越流堰負荷		日平均	(m ³ /m・日)	100	100	110	100
	日最大	(m ³ /m・日)	170	120	160	110	
塩素混和池	二次処理水量		(m ³ /月)	2,626,730	2,524,300	2,670,570	2,671,880
	次亜塩素酸 ソーダ	注入量	(kg/月)	13,940	12,900	13,510	13,360
		注入率	(mg/l)	0.5	0.5	0.5	0.5
	接触時間		(分)	31	33	30	31
左岸処理区	流入下水量		(m ³ /月)	2,626,250	2,522,260	2,665,600	2,671,290

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,796,060	2,952,340	3,608,850	2,611,810	2,518,080	2,509,890	2,307,110	2,768,340	33,029,660
1,367,230	1,431,680	1,711,130	1,277,630	1,212,010	1,230,030	1,128,930	1,337,390	16,050,980
0.2	0.1	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4	(0.3)
49	48	47	49	48	49	49	48	(49)
8.0	7.4	6.7	8.4	10.3	8.9	8.9	8.7	(8.3)
3.0	2.9	2.3	3.0	3.8	3.7	3.9	3.6	(3.2)
1.4	1.3	1.5	1.4	1.6	1.6	1.4	1.6	(1.6)
0.26	0.27	0.29	0.24	0.23	0.30	0.26	0.25	(0.27)
0.16	0.16	0.18	0.13	0.12	0.16	0.15	0.16	(0.15)
12.9	12.3	11.7	15.7	14.4	13.1	11.5	11.0	(12.7)
1,670	1,620	1,590	1,840	1,900	1,800	1,730	1,590	(1,720)
79.0	80.9	81.1	80.9	81.0	82.5	82.0	82.1	(80.6)
207	230	214	215	227	206	206	251	(206)
4.3	4.0	3.4	4.5	4.8	4.8	4.8	4.2	(4.4)
33,940	31,130	30,250	31,210	31,390	32,930	35,070	39,470	404,530
0.2	0.1	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4	(0.3)
18	19	23	17	16	16	16	18	(18)
20	27	37	23	17	19	18	33	(37)
100	110	130	100	90	90	90	110	(103)
120	150	220	130	100	110	100	190	(220)
2,683,060	2,842,490	3,495,630	2,546,290	2,417,450	2,409,290	2,214,330	2,651,590	31,753,610
14,140	15,510	17,930	12,960	12,900	12,710	12,040	15,320	167,220
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	(0.5)
31	28	25	32	34	35	34	32	(31)
2,714,780	2,844,510	3,510,420	2,687,960	2,424,410	2,414,200	2,201,120	2,710,650	31,993,450

(2)汚泥処理状況

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
重力 濃縮設備 (生汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	52,520	55,000	53,950	56,150
		投入汚泥濃度	(%)	0.7	0.7	0.6	0.6
		DS量	(t/月)	365	369	346	353
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	14,110	14,730	14,810	14,680
		引抜汚泥濃度	(%)	2.6	2.5	2.3	2.4
		DS量	(t/月)	365	369	346	353
	固形物負荷		(kg/m ² ・日)	64	65	56	57
	滞留時間		(日)	24.1	17.2	15.9	15.8
	ポリ硫酸第2鉄	注入量	(kg/月)	4,524	4,631	4,393	4,499
		注入率	(mg/l)	86	84	81	80
機械 濃縮設備 (余剰汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	34,650	36,930	32,550	35,010
		投入汚泥濃度	(%)	0.2	0.2	0.2	0.2
		DS量	(t/月)	63	63	57	62
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	1,720	1,690	1,570	1,680
		引抜汚泥濃度	(%)	3.7	3.7	3.6	3.7
		DS量	(t/月)	63	63	57	62
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	430	374	373	377
		添加率	(%)	0.68	0.59	0.65	0.61
	起泡助剤	注入量	(kg/月)	126	144	108	144
		注入率	(%)	0.20	0.23	0.19	0.23
	固形物負荷		(kg/m ² ・日)	96	100	100	99

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
56,510	54,290	55,530	53,240	54,740	50,630	45,630	49,590	637,780
0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.6)
338	333	290	249	249	238	206	226	3,562
13,970	14,080	13,280	10,320	11,500	11,610	8,730	9,470	151,290
2.4	2.4	2.2	2.4	2.2	2.0	2.4	2.4	(2.4)
338	333	290	249	249	238	206	226	3,562
57	57	47	46	46	43	42	42	(52)
22.2	14.1	13.7	42.0	31.6	26.6	44.4	57.8	(27.1)
4,600	4,457	4,731	4,532	4,442	4,234	4,011	4,296	53,350
81	82	85	85	81	84	88	87	(84)
33,940	31,130	30,250	31,210	31,390	32,930	35,070	39,470	404,530
0.2	0.1	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.4	(0.3)
53	39	102	82	147	161	165	177	1,171
1,480	1,150	3,030	2,420	4,320	4,630	4,740	5,160	33,590
3.6	3.4	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5	3.4	(3.5)
53	39	102	82	147	161	165	177	1,171
376	343	332	257	334	379	354	417	4,346
0.71	0.88	0.33	0.31	0.23	0.24	0.21	0.24	(0.37)
144	126	108	108	126	144	144	162	1,584
0.27	0.32	0.11	0.13	0.09	0.09	0.09	0.09	(0.14)
94	51	150	190	230	230	240	190	(148)

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
脱水設備 (スクリーンプレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m ³ /月)	15,830	16,420	16,380	16,360
		供給汚泥濃度	(%)	2.7	2.6	2.5	2.5
		DS量	(t/月)	428	432	403	415
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	1,767.70	1,759.50	1,640.20	1,704.30
		含水率	(%)	75.8	75.4	75.4	75.6
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	2,180	1,963	1,888	2,074
		添加率	(%)	0.51	0.45	0.47	0.50
	処理固形物量		(kg-DS/時)	302	297	286	285
	稼動時間(延)		(時間)	1,417.5	1,452.6	1,411.5	1,454.4
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	1,767.70	1,759.50	1,640.20	1,704.30
		DS量	(t/月)	428	432	403	415
		含水率	(%)	75.8	75.4	75.4	75.6
		強熱減量	(%)	88.0	88.2	87.9	87.7
	燃料消費量	燃焼時	(l/月)	8,905	5,998	5,070	7,695
		予熱時	(l/月)	355	562	420	645
		合計	(l/月)	9,260	6,560	5,490	8,340
	燃費	供給量当たり	(l/t)	5.2	3.7	3.3	4.9
		(予熱除く)	(l/t)	5.0	3.4	3.1	4.5
	空気比			1.4	1.4	1.5	1.5
	時間当たり処理量		(t/時)	2.5	2.5	2.3	2.4
	稼動時間(延)		(時間)	705.0	717.8	698.3	712.0
	焼却灰量		(t/月)	34.01	39.30	35.23	35.66
	加水量		(m ³ /月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	排ガス処理	洗浄水量	(m ³ /月)	51,450	51,610	49,290	49,280
苛性ソーダ使用量(20%)		(kg/月)	15,110	15,520	15,310	14,210	
脱臭設備	沈砂池	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	重力濃縮槽	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	機械濃縮棟	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理棟	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ストックハウス	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	9.280

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
15,450	15,230	16,310	12,740	15,820	16,240	13,470	14,630	184,880
2.5	2.4	2.4	2.6	2.5	2.5	2.8	2.8	(2.6)
391	372	392	331	396	399	371	403	4,733
1,611.60	1,517.60	1,594.00	1,364.00	1,646.20	1,653.40	1,549.50	1,675.30	19,483.30
75.7	75.5	75.4	75.7	75.9	75.9	76.1	75.9	(75.7)
2,128	1,863	1,819	1,821	2,183	2,173	1,943	2,073	24,108
0.54	0.50	0.46	0.55	0.55	0.54	0.52	0.51	(0.51)
273	273	279	290	295	291	304	300	(290)
1,431.2	1,363.4	1,403.0	1,141.7	1,343.4	1,369.4	1,220.5	1,344.9	16,353.5
1,611.60	1,517.60	1,594.00	112.44	1,646.20	1,653.40	1,549.50	1,610.36	18,166.80
391	372	392	27	396	399	371	387	4,413
75.7	75.5	75.4	75.7	75.9	75.9	76.1	75.9	(75.7)
88.4	88.6	84.7	88.4	89.6	89.6	89.7	89.1	(88.3)
8,626	3,562	6,229	429	17,820	15,560	10,543	8,635	99,072
224	738	451	3,401	2,330	710	1,127	2,795	13,758
8,850	4,300	6,680	3,830	20,150	16,270	11,670	11,430	112,830
5.5	2.8	4.2	34.1	12.2	9.8	7.5	7.1	(6.2)
5.4	2.3	3.9	3.8	10.8	9.4	6.8	5.4	(5.5)
1.5	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	(1.5)
2.2	2.2	2.2	2.3	2.4	2.3	2.5	2.4	(2.4)
731.0	688.9	721.8	48.0	678.0	715.8	624.2	658.4	7,699.2
36.47	32.69	35.77	2.68	27.68	30.68	33.77	31.61	375.55
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.21	0.00	2.21
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.66	0.00	6.66
—	—	—	—	—	—	33.2	—	(33.2)
50,380	50,010	52,800	15,110	40,920	41,670	34,210	47,540	534,270
15,280	13,680	14,098	854	14,494	14,326	13,266	14,198	160,346
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	5.475	0.000	5.475
0.000	0.000	0.000	0.000	24.300	10.440	0.000	0.000	34.740
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	2.096	0.000	0.000	0.000	2.096
0.000	0.000	0.000	0.000	4.148	0.000	0.000	0.000	4.148
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	9.280

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目	単位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
相互運用	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	2.90	1.85	3.14	1.89
		スクリーンかす	(t/月)	2.05	2.29	3.31	2.40
		合計	(t/月)	4.95	4.14	6.45	4.29
	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	1.52	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	1.52	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	乾灰	(t/月)	34.01	39.30	35.23	35.66	
	加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	焼却沈砂	(t/月)	0.00	0.00	7.88	0.00	
	合計	(t/月)	34.01	39.30	43.11	35.66	

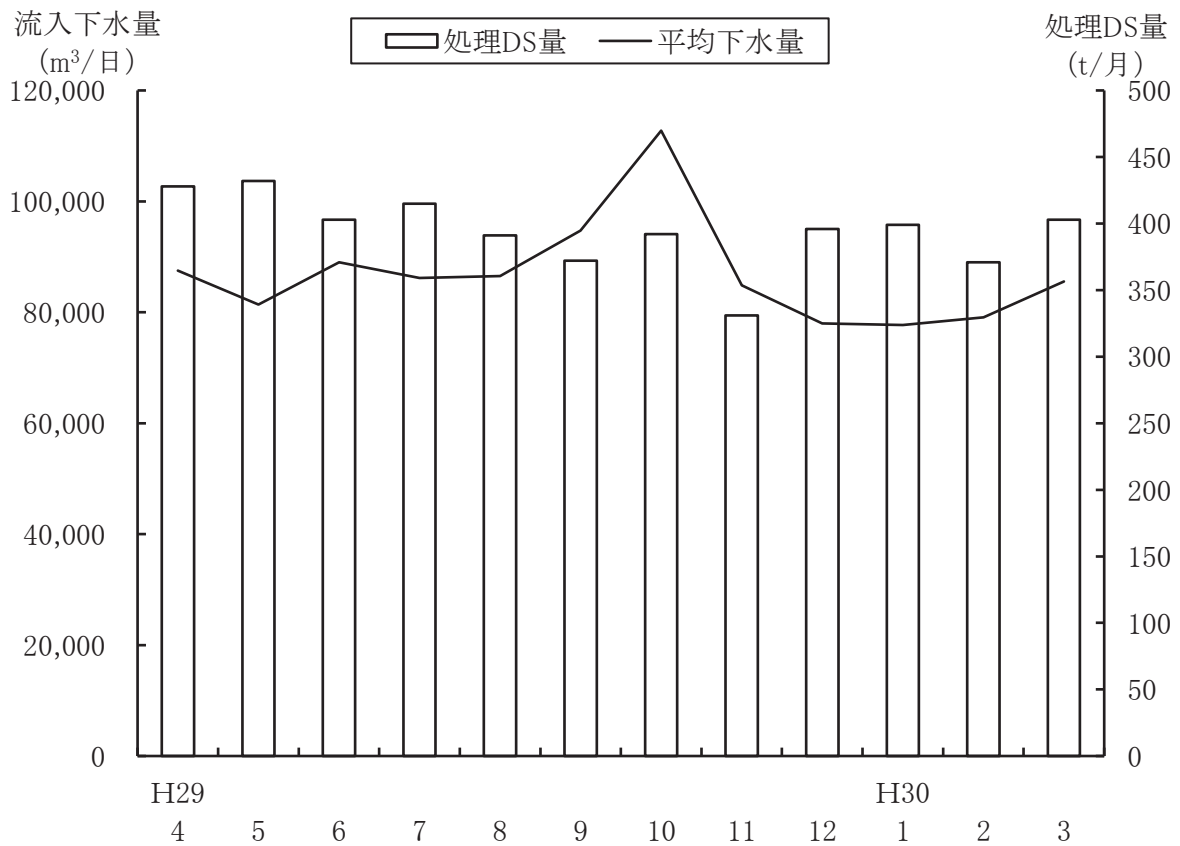
(4)水再生状況

処分方法	項目	単位	平成29年				
			4月	5月	6月	7月	
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m ³ /月)	10,340	10,150	9,880	9,630
		焼却設備	(m ³ /月)	61,330	61,660	58,760	59,340
		その他	(m ³ /月)	3,090	3,180	3,190	3,290
		合計	(m ³ /月)	74,760	74,990	71,830	72,260
	二次処理水	消泡水	(m ³ /月)	64,800	62,840	66,000	65,760
		その他	(m ³ /月)	7,050	8,050	7,300	8,320
		合計	(m ³ /月)	71,850	70,890	73,300	74,080
	再利用水合計		(m ³ /月)	146,610	145,880	145,130	146,340

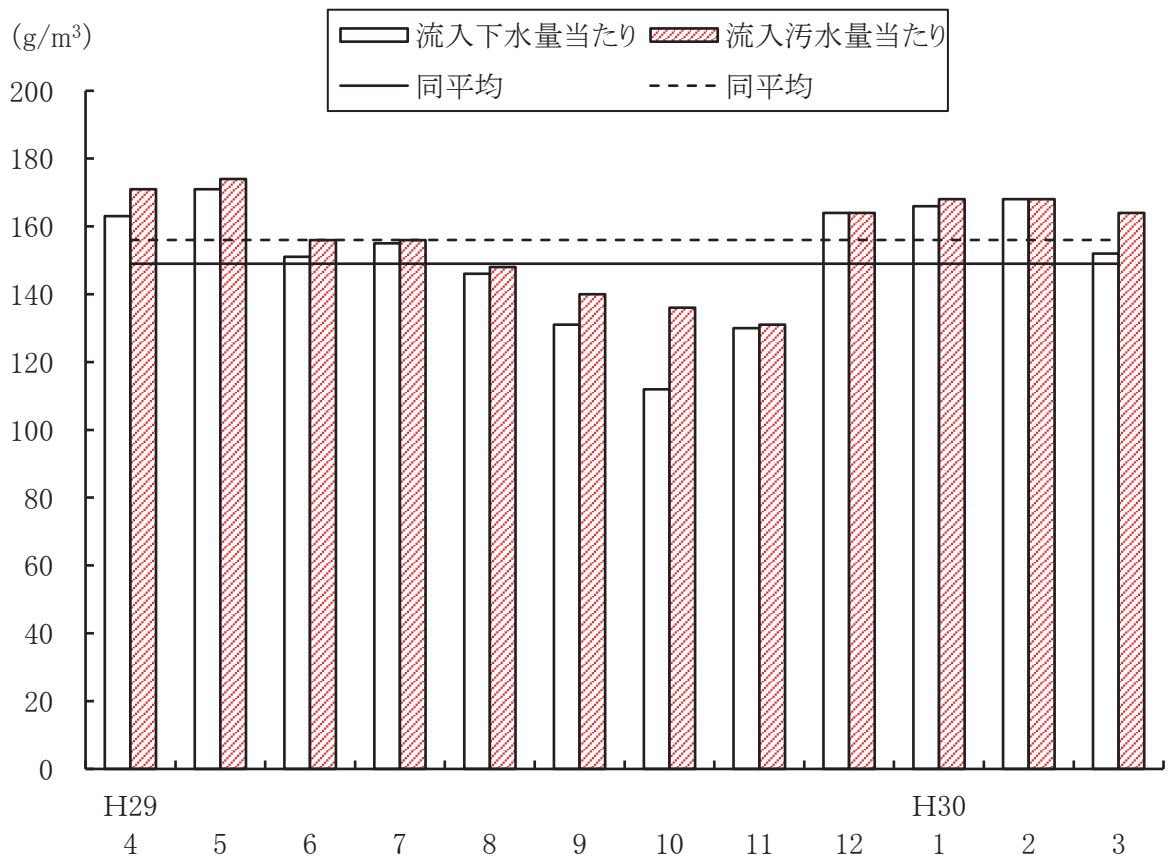
8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	558.47	0.00	0.00	0.00	0.00	558.47
1.78	1.42	1.31	1.90	1.29	1.33	1.09	2.12	22.02
1.70	1.23	2.45	1.50	1.81	1.41	2.03	2.14	24.32
3.48	2.65	3.76	561.87	3.10	2.74	3.12	4.26	604.81
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3.53	0.00	0.00	3.50	2.98	0.00	1.13	2.44	15.10
3.53	0.00	0.00	3.50	2.98	0.00	1.13	2.44	15.10
0.00	0.00	0.00	693.09	0.00	0.00	0.00	64.94	758.03
36.47	32.69	35.77	2.68	27.68	30.68	29.32	31.61	371.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.66	0.00	6.66
0.00	0.00	0.00	0.00	8.09	0.00	10.44	0.00	26.41
36.47	32.69	35.77	695.77	35.77	30.68	46.42	96.55	1,162.20

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
7,960	8,970	10,080	5,400	8,220	8,480	8,280	10,530	107,920
60,130	59,540	61,710	18,490	51,120	50,460	41,470	58,150	642,160
3,240	2,870	3,310	3,060	2,990	2,730	2,330	2,630	35,910
71,330	71,380	75,100	26,950	62,330	61,670	52,080	71,310	785,990
66,170	60,880	65,740	60,560	63,180	61,980	53,310	62,910	754,130
7,730	7,340	7,870	7,360	6,910	6,000	5,630	5,970	85,530
73,900	68,220	73,610	67,920	70,090	67,980	58,940	68,880	839,660
145,230	139,600	148,710	94,870	132,420	129,650	111,020	140,190	1,625,650

(5) 流入下水道量と処理DS量との関係



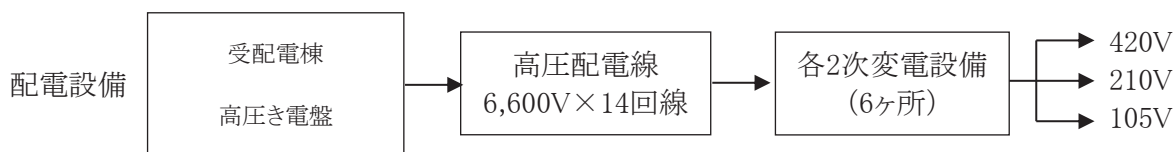
(6) 流入下水道量当たりの発生DS量



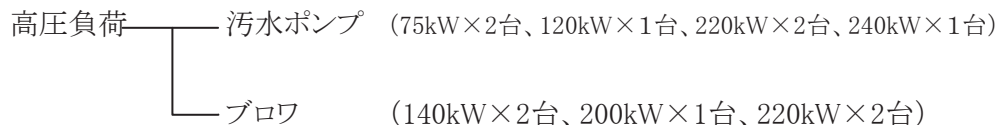
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力	1,800kW	
受変電設備	受電電圧	6,600V×1回線
	受電用遮断器	高压交流気中負荷開閉器 1台
	電圧	7,200V
	電流	600A
	定格遮断電流	12.5kA
	主変圧器(3φ 6,600V/420V)	750kVA×2台 500kVA×1台 300kVA×4台他



負荷設備 負荷設備容量 約5,000kVA



非常用自家発電設備 ディーゼル発電機 1,500kVA×1台

イ 電力使用の実態

総電力使用量については、前年度に比べて約5.0%減の11,276,486kWhでした。これは改築更新に伴い、1系反応タンクに超微細起泡装置使用により、送風量が削減されたためです。

最大電力は6月の1,728kWで、これは降雨の影響による流入水量増加に伴う、ポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発電設備は、10月に電力会社側の停電に伴い、実負荷運転を2.5h(1,620kWh)行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

(ア)酒匂管理センター

項目		年月	平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
総受電量			952,484	978,432	942,835	994,183	971,205
自家発電量			0	0	0	0	0
電力 使用 量 内 訳 ※	汚水ポンプ		137,840	132,320	135,090	130,620	132,110
	ブロワ		287,010	300,610	275,440	292,720	269,120
	水処理施設等		244,844	248,232	243,395	257,193	260,355
	汚泥処理施設		118,720	124,720	121,600	131,550	130,990
	汚泥焼却施設		143,620	147,810	141,740	147,810	143,390
	管理棟		19,420	22,670	23,670	32,520	33,180
	上部利用設備		1,030	2,070	1,900	1,770	2,060
流入水1m ³ 当たり電力使用量(kWh/m ³)			0.36	0.39	0.35	0.37	0.36

※ 内訳は、自家発電量も含む。

(イ)川匂ポンプ場

項目		年月	平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
総受電量			27,370	27,960	27,080	27,850	27,690
自家発電量			0	0	0	0	0

(ウ)森戸川サイホン

項目		年月	平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
総受電量			718	811	686	749	788

(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間 (平均)
933,024	975,344	785,884	944,479	936,031	884,914	976,051	11,274,866
0	1,620	0	0	0	0	0	1,620
139,570	173,500	124,500	123,950	126,250	115,800	139,460	1,611,010
253,860	243,590	234,100	285,040	272,450	264,520	295,990	3,274,450
248,864	268,014	226,854	231,919	236,191	235,204	249,531	2,950,596
118,870	119,500	119,560	133,820	125,680	114,260	124,190	1,483,460
141,640	143,980	55,760	144,660	151,400	133,360	146,360	1,641,530
28,300	27,620	24,310	24,250	23,200	20,980	19,750	299,870
1,920	760	800	840	860	790	770	15,570
0.33	0.28	0.31	0.39	0.39	0.40	0.37	(0.36)

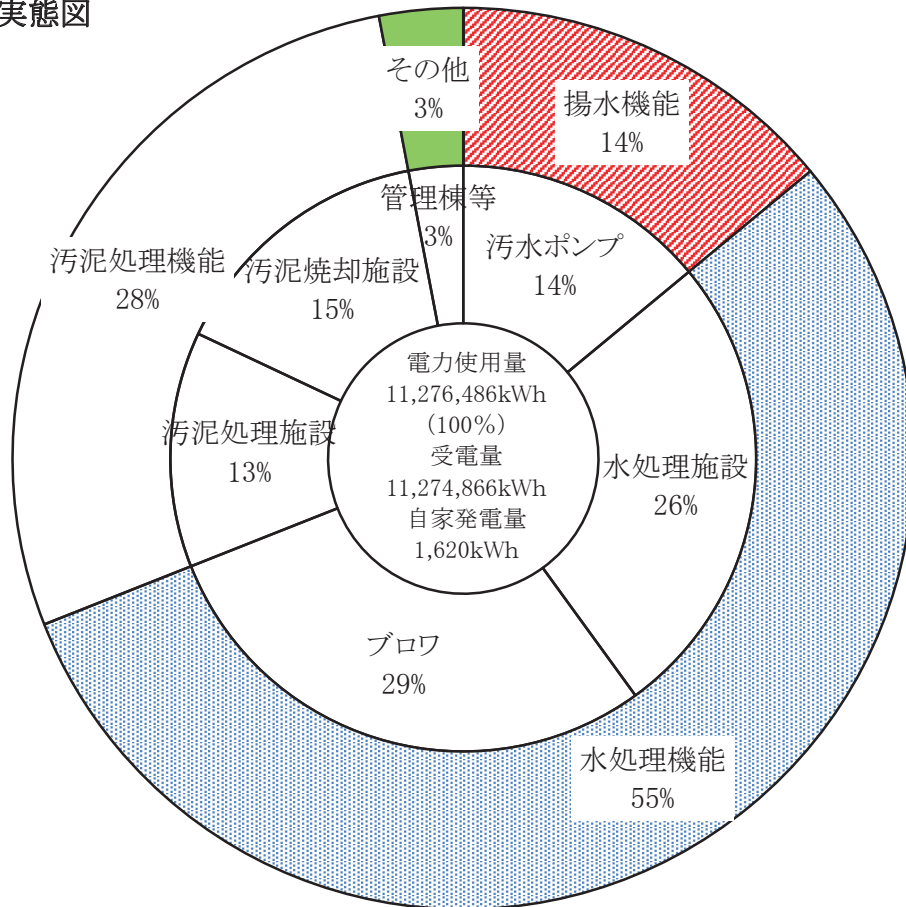
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間 (平均)
27,810	30,490	26,090	26,000	27,190	24,190	28,740	328,460
0	0	0	0	0	0	320	320

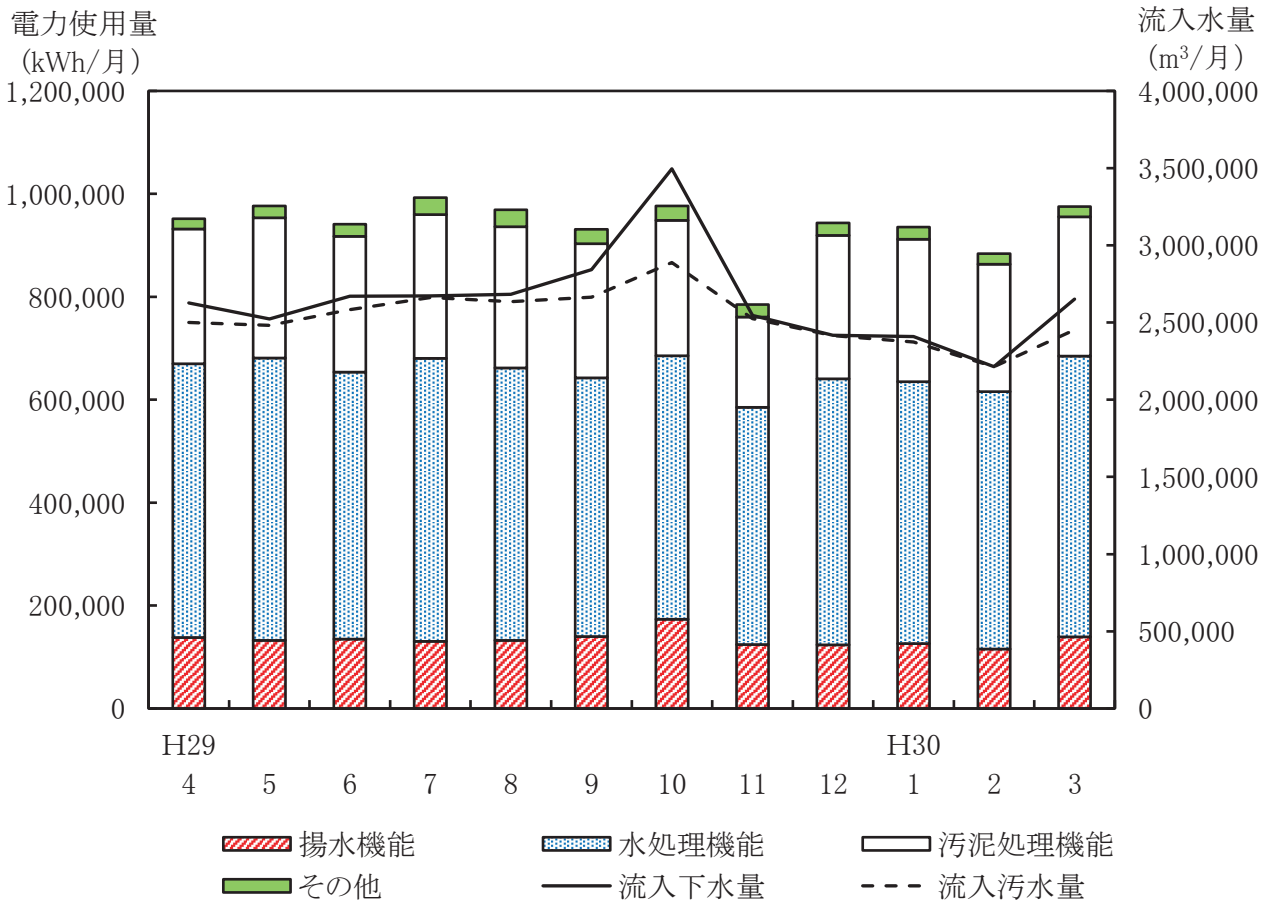
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間 (平均)
732	688	770	699	756	758	795	8,950

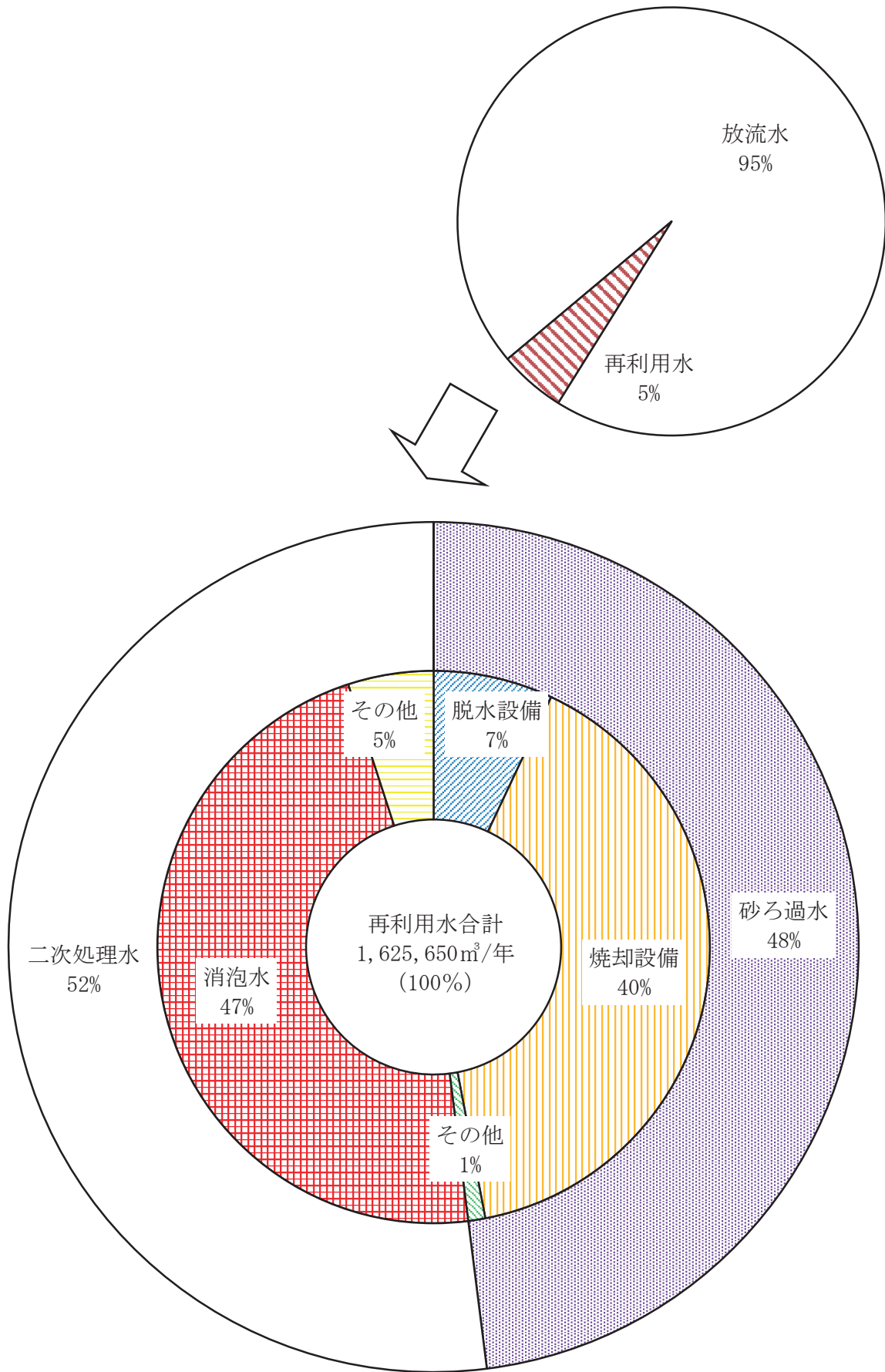
エ 電力使用量実態図



オ 月別電力使用量と流入水量との関係



(8) 再利用水使用量実態図





3 水質管理

(1) 概要

当センターは、昭和 57 年 12 月 1 日に供用開始し、平成 30 年 3 月末現在の処理能力は 3 系列（36,000m³/日最大×3 系列）で 108,000m³/日最大です。

現在、小田原市、大井町、松田町、秦野市、中井町及び二宮町の 2 市 4 町が供用を開始しており、流入下水量は 1 日当たり約 86,990m³となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.15kg/kg・日、汚泥日令は 12.7 日、流入下水 1m³当たりの送気量は 3.2m³/m³で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

(ア) 処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	180	89	2.8	最大 25・平均 20
COD	89	48	7.8	最大 25
SS	182	46.6	1.0 未満	最大 70・平均 50
T-N	26.9	22.3	9.0	—
T-P※	3.2	3.6	0.94	—

(イ) 処理工程別の除去率

項目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適用
BOD	50.6	96.9	98.4	89	二次処理水量 31,753,610 m ³ /年
COD	46.1	83.8	91.2	248	
SS	74.4	97.9	99.5	32	
T-N	17.1	59.6	66.5	286	
T-P※	-12.5	73.9	70.6	30	

※ 最初沈殿池の T-P の値及び除去率は汚泥処理返流水の影響によるものです。

(2) 水質・汚泥分析結果

ア 維持管理試験結果(水質試験) (酒匂管理センター)

項目	年月	平成29年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(°C)	15.5	21.0	22.5	27.5	27.5	24.5
水温	(°C)	19.0	21.5	23.0	25.0	25.5	24.5
		20.5	23.0	24.5	26.5	26.5	26.0
※ ¹ 透視度	(度)	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.5	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3
		6.6	6.6	6.5	6.5	6.5	6.6
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/l)	86	91	86	89	87	84
		7.8	8.1	7.5	7.6	7.4	7.4
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/l)	190	200	170	170	160	180
		2.5	2.2	1.8	2.0	2.4	2.5
ATU-BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		2.5	2.2	1.8	2.0	2.4	2.5
塩化物イオン	(mg/l)	140	190	160	190	190	210
		150	180	170	200	200	200
浮遊物質 (SS)	(mg/l)	178	183	171	165	160	181
		1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
蒸発残留物	(mg/l)	644	837	663	735	707	843
		555	494	484	601	487	650
強熱残留物	(mg/l)	379	432	355	470	472	548
		460	412	353	453	384	494
強熱減量	(mg/l)	265	405	308	265	235	295
		95	82	131	148	103	156
溶解性物質	(mg/l)	454	663	489	587	575	653
		554	493	484	601	487	648
全窒素	(mg/l)	27.9	28.9	26.8	26.0	25.8	23.8
		9.3	9.7	8.9	8.6	8.2	7.7
アンモニア性窒素	(mg/l)	15.7	17.3	15.4	14.7	14.4	13.7
		0.4	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.06	0.06	0.04	0.04	0.03	0.04
		0.09	0.07	0.06	0.08	0.08	0.08
硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
		7.7	8.4	7.5	7.3	6.8	6.2
有機性窒素	(mg/l)	12.0	11.4	11.2	11.2	11.3	10.0
		1.1	0.9	1.1	1.1	1.0	1.3
全リン	(mg/l)	3.5	3.3	3.1	3.1	3.0	2.9
		0.75	0.86	0.88	0.63	0.94	1.1
リン酸態リン	(mg/l)	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2	1.1
		0.64	0.76	0.75	0.53	0.85	0.96
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/l)	—	1.4	—	—	1.4	—
		—	0.07	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm ³)	7,000,000	8,800,000	28,000,000	28,000,000	30,000,000	64,000,000
		2,800	4,400	5,000	3,200	7,800	3,200
大腸菌群数	(個/cm ³)	120,000	130,000	190,000	230,000	420,000	370,000
		8	47	40	71	110	59
溶存酸素 (DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		3.6	3.4	3.4	3.2	3.2	3.0

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、()内の数値は日間平均値

※¹ 透視度100以上の場合は、100として算出している。

※² 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水

下段・・・放流水

10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	平均	排水基準	回数
19.0	15.0	9.5	7.5	7.0	13.0	17.5		365
22.5	21.0	19.0	17.0	16.5	18.0	21.0		246
23.5	21.5	20.0	18.5	18.5	19.5	22.5		246
7.0	5.5	5.0	5.0	5.0	5.5	5.5		246
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上		246
7.3	7.5	7.6	7.6	7.6	7.5	7.4		246
6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	5.8~8.6	246
71	86	100	98	98	91	89		246
6.5	7.4	8.2	8.3	9.0	8.7	7.8	25	246
130	170	200	200	170	160	180		51
2.1	2.8	4.1	2.9	3.3	4.5	2.8	25(20)	51
—	—	—	—	—	—	—		—
2.1	2.8	4.1	2.9	3.3	4.5	2.8		51
160	160	190	140	110	100	160		51
150	170	190	140	110	110	160		51
130	190	238	224	198	170	182		51
1.0未満	1.4	1.0未満	1.0未満	1.1	1.2	1.0未満	70(50)	51
837	688	825	729	623	580	726		12
581	586	625	420	329	434	521		12
517	412	514	393	319	300	426		12
428	453	477	329	276	340	405		12
320	276	311	336	304	280	300		12
153	133	148	91	53	94	116		12
655	530	551	459	425	394	536		12
581	585	623	420	329	432	520		12
20.3	26.5	30.7	28.5	29.8	28.1	26.9		51
7.4	9.4	11.0	9.9	9.6	9.1	9.1		51
11.3	15.1	17.1	16.4	16.6	14.6	15.2		51
0.2	0.6	1.5	0.3	0.4	0.5	0.4		51
0.06	0.04	0.04	0.04	0.05	0.07	0.05		51
0.05	0.08	0.13	0.16	0.24	0.27	0.12		51
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		51
6.3	7.4	8.1	8.0	7.3	6.8	7.3		51
8.7	11.1	13.4	12.0	13.0	13.2	11.5		51
0.9	1.4	1.3	1.4	1.6	1.6	1.2		51
2.3	3.1	3.9	3.4	3.4	3.1	3.2		51
1.1	0.72	1.3	1.4	0.76	0.72	0.93		51
0.90	1.4	1.7	1.5	1.6	1.4	1.4		51
1.0	0.57	1.2	1.3	0.61	0.63	0.82		51
—	0.77	—	—	1.3	—	1.2		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
37,000,000	26,000,000	7,800,000	4,200,000	4,800,000	4,700,000	21,000,000		12
3,600	2,200	940	4,000	3,800	5,000	3,800		12
160,000	120,000	110,000	98,000	120,000	96,000	180,000		51
14	7	5	20	35	20	36	(3,000)	51
—	—	—	—	—	—	—		—
3.2	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5	3.4		51

イ 精密試験結果 流入水（酒匂管理センター）

測定項目	平均※	最大※	最小※	試験回数※
気温 (°C)	19.0	31.0	4.0	24
水温 (°C)	21.0	26.0	16.5	24
透視度	5.5	6.5	4.5	24
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン (mg/L)	ND	0.0011	ND	24
セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
アンモニア性窒素 (mg/L)	17.5	20.6	11.6	24
亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度	7.4	7.6	7.1	24
同上測定温度 (°C)	21.0	26.0	16.5	24
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	190	260	130	24
化学的酸素要求量 (mg/L)	110	140	86	24
浮遊物質 (mg/L)	177	232	134	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	6	15	4	24
フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
銅含有量 (mg/L)	0.02	0.04	0.02	24
亜鉛含有量 (mg/L)	0.07	0.09	0.06	24
溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.13	0.17	0.10	24
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.02	0.04	0.02	24
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数 (個/cm ³)	320,000	930,000	130,000	24
ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量 (mg/L)	20	29	10	24

- サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料
- 外観及び臭気は省略
- NDとは、定量下限値未満

ウ 精密試験結果 放流水（酒匂管理センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温 (°C)	19.0	31.0	4.0	24	
	水温 (°C)	22.5	27.5	17.5	24	
	透視度	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機磷化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.1	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値 (mg/L)	6.9	8.0	5.3	24	100 ※ ₁
	アンモニア性窒素 (mg/L)	ND	1.1	ND	24	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.1	ND	24	
硝酸性窒素 (mg/L)	6.9	8.0	5.3	24		
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度	6.7	7.0	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度 (°C)	22.5	27.5	17.5	24	
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.3	2.3	ND	24	25 (20)
	化学的酸素要求量 (mg/L)	7.1	9.1	5.4	24	25 ※ ₂
	浮遊物質 (mg/L)	1.1	1.8	0.6	24	70 (50)
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量 (mg/L)	ND	0.01	ND	24	1
	亜鉛含有量 (mg/L)	0.03	0.05	0.02	24	1
	溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.07	0.11	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.02	0.03	0.02	24	1
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	2	
大腸菌群数 (個/cm ³)	ND	200	ND	24	3,000	
条例	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量 (mg/L)	1	4	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※₁ アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※₂ 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥精密試験結果(汚泥溶出試験)

(酒匂管理センター)

項目	年月	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
		平成29年 11月	平成29年 11月	— —	平成29年 11月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	—	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.3
有機磷化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.041	—	0.007	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.006	0.061	—	ND	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	—	ND	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ 左岸幹線の水質調査
 終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

酒 匂 管 理 セ ン タ ー



左岸幹線測定結果(酒匂管理センター)

項目	マンホール番号	M44			M84-7			M31			M2		
	流域幹線名	左岸幹線			左岸幹線			中井二宮小田原幹線			中井二宮小田原幹線		
	調査地点	大井町西大井			松田町松田惣領			二宮町川匂			小田原市西酒匂		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量 (m ³ /日)		一※	—	—	—	—	—	9,569	10,555	9,132	—	—	—
気温 (°C)		19.0	29.5	12.0	19.0	29.5	12.0	19.0	29.5	12.0	19.0	29.5	12.0
水温 (°C)		21.0	25.0	17.5	21.5	26.5	18.0	21.5	25.5	17.5	21.5	26.0	17.0
カドミウム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物 (mg/l)		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン (mg/l)		ND	0.0009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	0.2	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.5	ND	ND	ND	ND
アンモニア性窒素 (mg/l)		17	19	15	14	20	8.4	21	25	16	18	21	15
亜硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度 (mg/l)		7.5	7.8	7.3	7.7	8.0	7.5	7.5	7.9	7.2	7.5	7.7	7.2
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		210	240	180	180	240	98	250	290	230	150	180	110
化学的酸素要求量 (mg/l)		140	160	110	110	150	70	160	170	150	96	110	78
浮遊物質質量 (mg/l)		220	240	170	150	190	120	250	270	200	140	180	86
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)		7	9	5	8	16	2	8	10	6	5	8	3
フェノール類 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
銅及びその化合物 (mg/l)		0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	0.02	0.03	0.01
亜鉛及びその化合物 (mg/l)		0.08	0.10	0.07	0.07	0.08	0.04	0.10	0.10	0.09	0.09	0.16	0.07
溶解性鉄含有量 (mg/l)		0.11	0.18	0.07	0.09	0.13	0.06	0.07	0.09	ND	0.13	0.19	0.08
溶解性マンガン含有量 (mg/l)		0.02	0.02	0.01	ND	0.01	ND	0.02	0.02	0.01	0.03	0.04	0.02
クロム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量 (mg/l)		18	22	14	16	22	11	24	28	22	17	24	11

○ NDとは、定量下限値未満

※ 流量計は、未設置のため「—」と表示している。

左岸幹線測定結果(酒匂管理センター)

項目	マンホール番号	旧沈砂池(寿町雨天時貯留施設内)											
	流域幹線名	第19号汚水幹線											
	調査地点	小田原市寿町											
		平均	最大	最小									
流入流量 (m ³ /日)		—	—	—									
気温 (°C)		19.0	29.0	12.0									
水温 (°C)		20.0	25.0	13.5									
カドミウム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
シアン化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
有機燐化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
鉛及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
六価クロム化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
砒素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
水銀及びアルキル水銀その他の化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
アルキル水銀化合物 (mg/l)		不検出	不検出	不検出									
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)		ND	ND	ND									
トリクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND									
テトラクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND									
ジクロロメタン (mg/l)		ND	ND	ND									
四塩化炭素 (mg/l)		ND	ND	ND									
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND									
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND									
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)		ND	ND	ND									
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND									
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)		ND	ND	ND									
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)		ND	ND	ND									
チウラム (mg/l)		ND	ND	ND									
シマジン (mg/l)		ND	ND	ND									
チオベンカルブ (mg/l)		ND	ND	ND									
ベンゼン (mg/l)		ND	ND	ND									
セレン及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
ほう素及びその化合物 (mg/l)		0.3	0.4	0.2									
ふっ素及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
アンモニア性窒素 (mg/l)		17	21	13									
亜硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND									
硝酸性窒素 (mg/l)		ND	ND	ND									
1,4-ジオキサン (mg/l)		ND	ND	ND									
水素イオン濃度 (mg/l)		7.4	7.6	7.3									
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		160	180	130									
化学的酸素要求量 (mg/l)		100	120	74									
浮遊物質 (mg/l)		170	200	130									
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)		10	15	6									
フェノール類 (mg/l)		ND	0.10	ND									
銅及びその化合物 (mg/l)		0.02	0.03	0.01									
亜鉛及びその化合物 (mg/l)		0.07	0.08	0.06									
溶解性鉄含有量 (mg/l)		0.14	0.15	0.12									
溶解性マンガン含有量 (mg/l)		0.02	0.03	0.02									
クロム及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
ニッケル及びその化合物 (mg/l)		ND	ND	ND									
よう素消費量 (mg/l)		20	28	15									

○ NDとは、定量下限値未満

※ 流量計は、未設置のため「-」と表示している。

第5章 酒匂川流域下水道右岸処理場

(扇町管理センター)



平成26年3月撮影

1 施設の概要（扇町管理センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、平成9年7月に1系列の供用を開始し、水処理能力は34,000m³/日最大であった。その後、平成15年4月に1系列を増設し、平成30年3月末現在、2系列、56,480m³/日最大の能力となっている。

一方、汚泥処理については、重力濃縮槽2槽、ベルトプレス脱水機2台及び流動床炉（能力30t/日）1基が水処理と同時に供用を開始し、その後、平成15年4月に流動床炉（能力30t/日）1基、平成16年4月に重力濃縮槽1槽、平成27年4月にスクリープレス脱水機1台が増設された。

以下に平成30年3月末現在における施設概要を示す。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年3月末現在
幹線管渠	右岸幹線 φ 500mm～2,000mm	14,110m	14,110m	14,110m
	狩川幹線 φ 800mm～1,350mm	3,200m	3,200m	3,200m
	連絡1号幹線 φ 1,000mm	1,200m	1,200m	1,200m
	右岸放流渠 φ 1,800mm～ □1,900mm×1,100mm	830m	830m	830m
	箱根小田原幹線 φ 250mm～1,000mm	9,220m	9,220m	—
	計	28,560m	28,560m	19,340m
沈砂池	巾2.0m×長16.0m×深1.1m(35m ³)	3池	3池	2池
	粗目スクリーン 有効目巾50mm	3基	3基	2基
	細目スクリーン 有効目巾25mm	3基	3基	2基
	間欠式前面掻揚形自動除塵機 スクリー式沈砂掻揚機 φ600mm×350mmピッチ×11,450mm	3基	3基	2基
	水中汚水汚物形揚砂ポンプ φ100mm×0.75m ³ /分×21m×11kW	3台	3台	2台
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ φ400mm×19m ³ /分×15m×75kW	3台	3台	2台
	φ600mm×39m ³ /分×15m×150kW	2台(1)	1台(1)	1台
	φ600mm×44m ³ /分×15m×160kW	—	1台	1台
分水槽	超音波式パーシャルフリューム流量計(42m ³ /分)	—	—	2基
	左岸連絡用超音波式パーシャルフリューム 流量計(42m ³ /分)	—	—	1基
水処理施設	日最大汚水量 水処理系列	84,700m ³ /日 3系列	81,500m ³ /日 3系列	56,480m ³ /日 2系列
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池 巾7.0m×長30.0m×深3.0m(630m ³)	8池	8池	8池
	巾7.0m×長25.0m×深3.0m(525m ³)	4池	4池	—
	汚泥掻寄機 2連1駆動型チェーンフライト式コンベア	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ φ100mm×0.7m ³ /分×8m×3.7kW	8台(4)	8台(4)	—
	φ100/80mm×0.7m ³ /分×10m×3.7kW	—	—	4台

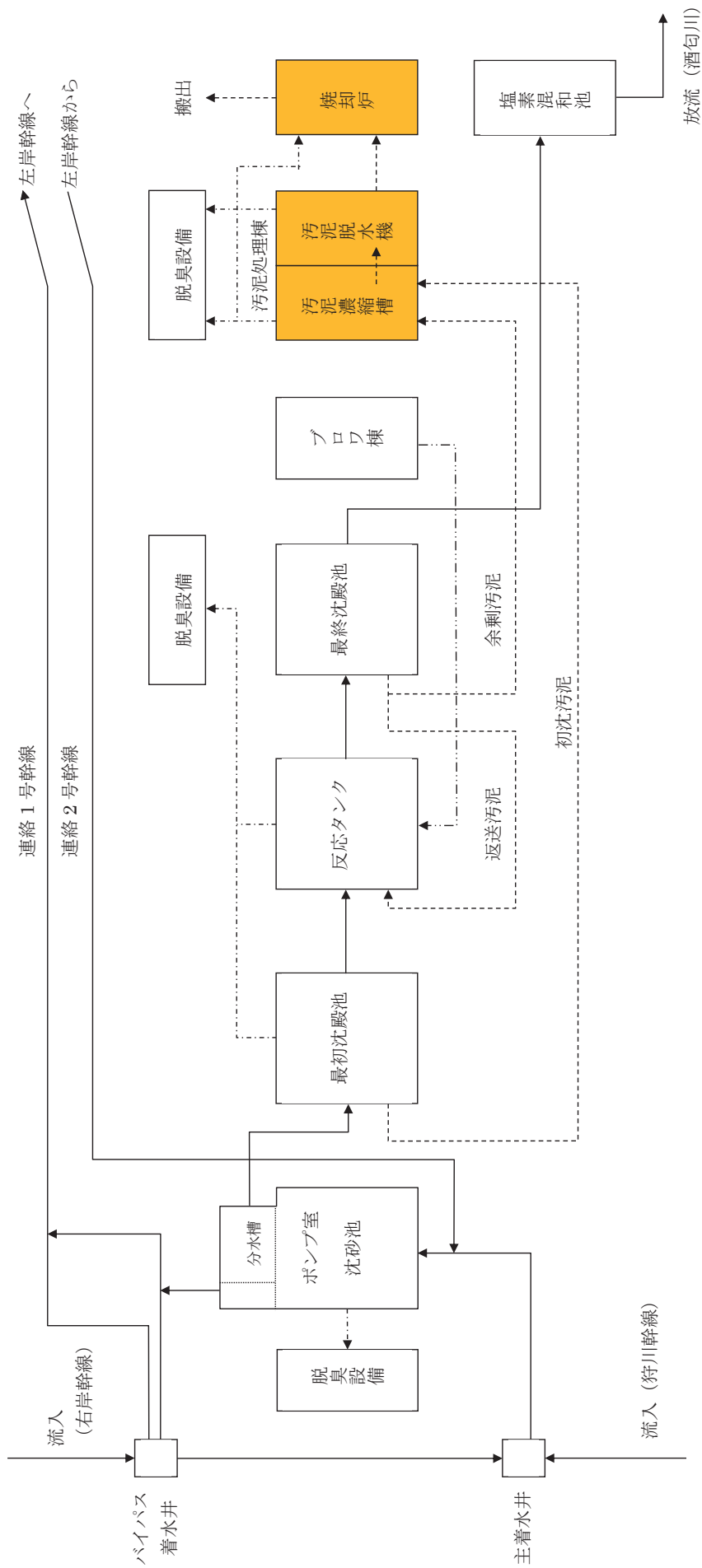
施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（高压旋回流式） 巾7.0m×長65.0m×深5.5m(2,503m ³)	12池	12池	8池
	多段ターボブロワ φ250/200mm×65m ³ /分×59kPa×110kW	—	2台	—
	φ250/200mm×65m ³ /分×59kPa×120kW	—	—	2台
	φ300/250mm×95m ³ /分×69kPa×200kW	4台(1)	—	—
	φ350/300mm×135m ³ /分×59kPa×200kW	—	2台(1)	—
	φ350/300mm×135m ³ /分×59kPa×220kW	—	—	2台
硫酸バンド 注入設備	散気装置(1系列) 300mm×300mm×厚30mm/枚 384枚/池	12池	12池	4池
	超微細気泡型散気装置(2系列) 300mm×300mm×厚0.7mm/枚 384枚/池	—	—	4池
	縦型円筒形タンク 有効容量 6m ³	—	—	1基
最終沈殿池	有効容量 8m ³	—	—	1基
	硫酸バンド注入ポンプ (ダイヤフラム式定量ポンプ) 28 1/分×0.5MPa×0.2kW	—	—	3台
	水平平行流式長方形沈殿池 巾7.0m×長48.0m×深3.0m (1,008m ³)	8池	8池	8池
	巾7.0m×長55.0m×深3.0m (1,155m ³)	4池	4池	—
	汚泥掻寄機 2連1駆動型チェーンフライト式コンベア	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ 返送汚泥用 φ200mm×6.0m ³ /分×8.0m×11kW	12台	12台	—
	φ200mm×3.0m ³ /分×6.0m×15kW	—	—	4台
	φ150/125mm×3.0m ³ /分×8.0m×11kW	—	—	4台
塩素混和池	余剰汚泥用 φ100mm×1.0m ³ /分×10m×5.5kW	6台(3)	6台(3)	2台
	φ100mm×1.0m ³ /分×6.0m×3.7kW	—	—	2台
	水平平行流式長方形池 巾2.0m×長120m×深3.0m (720m ³) 接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上	2池	2池	2池
処理水 再利用設備	注入ポンプ 0.996 1/分	—	—	2台
	貯留タンク 7m ³	3基	3基	2基
	移床式上向流連続砂ろ過機 ろ過面積 5m ²	4基	4基	4基
	径 2.53m			
	処理水量 41.7m ³ /時			
	ろ過速度 8.3m/時	—	—	4台
紫外線殺菌装置 紫外線流 φ80mm				
処理水量 42m ³ /時	—	—	4台	

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	平成30年 3月末現在
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥及び余剰汚泥） 角 6.5m×深 4.0m（169m ³ ）	—	3 槽	3 槽
	機械濃縮（スクリー型濃縮機） 30 m ³ /時	—	2 台	—
	中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機	—	3 基	3 基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ φ 100 mm×0.9m ³ /分×6.0m×2.2kW	—	3 台(2)	—
	φ 100 mm×0.9m ³ /分×6.0m×3.7kW	—	—	2 台
汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機 2.5m/台×150kg-DS/m・時	—	—	2 台
	スクリープレス脱水機 400kg-DS/時	—	3 台(1)	1 台
汚泥焼却炉	流動床炉 30t/日	—	2 基	2 基
脱臭設備 (沈砂池) (水処理施設) (汚泥濃縮 脱水設備)	活性炭吸着 処理風量 70m ³ /分	—	—	1 式
	活性炭吸着 処理風量 180m ³ /分×2 系列	—	—	1 式
	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 40m ³ /分	—	—	1 式
受配電設備	契約電力 1,100kW 受電電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420/210V 1φ 3w 210/105V	—	—	1 式
非常用自家 発電設備	ディーゼルエンジン立型 4 サイクル直列 6 気筒 発電機：開放保護形 3φ 3w 6,600V 出力 1,000kVA	—	—	1 台
監視設備	水処理設備監視設備 脱水焼却設備監視設備 主要機器遠方制御設備 幹線流量観測設備	—	—	1 式
水質試験室	理化学試験室 細菌試験室 天秤室	—	—	1 式

※（ ）内数字は、予備で内数

凡例	<ul style="list-style-type: none"> ■全体計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■事業計画の「—」・・・現在計画に位置付けなし ■平成30年3月末現在の「—」・・・未供用又は休止・廃止 ■全体計画「—」、事業計画「—」、平成30年3月末現在「—」、建物がない場合・・・表から削除
----	--

(3) 下水処理フローシート (扇町管理センター)



凡 例

——	下水又は処理水
----	汚 泥
- - - -	空 気
.....	臭 気
■	汚泥処理施設

⑨ 位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1) 水処理状況

施設	項目		単位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
沈砂池 及び ポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m ³ /月)	1,152,030	1,197,250	1,249,770	1,258,100
		流入雨水量	(m ³ /月)	33,410	17,300	21,270	2,730
		流入下水量	(m ³ /月)	1,185,440	1,214,550	1,271,040	1,260,830
		平均汚水量	(m ³ /日)	38,400	38,620	41,660	40,580
		最大汚水量	(m ³ /日)	40,790	45,430	45,360	45,060
		平均下水量	(m ³ /日)	39,510	39,180	42,370	40,670
		最大下水量	(m ³ /日)	48,950	45,430	55,620	45,060
	降雨量		(mm)	177.5	86.0	140.5	59.5
	ポンプ揚水量		(m ³ /月)	1,185,770	1,215,000	1,271,490	1,261,230
	沈砂発生量		(t/月)	0.00	0.34	0.00	0.67
	スクリーンかす発生量		(t/月)	0.00	0.19	0.00	0.18
最初沈殿池	場内返送水量		(m ³ /月)	79,630	83,440	77,250	112,630
	沈殿時間		(時間)	1.2	1.4	1.9	1.9
	初沈汚泥引抜量		(m ³ /月)	24,900	25,920	27,010	27,930
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.3	0.4
	水面積負荷	晴天時日平均	(m ³ /m ² ・日)	65	58	42	44
		晴天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	69	67	45	49
		雨天時日最大	(m ³ /m ² ・日)	82	65	55	48
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m ³ /m・日)	320	280	210	220
		晴天時日最大	(m ³ /m・日)	340	330	220	240
		雨天時日最大	(m ³ /m・日)	400	320	270	240
一次処理放流量		(m ³ /月)	0	0	0	0	
反応タンク	流入水量		(m ³ /月)	1,240,500	1,272,520	1,321,730	1,345,930
	返送汚泥	返送汚泥量	(m ³ /月)	504,540	521,890	544,850	559,390
		返送汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.5	0.5
		返送汚泥率	(%)	41	41	41	42
	反応時間		(時間)	8.7	8.8	8.1	8.3
	1m ³ 当り送気量		(m ³ /m ³)	5.6	5.7	5.3	5.3
	MLDO		(mg/l)	2.5	2.4	2.6	2.1
	BOD-容積負荷		(kg/m ³ ・日)	0.22	0.25	0.23	0.19

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1,312,760	1,209,490	1,241,350	1,295,880	1,151,770	1,145,680	1,040,580	1,221,330	14,475,990
27,790	40,070	134,710	7,660	1,900	11,410	620	65,490	364,360
1,340,550	1,249,560	1,376,060	1,303,540	1,153,670	1,157,090	1,041,200	1,286,820	14,840,350
42,350	40,320	40,040	43,200	37,150	36,960	37,160	39,400	39,660
49,910	42,760	46,780	46,730	42,080	42,590	42,680	44,360	(49,910)
43,240	41,650	44,390	43,450	37,220	37,330	37,190	41,510	(40,660)
52,550	46,000	85,830	46,730	42,080	44,470	42,680	56,460	(85,830)
168.0	266.5	511.0	42.5	18.0	114.0	10.5	283.5	1,877.5
1,340,990	1,249,930	1,376,380	1,303,750	1,153,920	1,157,370	1,041,440	1,287,050	14,844,320
0.00	0.00	0.00	0.00	0.58	0.49	0.00	0.64	2.72
0.00	0.00	0.00	0.00	0.35	0.19	0.00	0.23	1.14
91,330	83,530	83,630	109,190	92,690	87,910	79,820	95,570	1,076,620
1.3	1.2	1.1	2.0	1.7	2.2	2.2	1.9	(1.7)
26,980	25,890	26,780	28,910	30,770	29,650	26,390	31,100	332,230
0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	(0.4)
62	68	68	40	48	38	38	40	(51)
73	72	79	44	53	43	43	45	(79)
77	77	141	43	51	45	39	57	(141)
310	340	340	200	230	190	190	200	(250)
360	360	390	210	260	210	210	220	(390)
380	380	690	210	250	220	190	280	(690)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,405,340	1,307,570	1,433,230	1,384,030	1,215,840	1,215,630	1,094,870	1,351,520	15,588,710
579,590	545,640	608,740	702,000	687,370	685,040	614,630	725,800	7,279,480
0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	(0.4)
41	42	42	51	57	56	56	54	(47)
8.0	8.3	7.8	7.8	9.2	9.2	9.1	8.3	(8.5)
4.9	5.1	4.7	5.4	5.7	5.4	5.7	5.5	(5.4)
2.2	2.0	2.2	2.4	2.3	2.9	2.6	2.3	(2.4)
0.21	0.21	0.19	0.25	0.21	0.24	0.22	0.23	(0.22)

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
反応タンク	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.16	0.18	0.16	0.14
	汚泥日令		(日)	7.0	6.1	6.7	7.2
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/l)	1,400	1,420	1,450	1,430
		MLVSS	(%)	85.1	84.1	84.5	84.2
		SVI		113	135	155	171
	硫酸バンド	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/l)	—	—	—	—
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.7	4.7	4.4	4.5
	余剰汚泥引抜量		(m ³ /月)	15,460	16,260	13,810	14,970
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.5	0.5
	水面積負荷	日平均	(m ³ /m ² ・日)	16	16	17	16
		日最大	(m ³ /m ² ・日)	19	18	22	18
	越流堰負荷	日平均	(m ³ /m・日)	93	92	99	98
		日最大	(m ³ /m・日)	114	106	128	107
塩素混和池	二次処理水量		(m ³ /月)	1,185,770	1,215,000	1,271,490	1,261,230
	次亜塩素酸ナトリウム	注入量	(kg/月)	4,500	4,590	4,970	4,550
		注入率	(mg/l)	0.4	0.4	0.4	0.4
	接触時間		(分)	26	26	24	25
右岸処理区	流入下水量		(m ³ /月)	1,185,430	1,216,010	1,275,540	1,261,140

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.16	0.16	0.15	0.16	0.13	0.15	0.13	0.14	(0.15)
6.6	7.9	7.5	8.7	9.8	10.4	10.7	10.6	(8.3)
1,330	1,350	1,310	1,570	1,560	1,600	1,700	1,590	(1,480)
83.8	84.5	85.1	84.8	84.4	87.2	86.6	86.8	(85.1)
200	170	109	124	148	221	277	203	(169)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
4.3	4.4	4.2	4.2	4.9	4.9	4.9	4.4	(4.5)
17,560	15,540	14,240	17,260	17,730	15,440	15,930	19,230	193,430
0.4	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	(0.4)
17	17	18	18	15	15	15	17	(16)
21	18	33	19	17	18	17	22	(33)
102	98	104	104	89	88	88	98	(96)
122	107	195	111	99	104	100	131	(195)
1,340,990	1,249,930	1,376,380	1,303,750	1,153,920	1,157,370	1,041,440	1,287,050	14,844,320
5,180	4,720	5,580	5,140	4,460	4,350	4,040	4,650	56,730
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	(0.4)
24	25	23	24	28	28	28	25	(26)
1,308,600	1,247,310	1,361,020	1,161,410	1,146,430	1,151,970	1,054,200	1,227,560	14,596,620

(2)汚泥処理状況

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
重力 濃縮設備	投入汚泥	投入汚泥量	(m ³ /月)	40,360	42,180	40,820	42,900
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		DS量	(t/月)	170	167	163	178
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m ³ /月)	8,660	8,040	8,220	10,000
		引抜汚泥濃度	(%)	2.0	2.1	2.0	1.8
		DS量	(t/月)	170	167	163	178
	固形物負荷		(kg/m ² ・日)	64	65	65	59
	滞留時間		(日)	11.6	14.8	13.8	14.5
	ポリ硫酸第2鉄 濃縮槽	注入量	(kg/月)	580	1,890	2,370	3,940
		注入率	(mg/l)	40	46	60	92
	ポリ硫酸第2鉄 貯留槽	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/l)	—	—	—	—
脱水設備 (ベルトプレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m ³ /月)	8,660	8,040	8,220	10,000
		供給汚泥濃度	(%)	2.0	2.1	2.0	1.8
		DS量	(t/月)	170	167	163	178
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	707.50	684.10	670.60	753.00
		含水率	(%)	76.0	75.6	75.7	76.4
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	1,189	1,016	928	979
		添加率	(%)	0.70	0.61	0.57	0.55
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	40	80	60	48
	固形物負荷(スクーププレス)		(kg-Ds/m時)	245	242	233	265
	稼動時間(延)		(時間)	695.4	692.2	701.3	1,451.2
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	707.50	684.10	670.60	753.00
		DS量	(t/月)	170	167	163	178
		含水率	(%)	76.0	75.6	75.7	76.4
		強熱減量	(%)	89.5	89.6	89.5	89.4
		沈砂量	(t/月)	2.90	2.19	0.00	0.00
		スクリーンかす量	(t/月)	2.05	2.48	0.00	0.00
	燃料消費量	燃焼時使用量	(l/月)	2,530	1,180	3,140	6,460
		予熱時使用量	(l/月)	370	1,620	1,760	440
		合計使用量	(l/月)	2,900	2,800	4,900	6,900
	燃費	供給量当たり	(l/t)	4.1	4.1	7.3	9.2
		(予熱除く)	(l/t)	3.6	1.7	4.7	8.6
	空気比			1.3	1.3	1.3	1.2

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
44,540	41,430	41,020	46,170	48,500	45,090	42,320	50,330	525,660
0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	(0.4)
176	160	153	180	169	158	159	188	2,021
9,940	8,960	7,770	8,620	8,640	7,730	7,350	8,630	102,560
1.8	1.8	2.0	2.1	2.0	2.0	2.2	2.2	(2.0)
176	160	153	180	169	158	159	188	2,021
62	66	63	72	47	59	50	71	(62)
16.8	13.5	12.4	12.7	16.4	21.3	24.9	16.0	(15.7)
3,070	2,760	2,460	2,700	3,590	2,180	2,160	2,470	30,170
69	67	60	58	74	48	51	49	(60)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
9,940	8,960	7,770	8,620	8,640	7,730	7,350	8,630	102,560
1.8	1.8	2.0	2.1	2.0	2.0	2.2	2.2	(2.0)
176	160	153	180	169	158	159	188	2,021
733.00	666.00	630.70	750.90	717.90	665.40	677.80	782.00	8,438.90
76.0	76.0	75.7	76.0	76.5	76.3	76.5	76.0	(76.1)
1,055	869	760	983	1,068	932	1,346	1,319	12,444
0.60	0.54	0.50	0.55	0.63	0.59	0.85	0.70	(0.62)
58	40	80	52	40	60	80	80	(60)
247	243	235	259	253	258	281	256	(251)
765.5	659.4	653.2	698.3	670.8	615.4	567.7	732.4	8,902.8
733.00	666.00	630.70	1,309.37	717.90	665.40	677.80	782.00	8,997.37
176	160	153	316	169	158	159	188	2,157
76.0	76.0	75.7	76.0	76.5	76.3	76.5	76.0	(76.1)
89.8	89.9	89.5	88.9	90.1	91.3	90.5	90.6	(89.9)
5.83	3.07	0.00	0.00	5.08	1.17	1.74	2.76	24.74
7.59	1.23	0.00	0.22	5.89	0.80	1.04	4.16	25.46
1,810	2,350	3,990	7,080	5,740	3,500	5,660	790	44,230
1,590	850	2,510	2,020	760	2,700	2,240	210	17,070
3,400	3,200	6,500	9,100	6,500	6,200	7,900	1,000	61,300
4.6	4.8	10.3	6.9	8.9	9.3	11.6	1.3	(6.8)
2.4	3.5	6.3	5.4	7.9	5.2	8.3	1.0	(4.9)
1.3	1.3	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	(1.3)

施 設	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
焼却設備	時間当たり処理量		(t/h)	1.1	1.0	1.1	1.1
	稼働時間(延)		(時間)	689.6	685.5	605.4	692.0
	焼却灰量		(t/月)	14.45	15.32	14.24	13.99
	加水量		(m ³ /月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	焼却沈砂量		(t/月)	0.00	1.52	0.00	0.00
	排ガス処理	洗浄水量	(m ³ /月)	30,060	30,390	25,830	29,110
苛性ソーダ使用量(20%)		(kg/月)	4,250	3,990	4,870	5,360	
脱臭設備	沈砂池	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理設備	活性炭交換量	(m ³ /月)	0.000	0.000	0.000	0.000

(3)汚泥処分状況

処分方法	項 目		単 位	平成29年			
				4月	5月	6月	7月
相互運用	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	1.52	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	1.52	0.00	0.00
	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	2.90	1.85	3.14	1.89
		スクリーンかす	(t/月)	2.05	2.29	3.31	2.40
		合計	(t/月)	4.95	4.14	6.45	4.29
	濃縮汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00	
場外処分	乾灰		(t/月)	14.45	15.32	14.24	13.99
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	0.00	0.00	2.90	0.00
	合計		(t/月)	14.45	15.32	17.14	13.99

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1.1	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	(1.1)
700.9	660.3	570.6	1,155.0	663.2	612.6	603.5	733.5	8,372.1
15.53	14.86	13.68	29.92	12.84	12.03	14.44	14.50	185.80
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
3.53	0.00	0.00	3.50	2.98	0.00	1.13	2.44	15.10
32,280	31,920	25,970	50,750	31,290	30,730	27,550	32,580	378,460
5,710	4,220	5,110	10,420	5,200	5,110	6,790	4,460	65,490
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	23.720	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	23.720
0.000	0.000	2.800	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.800

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3.53	0.00	0.00	3.50	2.98	0.00	1.13	2.44	15.10
3.53	0.00	0.00	3.50	2.98	0.00	1.13	2.44	15.10
0.00	0.00	0.00	558.47	0.00	0.00	0.00	0.00	558.47
1.78	1.42	1.31	1.90	1.29	1.33	1.09	2.12	22.02
1.70	1.23	2.45	1.50	1.81	1.41	2.03	2.14	24.32
3.48	2.65	3.76	561.87	3.10	2.74	3.12	4.26	604.81
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15.53	14.86	13.68	29.92	12.84	12.03	14.44	14.50	185.80
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	1.54	0.00	1.99	0.00	6.43
15.53	14.86	13.68	29.92	14.38	12.03	16.43	14.50	192.23

(4) 水再生状況

	項 目		単 位	平成29年	5月	6月	7月
				4月			
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m ³ /月)	3,770	1,190	650	27,840
		焼却設備	(m ³ /月)	30,060	30,390	25,830	29,110
		その他	(m ³ /月)	9,880	11,600	10,500	9,490
		合計	(m ³ /月)	43,710	43,180	36,980	66,440
	二次処理水	消泡水	(m ³ /月)	21,240	20,150	19,390	20,150
	再利用水合計		(m ³ /月)	64,950	63,330	56,370	86,590

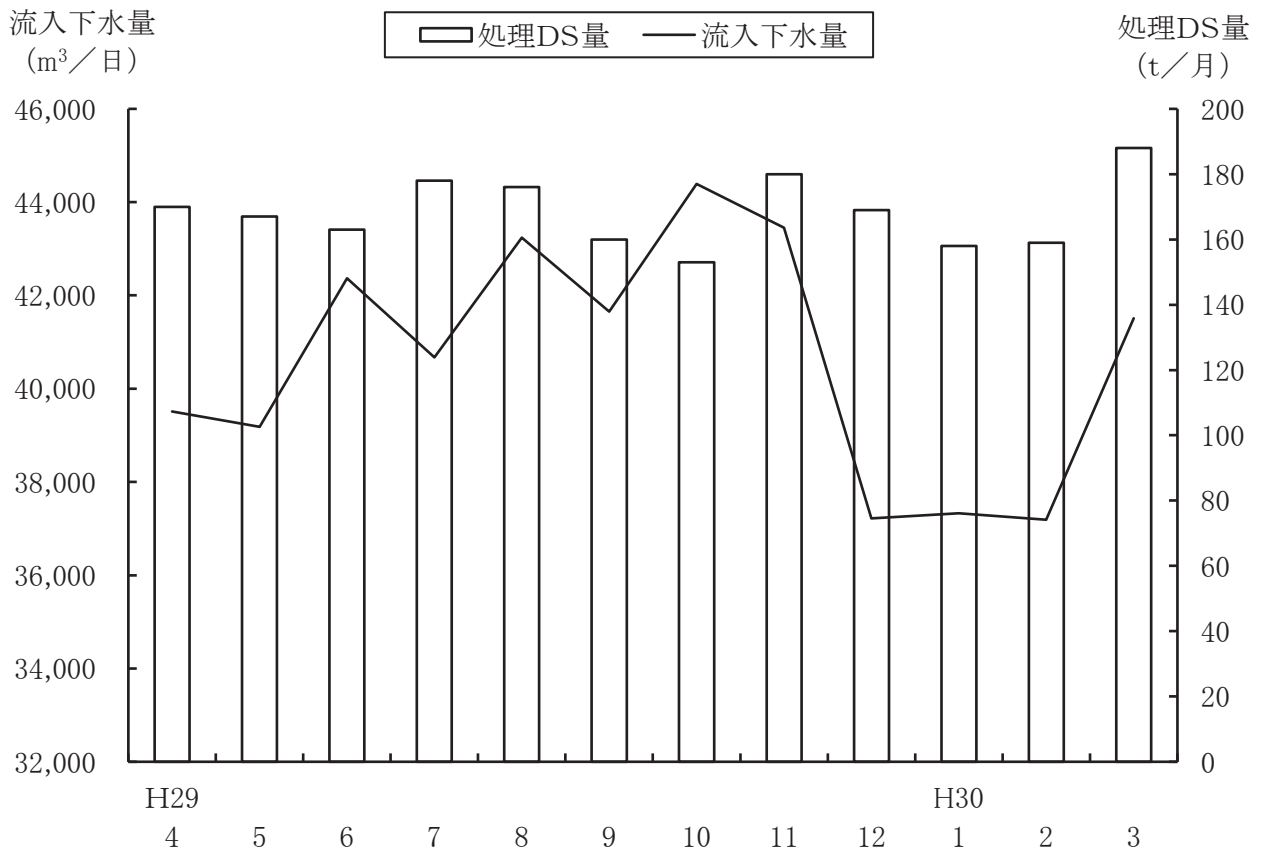
(5) 連絡幹線運用状況

施 設	項 目		単 位	平成29年	5月	6月	7月
				4月			
連絡幹線	1号幹線送水量(扇町→酒匂)		(m ³ /月)	120	1,550	4,580	370
	2号幹線送水量(酒匂→扇町)		(m ³ /月)	130	90	80	60

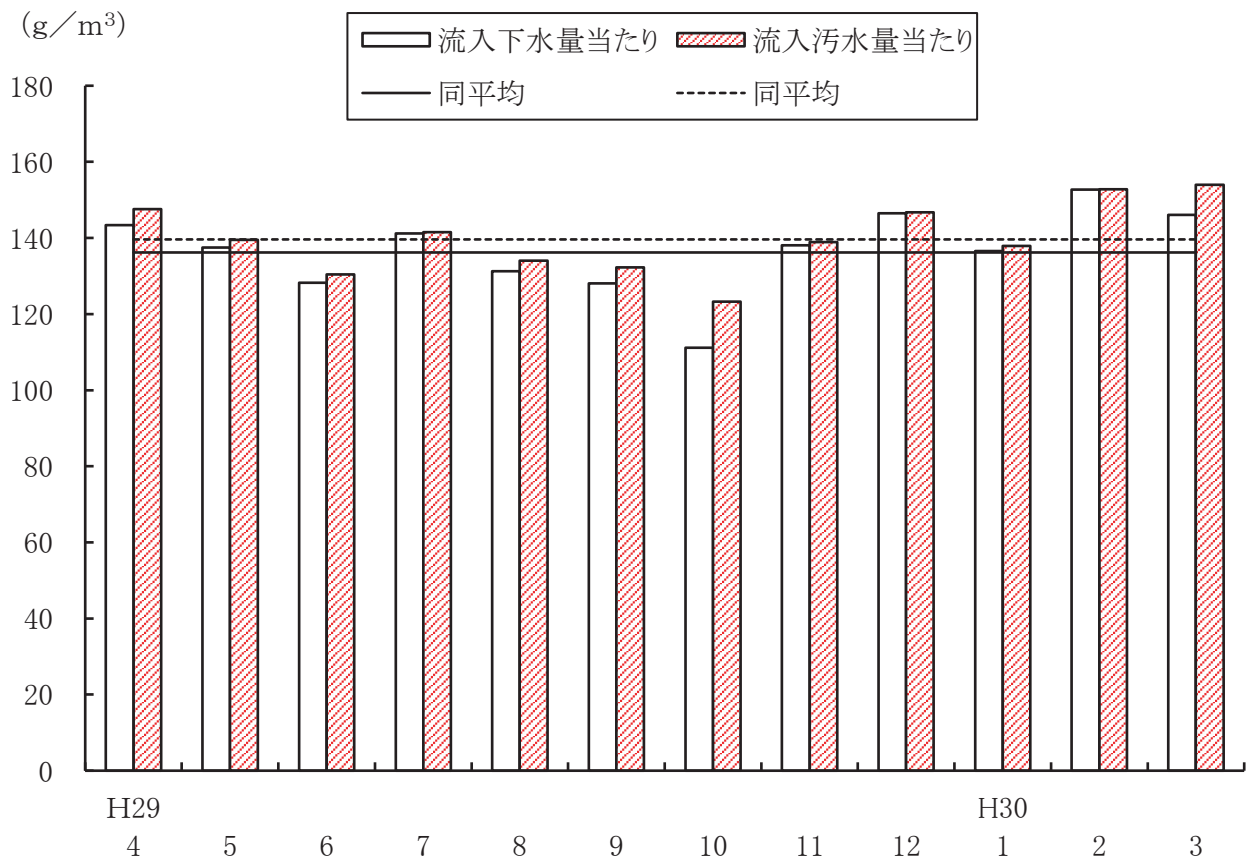
8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均)
3,400	300	720	4,170	29,770	17,790	230	290	90,120
32,280	31,920	25,970	50,750	31,290	30,730	27,550	32,580	378,460
12,000	10,440	11,700	11,820	10,640	9,070	8,010	8,970	124,120
47,680	42,660	38,390	66,740	71,700	57,590	35,790	41,840	592,700
20,150	19,500	20,150	19,500	20,150	19,630	17,460	20,150	237,620
67,830	62,160	58,540	86,240	91,850	77,220	53,250	61,990	830,320

8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	計 (平均)
190	170	270	390	130	120	17,550	120	25,560
32,140	2,420	15,310	142,520	7,370	5,240	4,550	59,380	269,290

(6) 流入下水道量と処理DS量との関係



(7) 流入下水道量当たりの発生DS量



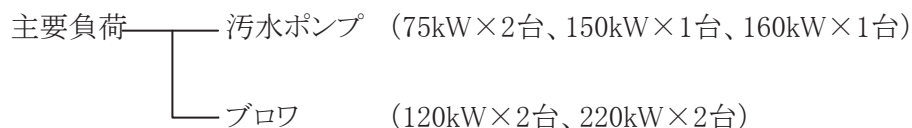
(8) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア 設備概要

契約電力	1,100kW	
受変電設備	受電電圧	6,600V×1回線
	受電用遮断器	高压交流気中負荷開閉器 1台
	電圧	7,200V
	電流	400A
	定格遮断電流	12.5kA
主変圧器 (3φ 6,600V/420V)		750kVA×1台
		500kVA×3台
		400kVA×2台
		200kVA×1台
		150kVA×2台
	(3φ 6,600V/210V)	200kVA×2台
		150kVA×2台
	(1φ 6,600V/210V-105V)	200kVA×1台
		100kVA×2台



負荷設備 負荷設備容量 約3,823kVA



非常用自家発電設備 ディーゼル発電機 1,000kVA×1台

イ 電力使用の実態

総電力使用量は、前年度に比べて約2.8%減の 6,212,346kWhでした。減少の主な原因は、流入下水量が約3.1%減少したことによるものです。

最大電力は11月の 998kWでした。

非常用自家発電設備は、10月に気中負荷開閉器の交換に伴う実負荷運転と、2月に定期の実負荷運転を行った他、その他の月は、月1度の試運転を行いました。

この他に、平成29年度は非常用自家発電設備の修理工事を実施したため、仮設自家発電設備の実負荷運転を1月に行いました。

ウ 処理施設月別電力使用量

(ア) 扇町管理センター

項目		年 月				
		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		499,416	507,648	500,312	555,586	547,970
自家発電量		0	0	0	0	0
電 力 使 用 量 内 訳 ※	汚水ポンプ	93,099	94,907	94,283	94,679	99,419
	ブロワ	174,251	183,574	177,066	182,015	180,352
	水処理施設等	88,433	90,121	93,122	105,290	104,279
	汚泥処理施設	53,891	52,221	52,112	73,470	64,895
	汚泥焼却施設	79,460	79,100	76,070	84,780	83,100
	管理棟	9,959	7,285	7,249	14,864	15,417
	上部利用設備	323	440	410	488	508
流入水1m ³ 当たり電力使用量 (kWh/m ³)		0.42	0.42	0.39	0.44	0.41

※ 内訳には、自家発電量も含む。

(イ) 連絡2号幹線

項目		年 月				
		平成29年 4月	5月	6月	7月	8月
総受電量		368	207	181	250	159

(kWh)

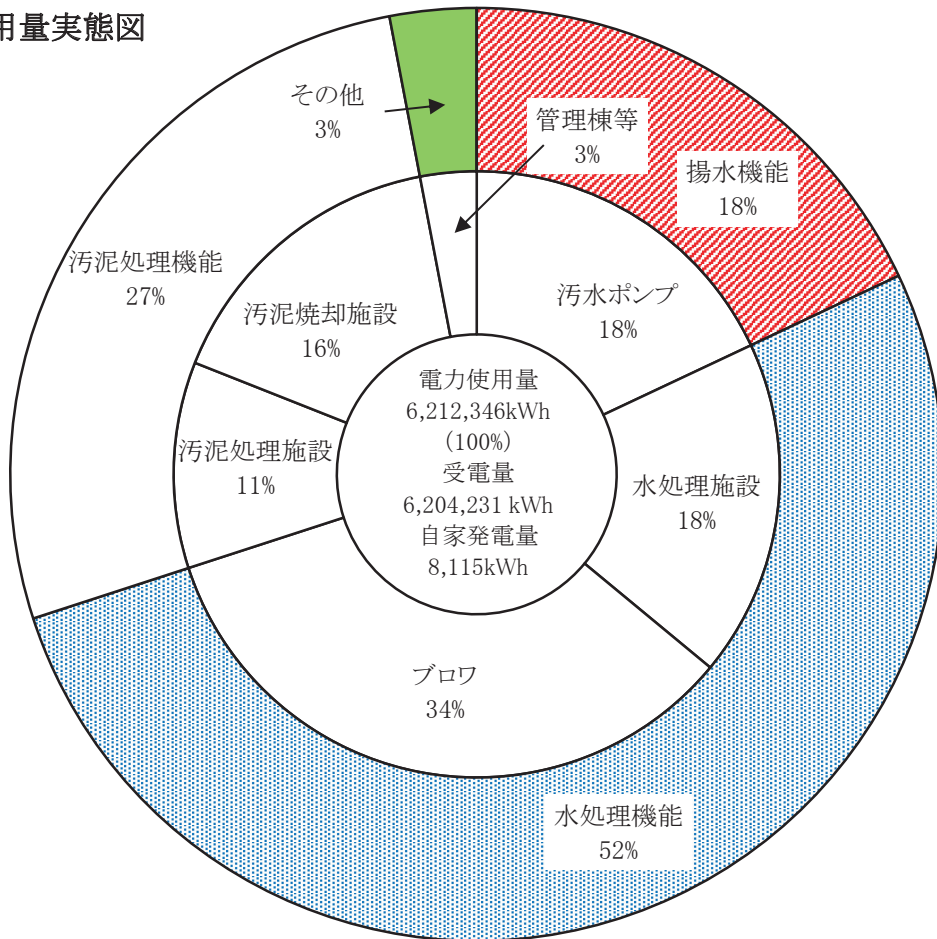
9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間 (平均)
514,380	507,252	583,183	518,347	501,206	450,003	518,928	6,204,231
0	4,730	0	0	390	2,995	0	8,115
93,671	101,678	96,986	85,552	85,660	78,592	94,911	1,113,437
173,278	173,156	187,276	176,078	166,722	156,516	187,800	2,118,084
98,702	98,025	98,461	98,006	89,462	78,707	92,282	1,134,890
59,487	53,893	52,799	63,223	64,745	51,749	51,712	694,197
76,850	75,400	137,530	80,890	82,560	81,230	86,570	1,023,540
11,954	9,523	9,946	14,379	12,181	5,959	5,429	124,145
438	307	185	219	266	245	224	4,053
0.41	0.37	0.45	0.45	0.43	0.43	0.40	(0.42)

※ 1月の自家発電量は、修理工事に伴い設置した仮設の発電機による発電量。

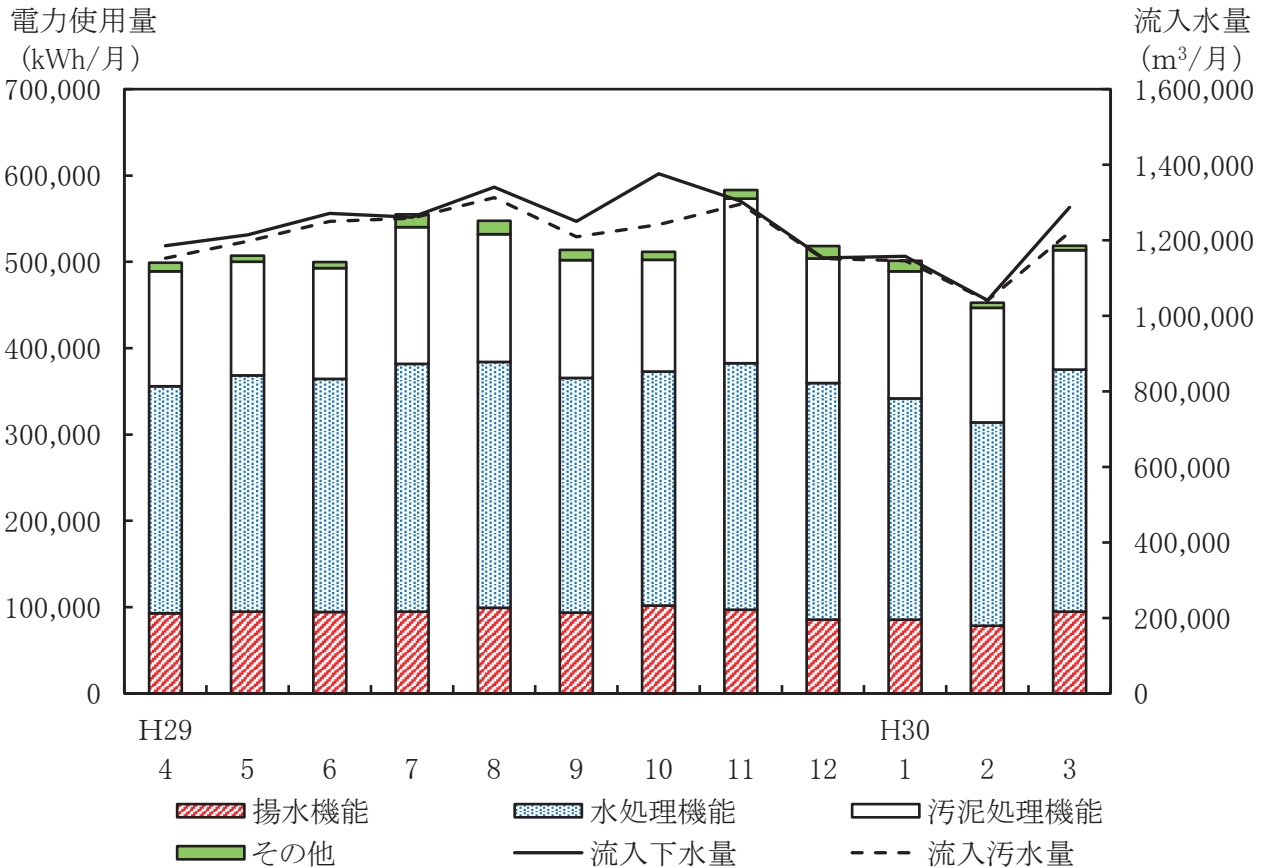
(kWh)

9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	年間 (平均)
165	148	216	191	265	293	374	2,817

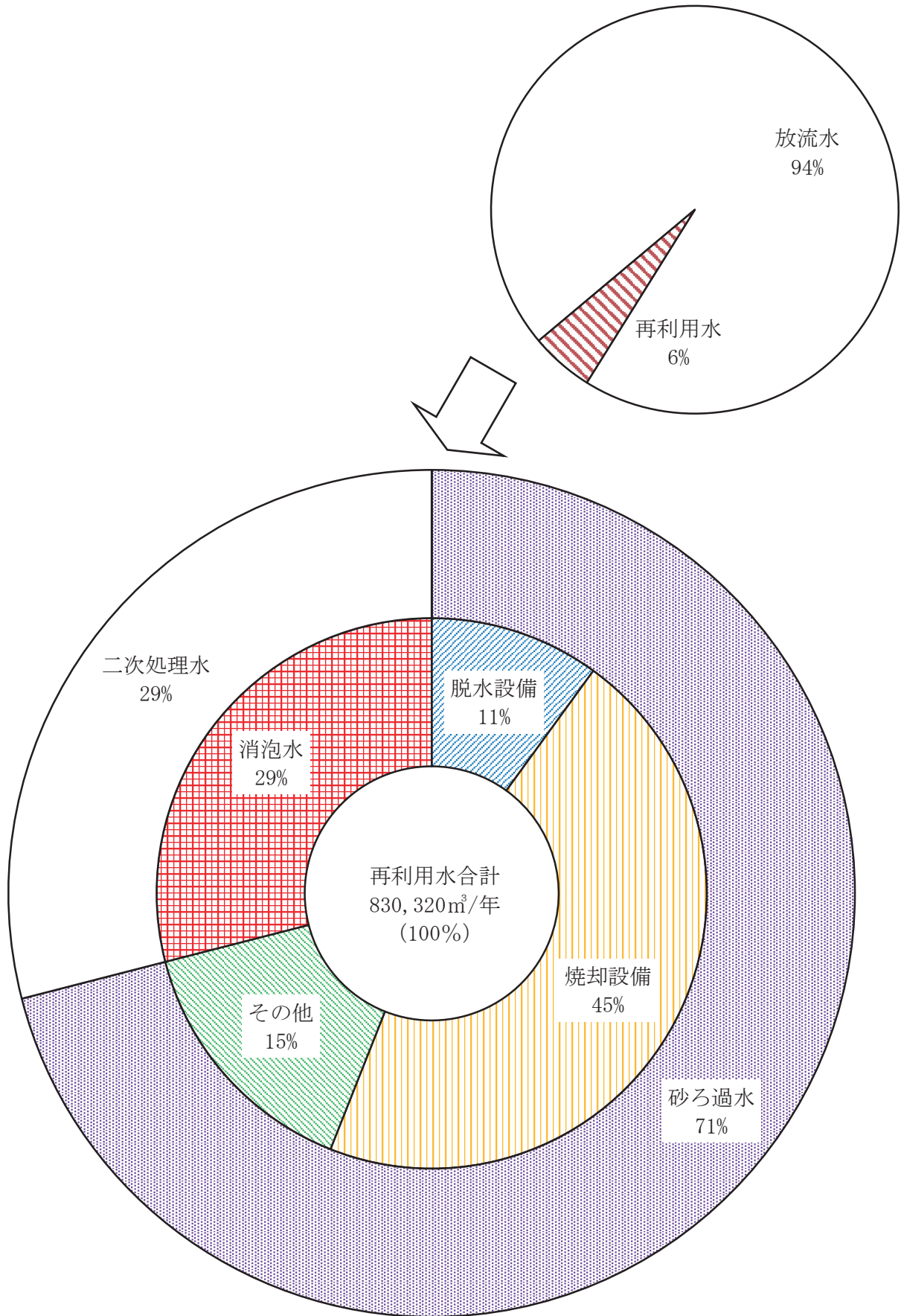
エ 電力使用量実態図



オ 月別電力使用量と流入下水道との関係



(9) 再利用水使用量実態図





3 水質管理

(1) 概要

当センターは、平成9年7月1日に供用開始し、平成30年3月末現在の処理能力は2系列で56,480m³/日最大です。

現在、小田原市、南足柄市、開成町及び山北町の2市2町が供用を開始しており、本年度の流入下水量は、1日当たり約40,660m³でありました。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS負荷は0.15kg/kg・日、汚泥日令は8.3日、流入下水1m³当たりの送気量は5.4m³/m³で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは放流先周辺に鮎が集まることもあり、水質管理には特に気を配っております。

※水質管理体制については、第8章に記載されています。

(ア) 処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項目	流入水 (mg/l)	最初沈殿池越流水 (mg/l)	放流水 (mg/l)	放流水排水基準値
BOD	130	74	3.1	最大25・平均20
COD	81	54	10	最大25
SS	148	62.6	2.7	最大70・平均50
T-N	25.4	21.6	9.5	—
T-P※	2.7	2.7	1.8	—

(イ) 処理工程別の除去率

項目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適用
BOD	43.1	95.8	97.6	46	二次処理水量 14,844,320 m ³ /年
COD	33.3	81.5	87.7	148	
SS	57.7	95.7	98.2	40	
T-N	15.0	56.0	62.6	141	
T-P※	0	33.3	33.3	2.7	

※ 最初沈殿池のT-Pの値及び除去率は汚泥処理返流水の影響によるものです。

(2)水質・汚泥分析結果

ア 維持管理試験結果(水質試験) (扇町管理センター)

項目	年月	平成29年	5月	6月	7月	8月	9月
		4月					
気温	(°C)	16.5	22.0	23.5	29.0	28.5	24.5
水温	(°C)	21.0	22.5	23.5	25.5	25.5	25.0
		22.0	24.0	24.5	26.5	26.5	26.5
※ ¹ 透視度	(度)	5.0	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
		100	97	99	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.6	7.5	7.4	7.4	7.4	7.4
		7.0	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/l)	84	85	78	79	78	76
		12	12	10.1	9.4	8.6	9.1
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/l)	120	130	130	130	110	130
		3.8	4.3	2.7	2.5	2.2	2.9
ATU-BOD	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		3.2	3.2	1.9	1.8	1.7	2
塩化物イオン	(mg/l)	55	58	56	59	50	52
		56	55	53	57	52	48
浮遊物質 (SS)	(mg/l)	163	163	159	155	152	143
		4	4.3	2.7	2.3	1.6	1.7
蒸発残留物	(mg/l)	719	862	762	812	584	600
		507	678	499	591	397	430
強熱残留物	(mg/l)	480	584	528	559	369	374
		452	571	402	485	339	356
強熱減量	(mg/l)	239	278	234	253	215	226
		55	107	97	106	58	74
溶解性物質	(mg/l)	569	676	614	662	434	460
		503	675	497	589	395	428
全窒素	(mg/l)	25.2	25.9	24.4	24.6	22.6	23.6
		9.7	9.6	9	8.5	8.0	9.0
アンモニア性窒素	(mg/l)	12.8	13.4	13.1	12.4	10.8	12.4
		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.2
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.07	0.05	0.04	0.06	0.06	0.05
		0.05	0.05	0.03	0.06	0.05	0.05
硝酸性窒素	(mg/l)	0.5	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2
		8.2	8.0	7.8	7.2	6.9	7.5
有機性窒素	(mg/l)	11.8	12.3	11	11.9	11.4	10.9
		1.5	1.6	1.2	1.3	1.1	1.2
全リン	(mg/l)	2.5	2.8	2.7	2.8	2.6	2.8
		1.4	1.8	2	1.8	1.8	1.7
リン酸態リン	(mg/l)	0.74	0.98	0.88	0.99	0.95	1.1
		1.2	1.6	1.8	1.6	1.7	1.6
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/l)	1			1.50		
		0.06			0.02		
一般細菌数	(個/cm ³)	4,400,000	3,000,000	440,000	460,000	3,800,000	400,000
		3,100	3,200	4,000	2,800	4,800	10,000
大腸菌群数	(個/cm ³)	98,000	120,000	96,000	120,000	100,000	130,000
		110	180	100	190	140	180
溶存酸素 (DO)	(mg/l)	—	—	—	—	—	—
		4.6	4.5	4.5	4.2	4.3	4.4

○ サンプルは、24時間混合試料

○ 外観及び臭気は省略

○ 排水基準のうち、()内の数値は日間平均値

上段・・・流入水

下段・・・放流水

10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	※ ² 平均値	排水基準	回数
18.5	14.5	8.0	6.0	7.0	13.0	17.5		365
23.5	22.0	20.5	19.0	19.0	20.0	22.5		246
24.5	23.5	21.5	19.5	20.0	21.0	23.5		246
6.0	5.0	5.5	6.0	5.5	5.5	5.5		246
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100		246
7.4	7.6	7.6	7.6	7.6	7.6	7.5		246
6.8	7.0	7.0	6.8	6.9	6.9	6.9	5.8~8.6	246
71	85	85	83	88	84	81		246
9.7	9	11	10	10	10	10	25	246
110	150	140	130	130	120	130		50
3.1	2.7	3.5	3.2	3.2	3.4	3.1	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
2.1	2.1	2.7	2.5	2.6	2.7	2.4		50
57	54	61	56	58	51	56		50
51	52	58	54	53	53	54		50
139	152	149	135	137	127	148		50
2.9	2.5	3.1	2.3	2.8	2.5	2.7	70(50)	50
720	731	736	645	778	781	728		12
491	464	536	435	530	592	513		12
481	463	500	437	556	561	491		12
390	376	463	375	441	511	430		12
239	268	236	208	222	220	237		12
101	88	73	60	89	81	82		12
584	571	572	527	656	637	580		12
488	462	534	433	528	589	510		12
23.5	26.5	27.7	27.1	26.9	26.4	25.4		50
9.2	9.7	11.4	10.6	9.6	10.1	9.5		50
12.8	14.2	15.7	15.7	15.6	15.5	13.7		50
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		50
0.07	0.07	0.05	0.12	0.10	0.04	0.07		50
0.08	0.02	0.05	0.04	0.05	0.04	0.05		50
0.3	0.3	0.4	0.7	0.6	0.3	0.4		50
7.7	8.4	9.8	9.3	8.1	8.6	8.1		50
10.4	11.8	11.6	10.7	10.6	10.6	11.3		50
1.3	1.3	1.6	1.3	1.4	1.4	1.4		50
2.4	3	3	2.7	2.7	2.6	2.7		50
1.6	1.7	2.1	1.8	2	1.6	1.8		50
0.94	1	1.30	1.40	1.4	1.10	1.07		50
1.4	1.6	2	1.7	1.9	1.4	1.6		50
1.3			0.36			1.0		4
0.02			0.01			0.03		4
470,000	1,600,000	1,100,000	2,100,000	4,600,000	5,000,000	2,300,000		12
4,000	3,000	12,000	2,700	11,000	7,200	5,700		12
100,000	120,000	98,000	91,000	81,000	94,000	100,000		50
190	110	170	61	110	83	140	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
4.6	4.8	4.9	4.8	4.5	4.5	4.6		50

イ 精密試験結果 流入水（扇町管理センター）

測定項目	平均	最大	最小	試験回数
気温 (°C)	19.0	31.0	4.0	24
水温 (°C)	22.5	26.5	17.0	24
透視度	5.0	6.0	4.0	24
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
アンモニア性窒素 (mg/L)	20.1	29.4	15.8	24
亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.4	ND	24
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度	7.5	7.8	7.4	24
同上測定温度 (°C)	22.5	26.5	17.0	24
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	190	260	130	24
化学的酸素要求量 (mg/L)	130	150	88	24
浮遊物質質量 (mg/L)	194	248	108	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	4	6	3	24
フェノール類含有量 (mg/L)	ND	0.07	ND	24
銅含有量 (mg/L)	0.02	0.02	0.02	24
亜鉛含有量 (mg/L)	0.07	0.09	0.05	24
溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.09	0.12	0.07	24
溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.02	0.02	0.02	24
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数 (個/cm ³)	280,000	1,800,000	90,000	24
ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量 (mg/L)	18	28	11	24

- サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料
- 外観及び臭気は省略
- NDとは、定量下限値未満

ウ 精密試験結果 放流水（扇町管理センター）

測定項目		平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温 (°C)	19.0	31.0	4.0	24	
	水温 (°C)	23.5	28.0	19.0	24	
	透視度	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機磷化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値 (mg/L)	7.4	10.0	5.5	24	100 ※ ₁
	アンモニア性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	24	
亜硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	ND	24		
硝酸性窒素 (mg/L)	7.4	10	5.5	24		
1,4-ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度	6.9	7.3	6.7	24	5.8～8.6
	同上測定温度 (°C)	23.5	28.0	19.0	24	
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.5	5.0	1.4	24	25 (20)
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	13	8.7	24	25 ※ ₂
	浮遊物質 (mg/L)	2.3	4.2	1.3	24	70 (50)
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	亜鉛含有量 (mg/L)	0.04	0.04	0.03	24	1
	溶解性鉄含有量 (mg/L)	0.10	0.16	0.05	24	3
	溶解性マンガン含有量 (mg/L)	0.01	0.02	ND	24	1
クロム含有量 (mg/L)	ND	ND	ND	24	2	
大腸菌群数 (個/cm ³)	100	400	ND	24	3,000	
条例	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量 (mg/L)	2	5	ND	24	

○ サンプルは、1日の平均を示していると推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ NDとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（ ）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※₁ アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

※₂ 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥精密試験結果(汚泥溶出試験)

(扇町管理センター)

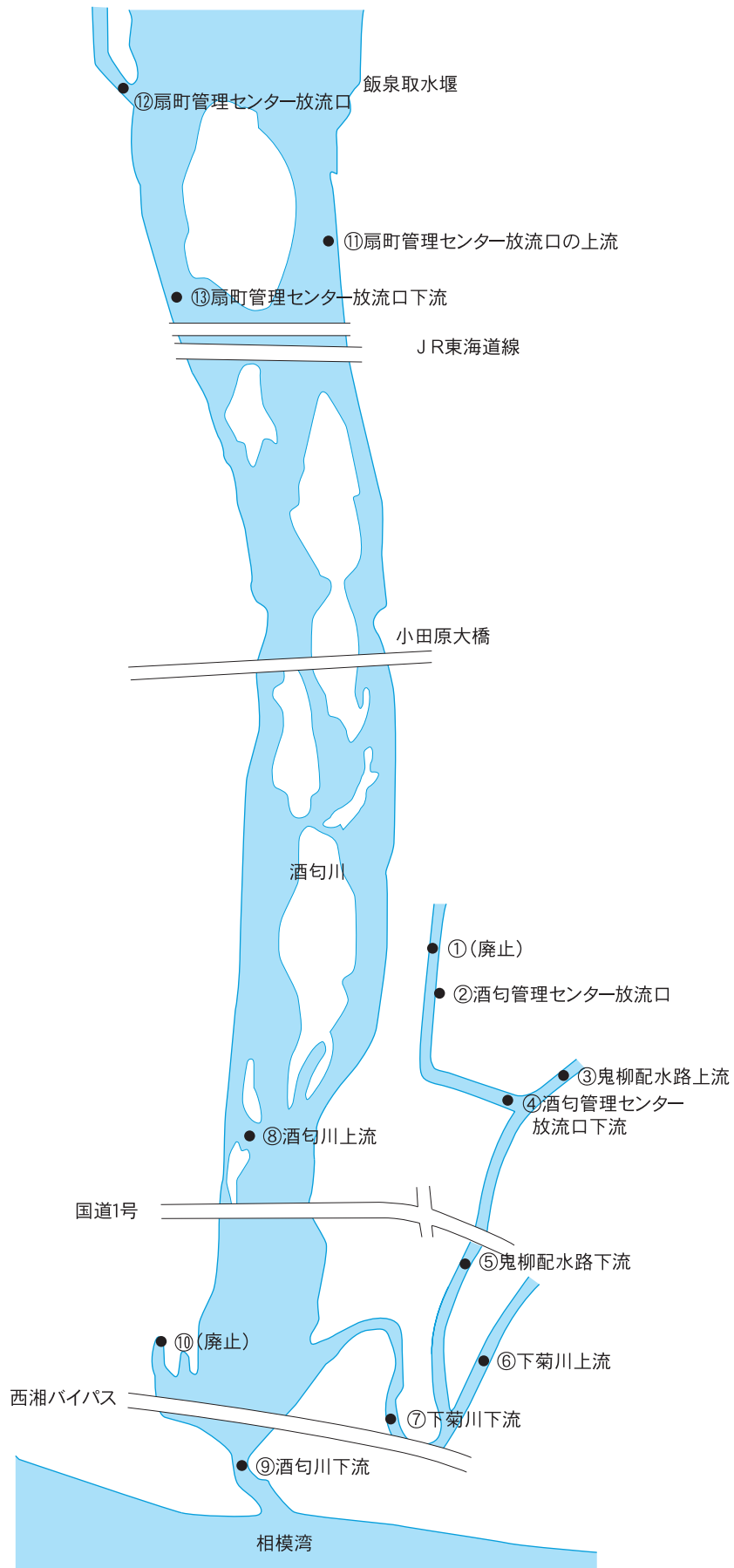
項目	年月	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
		平成29年 11月	平成29年 11月	— —	平成29年 11月	
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	—	—	検出されないこと
水銀又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.005
カドミウム又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.09
鉛又はその化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.3
有機磷化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	1
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	1.5
砒素又はその化合物	(mg/L)	ND	0.037	—	—	0.3
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	—	—	1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	—	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	—	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.02
チウラム	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.06
シマジン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.2
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.1
セレン又はその化合物	(mg/L)	0.005	0.063	—	—	0.3
1,4ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	—	—	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ 放流先の水質測定結果

(ア) 測定箇所及び位置図



(イ) 水質測定結果

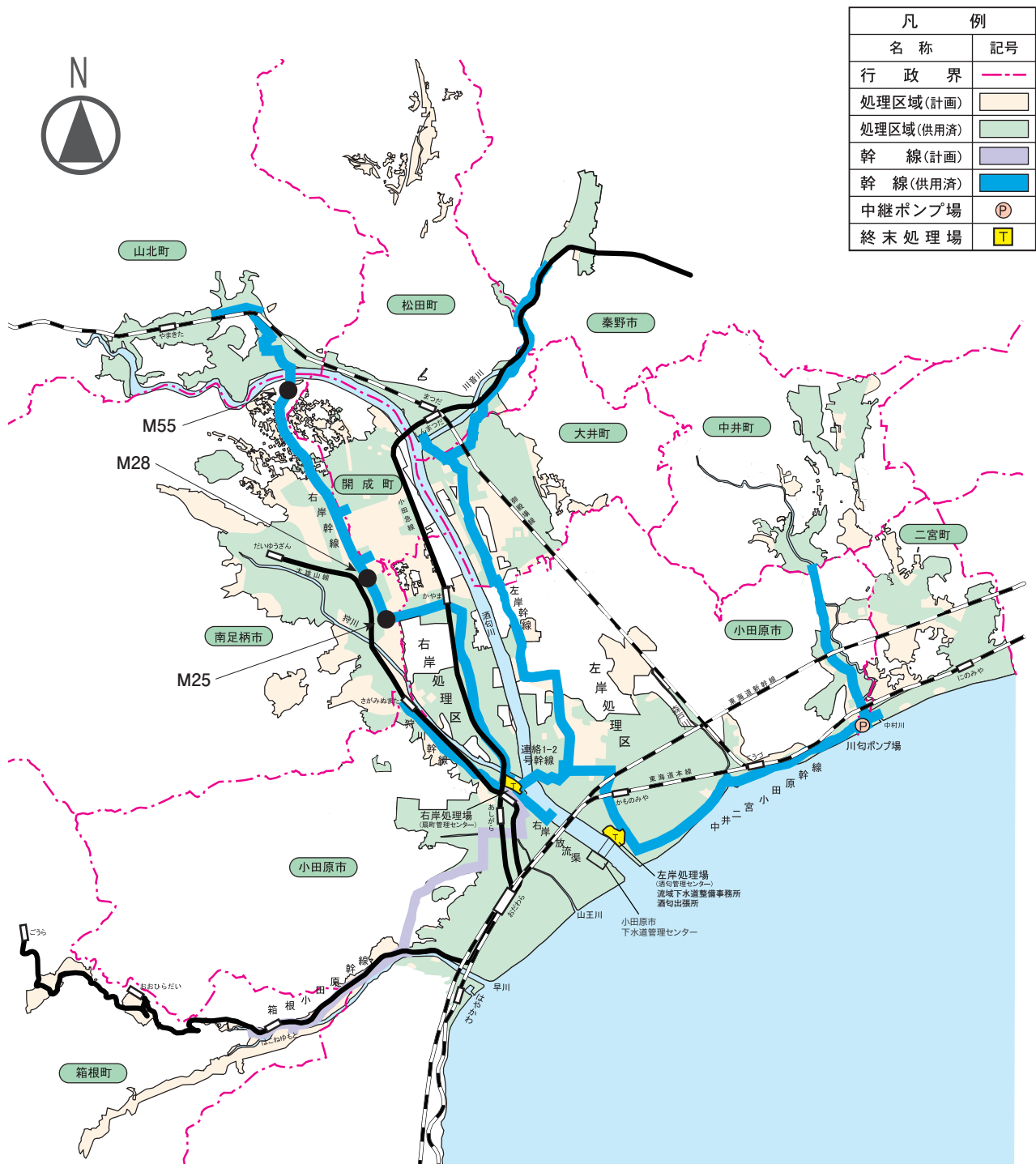
項目	調査地点	②酒匂管理センター 放流口			③鬼柳配水路 上流			④酒匂管理センター 放流口下流			⑤鬼柳配水路 下流			⑥下菊川上流		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温	(°C)	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0
水温	(°C)	22.0	27.0	19.0	17.5	25.0	12.5	21.0	26.5	18.0	20.5	26.5	18.0	16.0	25.0	12.0
水素イオン濃度		6.7	6.8	6.5	7.6	8.1	6.8	6.8	7.3	6.6	6.8	7.3	6.1	8.0	8.4	7.8
溶存酸素(DO)	(mg/l)	3.9	5.9	2.9	9.5	10.9	8.5	8.0	8.6	7.1	8.2	9.0	7.3	10.3	10.9	9.8
生物学的酸素要求量	(mg/l)	2.2	6.2	ND	2.4	5.4	1.0	2.8	6.3	1.5	2.8	7.0	1.3	ND	1.1	ND
化学的酸素要求量	(mg/l)	7.1	9.4	6.0	4.5	7.8	2.2	7.2	9.4	6.0	7.0	9.7	5.4	2.7	3.2	1.8
浮遊物質	(mg/l)	1.6	3.5	0.8	3.8	7.2	0.9	2.6	4.5	1.0	2.6	3.9	1.1	6.3	14.6	2.0
大腸菌群数	(個/cm ³)	41	130	6	260	770	ND	29	48	14	33	76	8	33	54	18
アンモニア性窒素	(mg/l)	0.7	2.0	ND	0.3	1.0	ND	0.5	1.5	ND	0.4	1.3	ND	ND	ND	ND
亜硝酸性窒素	(mg/l)	0.2	0.5	ND	0.1	0.4	ND	0.2	0.5	ND	0.2	0.5	ND	ND	0.3	ND
硝酸性窒素	(mg/l)	6.6	7.4	5.1	2.0	4.0	0.5	6.1	7.1	5.0	5.8	6.6	4.5	2.4	6.0	0.7
有機性窒素	(mg/l)	0.9	1.2	0.7	0.5	1.4	0.1	1.0	1.4	0.6	0.9	1.1	0.6	0.3	0.3	0.1
全窒素	(mg/l)	8.3	8.8	7.6	2.8	6.8	0.8	7.7	8.6	6.5	7.1	8.5	5.2	2.8	6.6	1.0
全りん	(mg/l)	1.4	4.3	0.39	0.84	3.0	0.10	1.3	3.9	0.38	1.2	3.8	0.32	0.13	0.17	0.11
りん酸態りん	(mg/l)	1.3	4.2	0.31	0.75	2.7	0.07	1.2	3.8	0.31	1.1	3.6	0.25	0.10	0.11	0.08
塩化物イオン	(mg/l)	140	230	88	28	82	9	130	180	79	120	140	82	8	9	6
残留塩素	(mg/l)	0.16	0.25	0.10	0.07	0.15	ND	0.16	0.20	0.12	0.14	0.16	0.08	ND	0.06	ND

○ NDとは、定量下限値未満

⑦下菊川下流			⑧酒匂川上流			⑨酒匂川下流			⑪扇町管理センター 放流口の上流			⑫扇町管理センター 放流口			⑬扇町管理センター 放流口の下流		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0	18.0	30.0	13.0
19.0	24.0	16.0	16.0	28.0	10.5	15.5	25.0	10.0	15.5	25.5	10.0	23.0	27.0	20.0	20.5	27.5	14.0
7.0	7.4	6.7	7.4	7.8	7.0	7.6	7.8	7.3	8.1	8.2	7.8	7.0	7.1	6.7	7.4	7.7	7.0
8.8	9.4	8.1	8.5	9.6	7.2	9.7	10.6	7.9	10.0	10.6	8.7	5.7	6.5	4.6	9.7	10.5	8.6
2.5	5.8	1.2	ND	1.7	ND	ND	1.2	ND	ND	ND	ND	2.8	3.6	1.6	2.2	3.0	1.1
6.6	8.7	5.6	2.7	4.0	1.8	2.6	2.8	2.2	1.8	2.6	1.4	10	12	7.8	8.9	12	4.0
4.3	8.0	1.5	2.9	4.1	0.9	3.3	4.8	1.7	4.1	6.3	3.0	2.8	3.7	1.5	3.4	4.0	2.8
32	63	18	30	50	12	36	46	22	28	36	20	340	1,000	66	160	180	110
0.1	0.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	0.2	ND
3.7	5.5	1.5	1.3	1.8	0.9	1.6	1.8	1.3	0.7	0.9	0.4	6.9	9.3	4.1	6.4	9.0	1.7
0.8	1.1	0.4	0.3	0.4	0.1	0.3	0.3	0.1	ND	0.1	ND	1.2	1.4	0.8	0.9	1.1	0.4
4.6	6.3	3.0	1.6	2.1	1.2	1.8	2.1	1.4	0.8	0.9	0.5	8.1	10.4	5.4	7.3	10.1	2.1
0.78	2.2	0.20	0.17	0.23	0.14	0.16	0.23	0.12	0.09	0.10	0.07	1.2	1.6	0.18	0.90	1.6	0.21
0.70	2.0	0.15	0.14	0.20	0.09	0.13	0.20	0.09	0.07	0.09	0.05	1.1	1.4	0.10	0.79	1.4	0.12
87	100	68	15	28	9	21	26	14	5	6	3	50	57	43	41	57	17
0.07	0.11	ND	ND	0.06	ND	0.08	0.19	ND	ND	ND	ND	0.15	0.27	0.08	0.09	0.13	0.06

- カ 右岸幹線の水質調査
 終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

扇町管理センター



右岸幹線測定結果(扇町管理センター)

項目	マンホール番号	M25			M28			M55					
	流域幹線名	右岸幹線			右岸幹線			右岸幹線					
	調査地点	南足柄市塚原			南足柄市塚原			南足柄市斑目					
	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小				
流入流量 (m ³ /日)	—※	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
気温 (°C)	19.0	29.0	12.0	19.0	29.0	12.0	19.0	29.0	12.0				
水温 (°C)	22.5	26.5	18.0	23.0	26.5	20.5	24.0	28.0	19.5				
カドミウム及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
シアン化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
有機燐化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
鉛及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
六価クロム化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
砒素及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
水銀及びアルキル水銀その他の化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
アルキル水銀化合物 (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出				
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
トリクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
テトラクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
ジクロロメタン (mg/l)	ND	0.0005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
四塩化炭素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
チウラム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
シマジン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
チオベンカルブ (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
ベンゼン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
セレン及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
ほう素及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
ふっ素及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND				
アンモニア性窒素 (mg/l)	12	13	11	12	14	9.1	11	29	4.0				
亜硝酸性窒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
硝酸性窒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3	ND				
1,4-ジオキサン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
水素イオン濃度 (mg/l)	7.6	7.8	7.5	7.6	7.7	7.4	7.6	7.7	7.5				
生物化学的酸素要求量 (mg/l)	170	240	120	190	250	140	170	260	130				
化学的酸素要求量 (mg/l)	120	160	96	140	180	110	140	180	110				
浮遊物質 (mg/l)	170	220	130	210	280	180	210	290	160				
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)	5	6	3	4	7	2	4	6	3				
フェノール類 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
銅及びその化合物 (mg/l)	0.02	0.04	0.01	0.03	0.05	0.02	0.02	0.04	ND				
亜鉛及びその化合物 (mg/l)	0.08	0.11	0.07	0.10	0.17	0.07	0.07	0.16	0.04				
溶解性鉄含有量 (mg/l)	0.20	0.52	0.09	0.18	0.39	0.10	0.06	0.10	ND				
溶解性マンガン含有量 (mg/l)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	ND	0.02	ND				
クロム及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
ニッケル及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
よう素消費量 (mg/l)	16	20	13	18	22	14	18	25	13				

○ NDとは、定量下限値未満

※ 流量計は、未設置のため「—」と表示している。

第6章 下水道管渠の維持管理

1 相模川流域下水道管渠の維持管理

(1) 調査概要

相模川流域において、「神奈川県流域下水道運転操作等維持管理業務委託共通仕様書」第6章第4節6-13(管路施設の巡視点検)に基づき、下水道管渠の維持管理を行っている。これにより、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事

相模川流域は、延長17kmをテレビカメラで調査を実施した結果を表-1に示し、その実施状況を表-2に示す。

平成29年度の管渠・人孔内部補修工事は、下記の内容で行った。

茅ヶ崎幹線：管渠部3箇所・人孔部2基 接着補強型止水工法

平塚幹線：管渠部7箇所・人孔部2基 接着補強型止水工法

表-1 平成29年度 管渠・人孔内部調査結果

調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	17km	Aランク …… 4	1309箇所
		Bランク …… 14	
		Cランク …… 1291	
人孔部	62基	Aランク …… 10	90箇所
		Bランク …… 14	
		Cランク …… 66	

※判断基準 Aランク …… 緊急補修を要するもの

Bランク …… 補修を要するもの

Cランク …… 当面支障ないもの

表-2 相模川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
126.8km	平成27年度	右岸幹線(2回目)	11.2km
		平塚幹線(2回目)	3.0km
		計	14.2km
	平成28年度	左岸幹線(3回目)	15.8km
		第2伊勢原厚木幹線(1回目)	1.3km
		計	17.1km
平成29年度	左岸幹線(3回目)	17.0km	
	計	17.0km	

(3) 地上点検パトロール

相模川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表-3に示し、その実施状況を表-4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

平成29年度の調査結果は、Aランク0箇所、Bランク1箇所、Cランク99箇所の計100箇所であった。

調査結果(1回目)から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表-3 結果及び補修箇所数

異常箇所調査結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	がたつき	段差	クラック	その他			
A	0	0	0	0	0	—	—	—
B	1	0	0	0	1	—	—	—
C	99	0	14	85	0	—	—	—
合計	100	0	14	85	1	27	1	28

- ※1 判断基準 Aランク …… 至急補修を要する箇所
 Bランク …… 2~3年以内に補修を要する箇所
 Cランク …… 観察を要する箇所

- ※2 道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表-4 地上点検パトロール実施状況(平成29年11月現在)

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	346
座間海老名幹線	48
綾瀬寒川幹線	80
藤沢寒川幹線	68
茅ヶ崎幹線	25
戸沢幹線	7
右岸幹線	209
伊勢原厚木幹線	24
平塚幹線	24
大磯平塚幹線	28
合計	859

※全線パトロール(年2回)

2 酒匂川流域下水道管渠の維持管理

(1) 調査概要

酒匂川流域において、「神奈川県流域下水道運転操作等維持管理業務委託共通仕様書」第6章第4節6-13(管路施設の巡視点検)に基づき、下水道管渠の維持管理を行っている。これにより、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事

酒匂川流域は、延長 8.6 kmをテレビカメラで調査を実施した結果を表-1に示し、その実施状況を表-2に示す。

表-1 平成29年度 管渠・人孔内部調査結果





調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	8.6km	Aランク …… 1	73箇所
		Bランク …… 5	
		Cランク …… 67	
人孔部	168基	Aランク …… 3	42箇所
		Bランク …… 8	
		Cランク …… 31	

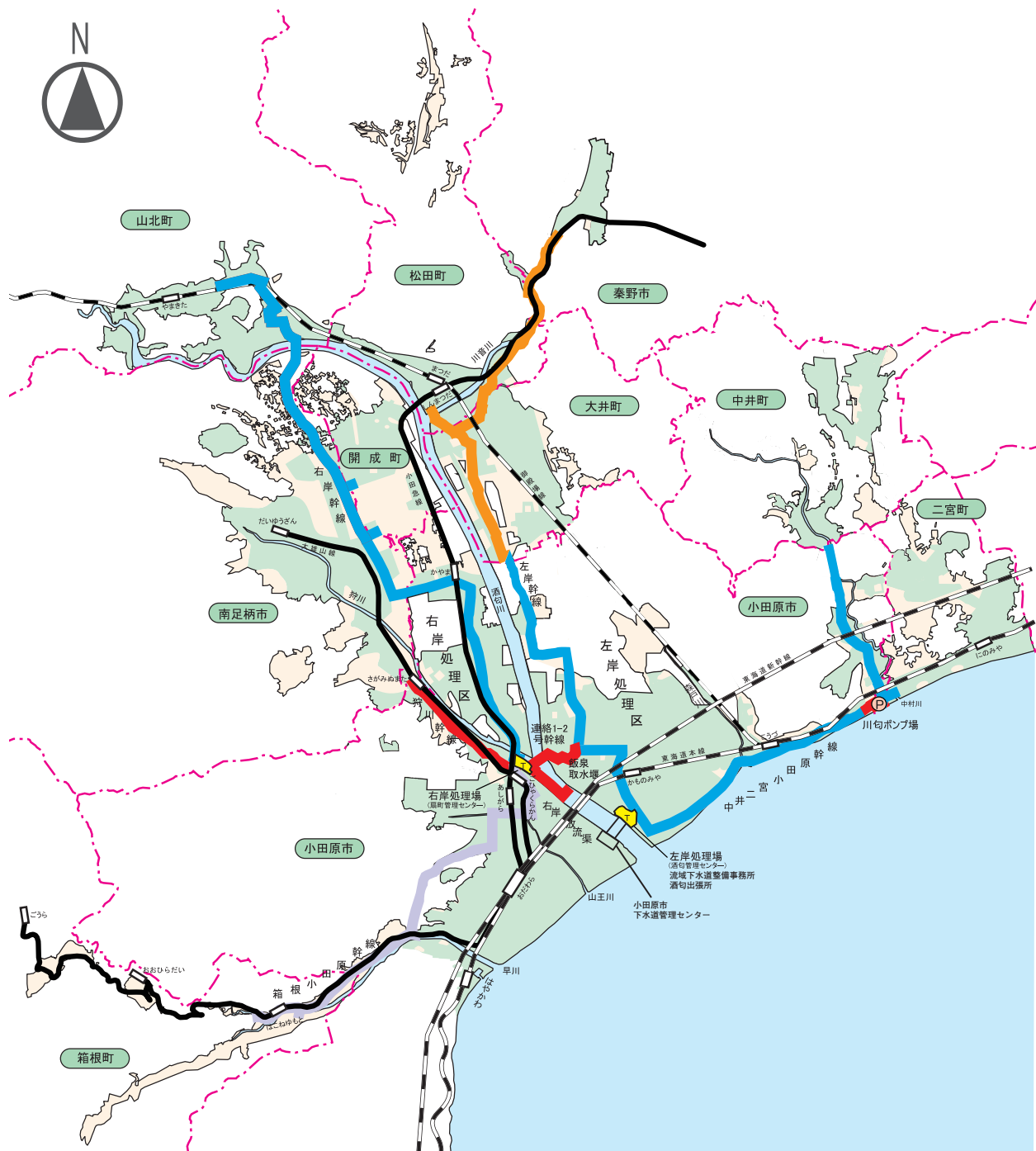
※判断基準 Aランク …… 緊急補修を要するもの
 Bランク …… 補修を要するもの
 Cランク …… 当面支障ないもの

表-2 酒匂川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
46.3km	平成27年度	右岸幹線(2回目)	6.8km
		計	6.8km
	平成28年度	右岸幹線(2回目)	7.2km
		計	7.2km
	平成29年度	左岸幹線(2回目)	8.6km
		計	8.6km

酒匂川流域 管渠・人孔内部調査実施箇所

凡 例	
	調査済箇所
	調査予定箇所
	H29年度補修工事箇所
	H29年度調査箇所



(3) 地上点検パトロール

酒匂川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表-3に、また、その状況を表-4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

平成29年度の調査結果は、Aランク0箇所、Bランク3箇所、Cランク55箇所の計58箇所であった。

調査結果(1回目)から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表-3 結果及び補修箇所数

異常箇所調査結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	ガタツキ	段差	クラック	その他			
A	0	0	0	0	0	—	—	—
B	3	2	0	1	0	—	—	—
C	55	1	8	46	0	—	—	—
合計	58	3	8	47	0	7	2	9

- ※1 判断基準 Aランク …… 至急補修を要する箇所
 Bランク …… 2～3年以内に補修を要する箇所
 Cランク …… 観察を要する箇所

- ※2 道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表-4 地上点検パトロール実施状況(平成29年11月現在)

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	225
中井二宮小田原幹線	75
連絡2号幹線	15
右岸幹線	135
狩川幹線	38
連絡1号幹線	19
右岸放流渠	8
計	515

※全線パトロール(年2回)

第7章 相模川汚泥貯留地周辺の環境調査

1 調査概要

相模川汚泥貯留地において、昭和58年3月から四之宮管理センターの発酵汚泥の貯留を開始するにあたり、昭和57年9月から貯留地周辺の状況を把握するために環境調査を実施している。

(1) 地下水水質調査（貯留地内）

貯留地内の観測井戸（4箇所）について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

(2) 地下水水質調査（周辺民家井戸）

貯留地周辺住宅の観測井戸（5箇所）について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

(3) 土壌調査

貯留地内の青年広場等の土壌について、土壌の汚染に係る環境基準項目を調査した結果、全ての項目で土壌の汚染に係る環境基準値以下であった。

(4) 雨水水質調査

相模川吐出口（No.1）及び貯留地上流雨水排水路（No.2）の2地点で水質調査を行った。その結果、相模川吐出口（No.1）の水質は貯留地上流の敷地外から流入する貯留地上流雨水排水路（No.2）の影響が顕著であり、貯留地内から排除される雨水による影響はなかった。

(5) かんがい用水水質調査

貯留地わきのかんがい用水路の用水について、かんがい用水の使用期間（6月～9月）中に、貯留地の上流側と下流側で水質調査を行った結果、水質に変化は見られなかった。

(6) 臭気調査

民家側敷地境界線で臭気調査を行った結果、すべての調査地点で臭気指数10未満であり、悪臭防止法の規制基準値15以下を下回った。

参考：「相模川汚泥貯留地の所在する厚木市における臭気規制について」

平成28年2月1日より厚木市は、「特定悪臭物質濃度規制」から「臭気指数規制」に変更した。

(7) 騒音調査

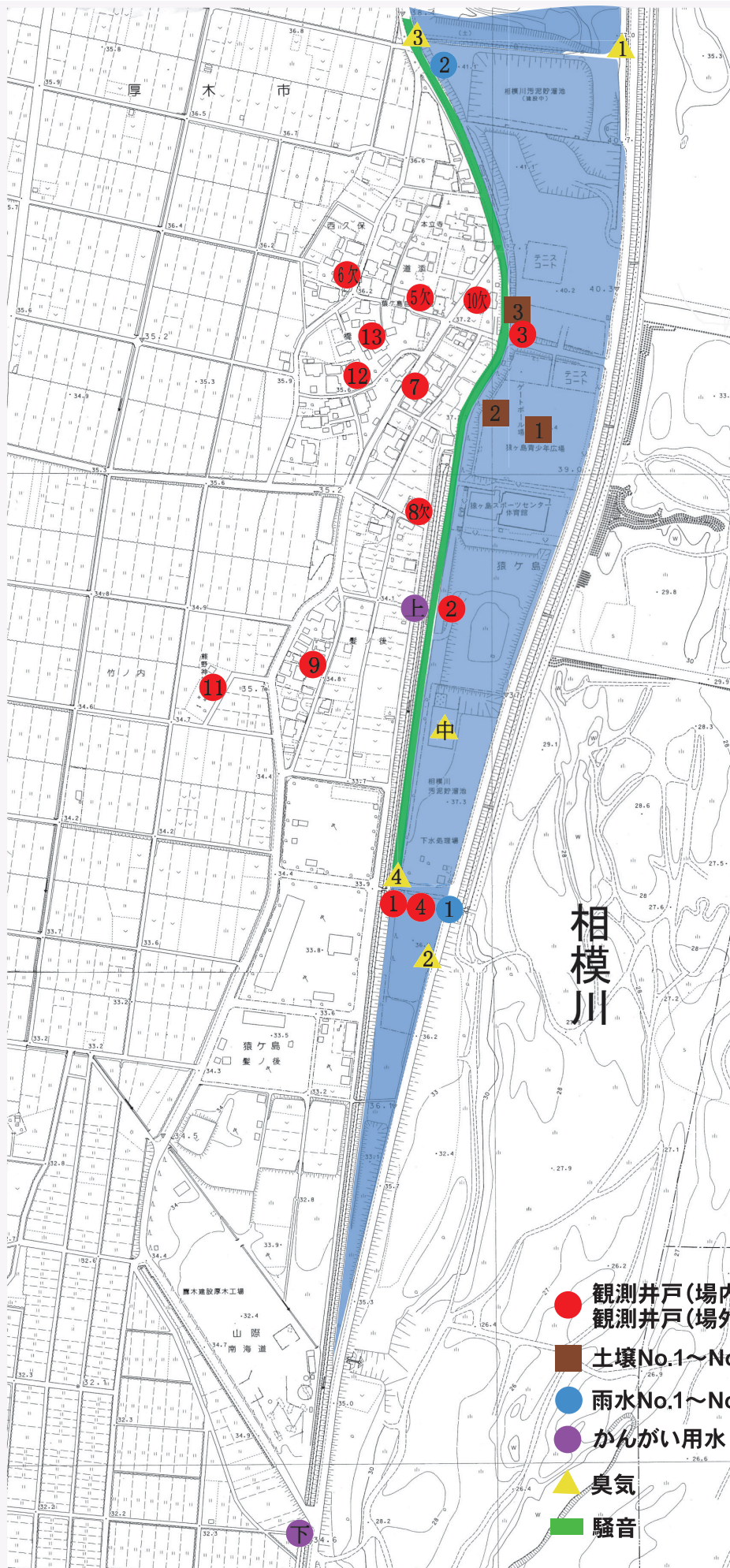
平成29年度に騒音を伴う工事等が行われなかったため、騒音調査は実施しなかった。

2 調査結果

(1) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容

区 分	調査箇所数	測定項目数	測定頻度
地下水水質調査(貯留地内)	4	29	1回/月
地下水水質調査(周辺民家井戸)	5	29	1回/3月
土壌調査	3	26	1回/年
雨水水質調査	2	13	降雨の影響により実施
かんがい用水水質調査	2	4	1回/月(使用中のみ)
臭気調査	3	1	1回/3月

(2) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査箇所



- 観測井戸(場内)No.1~No.4
- 観測井戸(場外)No.5~No.13
- 土壌No.1~No.3
- 雨水No.1~No.2
- かんがい用水 上・下
- ▲ 臭気
- 騒音

(3) 地下水水質調査 (貯留地内)

項 目	No. 1			No. 2		
	平 均	最 大	最 小	平 均	最 大	最 小
カドミウム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全シアン (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀 (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
塩化ビニルモノマー (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
亜硝酸性窒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)	1.7	3.7	1.3	1.3	2.1	1.1
ふっ素 (mg/l)	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ほう素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

地下水の水質汚濁に係わる項目

- 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- NDとは、定量下限値未満
- 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

No. 3			No. 4			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平均	最大	最小	平均	最大	最小	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	合わせて10
1.0	1.3	0.6	1.1	1.4	0.8	
ND	0.1	ND	ND	0.3	ND	0.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05

(4) 地下水水質調査 (周辺民家井戸)

項 目	No. 7			No. 9			No. 11		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
カドミウム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
全シアン (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND	ND	ND
六価クロム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
総水銀 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀 (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン (mg/l)	ND	0.0006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
塩化ビニルモノマー (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
亜硝酸性窒素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素 (mg/l)	1.4	1.6	1.2	1.7	2.4	1.2	ND	0.1	ND
ふっ素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
ほう素 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4-ジオキサン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

地下水の水質汚濁に係わる項目

- 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- NDとは、定量下限値未満
- 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

No. 12			No. 13			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平均	最大	最小	平均	最大	最小	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	合わせて10
1.3	1.5	1.2	1.3	1.5	1.2	
ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	0.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05

(5) 土壌調査

項 目	No. 1	No. 2	No. 3	土壌の汚染に係わる環境基準
カドミウム (mg/l)	ND	ND	ND	0.01
全シアン (mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
有機燐 (mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛 (mg/l)	0.006	ND	ND	0.01
六価クロム (mg/l)	ND	ND	ND	0.05
砒素 (mg/l)	ND	ND	ND	0.01
総水銀 (mg/l)	ND	ND	ND	0.0005
アルキル水銀 (mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/l)	ND	ND	ND	0.02
四塩化炭素 (mg/l)	ND	ND	ND	0.002
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	0.004
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	0.04
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	ND	ND	ND	0.006
トリクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	0.03
テトラクロロエチレン (mg/l)	ND	ND	ND	0.01
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	ND	ND	ND	0.002
チウラム (mg/l)	ND	ND	ND	0.006
シマジン (mg/l)	ND	ND	ND	0.003
チオベンカルブ (mg/l)	ND	ND	ND	0.02
ベンゼン (mg/l)	ND	ND	ND	0.01
セレン (mg/l)	ND	ND	ND	0.01
ふっ素 (mg/l)	ND	ND	ND	0.8
ほう素 (mg/l)	ND	ND	ND	1

○ NDとは、定量下限値未満

(6) 雨水水質調査

項 目	No. 1			No. 2			(参考) 甲水城 新設排水基準	
	平均	最大	最小	平均	最大	最小		
水質汚濁防止法 (生活環境項目)	水素イオン濃度	7.4	7.5	7.3	7.5	8.0	6.9	5.8~8.6
	同上測定温度 (°C)	24.0	26.0	22.0	24.0	26.5	21.0	
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3.7	4.7	2.6	4.1	5.2	3.0	15
	化学的酸素要求量* (mg/l)	26	35	16	9.8	10	9.6	15
	浮遊物質 (mg/l)	407	618	196	90.8	126	55.5	35
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/l)	ND	1	ND	1	2	ND	ア)3、イ)3
	フェノール類含有量 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
	銅含有量 (mg/l)	0.05	0.07	0.03	0.02	0.02	0.01	1
	亜鉛含有量 (mg/l)	0.15	0.19	0.11	0.08	0.08	0.08	1
	溶解性鉄含有量 (mg/l)	4.1	6.2	1.9	0.54	1.0	0.08	0.3
	溶解性マンガン含有量 (mg/l)	0.07	0.10	0.03	0.01	0.02	ND	0.3
	クロム含有量 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
	大腸菌群数 (個/cm ³)	500	600	300	200	200	100	3,000
条例 ニッケル及びその化合物 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	

- 水温及び外観は省略
- NDとは、定量下限値未満
- *については、「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用
- 排水基準のうち、()内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

(7) かんがい用水水質調査

項 目	上 流 側			下 流 側		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小
水素イオン濃度	7.6	7.8	7.3	7.6	7.8	7.3
同上測定温度 (°C)	21.5	23.0	19.0	21.5	23.0	19.0
生物化学的酸素要求量 (mg/l)	ND	1.8	ND	ND	1.2	ND
浮遊物質 (mg/l)	10.3	21.8	4.7	9.8	21.0	4.7
溶存酸素量 (mg/l)	8.8	9.3	8.2	8.8	9.3	8.3

- 水温及び外観は省略
- NDとは、定量下限値未満

(8) 敷地境界線上における臭気調査 (臭気指数)

項 目	臭 気 指 数		
	平均	最大	最小
風上側 (民家側、相模川側)	ND	ND	ND
風下側 (相模川側)	ND	ND	ND
風下側 (民家側)	ND	ND	ND

- NDとは、臭気指数10未満のことである。

第8章 水質管理体制

1 水質管理の試験内容

(1) 試験目的

試験名	目的
水処理精密試験	流入水や放流水の総合的な水質を調査し、放流水については、下水道法8条、水質汚濁防止法3条、県条例等の排水基準の遵守のために行う。
水処理日常試験	水処理施設の日常管理のために行う。
水処理中試験	水処理工程毎の水質を測定し、運転管理に反映させるために行う。
通日試験	水処理施設の時間的及び季節的水質変動等を把握するために行う。
汚泥処理日常試験	汚泥処理施設の日常管理のために行う。
汚泥処理中試験	汚泥処理工程毎の汚泥等の性状を把握するために行う。
汚泥精密試験（含有）	脱水汚泥や焼却灰の性状等を把握するために行う。
汚泥精密試験（溶出）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の処分基準の遵守のために行う。
放流先水域試験	放流水が放流先に及ぼす影響調査のために行う。
幹線水質調査	幹線毎の水質を把握し、異常の有無を確認するために行う。

(2) 試験頻度

ア 水質関係

項目	試験名	法定試験			維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理日常試験	水処理中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先水域試験	幹線水質調査		
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	シアン化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	有機燐化合物	1回/月				1回/月		2回/年		
	鉛及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	六価クロム化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	砒素及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	アルキル水銀化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	ポリ塩化ビフェニル	1回/月				1回/月		2回/年		
	トリクロロエチレン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	テトラクロロエチレン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	ジクロロメタン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	四塩化炭素	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,2-ジクロロエタン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,1-ジクロロエチレン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	シス-1,2-ジクロロエチレン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,1,1-トリクロロエタン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,1,2-トリクロロエタン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,3-ジクロロプロペン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	チウラム	2回/月				2回/月		2回/年		
	シマジン	2回/月				2回/月		2回/年		
	チオベンカルブ	2回/月				2回/月		2回/年		
	ベンゼン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	セレン及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	ほう素及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	ふっ素及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月		
	1,4-ジオキサン	2回/月				2回/月		1回/2月		
	アンモニア性窒素	2回/月		1回/週		2回/月	1回/3月	1回/2月		
	亜硝酸性窒素	2回/月		1回/週		2回/月	1回/3月	1回/2月		
	硝酸性窒素	2回/月		1回/週		2回/月	1回/3月	1回/2月		

項目	試験名	法定試験	維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理 日常試験	水処理 中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先 水域試験	幹線 水質調査
水質汚濁防止法 (生活環境項目)	水素イオン濃度(pH)	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	生物学的酸素要求量(BOD)	2回/月		1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	化学的酸素要求量(COD)	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	浮遊物質(SS)	2回/月		1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	フェノール類含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	銅含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	亜鉛含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	溶解性鉄含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	溶解性マンガン含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	クロム含有量	2回/月				2回/月		1回/2月
	大腸菌群数	2回/月		1回/週		2回/月	1回/3月	
条例	ニッケル及びその化合物	2回/月				2回/月		1回/2月
維持管理項目	よう素消費量	2回/月				2回/月		1回/2月
	水温	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	外観	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	透視度	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	臭気	2回/月	1回/日	1回/週	4回/年	2回/月	1回/3月	1回/2月
	残留塩素		1回/日				1回/3月	
	塩化物イオン			1回/週			1回/3月	
	蒸発残留物			1回/月				
	強熱残留物			1回/月				
	強熱減量			1回/月				
	溶解性物質			1回/月				
	全窒素(T-N)			1回/週			1回/3月	
	有機性窒素			1回/週			1回/3月	
	全りん(T-P)			1回/週			1回/3月	
	りん酸イオン態りん			1回/週			1回/3月	
	陰イオン界面活性剤			4回/年				
	一般細菌			1回/月				
	溶存酸素			1回/週			1回/3月	

*主な試験について原則回数を示したが、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

イ 汚泥関係

項目	試験名	維持管理試験			
		汚泥処理日常試験	汚泥処理中試験	汚泥精密試験（含有）	汚泥精密試験（溶出）
維持管理項目	アルキル水銀化合物			1回/年	1回/年
	水銀又はその化合物			1回/年	1回/年
	カドミウム又はその化合物			1回/年	1回/年
	鉛又はその化合物			1回/年	1回/年
	有機燐化合物				1回/年
	六価クロム化合物				1回/年
	砒素又はその化合物			1回/年	1回/年
	シアン化合物			1回/年	1回/年
	ポリ塩化ビフェニル			1回/年	1回/年
	トリクロロエチレン				1回/年
	テトラクロロエチレン				1回/年
	ジクロロメタン				1回/年
	四塩化炭素				1回/年
	1,2-ジクロロエタン				1回/年
	1,1-ジクロロエチレン				1回/年
	シス-1,2-ジクロロエチレン				1回/年
	1,1,1-トリクロロエタン				1回/年
	1,1,2-トリクロロエタン				1回/年
	1,3-ジクロロプロペン				1回/年
	チウラム				1回/年
	シマジン				1回/年
	チオベンカルブ				1回/年
	ベンゼン				1回/年
	セレン又はその化合物			1回/年	1回/年
	1,4-ジオキサン				1回/年
	銅及びその化合物			1回/年	1回/年
	亜鉛及びその化合物			1回/年	1回/年
	鉄及びその化合物			1回/年	1回/年
	マンガン及びその化合物			1回/年	1回/年
	クロム及びその化合物			1回/年	1回/年
	ニッケル及びその化合物			1回/年	1回/年
	外観	1回/日	1回/週	1回/年	
	臭気			1回/年	
	含水率	1回/日	1回/週	1回/年	1回/年
	蒸発残留物		1回/週	1回/年	
	強熱残留物		1回/週	1回/年	
強熱減量		1回/週	1回/年		
水素イオン濃度	1回/日	1回/週	1回/年		
全窒素			1回/年		
全りん			1回/年		

* 試料により試験項目が異なるため、代表的な試料について原則回数を示した。
また、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

(3) 試験方法

ア 維持管理（水処理、汚泥処理）

項目	試験方法	備考
返送汚泥濃度	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
反応タンク内混合液の溶存酸素	携帯用溶存酸素計を用いて直接測定する方法	下水試験方法4-1-9-1
活性汚泥浮遊物質	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
活性汚泥有機性浮遊物質		下水試験方法4-1-7
汚泥容量指標		下水試験方法4-1-8-2
含水率		下水試験方法5-1-6
強熱減量		下水試験方法5-1-8

イ 水質・汚泥分析

○水質試験

項目	試験方法	備考
カドミウム及びその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
シアン化合物	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2, 38.3
有機磷化合物	ガスクロマトグラフ法	環告64号 付表1
鉛及びその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
六価クロム化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素及びその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.61.2
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	還元気化原子吸光光度法	環告59号 付表1
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	環告59号 付表2
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
クロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告10号 付表
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	環告59号 付表4
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン及びその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.67.2
ほう素及びその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.47.3
ふっ素及びその化合物	イオン電極法	規格 K 0102.34.2
	イオンクロマトグラフ法	環告59号 付表6
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表7
アンモニア性窒素	中和滴定法	規格 K 0102.42.1, 42.3
亜硝酸性窒素（法定試験）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.1.2
亜硝酸性窒素（維持管理試験）	N-(1-ナフチル)エチレンジアミン吸光光度法	下水試験方法2-1-26-1
硝酸性窒素（法定試験）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.2.5
硝酸性窒素（維持管理試験）	ブルシン吸光光度法	下水試験方法2-1-27-4
水素イオン濃度	ガラス電極法	規格 K 0102.12.1
生物学的酸素要求量	隔膜電極法	規格 K 0102.21, 32.3
化学的酸素要求量	過マンガン酸カリウム溶液滴定法	規格 K 0102.17
浮遊物質	ガラス繊維ろ紙法	環告59号 付表9
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	抽出容器による抽出法	環告64号 付表4
フェノール類含有量	4-アミノアンチピリン吸光光度法	規格 K 0102.28.1
銅含有量	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.52.4
亜鉛含有量	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.53.3

項目	試験方法	備考
溶解性鉄含有量	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.57.4
溶解性マンガン含有量	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.56.4
クロム含有量	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.65.1.4
大腸菌群数（法定試験）	デソオキシコール酸塩培地法	厚・建令1別表1
大腸菌群数（維持管理試験）	デソオキシコーレート培地法	下水試験方法6-4-2-1-(1)-1)
ニッケル及びその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.59.3
よう素消費量	チオ硫酸ナトリウム溶液滴定法	厚・建令1別表2
気温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.1
水温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.2
外観	視認法	規格 K 0102.8
透視度	視認法	下水試験方法2-1-6
臭気	きゅう覚法	規格 K 0102.10.1
残留塩素	ジエチルー-p-フェニレンジアミン法（DPD法）	下水試験方法2-1-37-1
塩化物イオン	硝酸銀滴定法	下水試験方法2-1-31-1(1)
蒸発残留物		下水試験方法2-1-9
強熱残留物		下水試験方法2-1-10
強熱減量		下水試験方法2-1-11
溶解性物質		下水試験方法2-1-13-2
全窒素	総和法	下水試験方法2-1-29-2
有機性窒素	ケルダール窒素法	下水試験方法2-1-28-1, 下水試験方法2-1-28-2
全りん	ペルオキソ二硫酸カリウム分解-モリブデン青(アスコルビン酸還元)吸光光度法	下水試験方法2-1-30-3(1)
りん酸イオン態りん	モリブデン青（アスコルビン酸還元）吸光光度法	下水試験方法2-1-30-1(1)
陰イオン界面活性剤	メチレンブルー吸光光度法	下水試験方法2-1-41-1(1)
一般細菌	標準寒天培地法	下水試験方法6-4-1
溶存酸素	蛍光による酸素測定法	下水試験方法2-1-19 付

○汚泥精密試験（溶出）

項目	試験方法	備考
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	環告59号 付表2
水銀又はその化合物	還元気化原子吸光光度法	環告59号 付表1
カドミウム又はその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
鉛又はその化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	環告64号 付表1
六価クロム化合物	ICP発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素又はその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.61.2
シアン化合物	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2, 38.3
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	環告59号 付表4
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表5
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン又はその化合物	水素化物発生原子吸光法	規格 K 0102.67.2
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	環告59号 付表7

*備考欄の「厚・建令1」は下水の水質の検定方法に関する省令、「環告59号」は水質汚濁に係わる環境基準、「環告64号」は環境大臣が定める排水基準に係わる検定方法、「規格」は日本工業規格を意味する。

2 水質管理の数値基準

(1) 有効数字等について

ア 気温、水温、水素イオン濃度、溶存酸素については小数点第2位以下を丸め、小数点第1位までとする。

イ 分析操作によって得られた有効数字は、重量測定関連及びアンモニアは原則として3桁、有害物質及び重金属等は2桁とし、その下の桁をJISZ・8401により丸める。

ウ 定量下限値は試験項目により異なり、「(3) 数値の取り扱い方法」に示し、定量下限値を下回る桁については切り捨てる。

エ 定量下限値未満の数値は「ND」で表示する。

(2) 平均値について

定量下限値未満については0として取り扱い、平均値を算出する。

(3) 数値の取り扱い方法

ア 運転管理状況（水処理状況、汚泥処理状況）

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
返送汚泥濃度	(%)	0.1	2桁
反応タンク内混合液の溶存酸素 (MLDO)	(mg/l)	0.1	2桁
活性汚泥浮遊物質 (MLSS)	(mg/l)	1	3桁
活性汚泥有機性浮遊物質 (MLVSS)	(%)	0.1	3桁
汚泥容量指標 (SVI)		—	3桁
含水率	(%)	0.1	3桁
強熱減量	(%)	0.1	3桁

イ 水質・汚泥分析結果（水質試験、汚泥溶出試験）

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
カドミウム及びその化合物（地下水）	(mg/ l)	0.003	2桁
カドミウム及びその化合物（その他）	(mg/ l)	0.005	2桁
シアン化合物	(mg/ l)	0.1	2桁
有機燐化合物	(mg/ l)	0.05	2桁
鉛及びその化合物	(mg/ l)	0.01	2桁
六価クロム化合物	(mg/ l)	0.05	2桁
砒素及びその化合物	(mg/ l)	0.005	2桁
水銀及びアルキル水銀その他水銀化合物	(mg/ l)	0.0005	2桁
アルキル水銀化合物	(mg/ l)	0.0005	2桁
ポリ塩化ビフェニル	(mg/ l)	0.0005	2桁
トリクロロエチレン	(mg/ l)	0.0005	2桁
テトラクロロエチレン	(mg/ l)	0.0005	2桁
ジクロロメタン	(mg/ l)	0.0005	2桁
四塩化炭素	(mg/ l)	0.0005	2桁
クロロエチレン	(mg/ l)	0.0002	2桁
1,2-ジクロロエタン	(mg/ l)	0.0005	2桁
1,1-ジクロロエチレン	(mg/ l)	0.0005	2桁
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/ l)	0.0005	2桁
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/ l)	0.0005	2桁
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/ l)	0.0005	2桁
1,3-ジクロロプロペン	(mg/ l)	0.0005	2桁
チウラム	(mg/ l)	0.006	2桁
シマジン	(mg/ l)	0.003	2桁
チオベンカルブ	(mg/ l)	0.02	2桁
ベンゼン	(mg/ l)	0.0005	2桁
セレン及びその化合物	(mg/ l)	0.002	2桁
ほう素及びその化合物	(mg/ l)	0.1	2桁
ふっ素及びその化合物（地下水）	(mg/ l)	0.1	2桁
ふっ素及びその化合物（その他）	(mg/ l)	0.2	2桁
アンモニア性窒素	(mg/ l)	0.1	3桁
亜硝酸性窒素（法定試験）	(mg/ l)	0.1	2桁
亜硝酸性窒素（維持管理試験）	(mg/ l)	0.01	2桁
硝酸性窒素	(mg/ l)	0.1	2桁
1,4-ジオキサン	(mg/ l)	0.005	2桁
水素イオン濃度		※ ¹ 0.1	小数点第1位
生物学的酸素要求量	(mg/ l)	1.0	2桁

※¹は定量下限値ではなく、最小単位を意味する。

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
化学的酸素要求量（放流先試験）	(mg/ l)	0.5	2桁
化学的酸素要求量（その他）	(mg/ l)	1.0	2桁
浮遊物質（放流先試験）	(mg/ l)	0.5	3桁
浮遊物質（その他）	(mg/ l)	1.0	3桁
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/ l)	1	2桁
フェノール類含有量	(mg/ l)	0.05	2桁
銅含有量	(mg/ l)	0.01	2桁
亜鉛含有量	(mg/ l)	0.01	2桁
溶解性鉄含有量	(mg/ l)	0.05	2桁
溶解性マンガン含有量	(mg/ l)	0.01	2桁
クロム含有量	(mg/ l)	0.05	2桁
大腸菌群数（法定試験）	(個/cm ³)	100	2桁
大腸菌群数（維持管理試験）	(個/cm ³)	1	2桁
ニッケル及びその化合物	(mg/ l)	0.05	2桁
よう素消費量	(mg/ l)	1	2桁
気温	(°C)	※ ¹ 0.5	小数点第1位
水温	(°C)	※ ¹ 0.5	小数点第1位
透視度（10度未満）	(度)	※ ¹ 0.5	2桁
透視度（10度以上）	(度)	※ ¹ 1	2桁
残留塩素	(mg/ l)	0.05	2桁
塩化物イオン	(mg/ l)	1	2桁
蒸発残留物	(mg/ l)	1	3桁
強熱残留物	(mg/ l)	1	3桁
強熱減量	(mg/ l)	1	3桁
溶解性物質	(mg/ l)	1	3桁
全窒素	(mg/ l)	0.1	3桁
有機性窒素	(mg/ l)	0.1	3桁
全りん	(mg/ l)	0.06	2桁
りん酸イオン態りん	(mg/ l)	0.04	2桁
陰イオン界面活性剤	(mg/ l)	0.05	2桁
一般細菌	(個/cm ³)	1	2桁
溶存酸素	(mg/ l)	0.1	小数点第1位

※¹は定量下限値ではなく、最小単位を意味する。

第9章 普及啓発



平成29年10月 下水道ふれあいまつりで撮影

1 施設見学者の状況

(1) 柳島管理センター

月	区 分 別 見 学 者 数													
	行政機関		学 生				一 般		企 業		各 種 団 体		合 計	
			小 学 生		そ の 他									
	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数
4														
5									20	1	15	1	35	2
6	12	1	884	6			12	1					908	8
7					21	1	3	1					24	2
8			21	1			22	1			20	1	63	3
9			223	2	11	1			11	1			245	4
10							23	1					23	1
11					150	2	14	1					164	3
12														
1														
2														
3														
計	12	1	1,128	9	182	4	74	5	31	2	35	2	1,462	23

(2) 四之宮管理センター

月	区 分 別 見 学 者 数													
	行政機関		学 生				一 般		企 業		各 種 団 体		合 計	
			小 学 生		そ の 他									
	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数
4														
5	87	1	92	1			1	1					180	3
6			49	1							11	1	60	2
7	2	1	11	1									13	2
8	4	2	37	6	20	3	25	2					86	13
9			76	1									76	1
10			77	2									77	2
11			37	1			52	2					89	3
12														
1														
2	2	1											2	1
3														
計	95	5	379	13	20	3	78	5	0	0	11	1	583	27

(3) 酒匂管理センター

月	区 分 別 見 学 者 数													
	行政機関		学 生				一 般		企 業		各 種 団 体		合 計	
			小 学 生		そ の 他									
	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数
4	10	1											10	1
5														
6														
7	25	2	78	3	37	1	4	2					144	8
8			22	1			20	2					42	3
9	8	1											8	1
10			90	1					2	1			92	2
11			70	1									70	1
12			61	1									61	1
1	12	1											12	1
2														
3														
計	55	5	321	7	37	1	24	4	2	1	0	0	439	18

(4) 扇町管理センター

月	区 分 別 見 学 者 数													
	行政機関		学 生				一 般		企 業		各 種 団 体		合 計	
			小 学 生		そ の 他									
	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数	人 数	団 体 数
4														
5														
6					2	1	6	1					8	2
7														
8			14	3			13	3					27	6
9														
10	17	1	65	1			3	2					85	4
11														
12														
1														
2									27	1			27	1
3														
計	17	1	79	4	2	1	22	6	27	1	0	0	147	13
合計	179	12	1,907	33	241	9	198	20	60	4	46	3	2,631	81

2 上部利用施設等利用状況

(1) 四之宮ふれあい広場利用状況

上段：グループ数

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
多目的広場	2,692	2,758	2,248	2,308	1,544	2,387	2,012	2,887	2,094	2,158	2,372	3,901	29,361 人	
フットサル (1面)	四之宮	4	1	4	2	2	0	2	0	4	2	3	10	34 組
		45	15	45	20	20	0	30	0	49	25	30	55	334 人
	その他	29	44	32	52	34	36	22	29	22	23	25	42	390 組
		487	647	427	857	436	559	345	452	371	337	407	641	5,966 人
計	33	45	36	54	36	36	24	29	26	25	28	52	424 組	
	532	662	472	877	456	559	375	452	420	362	437	696	6,300 人	
テニスコート (6面)	四之宮	100	129	98	114	113	88	75	83	64	61	68	98	1,091 組
		792	959	797	873	897	709	540	641	506	472	573	719	8,478 人
	その他	480	517	550	624	541	494	377	369	319	330	350	469	5,420 組
		3,148	3,224	3,376	3,892	3,235	3,154	2,362	2,258	1,980	2,099	2,114	2,989	33,831 人
計	580	646	648	738	654	582	452	452	383	391	418	567	6,511 組	
	3,940	4,183	4,173	4,765	4,132	3,863	2,902	2,899	2,486	2,571	2,687	3,708	42,309 人	
総利用者数	7,164	7,603	6,893	7,950	6,132	6,809	5,289	6,238	5,000	5,091	5,496	8,305	77,970 人	
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	22	23	24	27	305 日	

※ 10月の利用者数には、下水道ふれあいまつり来場者数を含む(次項参照)

(2) 四之宮せせらぎの森利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多目的広場	275	324	177	160	152	154	178	205	137	132	159	272	2,325 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	22	23	24	27	305 日

(3) 酒匂きらり広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多目的広場	1,500	2,087	2,074	2,639	2,427	1,544	1,001	1,621	1,032	956	963	1,495	19,339 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308 日

(4) 扇町しらさぎ広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多目的広場	4,220	4,628	3,623	4,274	3,351	2,838	2,390	3,534	3,010	2,655	2,957	3,669	41,149 人
開園日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308 日

※ 10月の利用者数には、下水道ふれあいまつり来場者数を含む(次項参照)

3 下水道ふれあいまつりの開催状況

(1) 概要

下水道事業PRの一環として、住民の方々に下水道への理解と関心を深めていただくため、下水道ふれあいまつりを開催しました。

(2) 開催日、場所

- ア 開催日 平成29年10月28日（土） 曇時々雨
 イ 場所 相模川流域 四之宮管理センター 「四之宮ふれあい広場」
 酒匂川流域 扇町管理センター 「扇町しらさぎ広場」

(3) 来場者数及び施設見学者数

内訳(人) 開催センター	来場者数			施設見学者数
	大人	子供	合計	
四之宮管理センター	269	155	424	168
扇町管理センター	311	194	505	193
合計	580	349	929	361

(4) 開催内容

ア 施設見学

水処理施設等の施設見学、下水処理工程（パネル展示、処理水の展示）

イ 下水道学習室

顕微鏡での微生物の観察、簡易水質実験（CODの測定）、パネル展示（活性汚泥生物等）

ウ 平成28年度下水道作品コンクール入賞作品展示（作文・ポスター・書道）

エ その他出店ブース

ア) 地域出店

イ) 県下水道課・県流域下水道整備事務所ブース

ロ) 流域関連市町ブース

エ) 模擬店（ポップコーン）・ゲーム

カ) 飲食・飲料店

キ) 協力団体〔県・民間業者〕

■(一財)かながわ水・エネルギーサービス

■県体育センター

■県環境計画課

■県大気水質課

■郵便局ほか

■(公社)日本下水道管路管理業協会（管路調査用テレビカメラ等の展示・実演）

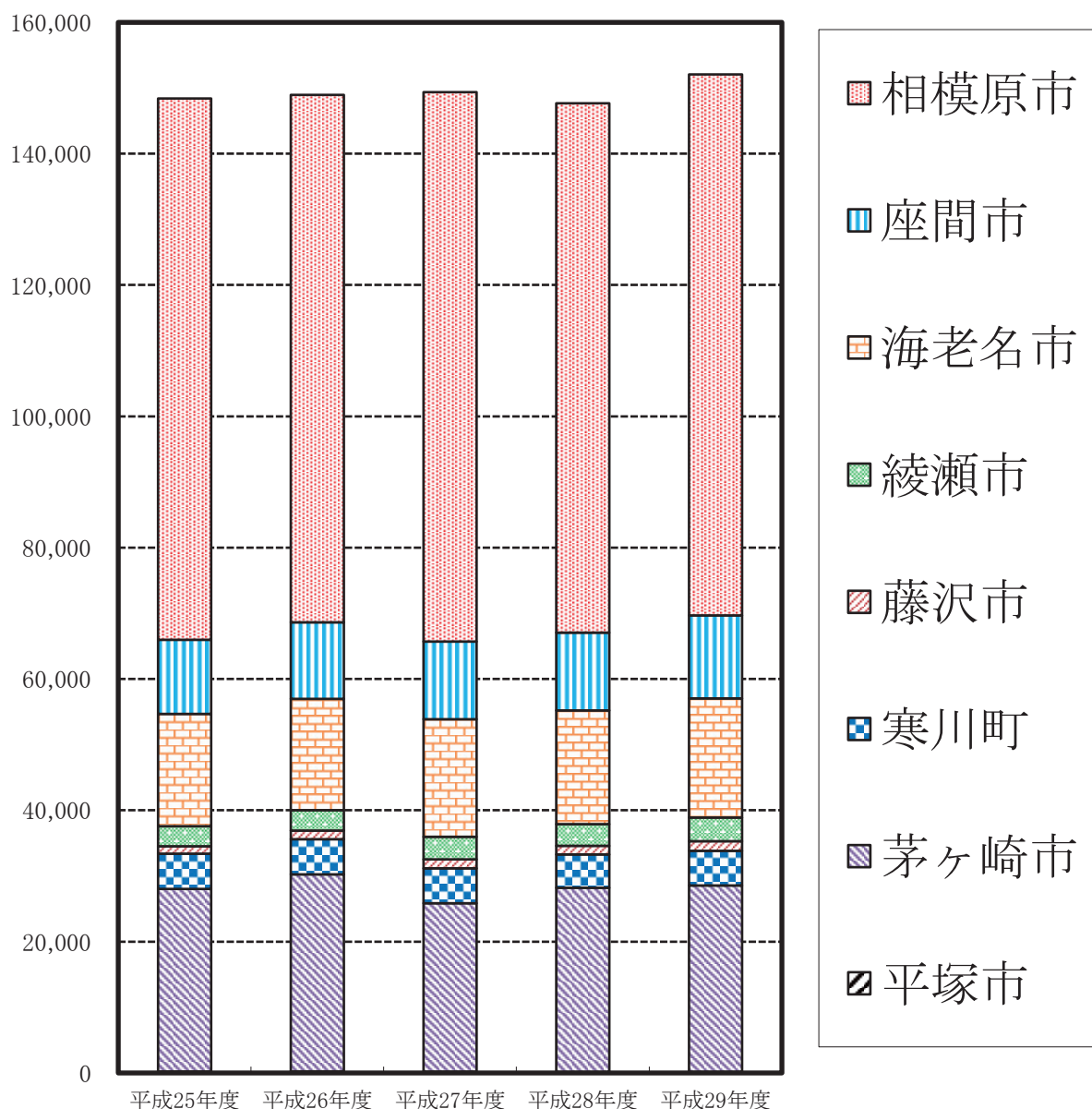
■地元業者（建設機械試乗体験、スーパーボールすくいほか）

第10章 維持管理の経年概況

1 流域関連公共下水道流入下水水量

(1) 相模川流域下水道左岸処理区

流入下水水量(千 m^3 /年)



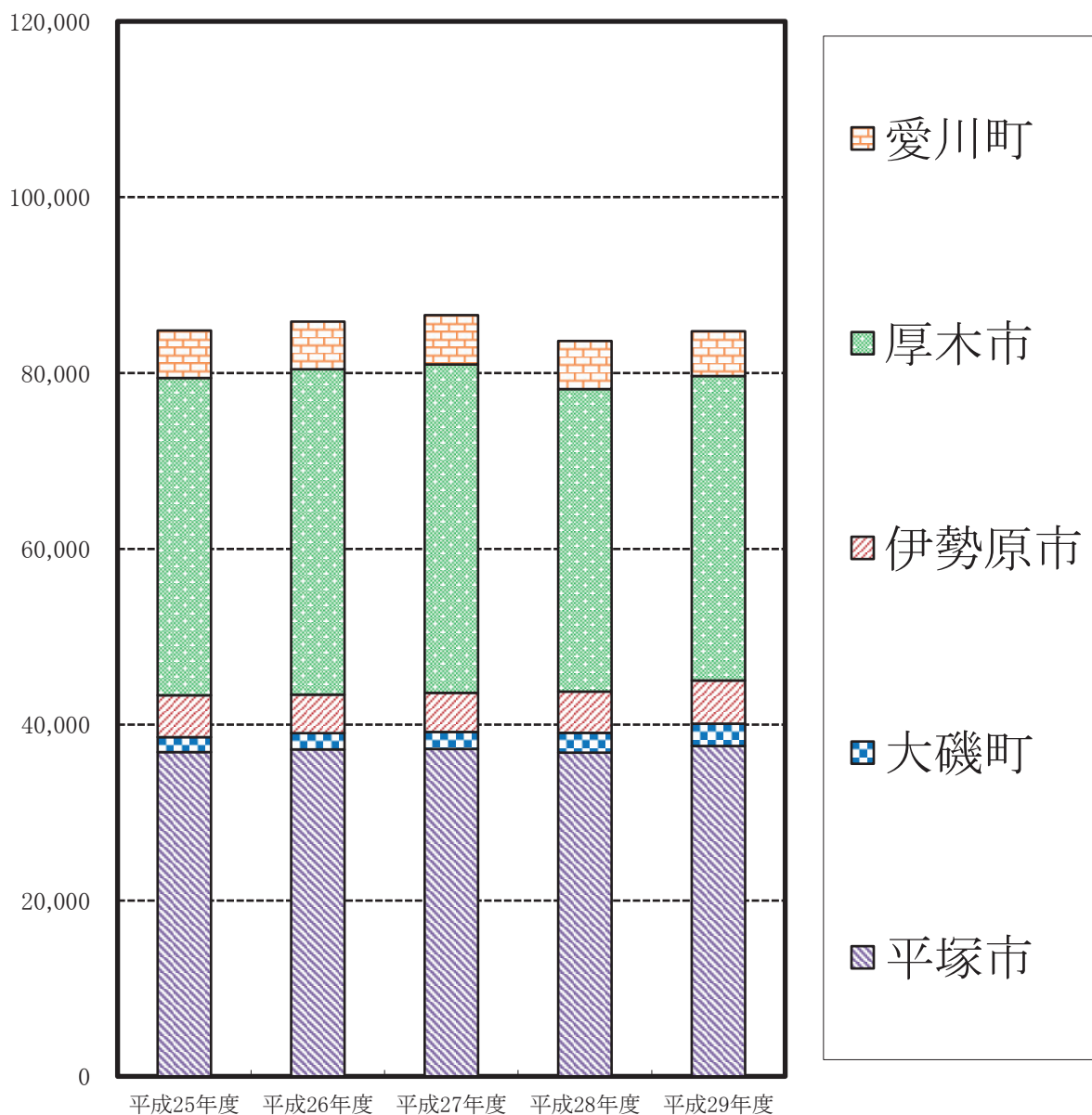
単位(m^3 /年)

流域関連市町	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相模原市	82,437,920	80,323,350	83,671,010	80,617,980	82,392,120
座間市	11,289,930	11,654,070	11,829,900	11,846,590	12,638,910
海老名市	17,103,960	16,950,100	17,900,390	17,319,960	18,142,720
綾瀬市	3,051,360	3,109,470	3,435,840	3,299,820	3,602,420
藤沢市	1,130,460	1,319,740	1,367,900	1,314,080	1,465,290
寒川町	5,369,800	5,351,680	5,317,830	5,074,270	5,277,750
茅ヶ崎市	27,795,410	30,005,450	25,629,190	28,000,220	28,345,030
平塚市	234,200	242,860	222,700	207,410	212,210
計	148,413,040	148,956,720	149,374,760	147,680,330	152,076,450

* 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(2) 相模川流域下水道右岸処理区

流入下水量(千m³/年)



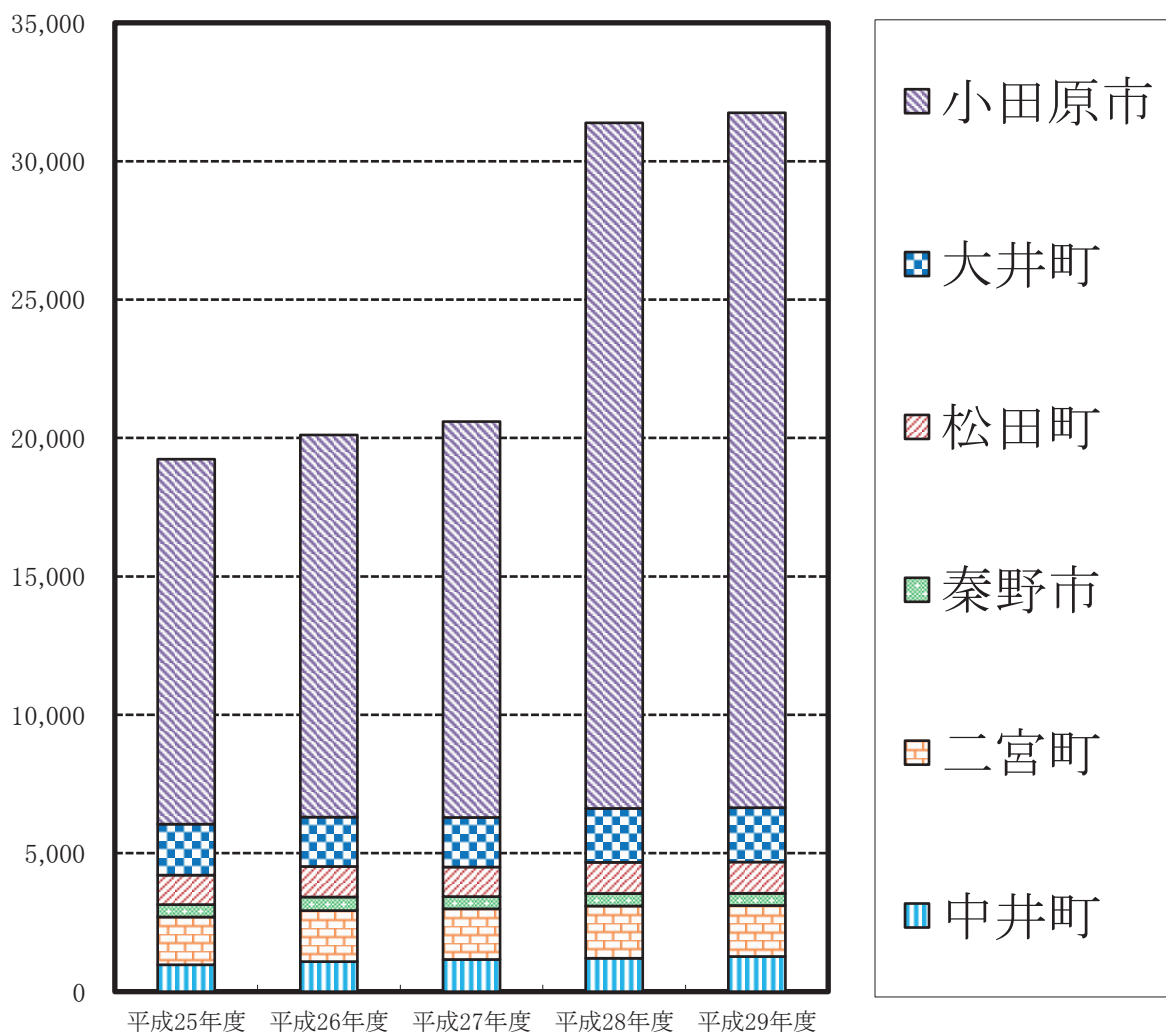
単位(m³/年)

流域関連市町	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
愛川町	5,397,240	5,419,490	5,608,510	5,469,730	5,094,290
厚木市	36,093,390	37,010,170	37,353,310	34,410,270	34,632,620
伊勢原市	4,762,600	4,382,180	4,448,360	4,693,690	4,912,490
大磯町	1,700,410	1,849,110	1,936,240	2,253,910	2,532,950
平塚市	36,881,490	37,189,050	37,238,630	36,819,670	37,581,390
計	84,835,130	85,850,000	86,585,050	83,647,270	84,753,740

* 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区

流入下水量(千 m^3 /年)



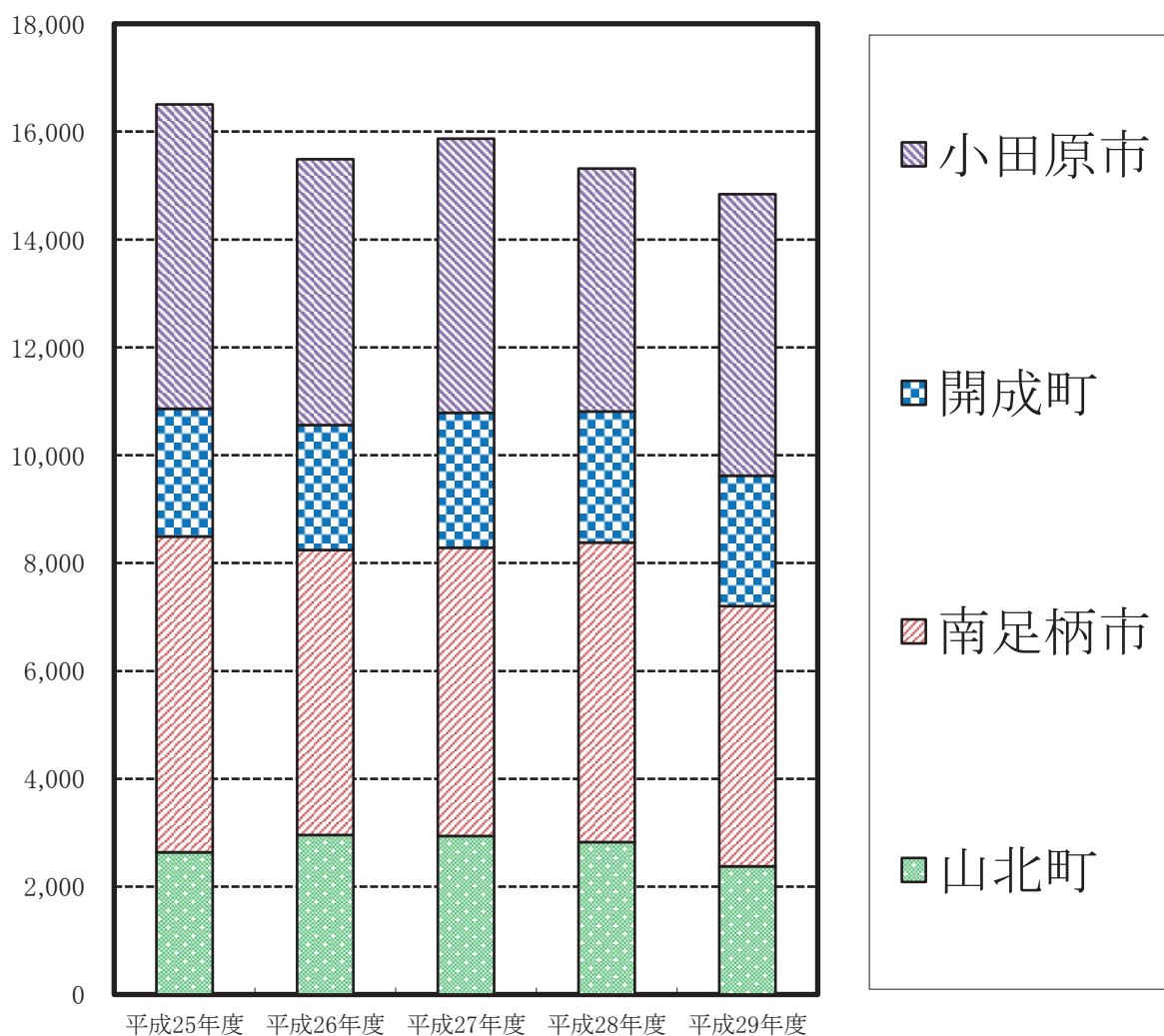
単位(m^3 /年)

流域関連市町	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小田原市	13,183,800	13,805,440	14,302,270	24,767,750	25,104,880
大井町	1,841,910	1,783,090	1,790,130	1,947,230	1,961,560
松田町	1,064,760	1,102,640	1,067,750	1,124,430	1,131,890
秦野市	448,330	490,870	441,640	452,020	439,080
二宮町	1,725,010	1,842,520	1,830,540	1,888,220	1,842,430
中井町	971,620	1,085,600	1,161,850	1,206,720	1,269,890
計	19,235,430	20,110,160	20,594,180	31,386,370	31,749,730

* 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区

流入下水道量(千 m^3 /年)



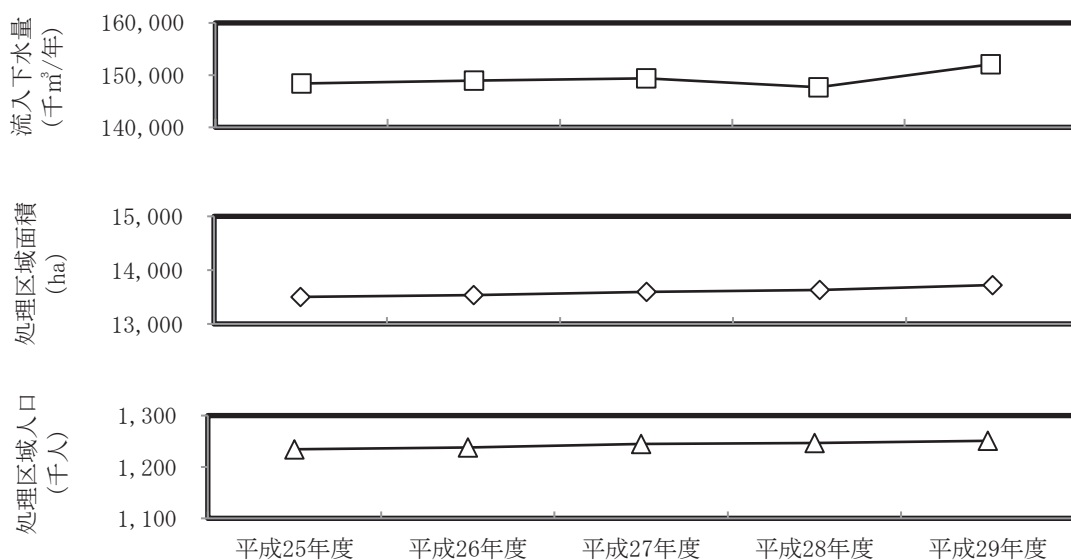
単位(m^3 /年)

流域関連市町	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小田原市	5,643,330	4,929,710	5,082,430	4,504,570	5,219,810
開成町	2,369,520	2,317,710	2,501,670	2,430,040	2,419,260
南足柄市	5,854,420	5,283,440	5,346,780	5,555,080	4,824,590
山北町	2,637,450	2,957,900	2,938,850	2,825,790	2,376,690
計	16,504,720	15,488,760	15,869,730	15,315,480	14,840,350

* 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

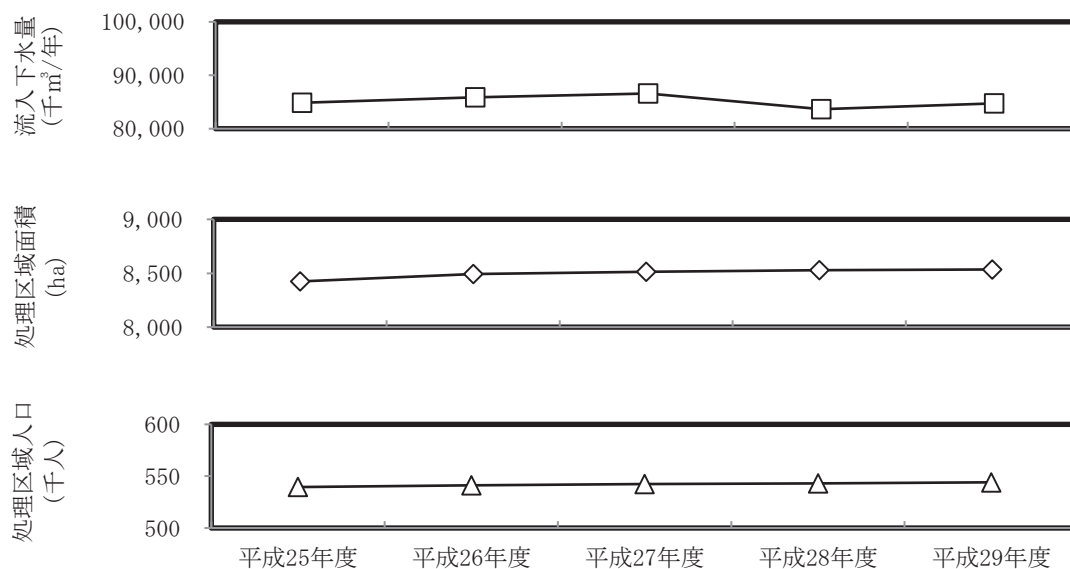
2 処理区域人口・面積変化図

(1) 相模川流域下水道左岸処理区



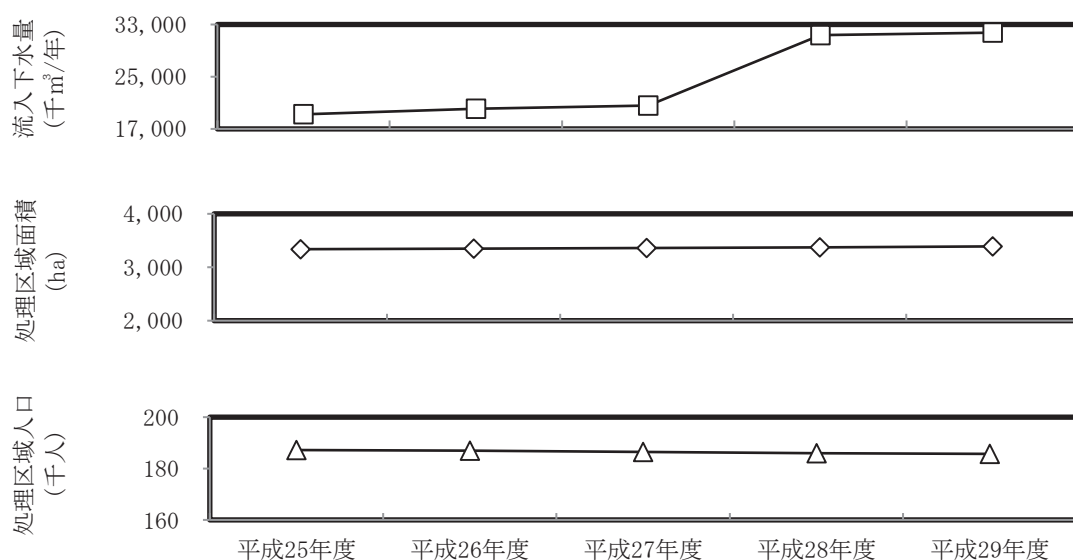
項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量(千 m ³ /年)	148,413	148,957	149,375	147,680	152,076
処理区域面積 (ha)	13,502	13,536	13,597	13,633	13,723
処理区域人口(千人)	1,234.4	1,238.1	1,244.7	1,246.4	1,250.9

(2) 相模川流域下水道右岸処理区



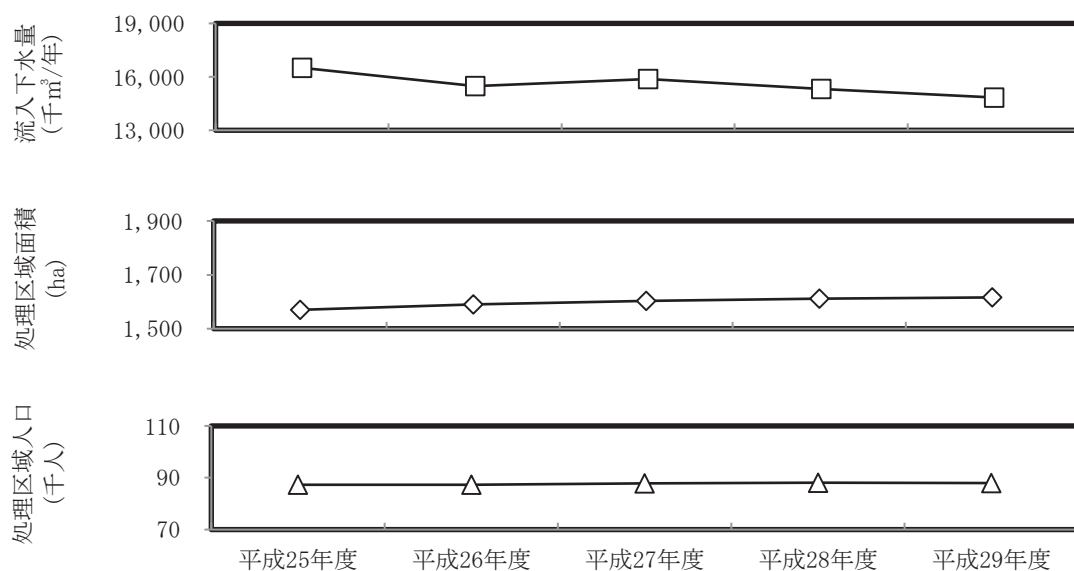
項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量(千 m ³ /年)	84,835	85,850	86,585	83,647	84,754
処理区域面積 (ha)	8,424	8,494	8,514	8,528	8,535
処理区域人口(千人)	539.5	541.3	542.3	543.1	544.1

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区



項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量(千 m ³ /年)	19,235	20,110	20,594	31,386	31,750
処理区域面積 (ha)	3,338	3,349	3,358	3,375	3,390
処理区域人口(千人)	187.2	187.0	186.5	186.0	185.7

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区



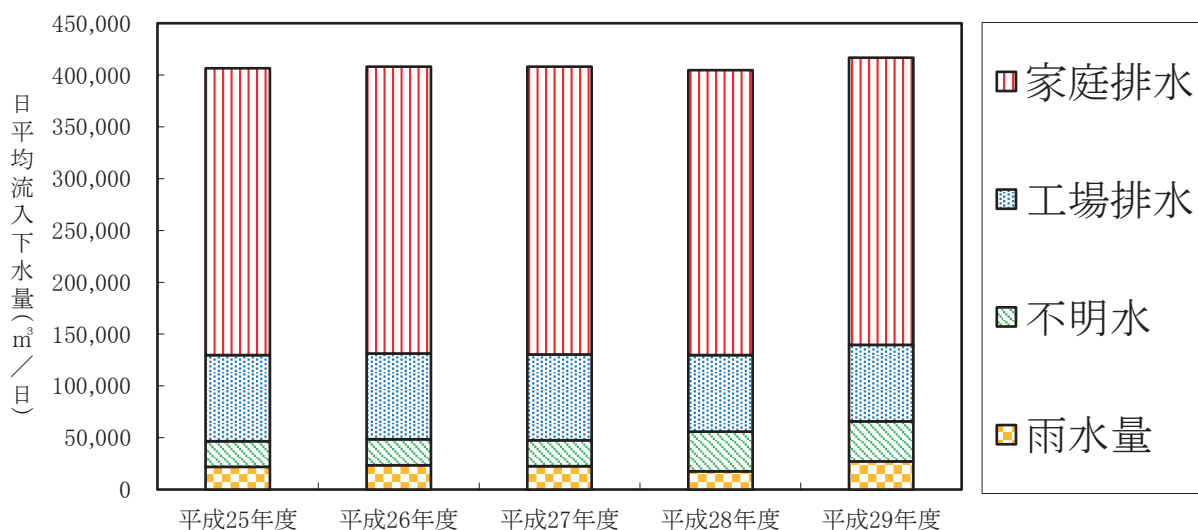
項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量(千 m ³ /年)	16,505	15,489	15,870	15,315	14,840
処理区域面積 (ha)	1,570	1,590	1,603	1,611	1,616
処理区域人口(千人)	87.3	87.3	87.8	88.1	88.0

3 水質性状等の経年変化

(1) 柳島管理センター

ア 流入量の発生源別変化図

a 日平均流入下水量（実績）

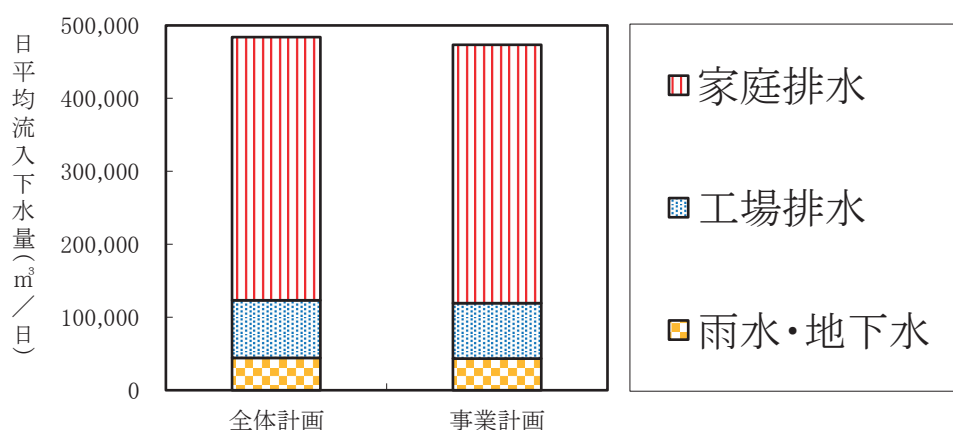


単位(m³/日)

項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量	家庭排水	276,980	276,770	277,780	274,960	277,060
	工場排水	82,890	82,760	82,680	73,690	73,960
	不明水	24,880	25,040	25,220	38,330	38,560
	計	384,750	384,570	385,680	386,980	389,580
	雨水	21,860	23,530	22,450	17,620	27,070
合計	406,610	408,100	408,130	404,600	416,650	

* 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

b 日平均流入下水量（計画）

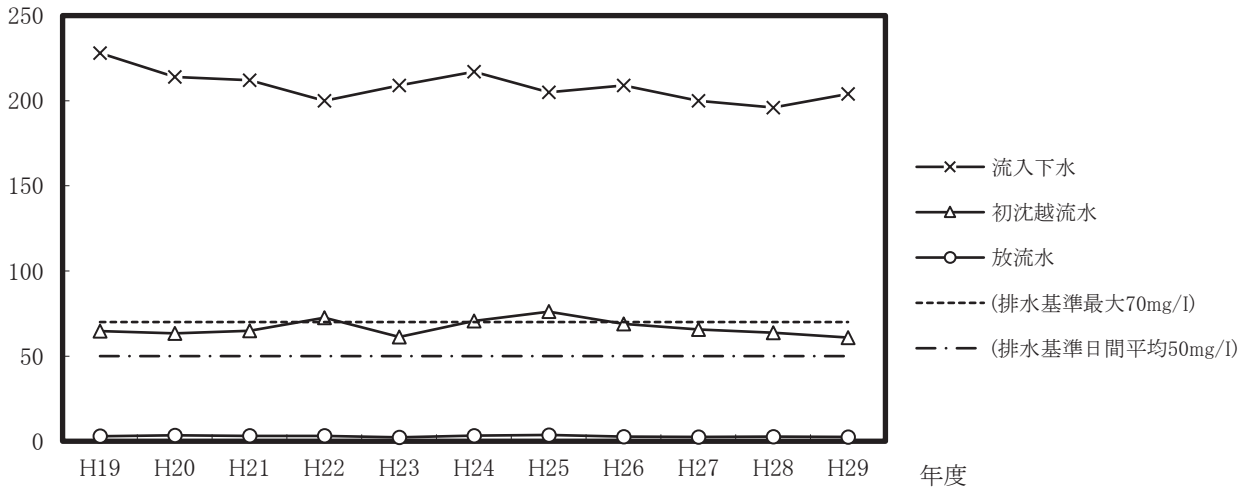


単位(m³/日)

項目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	360,693	354,407
	工場排水	79,244	75,704
	雨水・地下水	44,260	43,516
	計	484,197	473,627

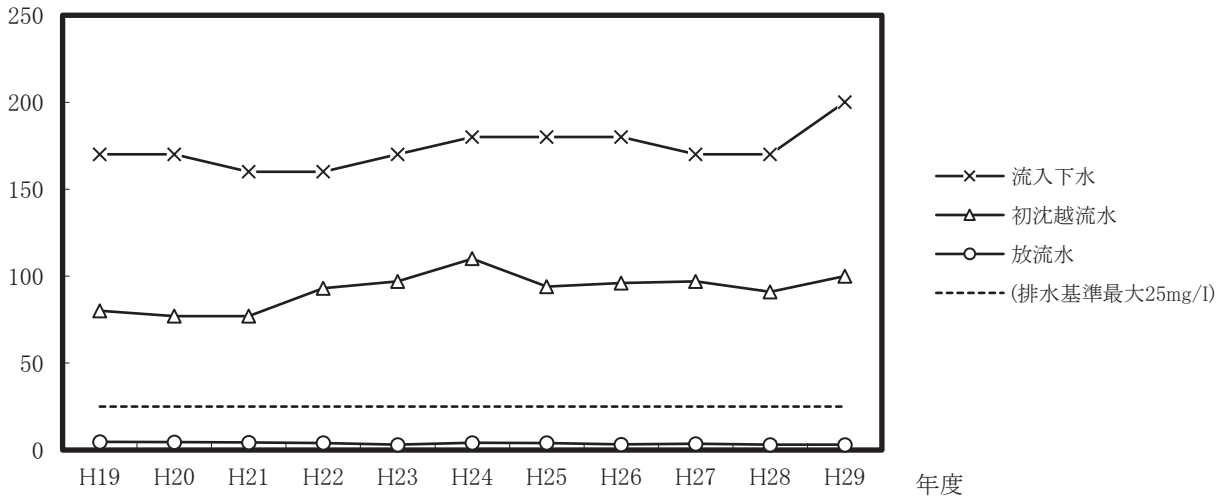
イ SS変化図(柳島管理センター)

(mg/l)



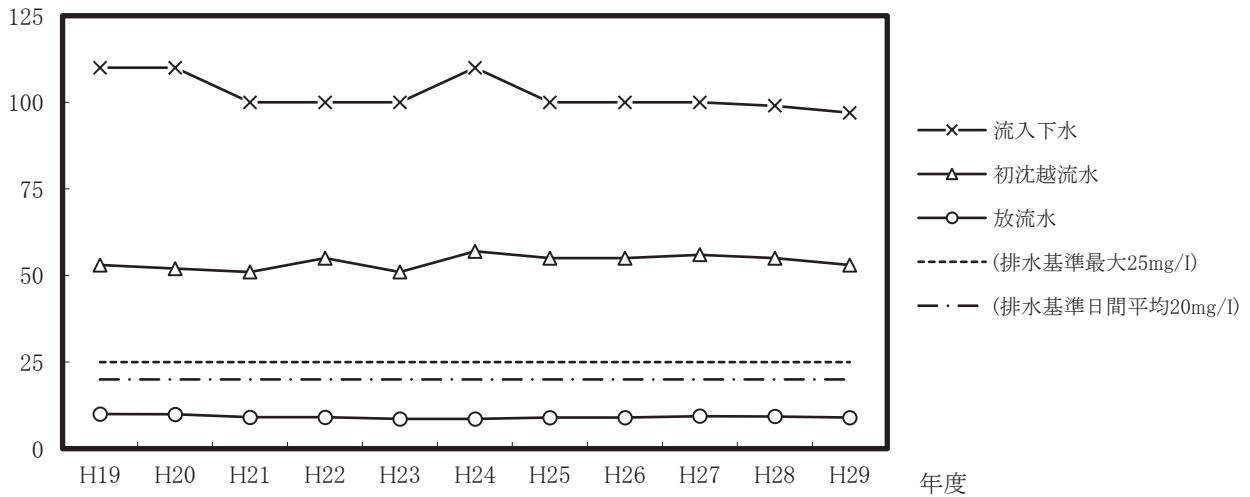
ウ BOD変化図(柳島管理センター)

(mg/l)



エ COD変化図(柳島管理センター)

(mg/l)



オ 汚泥処理処分状況(柳島管理センター)

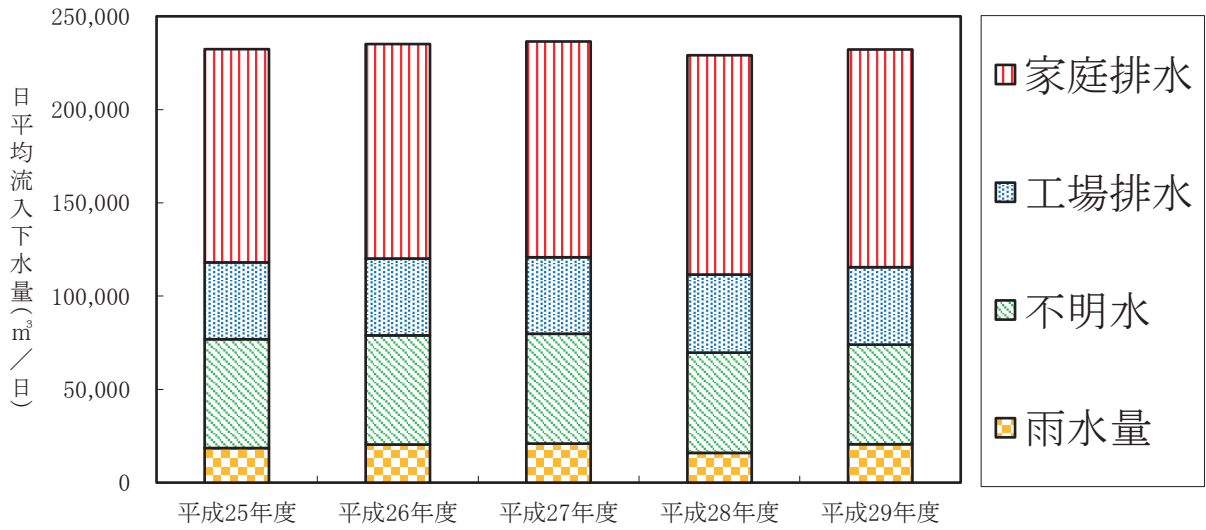
項目		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量		(m ³ /年)	148,413,040	148,956,720	149,374,760	147,680,330	152,076,450
(日平均)		(m ³ /日)	406,610	408,100	408,130	404,600	416,650
脱 水	脱水汚泥量	(t/年)	119,608.1	123,805.4	127,143.0	125,754.2	124,285.1
	(日平均)	(t/日)	327.7	339.2	347.4	344.5	340.5
脱水汚泥含水率		(%)	74.4	74.5	74.5	74.6	74.4
焼 却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	119,608.1	123,805.4	127,143.0	125,754.2	124,285.1
	(日平均)	(t/日)	327.7	339.2	347.4	344.5	340.5
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	580.20	616.07	496.45	636.51	588.41
	(日平均)	(t/日)	1.59	1.69	1.36	1.74	1.61
	焼却灰量	(t/年)	2,689.27	2,877.55	2,613.37	2,844.72	2,689.54
	(日平均)	(t/日)	7.37	7.88	7.14	7.79	7.37
	加湿灰量	(t/年)	1,540.74	1,915.75	2,127.86	61.53	3.44
(日平均)	(t/日)	4.22	5.25	5.81	0.17	0.01	
加湿灰含水率		(%)	38.1	34.9	36.3	37.3	34.7
焼却沈砂量		(t/年)	582.78	530.81	435.40	537.69	452.79
場 外 処 分	乾灰量	(t/年)	1,731.20	1,638.88	1,263.77	2,806.14	2,687.29
	加湿灰量	(t/年)	2,144.63	2,975.65	2,303.02	61.53	3.44
	焼却沈砂量	(t/年)	867.92	530.81	435.40	537.69	452.79
	計	(t/年)	4,743.75	5,145.34	4,002.19	3,405.36	3,143.52
(日平均)		(t/日)	13.00	14.10	10.93	9.33	8.61

* 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とスクリーンかすの合計量。

(2) 四之宮管理センター

ア 流入量の発生源別変化図

a 日平均流入下水道量（実績）

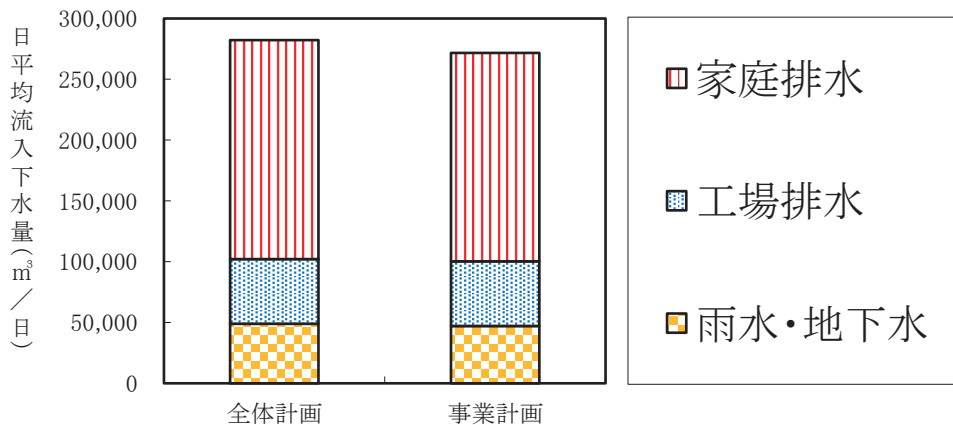


単位(m³/日)

項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水道量	家庭排水	114,420	115,140	115,750	117,590	116,650
	工場排水	41,110	41,120	41,020	41,960	41,530
	不明水	58,410	58,600	58,840	53,610	53,410
	計	213,940	214,860	215,610	213,160	211,590
	雨水量	18,490	20,350	20,960	16,010	20,610
合計		232,430	235,210	236,570	229,170	232,200

* 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

b 日平均流入下水道量（計画）

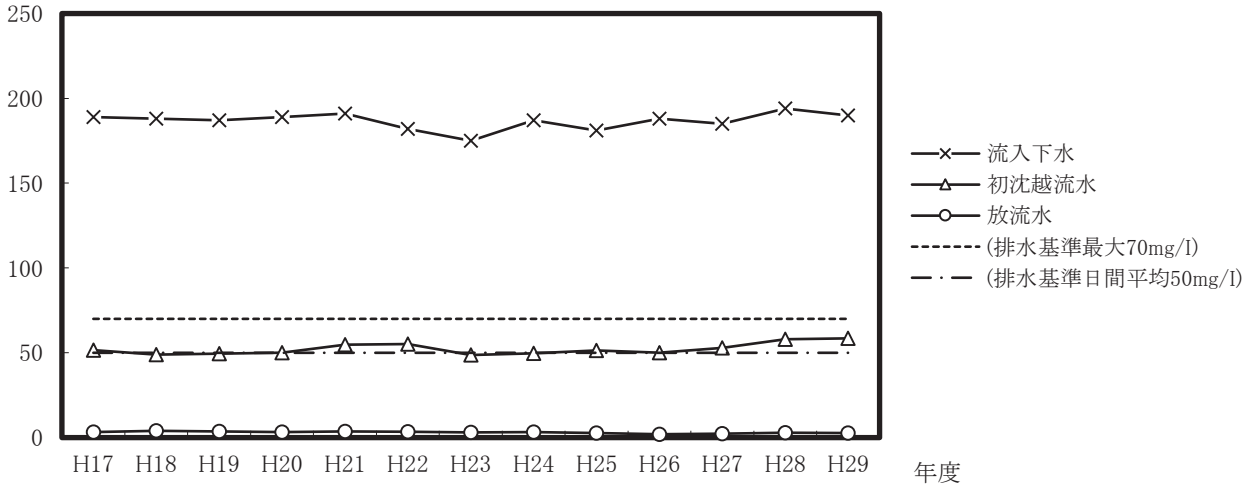


単位(m³/日)

項目		全体計画	事業計画
流入下水道量	家庭排水	180,148	171,227
	工場排水	53,205	53,219
	雨水・地下水	49,004	47,133
	計	282,357	271,579

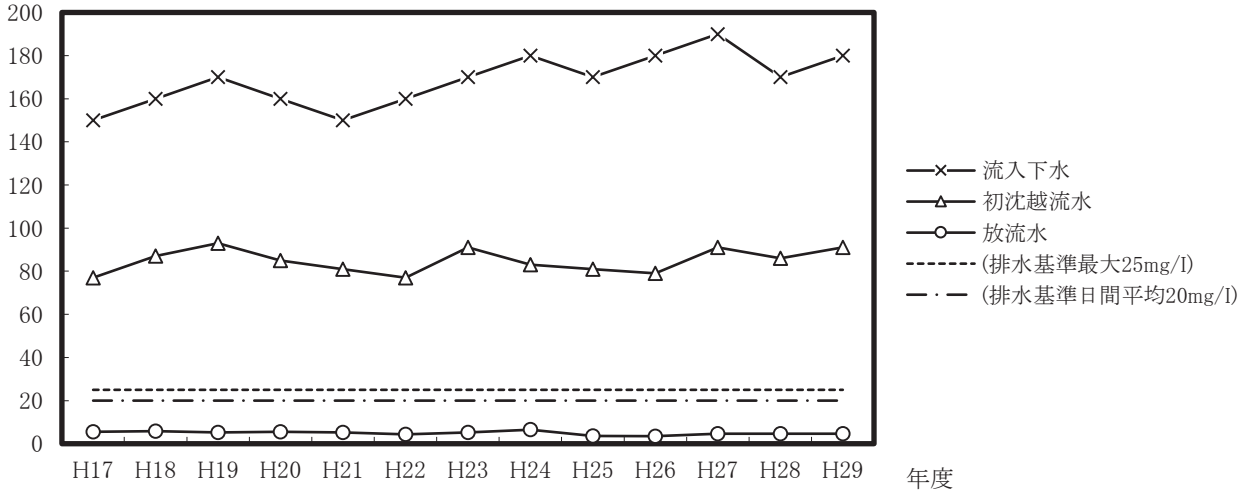
イ SS変化図(四之宮管理センター)

(mg/l)



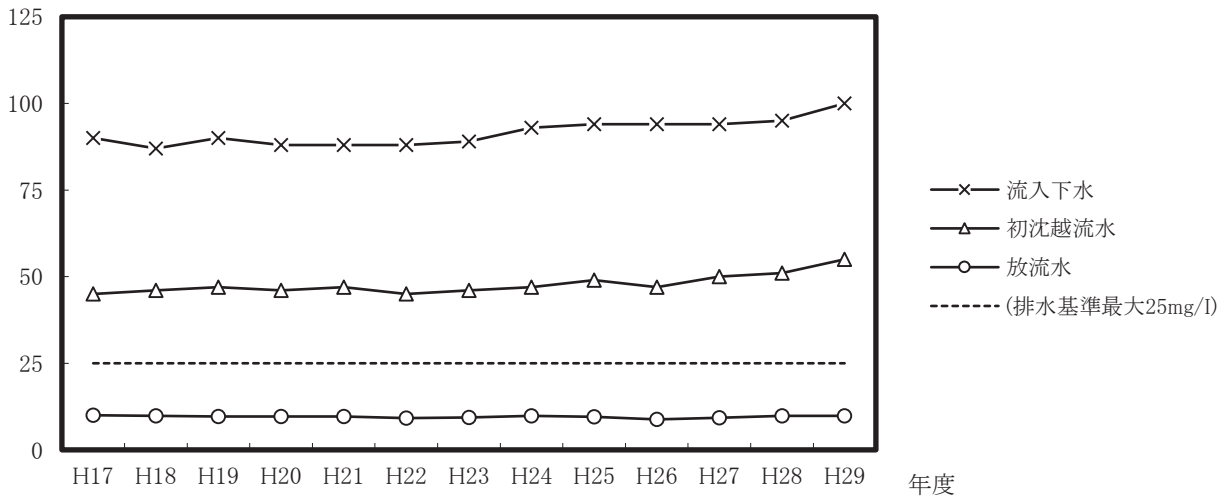
ウ BOD変化図(四之宮管理センター)

(mg/l)



エ COD変化図(四之宮管理センター)

(mg/l)



オ 汚泥処理処分状況(四之宮管理センター)

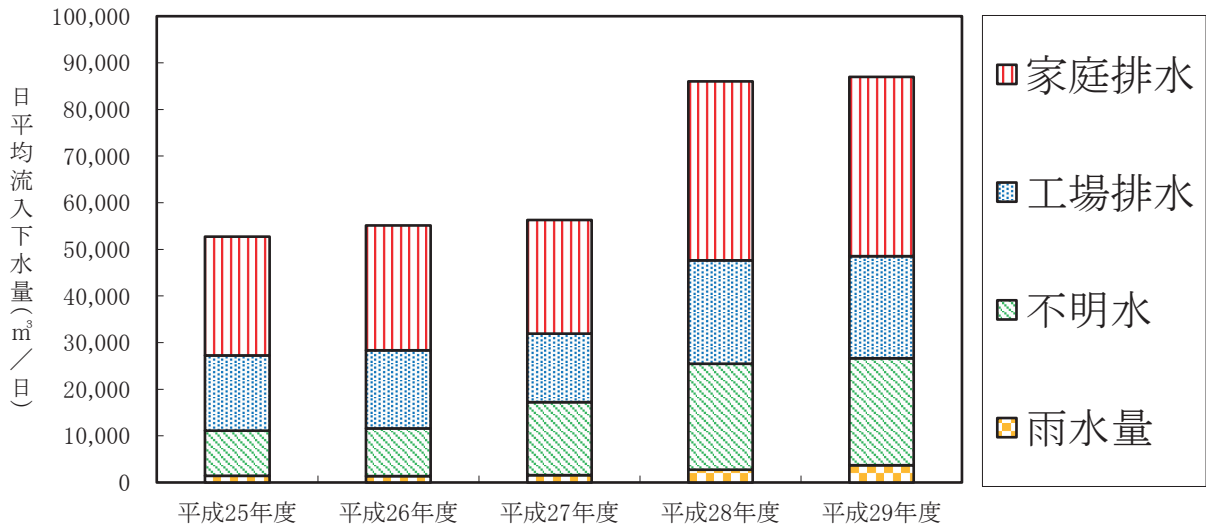
項目		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量		(m ³ /年)	84,835,130	85,850,000	86,585,050	83,647,270	84,753,740
(日平均)		(m ³ /日)	232,430	235,210	236,570	229,170	232,200
脱 水	脱水汚泥量	(t/年)	52,994.3	53,423.5	54,224.9	55,178.9	56,507.5
	(日平均)	(t/日)	145.2	146.4	148.2	151.2	154.8
	脱水汚泥含水率	(%)	75.8	76.0	75.9	76.2	76.0
焼 却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	52,994.3	53,423.5	54,224.9	55,178.9	56,507.5
	(日平均)	(t/日)	145.2	146.4	148.2	151.2	154.8
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	352.75	277.03	284.54	241.86	288.89
	(日平均)	(t/日)	0.97	0.76	0.78	0.66	0.79
	焼却灰量	(t/年)	1,476.73	1,566.70	1,555.97	1,360.62	1,515.53
	(日平均)	(t/日)	4.05	4.29	4.25	3.73	4.15
	加湿灰量	(t/年)	130.73	111.01	0.00	0.00	0.00
	(日平均)	(t/日)	0.36	0.30	0.00	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	31.7	30.9	-	-	-
	焼却沈砂量	(t/年)	336.40	273.83	189.45	156.37	157.51
場 外 処 分	乾灰量	(t/年)	1387.40	1490.02	1555.97	1360.62	1515.53
	加湿灰量	(t/年)	162.25	169.94	469.54	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	367.09	285.29	189.45	156.37	157.51
	計	(t/年)	1,916.74	1,945.25	2,214.96	1,516.99	1,673.04
	(日平均)	(t/日)	5.25	5.33	6.05	4.16	4.58

* 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とスクリーンかすの合計量。

(3) 酒匂管理センター

ア 流入量の発生源別変化図

a 日平均流入下水量（実績）

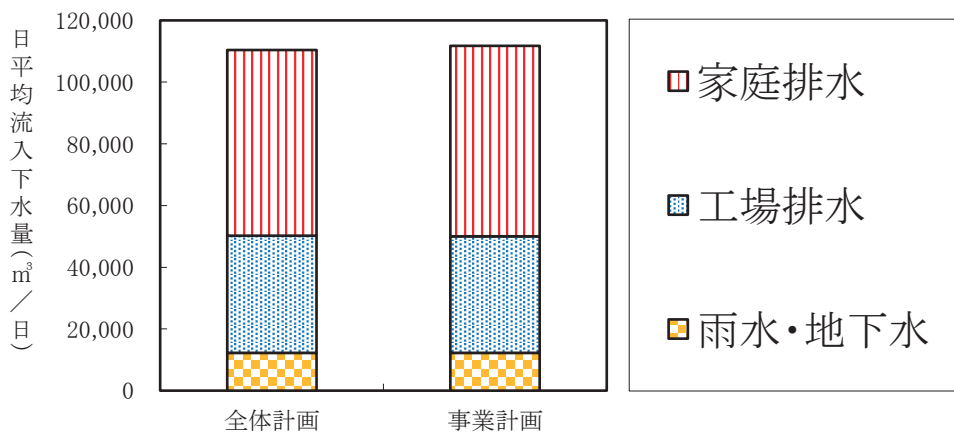


単位(m³/日)

項 目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量	家庭排水	25,470	26,750	24,340	38,380	38,490
	工場排水	16,100	16,780	14,700	22,160	21,900
	不明水	9,670	10,210	15,660	22,720	22,880
	計	51,240	53,740	54,700	83,260	83,270
	雨水量	1,460	1,360	1,570	2,730	3,720
合 計		52,700	55,100	56,270	85,990	86,990

* 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

b 日平均流入下水量（計画）

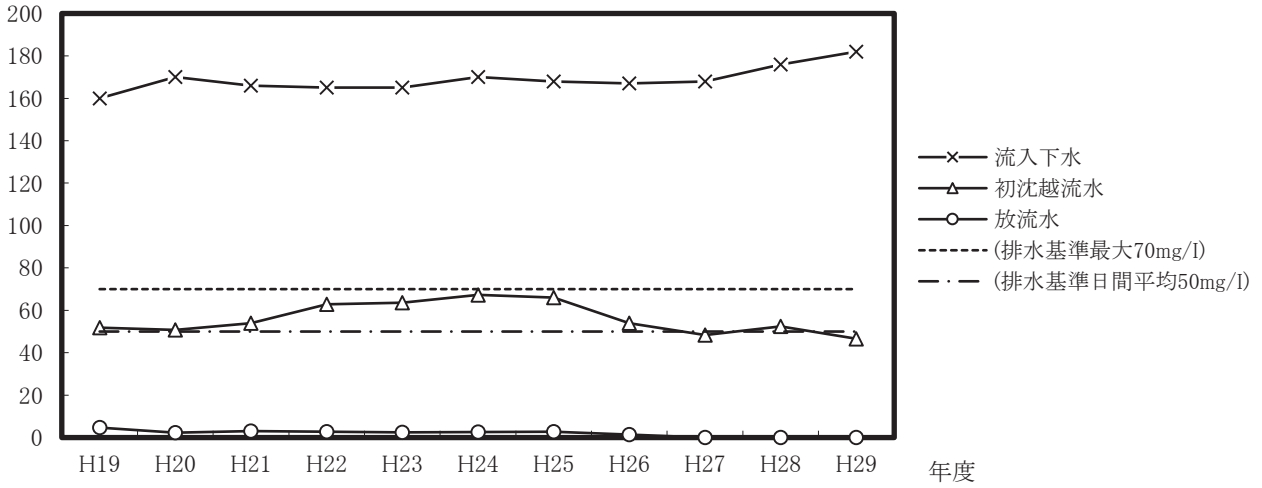


単位(m³/日)

項 目		全体計画	事業計画
流入下水量	家庭排水	60,138	61,711
	工場排水	37,956	37,740
	雨水・地下水	12,297	12,276
	計	110,391	111,727

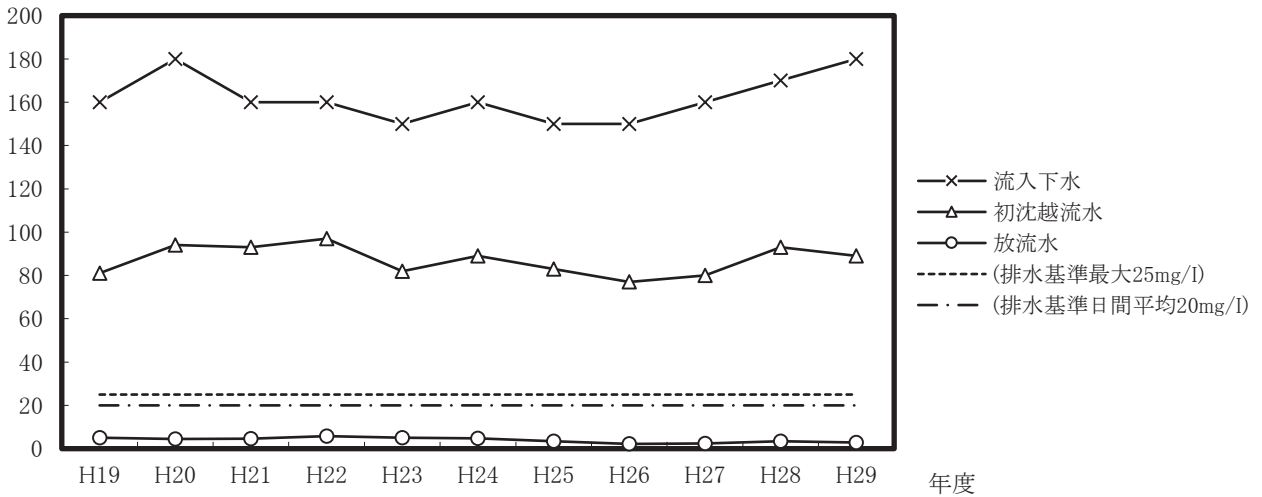
イ SS変化図(酒匂管理センター)

(mg/l)



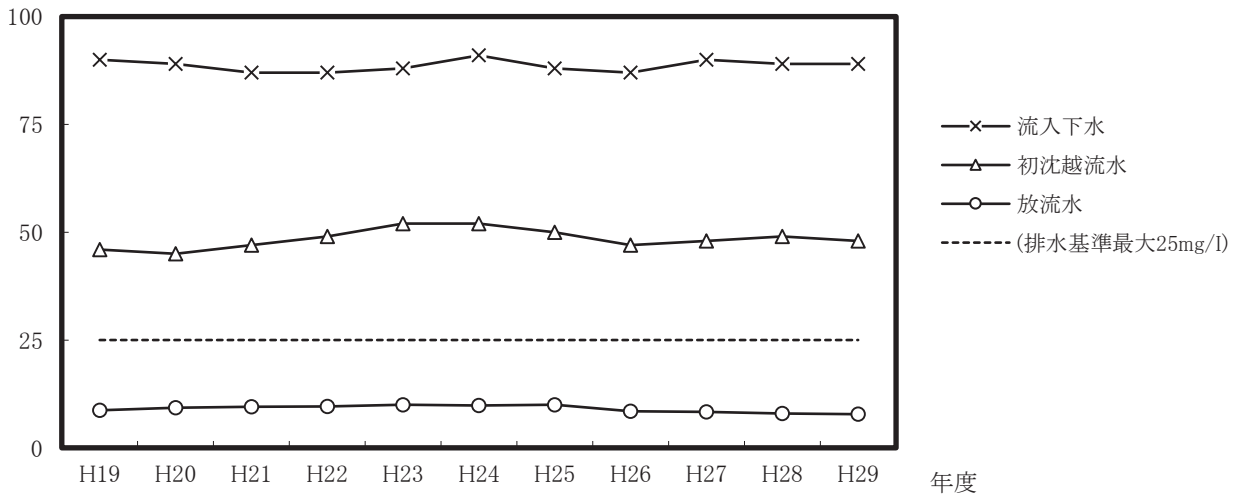
ウ BOD変化図(酒匂管理センター)

(mg/l)



エ COD変化図(酒匂管理センター)

(mg/l)



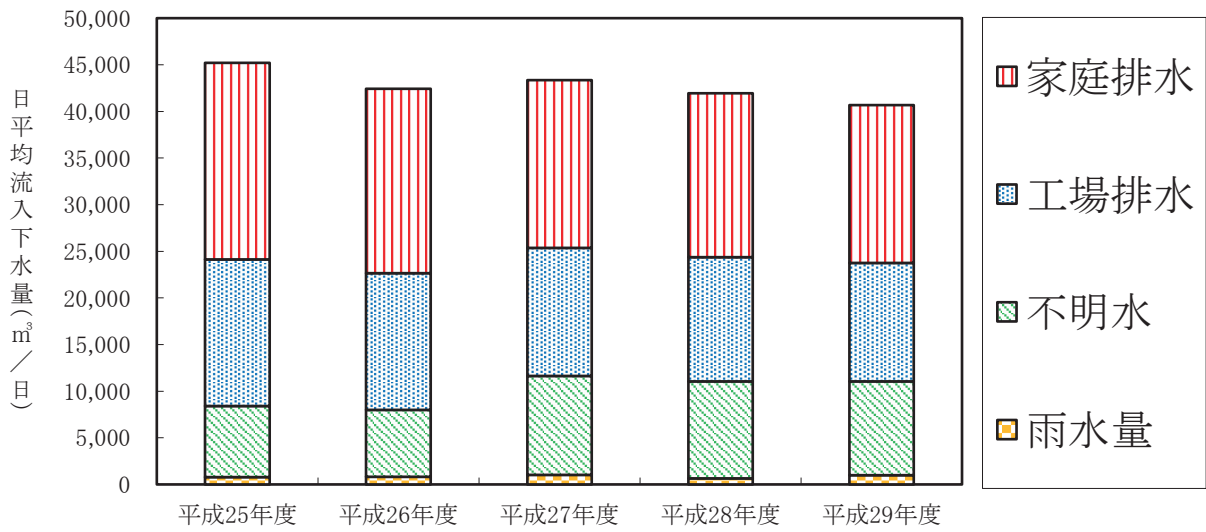
オ 汚泥処理処分状況(酒匂管理センター)

項目		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量		(m ³ /年)	19,235,430	20,110,160	20,594,180	31,386,370	31,749,730
		(日平均) (m ³ /日)	52,700	55,100	56,270	85,990	86,990
脱 水	脱水汚泥量	(t/年)	18,752.20	18,473.50	18,188.50	20,207.60	19,483.30
		(日平均) (t/日)	51.4	50.6	49.7	55.4	53.4
	脱水汚泥含水率	(%)	75.4	75.4	75.4	75.8	75.7
焼 却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	18,476.65	18,226.19	17,411.83	19,166.96	18,166.80
		(日平均) (t/日)	50.6	49.9	47.6	52.5	49.8
	焼却灰量	(t/年)	418.71	420.64	373.30	409.25	375.55
		(日平均) (t/日)	1.15	1.15	1.02	1.12	1.03
加 湿	加湿灰量	(t/年)	135.46	233.19	15.75	6.46	6.66
		(日平均) (t/日)	0.37	0.64	0.04	0.02	0.02
	加湿灰含水率	(%)	45.1	42.8	33.8	30.7	33.2
場 外 処 分	脱水汚泥	(t/年)	—	—	259.9	479.20	758.03
	乾灰量	(t/年)	344.34	287.36	362.88	404.77	371.10
	加湿灰量	(t/年)	135.46	233.19	15.75	6.46	6.66
	焼却沈砂量	(t/年)	16.32	14.30	17.25	18.24	26.41
	計	(t/年)	496.12	534.85	655.79	908.67	1162.20
	(日平均) (t/日)	1.36	1.47	1.79	2.49	3.18	

(4) 扇町管理センター

ア 流入量の発生源別変化図

a 日平均流入下水道量（実績）

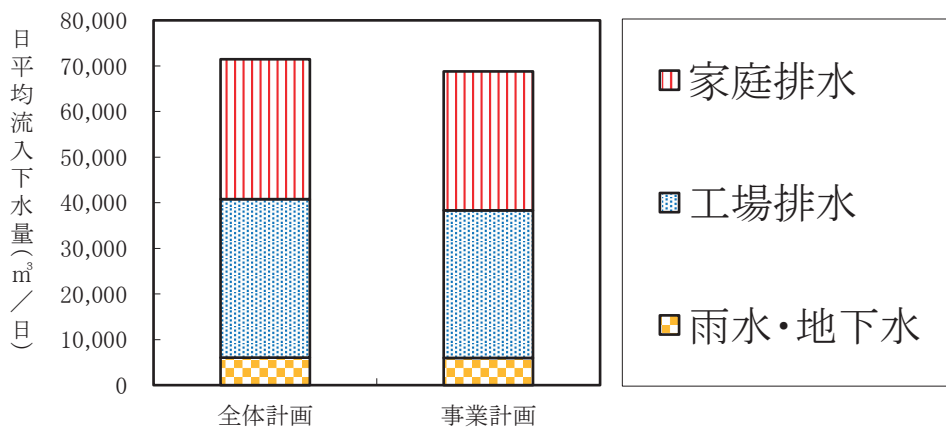


単位(m³/日)

項 目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水道量	家庭排水	21,090	19,780	18,000	17,590	16,910
	工場排水	15,740	14,650	13,740	13,320	12,690
	不明水	7,590	7,180	10,600	10,410	10,060
	計	44,420	41,610	42,340	41,320	39,660
	雨水量	800	820	1,020	640	1,000
合 計		45,220	42,430	43,360	41,960	40,660

* 家庭排水、工場排水、不明水は維持管理計画値の比率に基づき算出。

b 日平均流入下水道量（計画）

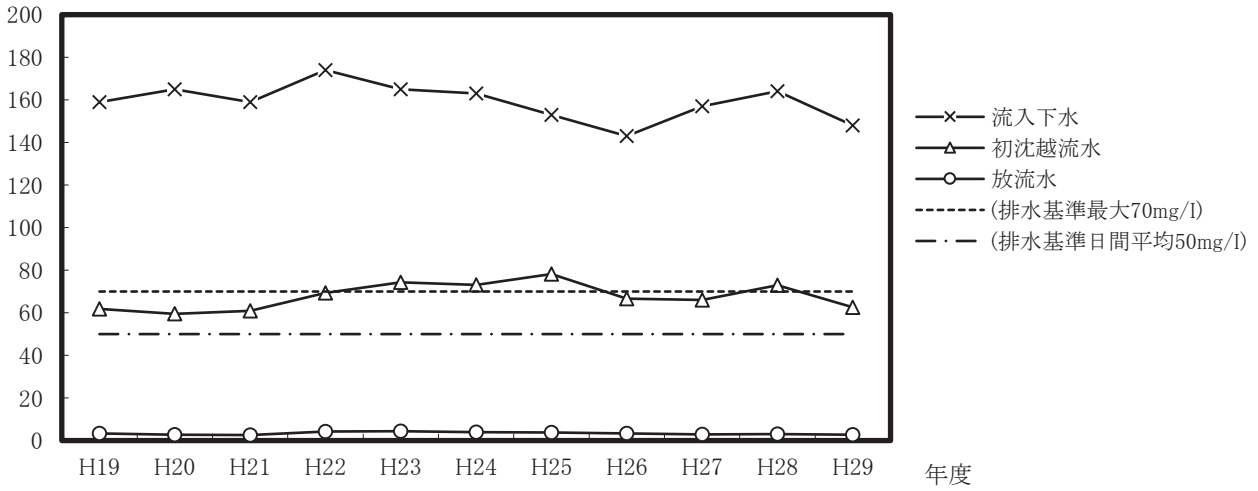


単位(m³/日)

項 目		全体計画	事業計画
流入下水道量	家庭排水	30,656	30,466
	工場排水	34,788	32,337
	雨水・地下水	6,021	5,982
	計	71,465	68,785

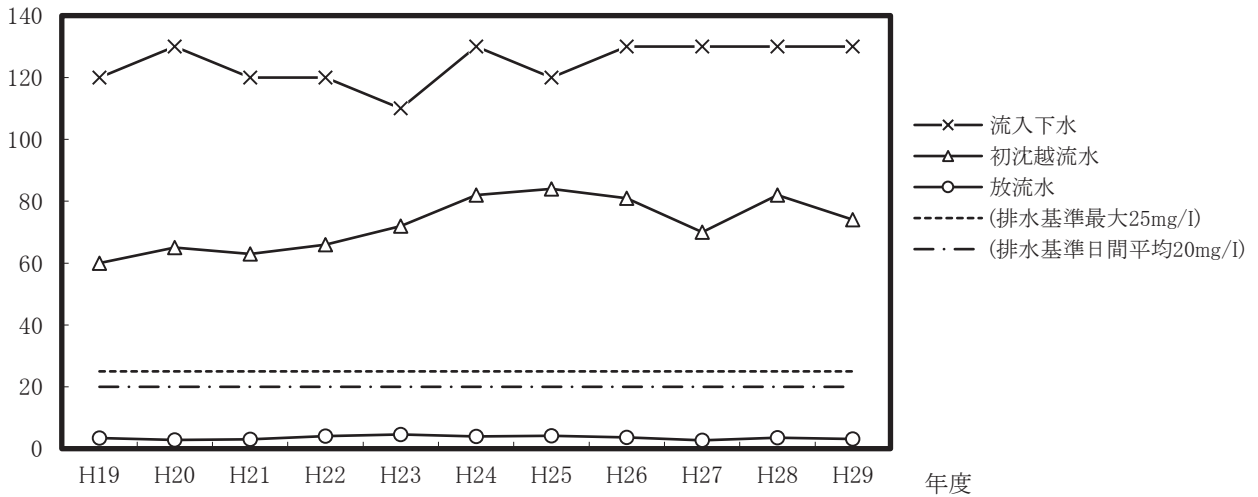
イ SS変化図(扇町管理センター)

(mg/l)



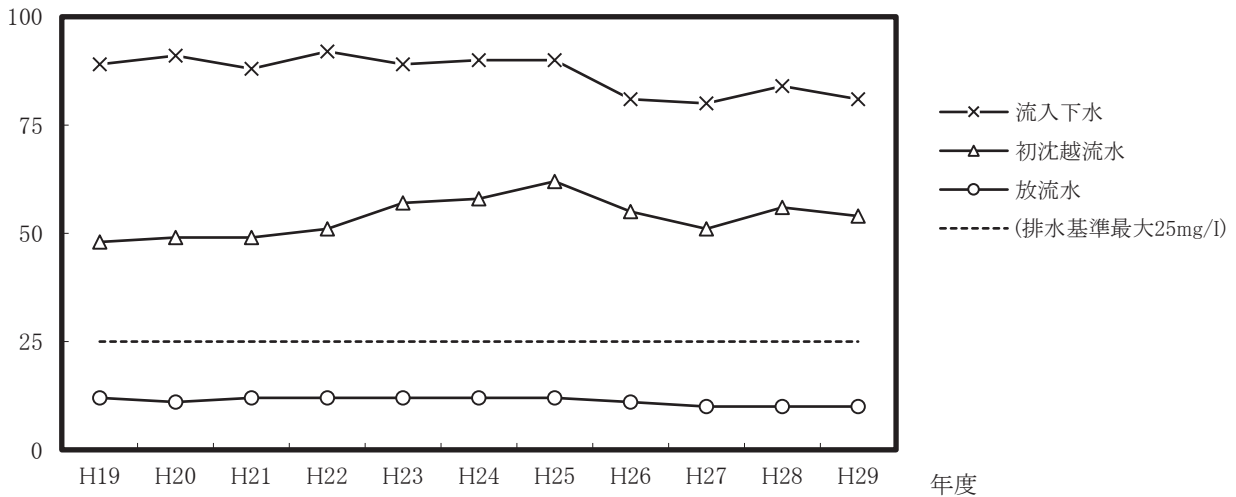
ウ BOD変化図(扇町管理センター)

(mg/l)



エ COD変化図(扇町管理センター)

(mg/l)



オ 汚泥処理処分状況(扇町管理センター)

項目		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流入下水量		(m ³ /年)	16,504,720	15,488,760	15,869,730	15,315,480	14,840,350
		(日平均) (m ³ /日)	45,220	42,430	43,360	41,960	40,660
脱 水	脱水汚泥量	(t/年)	9,636.1	8,947.7	9,035.9	9,041.7	8,438.9
		(日平均) (t/日)	26.4	24.5	24.7	24.8	23.1
	脱水汚泥含水率	(%)	77.4	77.4	76.4	76.6	76.1
焼 却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	9,911.7	9,195.0	9,552.7	9,603.1	8,997.4
		(日平均) (t/日)	27.2	25.2	25.2	26.3	24.7
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	51.67	36.15	48.83	52.48	50.20
		(日平均) (t/日)	0.14	0.10	0.13	0.14	0.14
	焼却灰量	(t/年)	204.50	210.33	217.25	209.35	185.80
		(日平均) (t/日)	0.56	0.58	0.59	0.57	0.51
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		(日平均) (t/日)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
加湿灰含水率	(%)	—	—	—	—	—	
焼却沈砂量	(t/年)	19.09	16.34	14.98	16.19	15.10	
場 外 処 分	乾灰量	(t/年)	204.50	210.33	217.25	209.35	185.80
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	4.94	10.35	5.75	2.96	6.43
	計	(t/年)	209.44	220.68	223.00	212.31	192.23
	(日平均) (t/日)	0.57	0.60	0.61	0.58	0.53	

* 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とスクリーンかすの合計量。

維持管理年報（第38号）

平成29年度版

監修 神奈川県

編集 公益財団法人神奈川県下水道公社

神奈川県平塚市四之宮四丁目19番1号

TEL 0463(55)7211

FAX 0463(55)7216